RICOH

IPSiO SP C810/C811

ハードウェアガイド

ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず本書の「安全上のご注意」をお読みください。

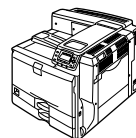
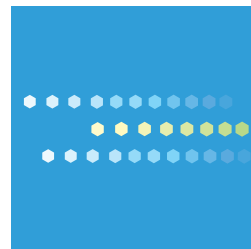
株式会社 リコー
東京都中央区銀座8-13-1 リコービル 〒104-8222
http://www.ricoh.co.jp/

IPSiO SP C810/C811 ハードウェアガイド

消耗品に関するお問い合わせ

弊社製品に関する消耗品は、お買い上げの販売店にご注文ください。
NetRICOH のホームページからもご購入できます。
http://www.netricoh.com/

故障・保守サービスに関するお問い合わせ

故障・保守サービスについては、サービス実施店または販売店にお問い合わせください。
修理範囲（サービスの内容）、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。
転居の際は、サービス実施店または販売店にご連絡ください。転居先の最寄りのサービス実施店、販売店をご紹介いたします。
http://www.ricoh.co.jp/support/repair/index.html

操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせ

操作方法や製品の仕様については、「お客様相談センター」にお問い合わせください。

0120 FreeDial **0120-000-475**
FAX 0120-479-417

- 受付時間：平日（月～金）9 時～ 18 時／土曜日 9 時～ 12 時、13 時～ 17 時　（祝祭日、弊社休業日を除く）
- 通話料は無料です。
- 音声ガイダンスに従い製品別の番号をプッシュトーンでお知らせください。トーン信号が出せない電話機の場合は、そのまましばらくお待ちいただきますとオペレーターに接続します。

※対応状況の確認と対応品質の向上のため、通話を録音させていただいております。
http://www.ricoh.co.jp/SOUDAN/index.html

最新ドライバーおよびユーティリティー情報

最新版のドライバーおよびユーティリティーをインターネットのリコーホームページから入手できます。

- インターネット / リコーホームページ：http://www.ricoh.co.jp/download/index.html

リコーは環境保全を経営の優先課題のひとつと考え、リサイクル推進にも注力しております。本製品には、新品と同一の当社品質基準に適合した、リサイクル部品を使用している場合があります。

JA　2007 年 11 月 G146-6607B

はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。

株式会社リコー

複製、印刷が禁止されているもの

- 本機を使って、何を複製、印刷してもよいとは限りません。法律により罰せられることもありますので、ご注意ください。
  1) 複製、印刷することが禁止されているもの
     (見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。)
     ・紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
     ・日本や外国の郵便切手、印紙
     (関係法律)
       ・紙幣類似証券取締法
       ・通貨及証券模造取締法
       ・郵便切手類模造等取締法
       ・印紙等模造取締法
       ・(刑法 第１４８条 第１６２条)
  2) 不正に複製、印刷することが禁止されているもの
     ・外国の紙幣、貨幣、銀行券
     ・株券、手形、小切手などの有価証券
     ・国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
     ・個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画
     (関係法律)
       ・刑法 第１４９条 第１５５条 第１５９条 第１６２条
       ・外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律
  3) 著作権法で保護されているもの
     著作権法により保護されている著作物(書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など)を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

* 画面の表示内容やイラストは機種、オプション、機能の設定によって異なります。

商標

- Microsoft®、Windows®、Windows NT®、MS-DOS®、Windows Server®、Windows Vista® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Apple、AppleTalk、EtherTalk、Macintosh、Mac OS、TrueType、Bonjour は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の登録商標または商標です。
- Bluetooth 商標は、Bluetooth SIG Inc. 所有の商標であり、ライセンスの下で株式会社リコーが使用しています。
- BMLinkS は、社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会の登録商標です。
- PictBridge は商標です。
- その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

* Windows 95 の製品名は、Microsoft® Windows® 95 です。
* Windows 98 の製品名は、Microsoft® Windows® 98 です。
* Windows Me の製品名は、Microsoft® Windows® Millennium Edition （Windows Me）です。
* Windows 2000 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows® 2000 Professional
  Microsoft® Windows® 2000 Server
  Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server
* Windows XP の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows® XP Professional
  Microsoft® Windows® XP Home Edition
  Microsoft® Windows® XP Media Center Edition
  Microsoft® Windows® XP Tablet PC Edition
* Windows Vista の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Vista® Ultimate
  Microsoft® Windows Vista® Business
  Microsoft® Windows Vista® Home Premium
  Microsoft® Windows Vista® Home Basic
  Microsoft® Windows Vista® Enterprise
* Windows Server 2003 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Server® 2003 Standard Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 Enterprise Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 Web Editon
  Microsoft® Windows Server® 2003 Datacenter Edtion
* Windows Server 2003 R2 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Enterprise Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Datacenter Edtion
* Windows NT 4.0 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0
  Microsoft® Windows NT® Server 4.0

BMLinkS について

- BMLinkS は、社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会（Japan Business Machine and Information System Industries Association<JBMIA>）が推進しているオフィス機器インターフェイスです。
- BMLinkS カードを装着した本機は、BMLinkS 認証を受けています。
- BMLinkS 標準仕様バージョンについては、BMLinkS のインストールガイドを参照してください。
- BMLinkS カードを装着した本機は、BMLinkS プリントサービスを実装しています。

重要

- 本機に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作をミスしたり本機に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。
- 本機の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本機の使用により生じた損害について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

おことわり

1. 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
2. 本製品（ハードウェア、ソフトウェア）および使用説明書（本書・付属説明書）を運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
3. 本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

目次

1. 各部の名称とはたらき

2. オプションを取り付ける

3. パソコンとの接続

4. インターフェース設定

5. 用紙のセット

6. 消耗品の交換

7. 清掃

8. 調整

9. 困ったときには

10. 紙づまりの対処

11. 付録

安全上のご注意

安全に関する注意事項を説明します。

表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠警告
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

表示の例

安全表示の例です。

	△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。
	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。 ⃠の中に具体的な禁止内容が描かれています。 （左図の場合は、“ 分解禁止 ” を表します）
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 ●の中に具体的な指示内容が描かれています。 （左図の場合は、“ アース線を必ず接続すること ” を表します）

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

⚠警告

・アース接続してください。アースが接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を電気工事業者に相談してください。
・アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを コンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

・本機の背面に表示の電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
・延長コードの使用は避けてください。
・電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。
・電源プラグの刃に金属などが触れると火災や感電の原因になります。

・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

・機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。
・電源コードが傷んだり、芯線の露出・断線などが見られる場合はサービス実施店に交換を依頼してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

・本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。
・この機械を改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、レーザー放射により失明の恐れがあります。

・万一、煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常状態が見られる場合は、すぐに電源スイッチ（機種によっては主電源スイッチを含みます）を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因になります。そしてサービス実施店に連絡してください。機械が故障したり不具合のまま使用し続けないでください。
・万一、金属、水、液体などの異物が機械内部に入った場合は、まず電源スイッチ（機種によっては主電源スイッチを含みます）を切り、電源プラグをコンセントから抜いてサービス実施店に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

- 機械の近くまたは内部で可燃性のスプレーや引火性溶剤などを使用しないでください。引火による火災や感電の原因になります。
- この機械の上や近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電の原因になります。

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

- 本機から微弱な電流がでています。ペースメーカーをご使用の方は異常を感じたら本機から離れてください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

⚠注意

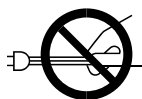
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

- プリンター本体は約 95kg あります。
- 機械を移動するときは、両側面の取っ手を 4 人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。

- 500 枚増設トレイは約 13.5kg あります。
- 500 枚増設トレイを移動させるときは､トレイの上にある金属部分をつかんで、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

- 給紙テーブル（オプション）を接続したまま移動する場合は、本体上部を無理に押さないでください。本体と給紙テーブルがはずれて、けがの原因になります。

- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。
- 連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いてください。

・機械を移動したらキャスター留めをするなど固定してください。動いたり、倒れたりして、けがの原因になります。

・電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

・狭い部屋で長時間連続してご使用になるときは、換気にご注意ください。

・ステープラーの針がついたままの用紙の再利用や銀紙、カーボン含有紙等の導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。

・電池は、間違ったタイプと交換した場合、爆発の危険があります。使用済みの電池は、取扱指示に従って処分してください。

・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

・レジストローラー周辺の清掃は、プリンターの電源が切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

・トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

・トナー（使用済みトナーを含む）が手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。

・トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

・トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

・紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
・衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

・トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。

・オプションの取り付け、取り外しは、プリンターの電源スイッチが切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

・使用済みのトナーは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。

・コントローラーボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。

・用紙交換の際、指はさみ、指のけがにご注意ください。

・SD メモリーカードは、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤って SD カードを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

・フィニッシャーのステープルユニットを引き出すとき、戻すときは、中綴じ排紙口に手を入れて操作しないでください。機械のすき間に指を挟み、けがの原因になります。

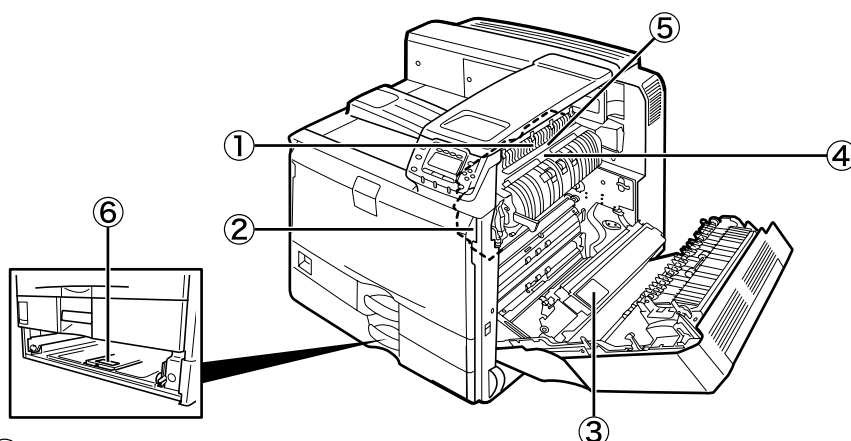
・年に一度くらいは内部の掃除をサービス実施店にご相談ください。この機械の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと火災や故障の原因になります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については販売店またはサービス実施店に相談してください。

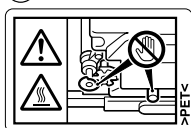
・電源プラグは年に 1 回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。

警告、注意のラベル位置について

本機には、下記に示す位置に安全にお使いいただくための、⚠警告、⚠注意のラベルまたは刻印があります。表示にしたがって安全にお使いください。

①

>PET<

ラベルで指定している部分には触れないでください。機械内部には高温の部分があります。紙づまりの処置の際は注意してください。

②

ラベルで指定している部分には触れないでください。機械内部には高温の部分があります。紙づまりの処置の際は注意してください。

③

ラベルで指定している部分には触れないでください。機械内部には高温の部分があります。紙づまりの処置の際は注意してください。

④

CAUTION ACHTUNG ATTENTION ATTENZIONE PRECAUCIÓN
注意高温 高溫注意 고온주의 高温注意

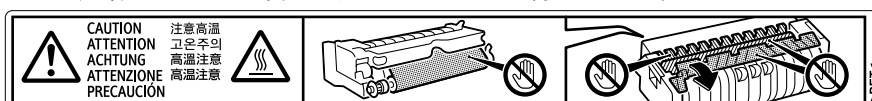
機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間をおいて定着ユニットの温度が十分に下がるまでお待ちください。

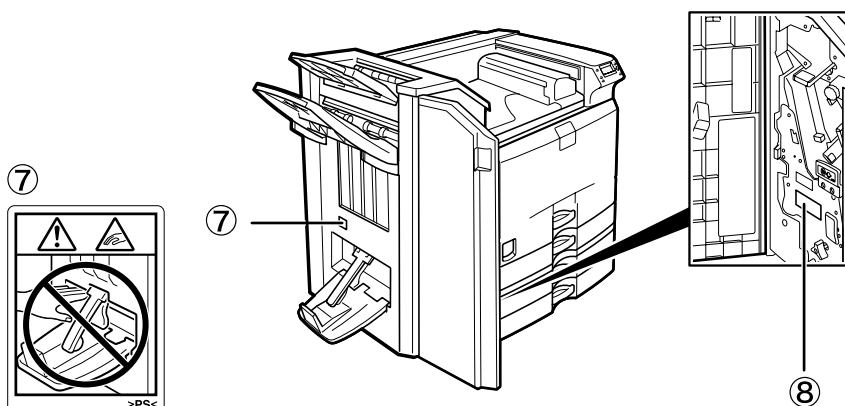
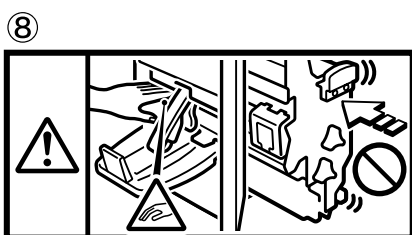
⑤

CAUTION 注意高温
ATTENTION 고온주의
ACHTUNG 高溫注意
ATTENZIONE 高温注意
PRECAUCIÓN

ラベルで指定している部分には触れないでください。機械内部には高温の部分があります。紙づまりの処置の際は注意してください。

⑥

CAUTION ATTENTION ACHTUNG
ATTENZIONE PRECAUCIÓN 注意 주의

機械内部には高温の部分があります。このラベルが貼ってある部分には触れないでください。
やけど（けが）の原因になります。

ASZ241S

フィニッシャーのステープルユニットを引き出すとき、戻すときや、紙づまりの処置のときは、中綴じ排紙口に手を入れて操作しないでください。機械のすき間に指を挟み、けがの原因になります。また、機械動作中は、中綴じ排紙口に触れないようご注意ください。けがの原因になります。

フィニッシャーのステープルユニットを引き出すとき、戻すときや、紙づまりの処置のときは、中綴じ排紙口に手を入れて操作しないでください。機械のすき間に指を挟み、けがの原因になります。また、機械動作中は、中綴じ排紙口に触れないようご注意ください。けがの原因になります。

ASZ242S

エネルギースタープログラム

エネルギースタープログラムについて説明します。

国際エネルギースタープログラム

国際エネルギースタープログラムは、コンピューターをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピューター、ディスプレイ、プリンター、ファクシミリ、複写機、スキャナー、複合機のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマークは参加各国の間で統一されています。

♦ 低電力機能

- 本機には、低電力機能として「省エネモード」が搭載されています。一定時間本機を操作しない時間が続いたとき、自動的に電力の消費量が低く抑えられます。省エネモードは、パソコンから印刷の指示をするか、操作部のキーを押すと解除されます。
- 省エネモードへの移行時間は、システム設定メニューで変更します。システム設定の変更のしかたは、『ソフトウェアガイド』「システム設定メニュー」を参照してください。

♦ 機能の仕様

- IPSiO SP C810

低電力機能	消費電力	5.8W
	省エネモードへの移行時間	5 分
	復帰時間	29 秒以下

- IPSiO SP C811

低電力機能	消費電力	19.3W
	省エネモードへの移行時間	5 分
	復帰時間	29 秒以下

再生紙

環境に与える負荷の少ない再生紙の使用をお勧めしています。推奨紙などは販売担当者にご相談ください。

使用説明書について

本機を使用するためにお読みいただく使用説明書と内容は以下のとおりです。

使用説明書の分冊構成

お使いになる目的に応じて、必要な使用説明書をお読みください。

♦ **かんたんセットアップ**

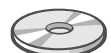
本機に同梱されています。プリンターを梱包箱から取り出し、パソコンと接続、プリンタードライバーをインストールするまでの手順を説明しています。

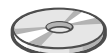
♦ **クイックガイド**

本機に同梱されています。困ったときの対処方法や、消耗品の交換などについて説明しています。困ったときにすばやく対処できるよう、プリンターの近くに常備しておいてください。

♦ **ハードウェアガイド（本書）**

本機に同梱されています。オプションの接続方法や用紙に関する情報、消耗品の交換手順、印刷がはじまらないとき・思いどおりに印刷できないときの解決方法、紙づまりの処置など、本機を使用する上で重要な情報がまとめられています。必要に応じてご活用ください。

♦ **ソフトウェアガイド**

付属の CD-ROM に、Web ブラウザーでお読みいただく HTML 形式の電子マニュアルが収録されています。プリンタードライバーのインストール手順や設定方法を説明しています。使用しているパソコンに対応する部分をお読みください。

♦ **セキュリティガイド**

付属の CD-ROM に、PDF 形式の電子マニュアルが収録されています。管理者向けの説明書です。本機を不正な使用やデータの改ざんといった脅威から守るための方法、各管理者の設定方法、ユーザー認証の設定方法などについて説明しています。セキュリティ強化機能や認証の設定を行う前に必ずお読みください。

補足

- PDF形式の使用説明書を表示するには、Adobe Acrobat Reader/Adobe Readerが必要です。

マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

⚠警告

※安全上のご注意についての説明です。
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

⚠注意

※安全上のご注意についての説明です。
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

参照

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。
各タイトルの一番最後に記載しています。

［　］

キーとボタンの名称を示します。

『　』

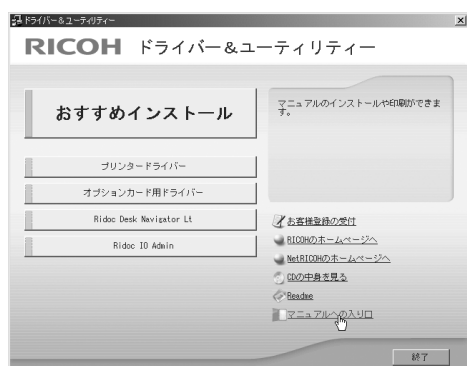
本書以外の分冊名称を示します。

使用説明書のインストール

付属の CD-ROM には、HTML 形式の使用説明書が収録されています。ご利用になる場合は、使用説明書をインストールしてください。

重要

- インストールするために必要な条件は以下のとおりです。
  - OS が Windows 95/98/Me、Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2 または WindowsNT4.0 である
  - ディスプレイの表示解像度（デスクトップ領域）が 800×600 ピクセル以上である
- 推奨ブラウザは以下のとおりです。
  - Microsoft Internet Explorer 4.01 SP2 以降
  - Netscape 6.2 以降
- Internet Explorer 3.02 以上または Netscape Navigator 4.05 以上をお使いの場合は、バージョンの低いブラウザ向けに簡素化したマニュアルが表示されます。
- Macintosh をご利用の方でも、HTML 形式のマニュアルを開くことができます。

1 ［マニュアルへの入り口］をクリックします。

2 ［マニュアルをインストールする］をクリックします。

3 画面の指示に従ってインストールをします。

4 インストールが完了したら、［終了］をクリックします。

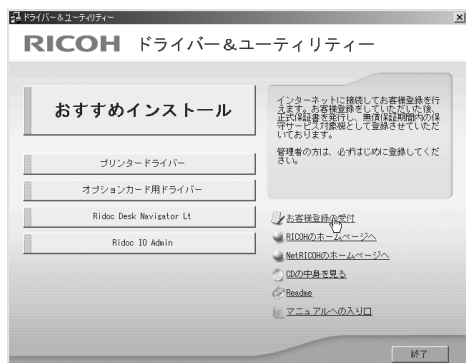
5 最初の画面で［終了］をクリックします。

補足

- マニュアルは通常用と簡易表示用の 2 種類を収録しています。使用環境に合わせてお選びください。
- インストールがうまくできないときは、CD-ROM の「MANUAL」フォルダをすべてローカルディスクにコピーして、「Setup.exe」を実行します。
- インストールした使用説明書を削除する場合は、Windows の [スタート] から [プログラム] をクリックし、[お使いの機種名] からアンインストールを実行してください。
- 推奨外の Web ブラウザーをお使いの場合で、簡素化したマニュアルが自動的に表示されないときは、CD-ROM の「MANUAL」→「DATA」→「LANG」→「JA」→「(分冊名)」→「unv」フォルダ内にある、「index.htm」を開いてください。

お客様登録

インターネットに接続してお客様登録を行えます。お客様登録をしていただくことにより、正式保証書を発行し、無償保障期間の保守サービス対象機として登録させていただきます。

1 ［お客様登録の受付］をクリックします。

ご使用のブラウザが起動し、お客様登録のページが表示されます。

2 ページ内の指示に従って登録します。

3 登録終了後、Web ブラウザーを終了します。

4 最初の画面で［終了］をクリックします。

これでお客様登録は終了です。

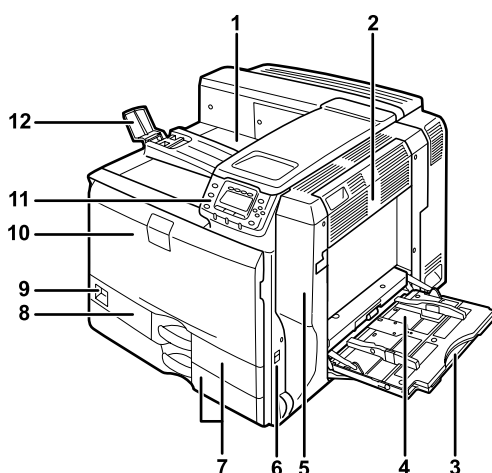
補足

- インターネットに接続している場合にご利用できます。
- お客様登録はがきをご返送いただきましても、同様の保証内容となります。

1. 各部の名称とはたらき

プリンターの各部の名称とはたらきについて説明します。

全体

プリンター前面・右側面の各部の名称とはたらきに関する説明です。

1 本体トレイ
印刷された用紙が、印刷面を下にして排紙されます。

2 右上カバー
つまった用紙を取り除くときに開けます。

3 延長トレイ
A４▱よりも大きい用紙を手差しトレイにセットするときは延長トレイを引き出します。
セットできる用紙サイズと種類については、P.113 「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。

4 手差しトレイ（マルチ）
用紙をセットします。普通紙で最大 100 枚までセットできます。

5 右カバー
つまった用紙を取り除くときに開けます。

6 取っ手
本体を持ち上げるときに引き出します。

7 給紙トレイ［トレイ 1］、［トレイ 2］
用紙をセットします。それぞれ、普通紙で最大 550 枚までセットできます。

8 左前カバー

廃トナーボトルを交換するときに開けます。廃トナーボトルには、印刷時に排出されるトナーが回収されます。

“廃トナーボトル満杯” のメッセージが表示されたら交換します。

1

9 電源スイッチ

プリンターの電源を On ／ Off の状態にします。

10 前カバー

トナーや感光体ドラムユニットを交換するときに開けます。

11 操作部

キーを押してプリンターを操作したり、ディスプレイで動作状態を確認します。

12 エンドフェンス

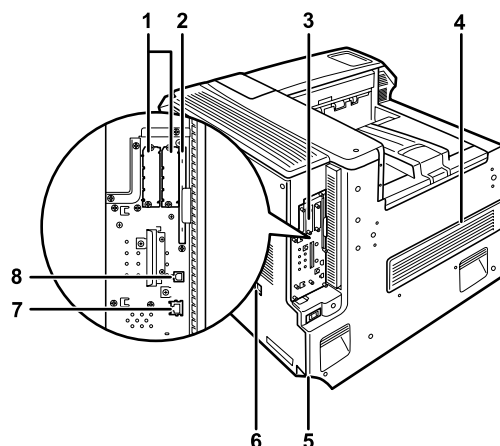
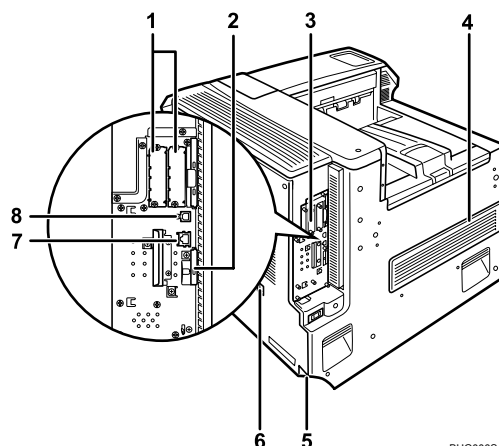
A3より大きなサイズの用紙に印刷するときに起こします。

参照

・P.113 「使用できる用紙の種類とサイズ」

背面

プリンター背面の各部の名称とはたらきに関する説明です。

IPSiO SP C810

IPSiO SP C811

1 拡張インターフェースボード取り付け部

拡張インターフェースボードを取り付けることができます。
左側のスロットには、拡張ギガビットイーサネットボード、拡張無線 LAN ボード、ワイヤレスインターフェースボード、拡張 1284 ボードを取り付けます。
右側のスロットには、USB ホストボードを取り付けます。

2 拡張カード用スロット

拡張エミュレーションカードや暗号化カードを取り付けます。

3 コントローラーボード

SDRAM モジュールやアカウント拡張モジュール、拡張 HDD を取り付けるときに、このボードを引き出します。

補足

- IPSiO SP C811 には、HDD が標準で装備されています。

4 吸気口

機械内部の熱を抑えるために空気を取り入れます。物を立て掛けたりして、吸気口をふさがないでください。機械内部の温度が上昇すると故障の原因になります。

5 本体電源コネクター

プリンター本体の電源ケーブルを接続します。電源ケーブルの片方は、コンセントに差し込みます。

6 除湿ヒータースイッチ

湿度が高く給紙トレイの用紙が吸湿すると、適正な印刷品質が得られないことがあります。除湿ヒーターはこれを防止します。湿度が高いときはスイッチを「On」にします。

7 イーサネットポート

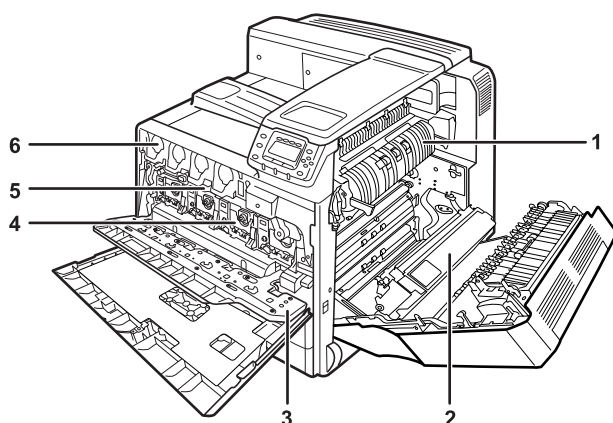
プリンターとネットワークを接続するイーサネットケーブルを接続します。

8 USB ポート

プリンターとパソコンを接続する USB ケーブルを接続します。

内部

プリンター内部の各部の名称とはたらきに関する説明です。

1

1 定着ユニット
“定着ユニットの交換時期です”または“定着ユニット交換時期”のメッセージが表示されたら交換します。定着ユニットの交換については、サービス実施店に連絡してください。

2 転写ローラー
“定着ユニットの交換時期です”または“定着ユニット交換時期”のメッセージが表示されたら交換します。転写ローラーの交換については、サービス実施店に連絡してください。
転写ローラーは定着ユニットと同時期に交換します。

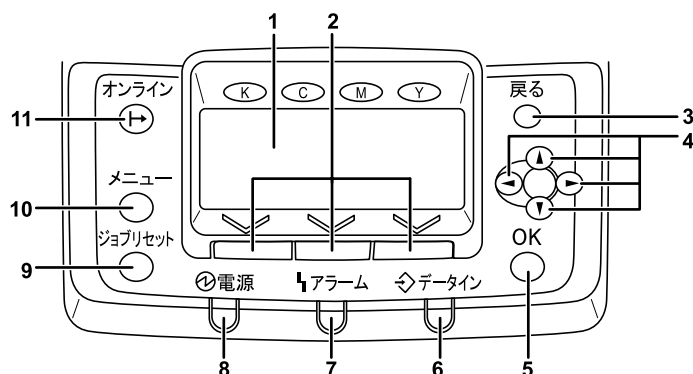
3 中カバー
感光体ドラムユニットを交換するときに開けます。

4 感光体ドラムユニット
ブラック用の感光体ドラムユニットが 1 本、カラー用の感光体ドラムユニットが 3 本セットされています。以下のメッセージが表示されたら交換します。
・“ ブラック感光体ユニットの交換時期 ”
・“ ブラック感光体ユニット交換時期 ”
・“ ブラック感光体ユニットもうすぐ交換 ”
・“ カラー感光体ユニット交換時期 ”
・“ カラー感光体ユニットの交換時期 ”
・“ カラー感光体ユニットもうすぐ交換 ”

5 中間転写ユニット
“中間転写ユニットの交換時期です”または“中間転写ユニット交換時期”のメッセージが表示されたら交換します。中間転写ユニットの交換については、サービス実施店に連絡してください。

6 トナー
本体左側から、ブラック（K）、イエロー（Y）、シアン（C）、マゼンタ（M）トナーがセットされています。
操作部に“トナーがなくなりました”または“トナー補給 <K, C, M, Y>”のメッセージが表示されたら交換します。

操作部

プリンター操作部の各部の名称とはたらきに関する説明です。

1 画面

プリンターの状態やエラーメッセージが表示されます。
省エネモードに移行すると、バックライトが消灯します。省エネモードの設定については、『ソフトウェアガイド』「システム設定メニュー」を参照してください。

2 選択キー

画面下部に表示された項目を選ぶときに押します。

3 ［戻る］キー

設定を有効にせずに上位の階層に戻るとき、メニューから通常の表示に戻るときに使用します。

4 スクロールキー

カーソルを上下左右に移動させたり、設定値を増減させるときに使用します。
本書で [▲] [▼] [◀] [▶] と表記されているときは、同方向のスクロールキーを押します。

5 ［OK］キー

設定や設定値を確定させるとき、または下位の階層に移動するときに使用します。

6 データインランプ

パソコンから送られたデータを受信しているときに点滅します。印刷待ちのデータがあるときは点灯します。

7 アラームランプ

エラーが発生しているときに点灯します。ディスプレイでエラーの内容を確認して対処してください。

8 電源ランプ

電源スイッチが「On」のときに点灯します。電源スイッチを「Off」にするか、プリンターが省エネモードのときは消灯します。

9 ［ジョブリセット］キー

印刷中または受信中のデータを取り消すときに使用します。

10 ［メニュー］キー

操作部で行うプリンターに関するすべての設定は、このボタンを押してメニュー内部で行います。

11 オンラインランプ／［オンライン］キー

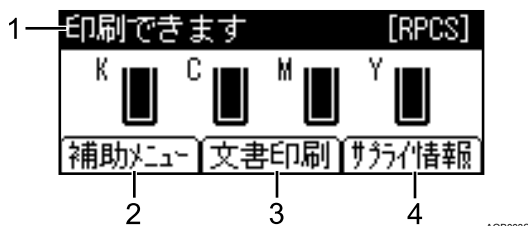
プリンターが「オンライン状態」か「オフライン状態」かを示し、キーを押すことでオンラインとオフラインを切り替えることができます。
「オンライン状態」はパソコンからのデータを受信できる状態で、ランプが点灯します。
「オフライン状態」はパソコンからデータを受信できない状態で、ランプが消灯します。
各種の設定中に［オンライン］キーを押すと、通常の画面に戻ります。

画面

画面には操作の状態、メッセージや機能のメニューが表示されます。
選択項目が選択、または指定されたときは、白黒反転表示されます。

重要

・画面には触れないでください。

工場出荷時の設定では、電源を入れたときに以下の待機画面が表示されます。

1 ステータスメッセージ
プリンターの状態やメッセージが表示されます。

2 [補助メニュー]
左の選択キーを押すと、以下のメニューが表示されます。
- 強制排紙
- エラー履歴表示
- 給紙トレイ
- エミュレーション呼び出し
- 印刷条件
- 印刷部数
- プログラム登録 / 消去

3 [文書印刷]
真ん中の選択キーを押すと、[文書印刷] メニューが表示されます。試し印刷文書、機密印刷文書、保存文書、保留文書を確認・印刷することができます。

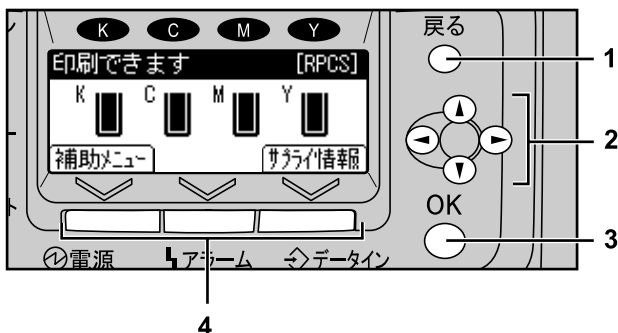
4 [サプライ情報]
右の選択キーを押すと、トナー、用紙、感光体ドラムユニット、廃トナーボトルの残量や交換時期を確認できます。

補足

- 工場出荷時の設定では、待機画面にトナー残量を表示する設定になっています。トナー残量表示をオフにするときは、[調整 / 管理] メニューの [一般管理]⇒[サプライ残量表示] で [表示しない] を選択してください。
- [文書印刷] メニューは、プリンターに HDD が装備されているときに表示されます。
- 画面が暗くて見づらいときは、画面の明るさを調整してください。[調整 / 管理] メニューの [一般管理]⇒[画面コントラスト調整] で画面の明るさを調整できます。

1

表示画面とキー操作について

表示された画面とキー操作について説明します。

1 ［戻る］キー
操作を取り消すときや前の画面に戻るときに押します。

2 スクロールキー
カーソルを上下左右に移動します。
本書で[▲][▼][▶][◀]と表記されているときは、同方向のスクロールキーを押します。

3 ［OK］キー
画面上の機能を設定したり、選択項目を確定するときに押します。

4 選択キー
画面下部に表示された項目を選ぶときに押します。
本文中で「［補助メニュー］を押します。」と説明されているときは、左の選択キーを押します。

2. オプションを取り付ける

オプションの取り付け方について説明します。

オプションの構成

オプションを取り付けると、プリンターの性能をさらに高め、機能を拡張することができます。各オプションについては、P.273「関連商品一覧」を参照してください。

⚠注意

・オプションの取り付け、取り外しは、プリンターの電源スイッチが切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

♦ オプションリスト

本機に用意されている、おもなオプションは以下のとおりです。

★重要

・お使いの機種によって用意されているオプションが一部異なります。よくお確かめの上ご使用ください。

オプションの名称	使用できる機種名
500 枚増設トレイ C810	IPSiO SP C810/IPSiO SP C811
1000 枚給紙テーブル C810	IPSiO SP C810/IPSiO SP C811
2000 枚給紙テーブル C810	IPSiO SP C810/IPSiO SP C811
小サイズ用紙対応カセット C810	IPSiO SP C810/IPSiO SP C811
専用テーブル C810	IPSiO SP C810/IPSiO SP C811
専用キャスター C810	IPSiO SP C810/IPSiO SP C811
SDRAM モジュール VI 128MB/ SDRAM モジュール VI 256MB	IPSiO SP C810
SDRAM モジュール VII 128MB/ SDRAM モジュール VII 256MB	IPSiO SP C811
アカウント拡張モジュールタイプ G	IPSiO SP C810/IPSiO SP C811
拡張 HDD タイプ H	IPSiO SP C810 ⬇補足 IPSiO SP C811 には、HDD が標準で装備されています。
1Giga イーサネットボードタイプ B	IPSiO SP C810/IPSiO SP C811

2

オプションの名称	使用できる機種名
拡張 USB ホスト I/F ボードタイプ 2	IPSiO SP C810/IPSiO SP C811
拡張無線 LAN ボードタイプ I	IPSiO SP C810/IPSiO SP C811
ワイヤレスインターフェースボードタイプ BT7	IPSiO SP C810/IPSiO SP C811
拡張 1284 ボードタイプ A	IPSiO SP C810/IPSiO SP C811
IPSiO PS3 カード C810	IPSiO SP C810
IPSiO PS3 カード C811	IPSiO SP C811
IPSiO マルチエミュレーションカード C810	IPSiO SP C810
IPSiO マルチエミュレーションカード C811	IPSiO SP C811
IPSiO PDF ダイレクトプリントカード C810	IPSiO SP C810
IPSiO PDF ダイレクトプリントカード C811	IPSiO SP C811
BMLinkS カードタイプ F	IPSiO SP C810
BMLinkS カードタイプ G	IPSiO SP C811
デジタルカメラ接続カードタイプ B	IPSiO SP C810
デジタルカメラ接続カードタイプ C	IPSiO SP C811
IPSiO セキュリティーカードタイプ A	IPSiO SP C810
IPSiO セキュリティーカードタイプ B	IPSiO SP C811
IPSiO 保存用カードタイプ A	IPSiO SP C810 補足 IPSiO SP C811 には、保存用カードで拡張される機能が標準で装備されています。

以下のオプションの取り付けは、サービス実施店にお問い合わせください。

オプションの名称	使用できる機種名
排紙中継ユニット C810	IPSiO SP C810/IPSiO SP C811
1000 枚中綴じフィニッシャー C810	IPSiO SP C810/IPSiO SP C811
1000 枚中綴じフィニッシャー用 2 穴パンチユニット C810	IPSiO SP C810/IPSiO SP C811
3000 枚フィニッシャー C810	IPSiO SP C810/IPSiO SP C811
4 ビンプリントポスト C810	IPSiO SP C810/IPSiO SP C811

参照

• P.273 「関連商品一覧」

オプション取り付けの流れ

本体に複数のオプションを取り付ける場合は、以下の順に取り付けることをおすすめします。

1 500 枚増設トレイを取り付ける。

500 枚増設トレイは、1000 枚給紙テーブル、専用テーブル、または専用キャスターのいずれかと組み合わせて使用できます。他のオプションと組み合わせて使用する場合は、500 枚増設トレイを他のオプションにセットしてから本体に取り付けてください。

2 1000 枚給紙テーブル／ 2000 枚給紙テーブル／専用テーブル／専用キャスターを取り付ける。

1000 枚給紙テーブル、2000 枚給紙テーブル、専用テーブル、専用キャスターのうち、どれか一つを取り付けられます。

3 小サイズ用紙対応カセットを取り付ける。

本体給紙トレイ［トレイ 2］、または 500 枚増設トレイ、1000 枚給紙テーブルのトレイと入れ替えて使用します。

4 SDRAM モジュールを取り付ける。

コントローラーボード内のスロットに増設メモリを取り付けます。増設メモリは、128M バイトと 256M バイトの 2 種類があります。

5 アカウント拡張モジュールを取り付ける。

コントローラーボード内のアカウント拡張モジュール用スロットに取り付けます。

6 拡張 HDD を取り付ける。

コントローラーボード内の装着スペースに拡張 HDD を取り付けます。

補足

- IPSiO SP C811 には、HDD が標準で装備されています。

7 拡張インターフェースボードを取り付ける。

左側のスロットに、拡張ギガビットイーサネットボード、拡張無線 LAN ボード、ワイヤレスインターフェースボード、拡張 1284 ボードのいずれかを取り付けます。
右側のスロットに、USB ホストボードを取り付けます。

8 デジタルカメラ接続カード／拡張エミュレーションカード／セキュリティカードを取り付ける

コントローラーボードのカード用スロットに、デジタルカメラ接続カード、拡張エミュレーションカード、セキュリティカードを差し込みます。

9 排紙中継ユニットを取り付ける。

1000 枚中綴じフィニッシャー、または 3000 枚フィニッシャーを使用するために、本体排紙トレイを取り外してから排紙中継ユニットを取り付けます。
本機の取り付けに関しては、サービス実施店にご連絡ください。

10 1000 枚中綴じフィニッシャー／ 3000 枚フィニッシャーを取り付ける。

排紙中継ユニットを取り付けてから、本体の左側面に取り付けます。本機を取り付けるには、本体に 1000 枚給紙テーブル、2000 枚給紙テーブル、または専用テーブルが取り付けられている必要があります。
本機の取り付けに関しては、サービス実施店にご連絡ください。

11 1000 枚中綴じフィニッシャー用 2 穴パンチユニットを取り付ける。

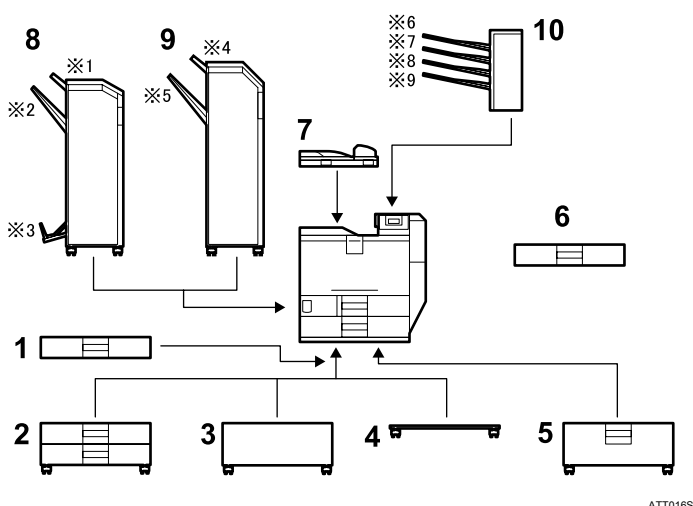
1000 枚中綴じフィニッシャーを使用して 2 穴パンチの仕上げを行うために取り付けます。
本機の取り付けに関しては、サービス実施店にご連絡ください。

12 4 ビンプリントポストを取り付ける。

本体の上部に取り付けます。本機を取り付けるには、本体に 1000 枚給紙テーブルか 2000 枚給紙テーブルが取り付けられている必要があります。
本機の取り付けに関しては、サービス実施店にご連絡ください。

オプションの取り付け

オプションを取り付ける位置に関する説明です。

◆ 外部

1 500 枚増設トレイ
本体の底部に取り付けます。普通紙で、最大 550 枚の用紙をセットできます。取り付けた 500 枚増設トレイは、「トレイ 3」になります。
P.39 「500 枚増設トレイを他のオプションにセットする」

2 1000 枚給紙テーブル
本体の底部、または 500 枚増設トレイの底部に取り付けます。普通紙で、最大 1,100 枚（550 枚×2 段）の用紙をセットできます。取り付けた位置によって、1000 枚給紙テーブルの各トレイは、下記の通り認識されます：
本体に取り付けているとき：「トレイ 3」、「トレイ 4」
500 枚増設トレイに取り付けているとき：「トレイ 4」、「トレイ 5」
P.42「500 枚増設トレイ／ 1000 枚給紙テーブル／ 2000 枚給紙テーブルを取り付ける」

3 専用テーブル
本体の底部、または 500 枚増設トレイの底部に取り付けます。キャスター付きの土台で、用紙などを収納することができます。
P.46 「専用テーブル／専用キャスターを取り付ける」

4 専用キャスター
本体の底部、または 500 枚増設トレイの底部に取り付けます。キャスター付きの土台です。
P.46 「専用テーブル／専用キャスターを取り付ける」

5 2000 枚給紙テーブル

本体の底部に取り付けます。普通紙で、最大 2,000 枚の用紙をセットできます。標準装備の給紙トレイ（550 枚 × 2 段）、手差しトレイ（100 枚）と合わせると、最大 3,200 枚の用紙を同時にセットできます。取り付けた 2000 枚給紙テーブルは、「トレイ 3」になります。

P.42「500 枚増設トレイ／ 1000 枚給紙テーブル／ 2000 枚給紙テーブルを取り付ける」

6 小サイズ用紙対応カセット

本体給紙トレイ［トレイ 2］、または 500 枚増設トレイ、1000 枚給紙テーブルのトレイと入れ替えて使用します。郵便ハガキなど、小さなサイズの用紙に印刷できるようになります。

P.50 「小サイズ用紙対応カセットを取り付ける」

7 排紙中継ユニット

本体の排紙トレイを取り外してから取り付けます。フィニッシャーと本体排紙トレイへの排紙先を仕分けるユニットです。

本機の取り付けに関しては、サービス実施店にお問い合わせください。

8 1000 枚中綴じフィニッシャー

排紙中継ユニットを取り付けてから、本機の左側面に取り付けます。シフトソートなどの仕分け印刷、ステープルや中綴じの仕上げが可能になります。また、ジョブごとに排紙トレイがシフトする、ジョブ仕分け機能にも対応しています。

- ※ 1：フィニッシャー・上トレイ
- ※ 2：フィニッシャー・シフトトレイ
- ※ 3：フィニッシャー・中綴じトレイ

本機の取り付けに関しては、サービス実施店にお問い合わせください。

9 3000 枚フィニッシャー

排紙中継ユニットを取り付けてから、本体の左側面に取り付けます。シフトソートなどの仕分け印刷、ステープルや 2 穴パンチの仕上げが可能になります。また、ジョブごとに排紙トレイがシフトする、ジョブ仕分け機能にも対応しています。

- ※ 4：フィニッシャー・上トレイ
- ※ 5：フィニッシャー・シフトトレイ

本機の取り付けに関しては、サービス実施店にお問い合わせください。

10 4 ビンプリントポスト

本体の上部に取り付けます。個人あるいは部単位で排紙先を指定することが可能になり、印刷ジョブの混在を防ぐことができます。

- ※ 6：4 ビンプリントポスト・プリントポスト上トレイ 4
- ※ 7：4 ビンプリントポスト・プリントポスト上トレイ 3
- ※ 8：4 ビンプリントポスト・プリントポスト上トレイ 2
- ※ 9：4 ビンプリントポスト・プリントポスト上トレイ 1

本機の取り付けに関しては、サービス実施店にお問い合わせください。

♦ 外部に取り付けるオプションの組み合わせ

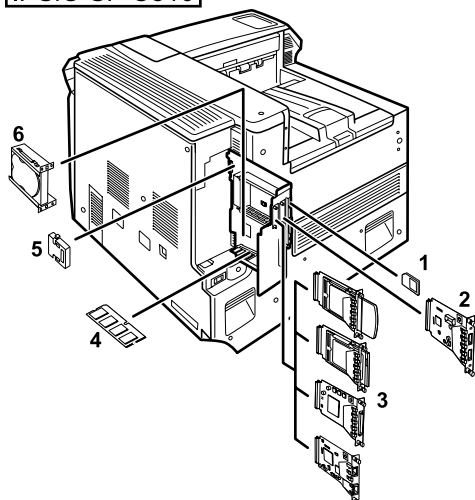
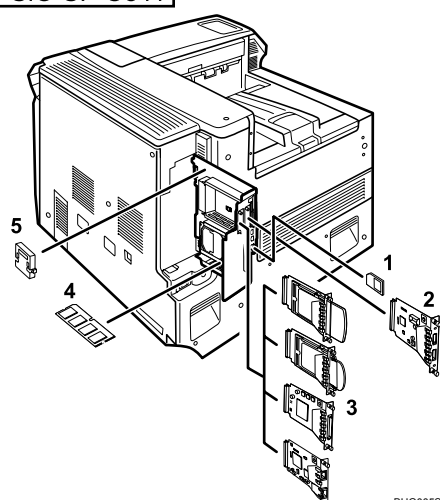
外部に取り付けるオプションの可能な組み合わせは以下のとおりです。増設トレイユニットや専用テーブル／キャスターの組み合わせによって、フィニッシャーや 4 ビンプリントポストの取り付けができる場合とできない場合があります。

	500枚 増設トレイ	1000枚 給紙テーブル	2000枚 給紙テーブル	専用 テーブル	専用 キャスター	フィニッシャー	4ビン プリントポスト
1	●					×	×
2		●				○	○
3			●			○	○
4				●		○	×
5					●	×	×
6	●	●				×	×
7	●			●		×	×
8	●				●	×	×

●：該当するオプションが装着されている
○：該当する組み合わせで取り付けが可能
×：該当する組み合わせでは取り付けることができない

ASZ300S

2

♦ 内部

1 拡張エミュレーションカード／デジタルカメラ接続カード／セキュリティカード
P.79 「拡張エミュレーションカードやデジタルカメラ接続カード、セキュリティカードを取り付ける」

2 USB ホストボード
P.77 「USB ホストボードを取り付ける」

3 拡張インターフェースボード
拡張ギガビットイーサネットボード
P.66 「拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける」
拡張無線 LAN ボード
P.69 「拡張無線 LAN ボードを取り付ける」
ワイヤレスインターフェースボード
P.72 「ワイヤレスインターフェースボード（Bluetooth）を取り付ける」
拡張 1284 ボード
P.75 「拡張 1284 ボードを取り付ける」

4 SDRAM モジュール
P.53 「SDRAM モジュールを取り付ける」

5 アカウント拡張モジュール
P.57 「アカウント拡張モジュールを取り付ける」

6 拡張 HDD
P.61 「拡張 HDD を取り付ける」

補足

- 各オプションの仕様については、P.277 「仕様」を参照してください。

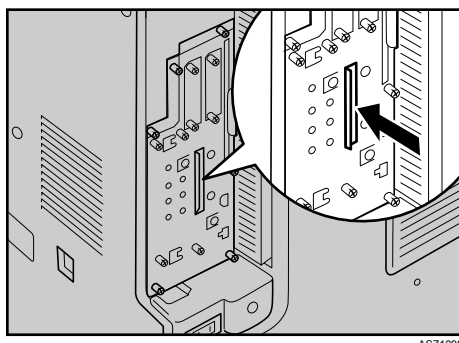
参照

- P.277 「仕様」

コントローラーボードを取り付けるときの注意

コントローラーボードの内部にオプションを装着するときは、引き抜いたコントローラーボードの取り付けに注意してください。
コントローラーボードを取り付けるときは、取っ手の部分（ボードの中央）を押し、確実に本体に押し込んでください。

重要

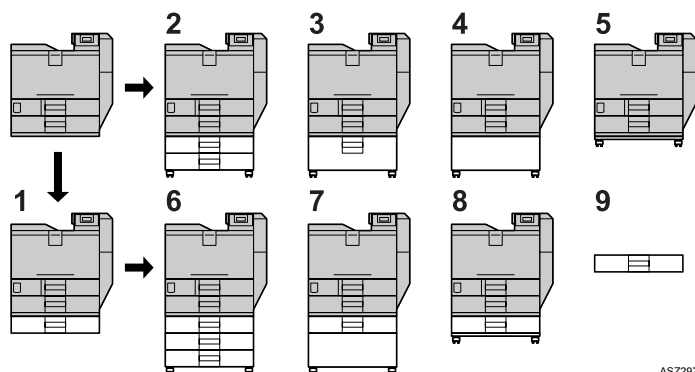
- コントローラーボードが確実に取り付けられていないと、次のような現象が起こる可能性があります。
  1) 操作部のランプがすべて点灯する
  2) 操作部のランプが一切点灯しない
  3) ディスプレイに " サービスコール 670" と表示される

増設トレイユニットまたは専用テーブル／キャスターを取り付ける

オプションの増設トレイユニットや専用テーブル／キャスターについて説明します。

重要

- 複数のオプションを取り付けるときは、最初に増設トレイユニットまたは専用テーブル／キャスターを取り付けてください。
- 増設トレイユニットまたは専用テーブル／キャスターの取り付け作業は、4 人で行います。人員を確保してから、作業を開始してください。

♦ オプションの組み合わせ

本体とそれぞれのオプションで可能な組み合わせは以下のとおりです。

1 本体＋500 枚増設トレイ

P.42「500 枚増設トレイ／ 1000 枚給紙テーブル／ 2000 枚給紙テーブルを取り付ける」を参照して、取り付けを行ってください。

2 本体＋1000 枚給紙テーブル

P.42「500 枚増設トレイ／ 1000 枚給紙テーブル／ 2000 枚給紙テーブルを取り付ける」を参照して、取り付けを行ってください。

3 本体＋2000 枚給紙テーブル

P.42「500 枚増設トレイ／ 1000 枚給紙テーブル／ 2000 枚給紙テーブルを取り付ける」を参照して、取り付けを行ってください。

4 本体＋専用テーブル

P.46 「専用テーブル／専用キャスターを取り付ける」を参照して、取り付けを行ってください。

5 本体＋専用キャスター

P.46 「専用テーブル／専用キャスターを取り付ける」を参照して、取り付けを行ってください。

6 本体＋500 枚増設トレイ＋1000 枚給紙テーブル

この組み合わせで使用する場合は、最初に P.39 「500 枚増設トレイを他のオプションにセットする」を参照して 500 枚増設トレイを 1000 枚給紙テーブルの上にセットしてください。その後、P.42「500 枚増設トレイ／ 1000 枚給紙テーブル／ 2000 枚給紙テーブルを取り付ける」を参照して本体に取り付けます。

7 本体＋500 枚増設トレイ＋専用テーブル

この組み合わせで使用する場合は、最初に P.39 「500 枚増設トレイを他のオプションにセットする」を参照して 500 枚増設トレイを専用テーブルの上にセットしてください。その後、P.46 「専用テーブル／専用キャスターを取り付ける」を参照して本体に取り付けます。

8 本体＋500 枚増設トレイ＋専用キャスター

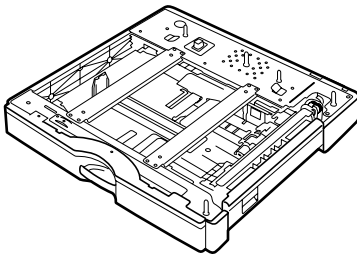
この組み合わせで使用する場合は、最初に P.39 「500 枚増設トレイを他のオプションにセットする」を参照して 500 枚増設トレイを専用キャスターの上にセットしてください。その後、P.46 「専用テーブル／専用キャスターを取り付ける」を参照して本体に取り付けます。

9 小サイズ用紙対応カセット

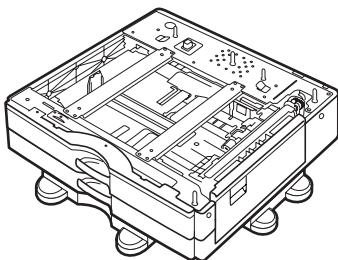
P.50 「小サイズ用紙対応カセットを取り付ける」を参照して、本体給紙トレイ［トレイ2］、または500枚増設トレイ、1000枚給紙テーブルのトレイと入れ替えて使用します。

♦ 同梱品の確認

それぞれの同梱品のオプションは、以下のとおりです。

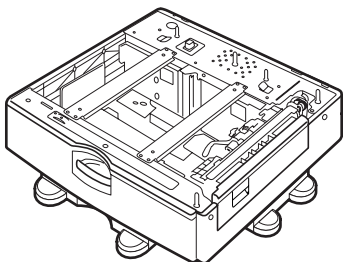
・500 枚増設トレイの同梱品

●500枚増設トレイ　●固定金具2個

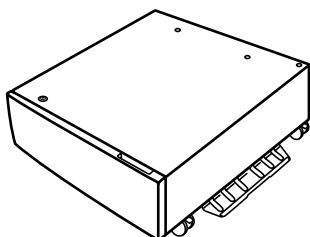
ASZ134S

・1000 枚給紙テーブルの同梱品

●1000枚給紙テーブル　●固定金具2個　●固定ねじ3個

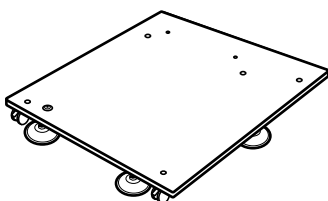
ASZ135S

・2000 枚給紙テーブルの同梱品

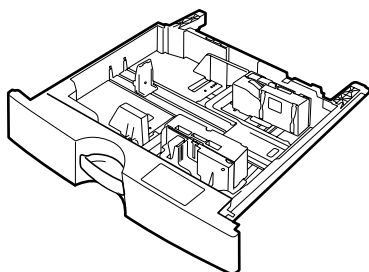
●2000枚給紙テーブル

ASZ136S

・専用テーブルの同梱品

●専用テーブル　●固定ねじ1個　●垂直ピン2個

ASZ138S

・専用キャスターの同梱品

●専用キャスター　●固定ねじ1個　●垂直ピン2個

ASZ133S

・小サイズ用紙対応カセットの同梱品

ASZ137S

500 枚増設トレイを他のオプションにセットする

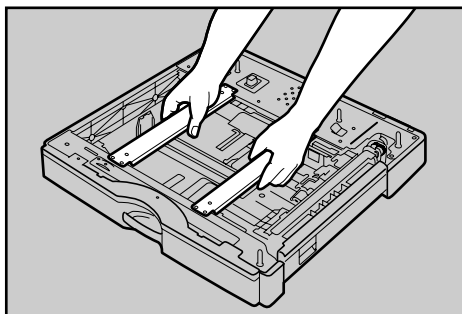
500 枚増設トレイは、オプションの 1000 枚給紙テーブル、専用テーブル、専用キャスターのいずれかと組み合わせて使用できます。この場合、500 枚増設トレイを他のオプションにセットしてから本体に取り付けます。ここでは、オプションにセットする方法を説明します。

⚠注意

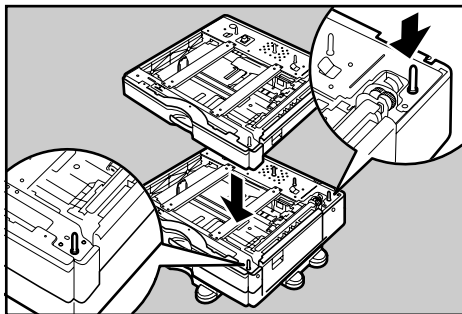
- 500 枚増設トレイは約 13.5kg あります。
- 500 枚増設トレイを移動させるときは、トレイの上にある金属部分をつかんで、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

1 **同梱品を確認します。**

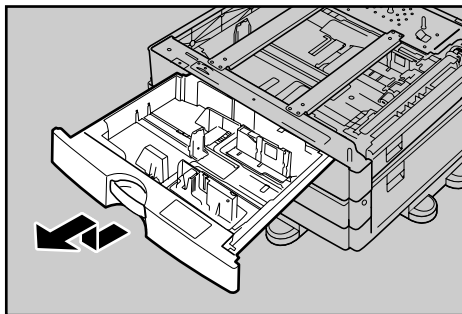
2 **500 枚増設トレイから保護材を取り外します。**

3 **以下のイラストで示した場所をつかみ、500 枚増設トレイを持ち上げます。**

ATT021S

4 **1000 枚給紙テーブルの面に合わせて垂直にゆっくりと降ろします。**

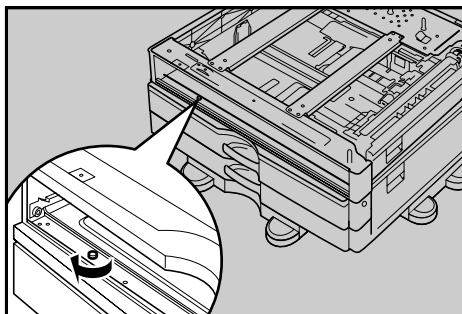
垂直ピンでしっかりと固定されるようにセットしてください。

ASZ183S

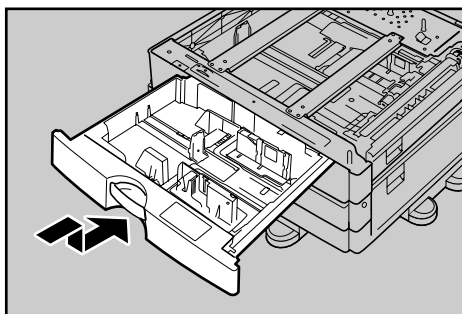
ここでは 1000 枚給紙テーブルにセットする例で説明しています。専用テーブル、専用キャスターにも、同じ方法でセットします。

5 500 枚増設トレイの給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出し、前面を持ち上げて給紙トレイを引き抜きます。

ASZ268S

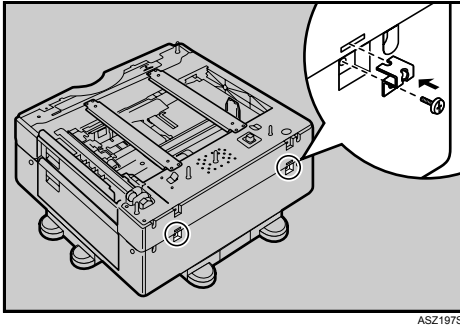
引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。

6 左側にある穴 1 箇所を、固定ねじで固定します。

コインを使って、しっかり固定してください。

ASZ185S

7 前面を持ち上げるようにして給紙トレイを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。

ASZ184S

8 背面にある穴 2 箇所を、固定金具と固定ねじで固定します。

コインを使って、しっかり固定してください。

専用テーブル／キャスターにセットする場合は、この手順は必要ありません。

500 枚増設トレイ／1000 枚給紙テーブル／2000 枚給紙テーブルを取り付ける

500 枚増設トレイ、1000 枚給紙テーブル、または 2000 枚給紙テーブルの取り付け方法について説明します。500 枚増設トレイ、1000 枚給紙テーブルと 2000 枚給紙テーブルの取り付け方法は同じです。ここでは 1000 枚給紙テーブルを例に説明します。

2

⚠注意

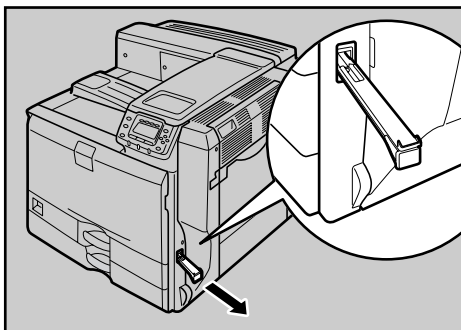
- プリンター本体は約 95kg あります。
- 機械を移動させるときは、両側面の取っ手を 4 人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

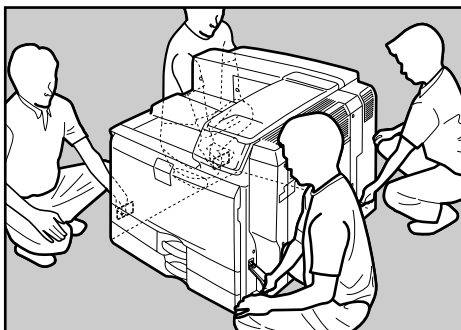
重要

- 1000 枚給紙テーブルを 500 枚増設トレイの下に取り付けて使用する場合は、まず 500 枚増設トレイを 1000 枚給紙テーブルにセットしてください。
- 1000 枚給紙テーブルを取り付けた場合は、2000 枚給紙テーブルや専用テーブル／キャスターを取り付けることはできません。
- 2000 枚給紙テーブルを取り付けた場合は、500 枚増設トレイ、1000 枚給紙テーブルや専用テーブル／キャスターを取り付けることはできません。
- 取り付けた 500 枚増設トレイ、1000 枚給紙テーブルや 2000 枚給紙テーブルを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をする必要があります。
- 取り付け作業は、必ず 4 人以上で行ってください。

1. **同梱品を確認します。**
2. **本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**
3. **1000 枚給紙テーブルから保護材を取り外します。**
4. **500 枚増設トレイと組み合わせて使用する場合は、500 枚増設トレイを 1000 枚給紙テーブルにセットします。**

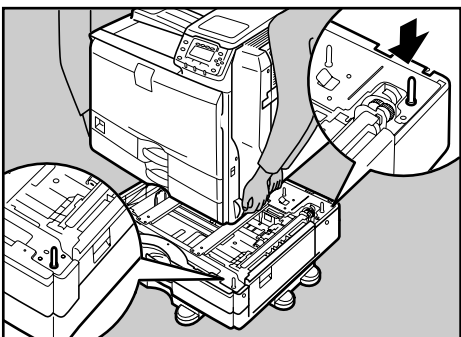
   取り付け方法は、P.39「500 枚増設トレイを他のオプションにセットする」を参照してください。

5 本体の右側面から、取っ手を引き出します。

ASZ076S

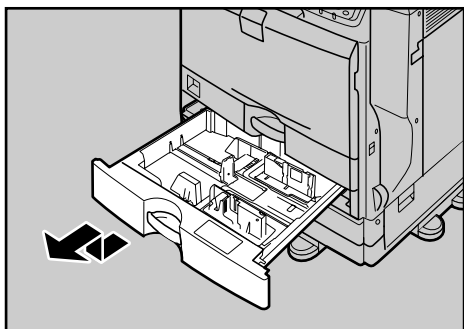
6 本体の両側面にある取っ手をつかみ、プリンターを持ち上げます。

ASZ077S

本体の前後のバランスを保ち、必ず 4 人以上で持ち上げてください。

7 本体の前面と 1000 枚給紙テーブルの前面を合わせて、垂直にゆっくりと降ろします。

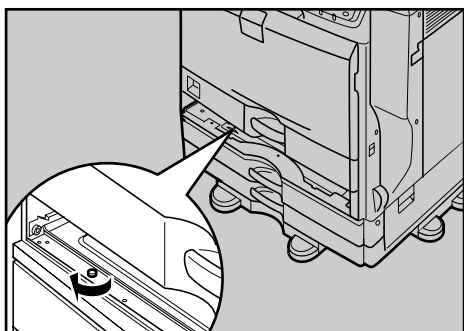
垂直ピンでしっかりと固定されるようにセットしてください。

ASZ254S

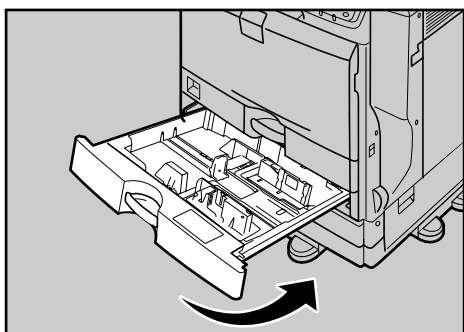
本体から引き出した取っ手は元の位置に戻してください。

8 **本体給紙トレイ［トレイ 2］を止まるまでゆっくりと引き出し、前面を持ち上げて給紙トレイを引き抜きます。**

ASZ255S

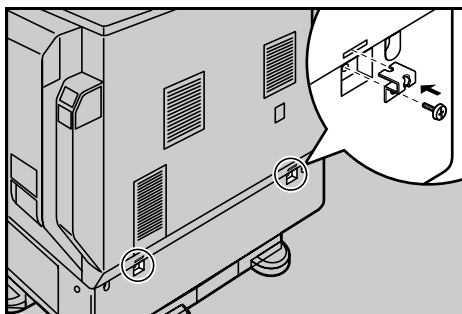
引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。

9 **左側にある穴 1 箇所を、固定ねじで固定します。**

コインを使って、しっかり固定してください。

ASZ256S

10 **前面を持ち上げるようにして給紙トレイを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。**

ASZ257S

11 背面にある穴 2 箇所を、固定金具と固定ねじで固定します。

コインを使って、しっかり固定してください。

12 電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。

13 「システム設定リスト」を印刷して、1000 枚給紙テーブルが正しく取り付けられたことを確認します。

補足

- 増設トレイユニットが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して、「システム構成情報」の「接続機器」の欄を確認します。
  - 500 枚増設トレイ：「1 段バンク」
  - 1000 枚給紙テーブル：「2 段バンク」
  - 2000 枚給紙テーブル：「大量給紙トレイ」
- 正しく取り付けられていない場合は、手順 2 からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 印刷位置がずれたときは、P.194 「印刷位置を調整する」を参照してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- P.194 「印刷位置を調整する」

2

専用テーブル／専用キャスターを取り付ける

専用テーブルまたは専用キャスターの取り付け方法について説明します。専用テーブルと専用キャスターの取り付け方法は同じです。ここでは専用テーブルを例に説明します。

⚠注意

・プリンター本体は約 95kg あります。
・機械を移動させるときは、両側面の取っ手を 4 人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

★重要

- 専用テーブル／キャスターを 500 枚増設トレイの下に取り付けて使用する場合は、まず 500 枚増設トレイを専用テーブル／キャスターにセットしてください。
- 500 枚増設トレイも取り付けたときは、プリンタードライバーで 500 枚増設トレイのオプションの設定をする必要があります。
- 専用テーブル／キャスターを取り付けた場合は、1000 枚給紙テーブル、2000 枚給紙テーブルを取り付けることはできません。
- 取り付け作業は、必ず 4 人以上で行ってください。
- 専用テーブル／キャスターを取り付けたあと、本体を違うフロアなどに移動する場合は、サービス実施店にご相談ください。

1 同梱品を確認します。

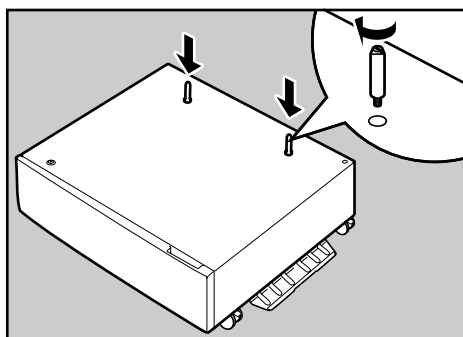
2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

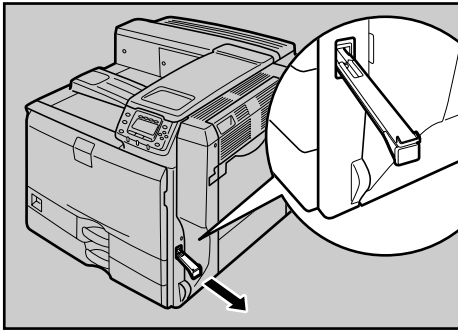
3 専用テーブルから、保護材と垂直ピンを取り外します。

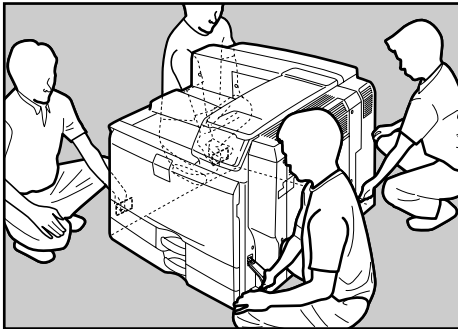
4 500 枚増設トレイと組み合わせて使用する場合は、500 枚増設トレイを専用テーブルにセットします。

取り付け方法は、P.39 「500 枚増設トレイを他のオプションにセットする」を参照してください。

5 上面の後方にある穴 2 箇所に、垂直ピンを固定します。

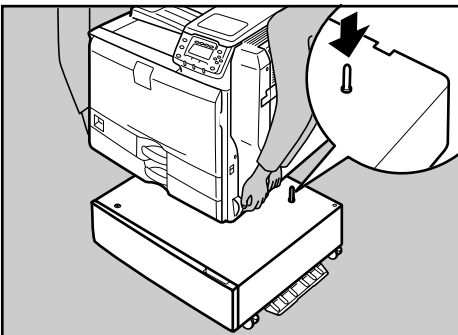
コインを使って、しっかり固定してください。

ASZ260S

6 本体の右側面から、取っ手を引き出します。

ASZ076S

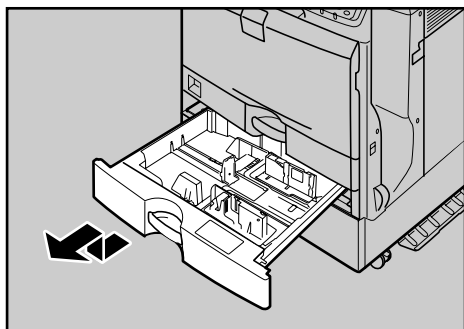
7 本体の両側面にある取っ手をつかみ、プリンターを持ち上げます。

ASZ077S

本体の前後のバランスを保ち、必ず 4 人以上で持ち上げてください。

8 本体の前面と専用テーブルの前面を合わせて、垂直にゆっくりと降ろします。

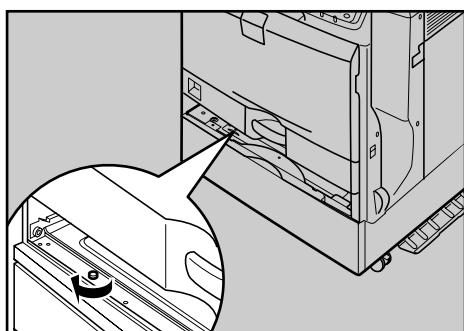
垂直ピンでしっかりと固定されるようにセットしてください。

ASZ261S

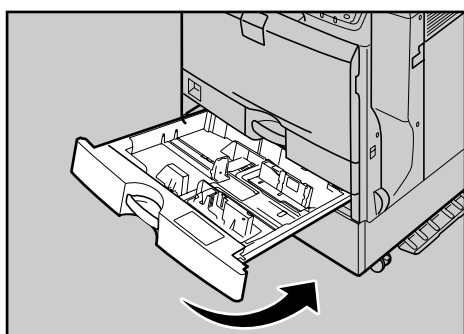
本体から引き出した取っ手は元の位置に戻してください。

9 本体給紙トレイ［トレイ 2］を止まるまでゆっくりと引き出し、前面を持ち上げて給紙トレイを引き抜きます。

ASZ262S

引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。

10 左側にある穴 1 箇所を、固定ねじで固定します。

コインを使って、しっかり固定してください。

ASZ263S

11 前面を持ち上げるようにして給紙トレイを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。

ASZ264S

12 電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。

13 500 枚増設トレイも同時に取り付けたときは、「システム設定リスト」を印刷して、500 枚増設トレイが正しく取り付けられたことを確認します。

補足

- 500 枚増設トレイが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続機器」の欄に「1 段バンク」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順 **2** からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 印刷位置がずれたときは、P.194 「印刷位置を調整する」を参照してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- P.194 「印刷位置を調整する」

小サイズ用紙対応カセットを取り付ける

小サイズ用紙対応カセットの取り付け方法について説明します。小サイズ用紙対応カセットは、本体給紙トレイ［トレイ 2］、または 500 枚増設トレイ、1000 枚給紙テーブルのトレイと入れ替えて使用します。ここでは、本体給紙トレイ［トレイ 2］と入れ替える方法を例に説明します。

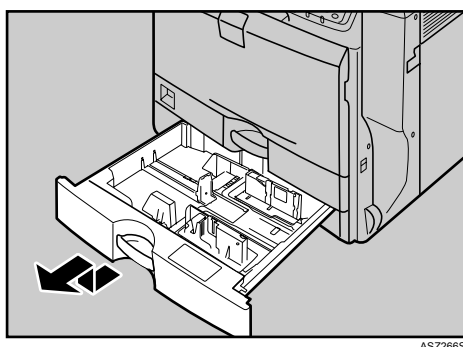
★重要

- 小サイズ用紙対応カセットを取り付けるときは、給紙トレイの用紙がコピー中でないことを確認してから行ってください。
- 小サイズ用紙対応カセットを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をする必要があります。

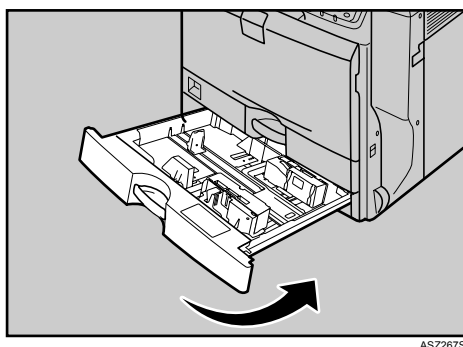
1 同梱品を確認します。

2 小サイズ用紙対応カセットから保護材を取り外します。

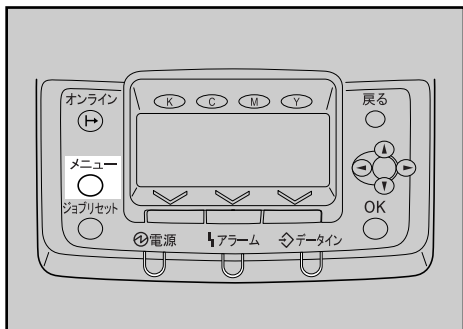
3 本体給紙トレイ［トレイ 2］を止まるまでゆっくりと引き出し、前面を持ち上げて給紙トレイを引き抜きます。

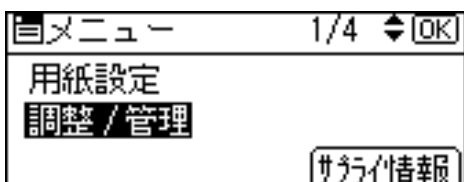
ASZ266S

引き抜いたトレイは安全な場所に保管してください。

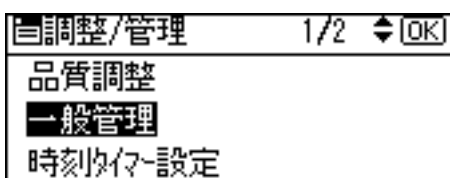
4 小サイズ用紙対応カセットの前面を持ち上げるようにして給紙トレイを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。

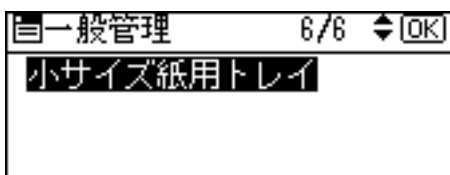
ASZ267S

5 **電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。**

小サイズ用紙対応カセットを使用するには、操作部で設定を行います。

6 **操作部の［メニュー］キーを押します。**

メニュー画面が表示されます。

7 **［▼］［▲］キーを押して［調整／管理］を選択し、［OK］キーを押します。**

調整 / 管理画面が表示されます。

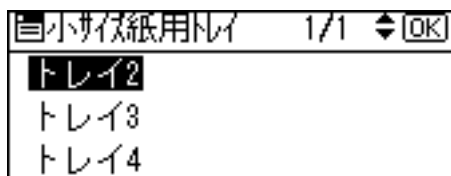
8 **［▼］［▲］キーを押して［一般管理］を選択し、［OK］キーを押します。**

一般管理画面が表示されます。

9 **［▼］［▲］キーを押して［小サイズ紙用トレイ］を選択し、［OK］キーを押します。**

小サイズ紙用トレイ画面が表示されます。

2

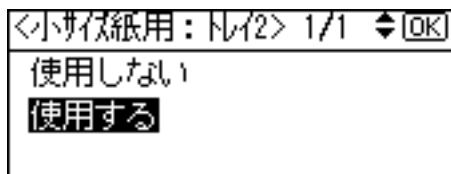
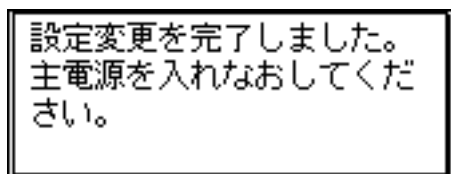
2

10 [▼] [▲] キーを押して [トレイ 2] を選択し、[OK] キーを押します。

小サイズ紙用トレイ 1/1 OK
トレイ2
トレイ3
トレイ4

11 [▼] [▲] キーを押して [使用する] を選択し、[OK] キーを押します。

<小サイズ紙用：トレイ2> 1/1 OK
使用しない
使用する

確認メッセージが表示されます。

設定変更を完了しました。
主電源を入れなおしてください。

12 本体の電源を入れなおします。

補足

- 小サイズ用紙対応カセットが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「調整／管理」の「小サイズ紙用トレイ-トレイ X」（X：2〜5）の欄に「使用する」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順 **2** からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 印刷位置がずれたときは、P.194 「印刷位置を調整する」を参照してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- P.194 「印刷位置を調整する」

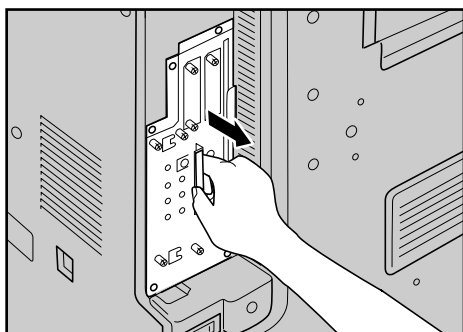
SDRAM モジュールを取り付ける

SDRAM モジュールの取り付け方法を説明します。ここでは、特に説明がない場合は IPSiO SP C810 を例にしています。

⚠注意

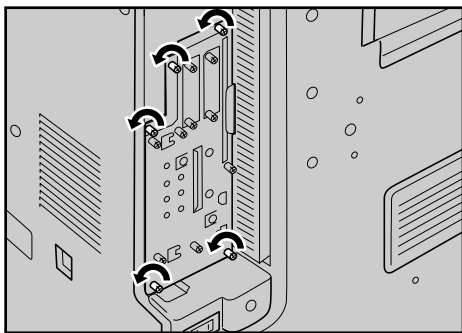
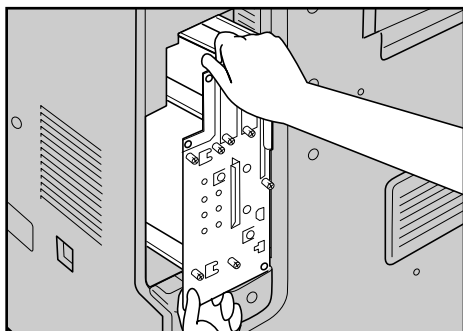
・コントロールボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。

重要

・お使いの機種によって取り付ける位置が異なります。よくご確認の上作業を行ってください。
・SDRAM モジュールに触れる前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。
・SDRAM モジュールに物理的衝撃を与えないでください。
・本機の搭載メモリーは 256MB です。最大 512MB まで増設できます。
・取り付けた SDRAM モジュールを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をする必要があります。

1 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 コントローラーボードを固定しているコインねじ 5 個を取り外します。

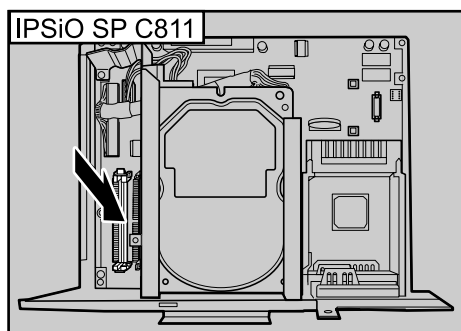
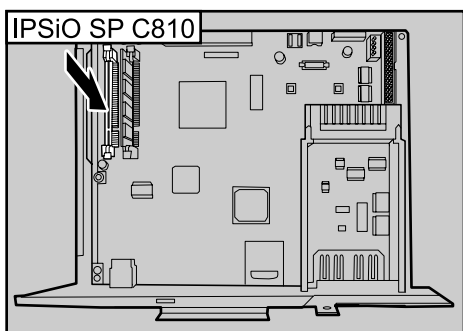
取り外したコインねじはコントローラーボードを固定するときに使用します。

2

3 取っ手をつかみ、コントローラーボードをゆっくりと手前に引き抜きます。

ASZ010S

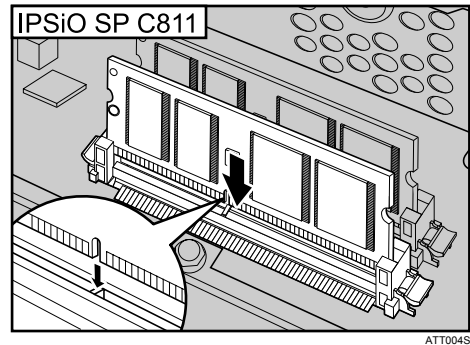
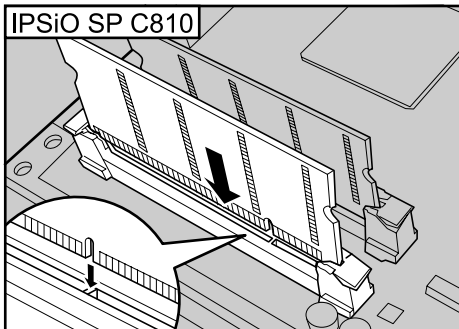
両手でコントローラーボードをつかみ最後まで引き抜き、机などの平らな場所に置きます。

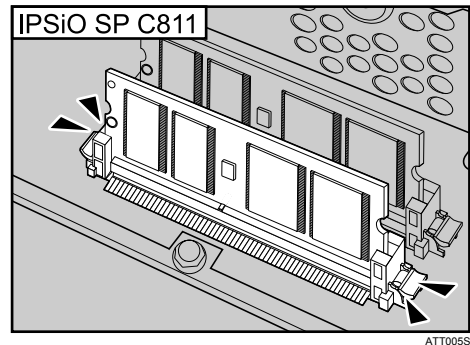
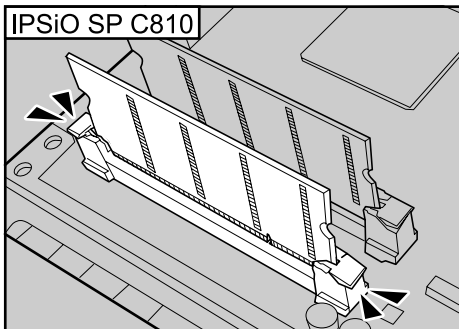
ASZ011S

4 SDRAM モジュールは以下のイラストに示したスロットに設置します。

ATT003S

SDRAMモジュール用のスロットは2スロットあります。内側のスロットには、256MBの SDRAM モジュールがセットされています。メモリーを増設する場合は、外側の空いているスロットに増設する SDRAM モジュールを取り付けてください。

5 SDRAM モジュールの切り欠きを差し込み口の凸部分に合わせ、垂直に差し込みます。

ATT004S

6 カチッと音がするまで、SDRAM モジュールをしっかり真上から押し込みます。

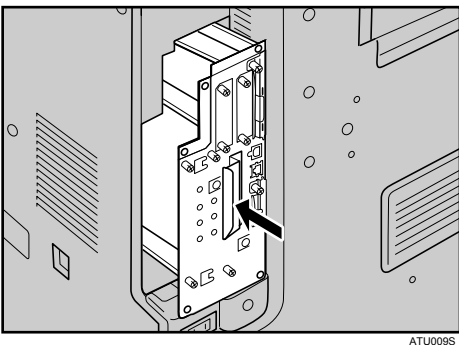
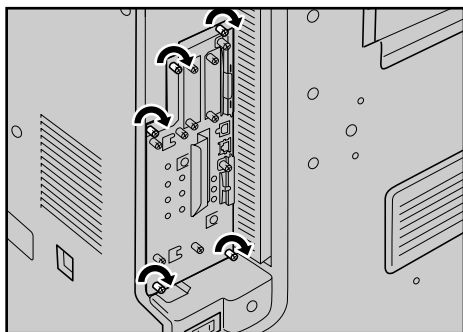
ATT005S

7 コントローラーボードに他のオプションを取り付ける場合は、コントローラーボードをセットしないで、次に取り付けるオプションの取り付け手順に進んでください。

8 コントローラーボードを本体に差し込み、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。

ATU009S

取っ手を押し、確実に本体に押し込んでください。コントローラーボードがきちんとセットされていないと正しく動作しません。

2

2

9 コインねじ5個を締め、コントローラーボードを本体に固定します。

補足

- SDRAMモジュールが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「搭載メモリ」の欄に搭載しているメモリーの合計値が記載されます。
- SDRAMモジュールの合計値は以下のとおりです。

標準	増設	合計値
256 MB	128 MB	384 MB
256 MB	256 MB	512 MB

- 正しく取り付けられていない場合は、手順1からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。
- コントローラーボードの取り付けに注意が必要です。詳しくは、P.35 「コントローラーボードを取り付けるときの注意」を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- P.35 「コントローラーボードを取り付けるときの注意」

アカウント拡張モジュールを取り付ける

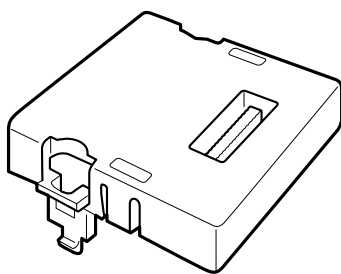
アカウント拡張モジュールの取り付け方法の説明です。ここでは、特に説明がない場合はIPSiO SP C810を例にしています。

⚠注意

・コントローラーボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。

重要

- お使いの機種によって取り付ける位置が異なります。よくご確認の上作業を行ってください。
- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気によりアカウント拡張モジュールが破損する恐れがあります。
- アカウント拡張モジュールに物理的衝撃を与えないでください。

1 同梱品を確認します。

AET080S

2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 コントローラーボードを固定しているコインねじ5個を取り外します。

ASZ009S

取り外したコインねじはコントローラーボードを固定するときに使用します。

2

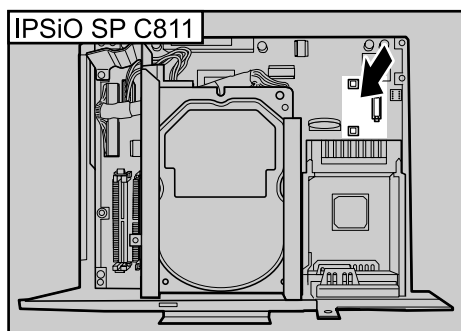
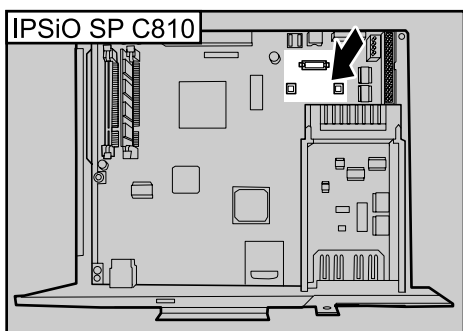
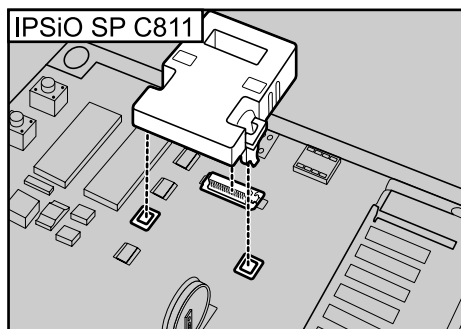
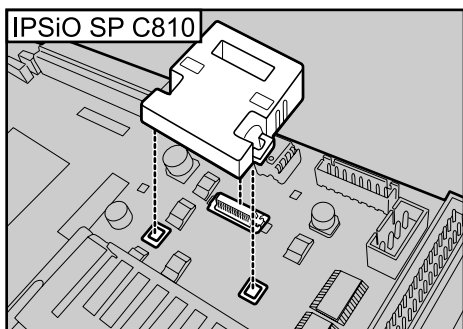
4 取っ手をつかみ、コントローラーボードをゆっくりと手前に引き抜きます。

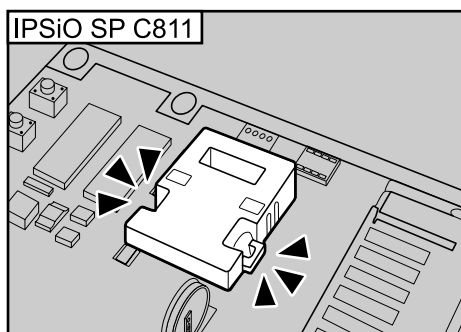
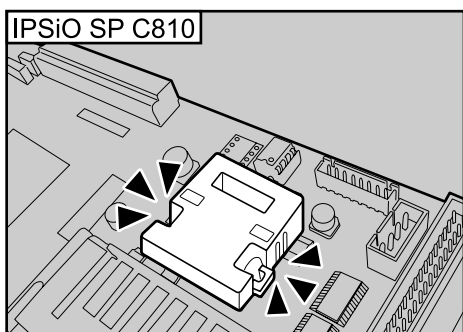
ASZ010S

両手でコントローラーボードをつかみ最後まで引き抜き、机などの平らな場所に置きます。

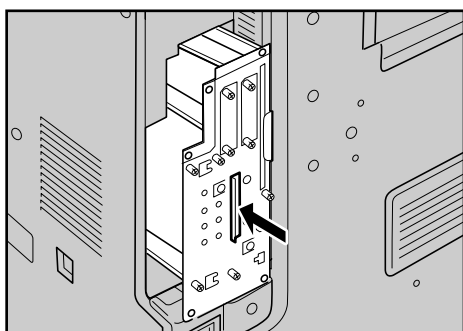
ASZ011S

5 アカウント拡張モジュールは、以下のイラストに示した場所に設置します。

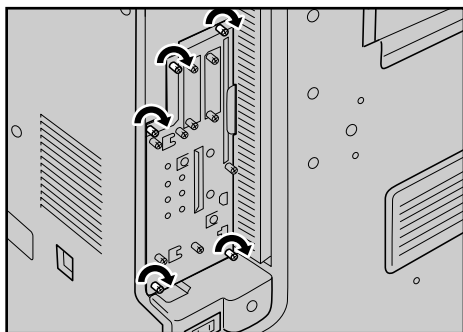
ATT006S

6 アカウント拡張モジュールの突起部分を、コントローラーボードの穴に差し込みます。

ATT007S

7 カチッと音がするまで差し込み、アカウント拡張モジュールが固定しているか確認してください。

ATT008S

8 コントローラーボードに他のオプションを取り付ける場合は、コントローラーボードをセットしないで、次に取り付けるオプションの取り付け手順に進んでください。

9 コントローラーボードを本体に差し込み、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。

ASZ015S

取っ手を押し、確実に本体に押し込んでください。コントローラーボードがきちんとセットされていないと正しく動作しません。

10 コインねじ5個を締め、コントローラーボードを本体に固定します。

補足

- アカウント拡張モジュールが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられるときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「アカウントモジュール」と記載されます。
- 正しく取り付けられない場合は、手順 2 からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 不要となったアカウント拡張モジュールは、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。
- コントローラーボードの取り付けに注意が必要です。詳しくは、P.35 「コントローラーボードを取り付けるときの注意」を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- P.35 「コントローラーボードを取り付けるときの注意」

拡張 HDD を取り付ける

IPSiO SP C810 に拡張 HDD を取り付ける方法を説明します。

⚠注意

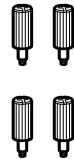
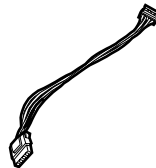
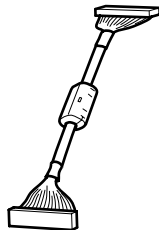
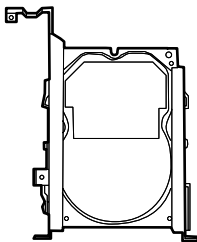
・コントローラーボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。

2

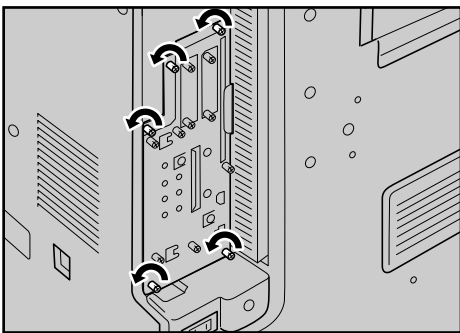
重要

- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張 HDD が破損するおそれがあります。
- 拡張 HDD に物理的衝撃を与えないでください。
- 取り付けた拡張 HDD を使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をする必要があります。

1 **同梱品を確認します。**

●拡張HDD　●フラットケーブル　●電源ケーブル　●専用ねじ回し　●ねじ4個

ASZ020S

2 **本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

3 **コントローラーボードを固定しているコインねじ 5 個を取り外します。**

ASZ009S

取り外したコインねじはコントローラーボードを固定するときに使用します。

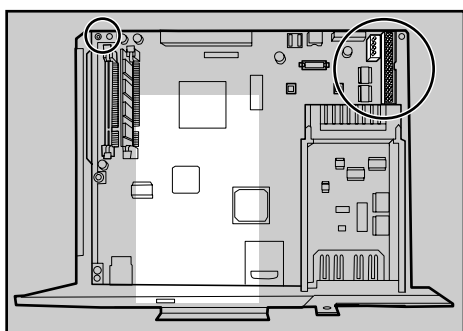
4 取っ手をつかみ、コントローラーボードをゆっくりと手前に引き抜きます。

ASZ010S

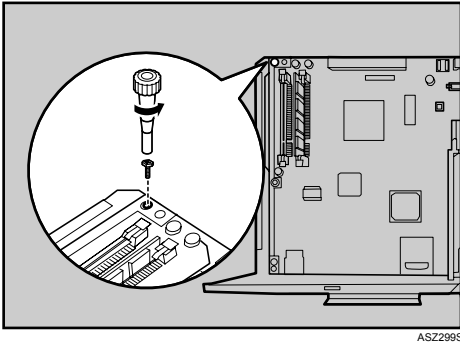
両手でコントローラーボードをつかみ最後まで引き抜き、机などの平らな場所に置きます。

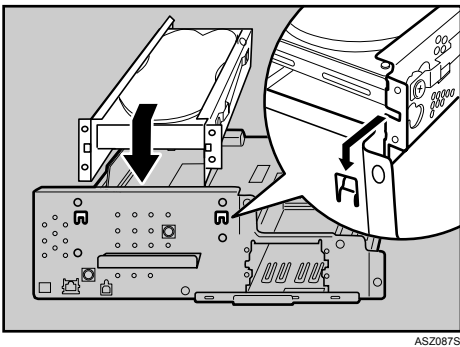
ASZ011S

5 拡張 HDD は以下のイラストに示した場所に設置します。

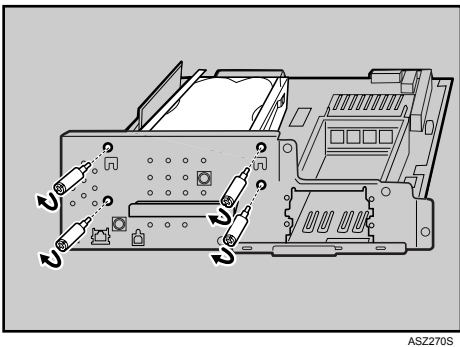
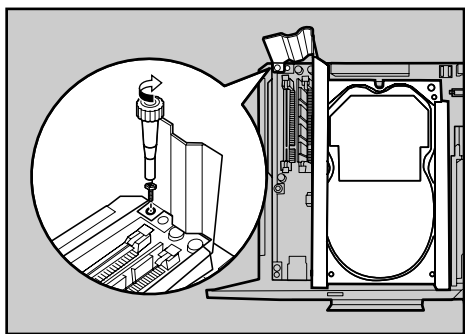
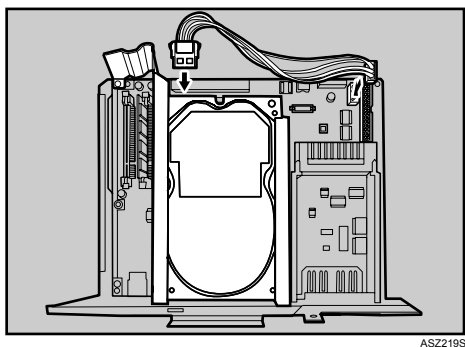
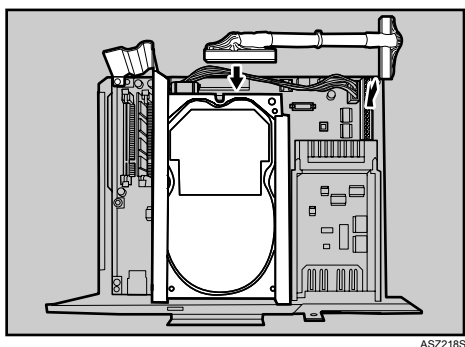
ASZ021S

拡張 HDD を取り付ける際に、SDRAM モジュールに接触しないように注意してください。SDRAM モジュールを破損する恐れがあります。

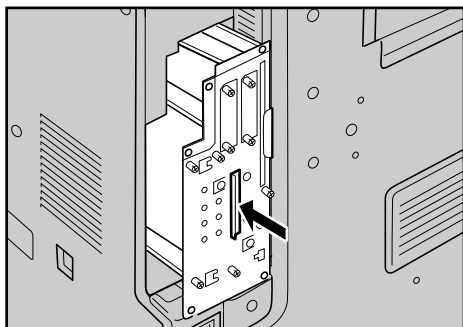
6 基板を固定しているねじを、専用ねじ回しで取り外します。

ASZ299S

7 コントローラーボードのパネル面の穴に、拡張 HDD の装着金具のフックを引っ掛けます。

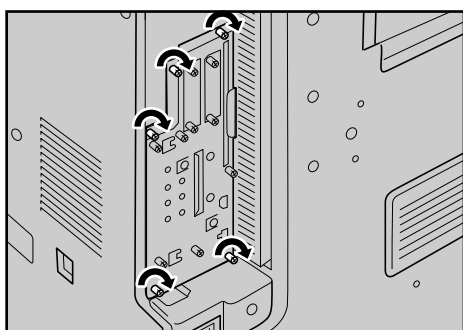
ASZ087S

8 拡張 HDD とコントローラーボードのパネル面をねじで固定します。

ASZ270S

2

9 拡張 HDD と基板を、専用ねじ回しでしっかりと固定します。

10 拡張 HDD とコントローラーボードに電源ケーブルを取り付けます。

11 拡張 HDD とコントローラーボードにフラットケーブルを取り付けます。

12 コントローラーボードに他のオプションを取り付ける場合は、コントローラーボードをセットしないで、次に取り付けるオプションの取り付け手順に進んでください。

13 コントローラーボードを本体に差し込み、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。

ASZ015S

取っ手を押し、確実に本体に押し込んでください。コントローラーボードがきちんとセットされていないと正しく動作しません。

14 コインねじ 5 個を締め、コントローラーボードを本体に固定します。

ASZ016S

プリンターの電源を入れると、拡張 HDD の初期化（フォーマット）が自動的に開始されます。

補足

- 拡張 HDD が正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「ハードディスク」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順 **2** からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。
- コントローラーボードの取り付けに注意が必要です。詳しくは、「コントローラーボードを取り付けるときの注意」を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- P.35 「コントローラーボードを取り付けるときの注意」

拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける

拡張ギガビットイーサネットボードの取り付け方法を説明します。ここでは、特に説明がない場合は IPSiO SP C810 を例にしています。

2

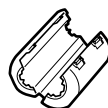
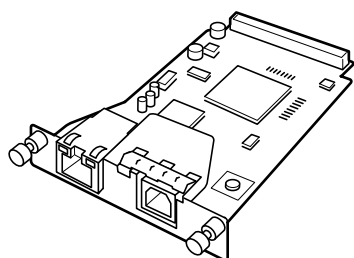
重要

- お使いの機種によって取り付ける位置が異なります。よくご確認の上作業を行ってください。
- 拡張ギガビットイーサネットボードを装着すると、本体標準のイーサネットポートと USB ポートは使用できなくなります。拡張ギガビットイーサネットボードのイーサネットポートと USB ポートをご利用ください。
- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張ギガビットイーサネットボードが破損するおそれがあります。
- 拡張ギガビットイーサネットボードに物理的衝撃を与えないでください。

1 同梱品を確認します。

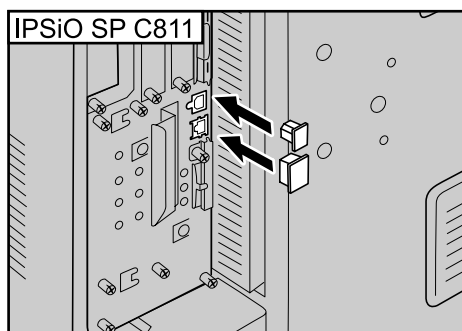
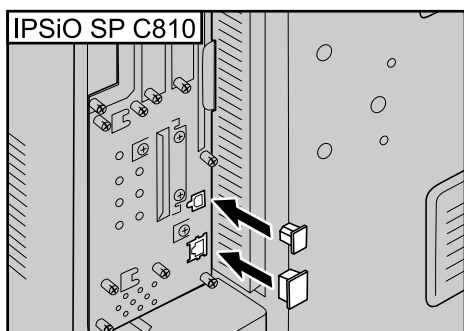
●拡張ギガビットイーサネット

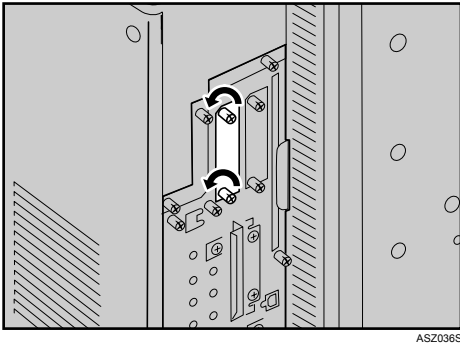
●接続防止用キャップ（イーサネットポート用、USBポート用各1個）

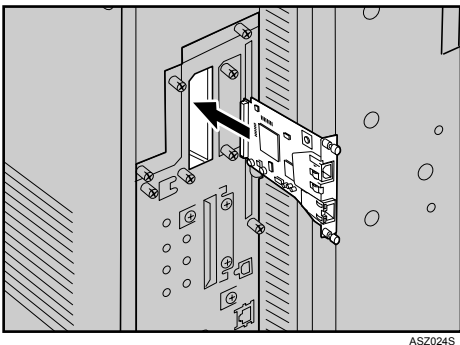
●コア

ASZ001S

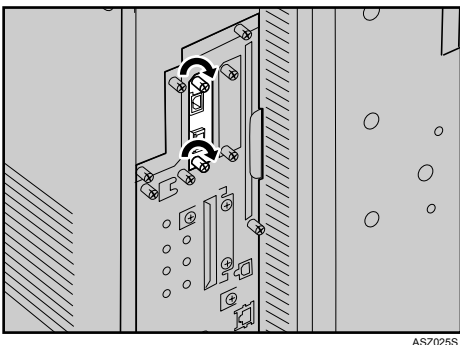
同梱されているコアは本機にイーサネットケーブルを取り付ける際に使用します。

2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 本体標準のイーサネットポートと USB ポートからケーブルを抜き、接続防止用キャップをそれぞれはめ込みます。

ATT015S

4 コインねじ 2 個を外し、スロットカバーを取り外します。

取り外したカバーは使用しません。

5 拡張ギガビットイーサネットボードを奥まで差し込みます。

拡張ギガビットイーサネットボードを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

6 コインねじ 2 個を締め、拡張ギガビットイーサネットボードを固定します。

補足

- 拡張ギガビットイーサネットボードが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「ギガビットイーサネットボード」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順 **2** からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。
- 拡張ギガビットイーサネットボードをお使いになる前に、本体の操作部から設定する必要があります。詳しくは、P.91 「イーサネットを使用する」を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- P.81 「イーサネットケーブルで接続する」
- P.91 「イーサネットを使用する」

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

拡張無線 LAN ボードを取り付ける

拡張無線 LAN ボードの取り付け方法の説明です。ここでは、IPSiO SP C810 を例に説明します。

重要

- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張無線 LAN ボードが破損するおそれがあります。
- 拡張無線 LAN ボードに物理的衝撃を与えないでください。

2

1 同梱品を確認します。

2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 コインねじ 2 個を外し、スロットカバーを取り外します。

取り外したカバーは使用しません。

2

4 インターフェースユニットを奥まで差し込みます。

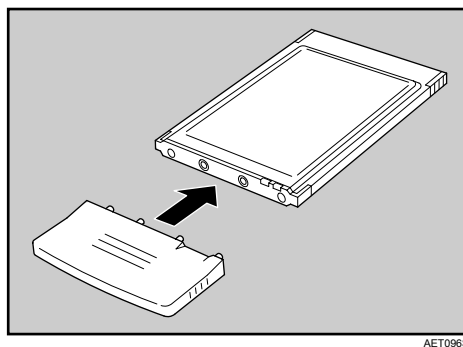
ASZ026S

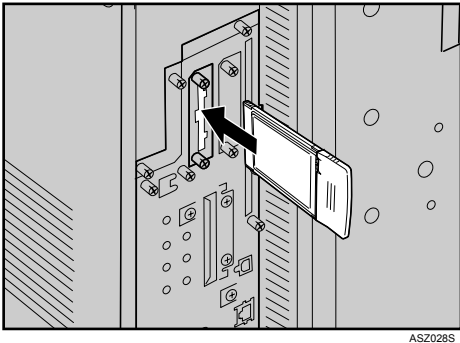
インターフェースユニットを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

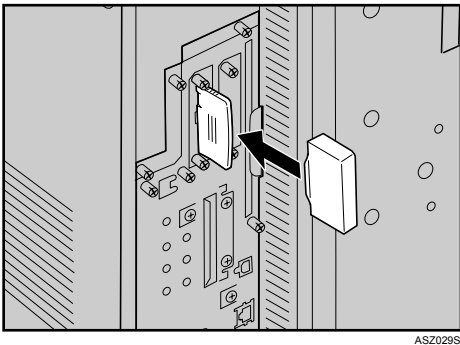
5 コインねじ 2 個を締め、インターフェースユニットを固定します。

ASZ027S

6 カードにアンテナを取り付けます。カードのラベルが貼られている面を下、アンテナの凹凸面を上にして取り付けてください。

AET096S

7 黒いアンテナ部分に凹凸のある方を左にして、ゆっくりと突き当たるまでインターフェースユニットにカードを差し込みます。

ASZ028S

8 静電気防止カバーの両角が切り込まれている方を左にして、静電防止カバーをカードに取り付けます。

ASZ029S

補足

- 拡張無線 LAN ボードが正しく取り付けられたかどうかは、、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「IEEE 802.11b（無線 LAN)」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順 **2** からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 拡張無線 LAN ボードをお使いになる前に、本体の操作部から設定する必要があります。詳しくは、P.100 「拡張無線 LAN を使用する」を参照してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- P.100 「拡張無線 LAN を使用する」

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

ワイヤレスインターフェースボード（Bluetooth）を取り付ける

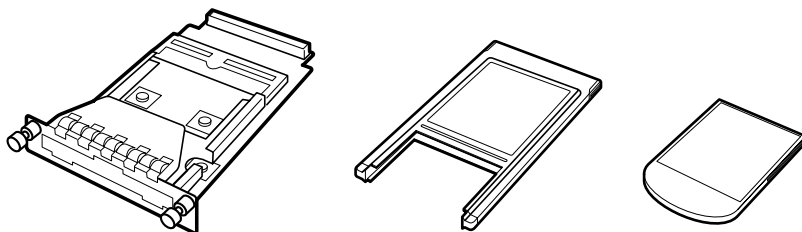
ワイヤレスインターフェースボードの取り付け方法の説明です。ここでは、IPSiO SP C810を例に説明します。

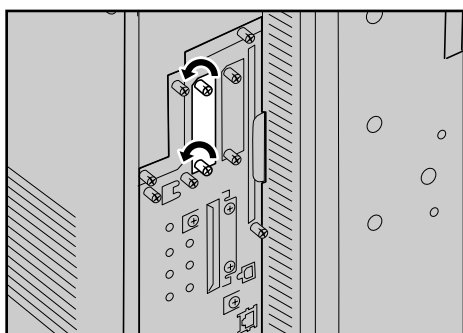
2

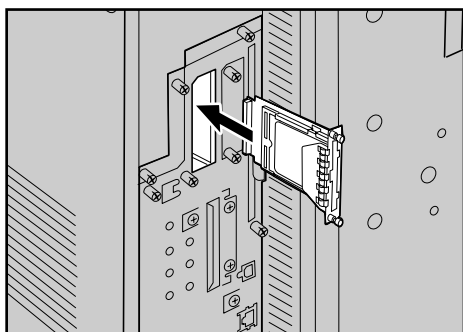
重要

- ワイヤレスインターフェースボードを取り付けたプリンターで印刷できるのは、Bluetoothを搭載したパソコンやデジタルカメラです。デジタルカメラから印刷する場合は、オプションのPS3カードが必要です。
- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気によりワイヤレスインターフェースボードが破損する恐れがあります。
- ワイヤレスインターフェースボードに物理的衝撃を与えないでください。

1 同梱品を確認します。

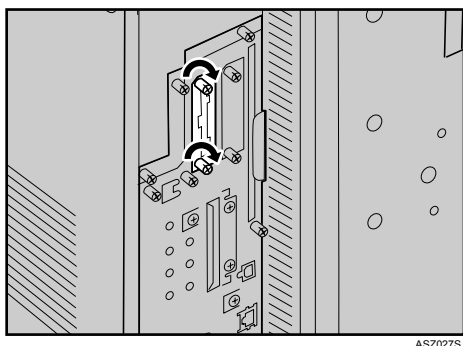
- インターフェースユニット
- カードアダプター
- カード

2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 コインねじ2個を外し、スロットカバーを取り外します。

取り外したカバーは使用しません。

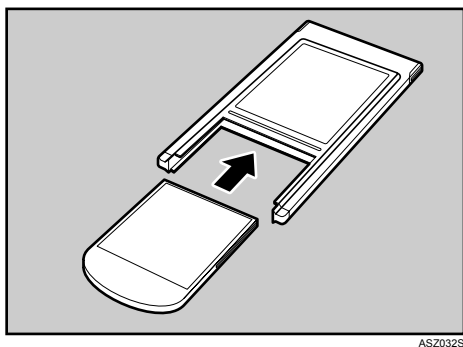
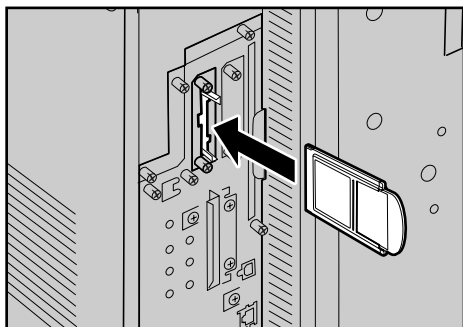
4 インターフェースユニットを奥まで差し込みます。

ASZ026S

インターフェースユニットを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

5 コインねじ 2 個を締め、インターフェースユニットを固定します。

ASZ027S

6 カードアダプターにカードを取り付けます。カードアダプターとカードのラベル面を両方上にして取り付けてください。

ASZ032S

2

7 ラベル面を左にして、ゆっくりと突き当たるまでインターフェースユニットにカードアダプターを差し込みます。

補足

- ワイヤレスインターフェースボードが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「BT ボード」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順 2 からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 詳細は、ワイヤレスインターフェースボードに付属の使用説明書を参照してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

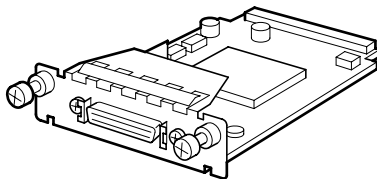
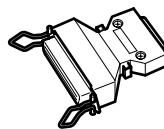
拡張 1284 ボードを取り付ける

拡張 1284 ボードを取り付け方法の説明です。ここでは、IPSiO SP C810 を例に説明します。

重要

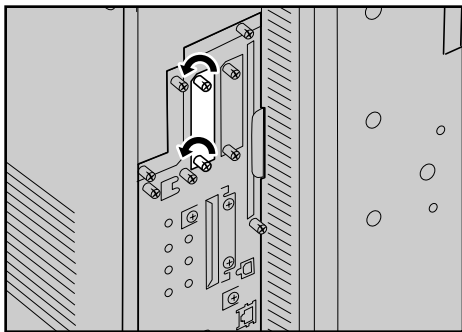
- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張 1284 ボードが破損する恐れがあります。
- 拡張 1284 ボードに物理的衝撃を与えないでください。
- 拡張 1284 ボードへの接続には、ハーフピッチ 36 ピンまたはフルピッチ 36 ピンのインターフェースケーブルを使用してください。フルピッチ 36 ピンのインターフェースケーブルの場合は、変換コネクターを使用します。

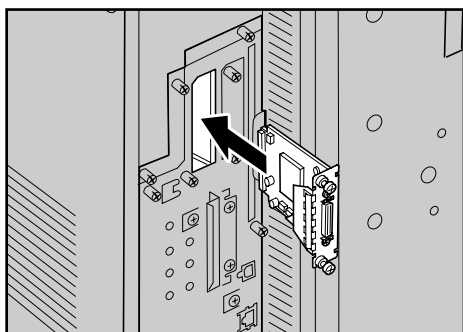
1 同梱品を確認します。

●拡張1284ボード

2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

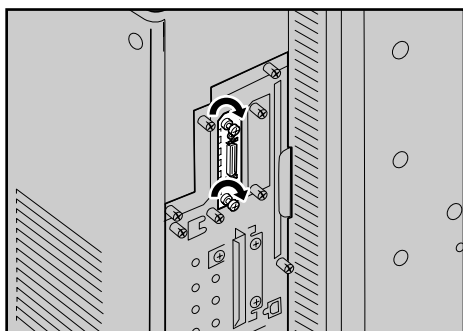
3 コインねじ 2 個を外し、スロットカバーを取り外します。

取り外したカバーは使用しません。

2

4 拡張 1284 ボードを奥まで差し込みます。

ASZ037S

拡張 1284 ボードを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

5 コインねじ 2 個を締め、拡張 1284 ボードを固定します。

ASZ038S

補足

- 拡張 1284 ボードが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「パラレルインターフェース」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順 2 からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- P.89 「パラレルケーブルで接続する」

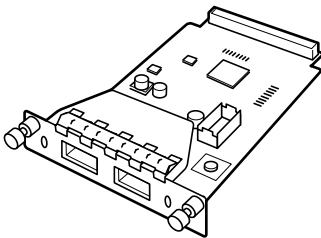
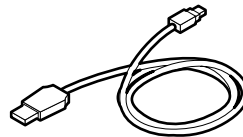
取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

USB ホストボードを取り付ける

USB ホストボードの取り付け方法の説明です。ここでは、IPSiO SP C810 を例に説明します。

重要

- プリンターとデジタルカメラを USB ケーブルで接続するときは、本機の USB ポートに接続してください。
- 本機とパソコンの USB 接続には対応していません。
- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により USB ホストボードが破損する恐れがあります。
- USB ホストボードに物理的衝撃を与えないでください。

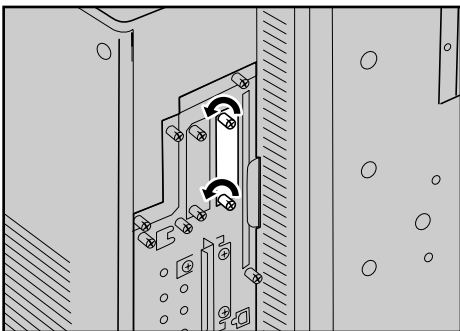
1 同梱品を確認します。

●USBホストボード　●コア2個　●USBケーブル　●フック

ASZ245S

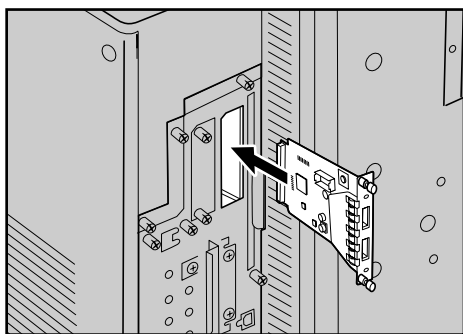
本機に同梱されているUSB ケーブルを使用しないときは、本機付属のコアを二つを、お買い求めの USB ケーブルに取り付けます。

2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

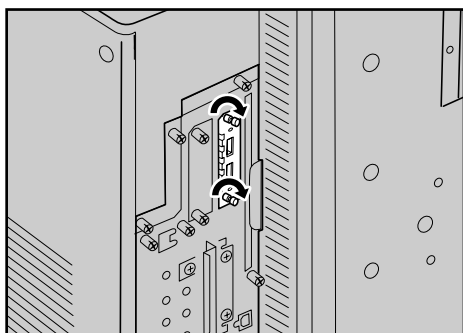
3 コインねじ 2 個を外し、スロットカバーを取り外します。

取り外したカバーは使用しません。

2

4 USB ホストボードを奥まで差し込みます。

ASZ040S

USB ホストボードを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

5 コインねじ 2 個を締め、USB ホストボードを固定します。

ASZ041S

補足

- USB ホストボードが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「USB ホスト」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順 2 からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- デジタルカメラからの USB ケーブルを、USB ホストボードに接続できます。詳しくは、P.87 「プリンターとデジタルカメラの接続」を参照してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- P.87 「プリンターとデジタルカメラの接続」

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

拡張エミュレーションカードやデジタルカメラ接続カード、セキュリティカードを取り付ける

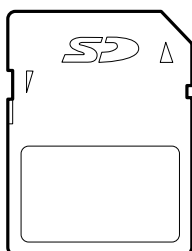
拡張エミュレーションカードやデジタルカメラ接続カード、セキュリティカードの取り付け方法の説明です。

⚠注意

・SD メモリーカードは、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤って SD カードを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

重要

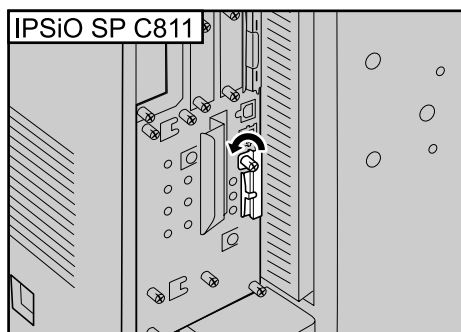
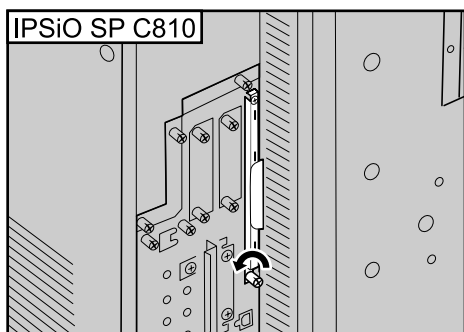
- お使いの機種によって取り付ける位置が異なります。よくご確認の上作業を行ってください。
- 拡張エミュレーションカードやデジタルカメラ接続カード、セキュリティカードに、物理的衝撃を与えないでください。

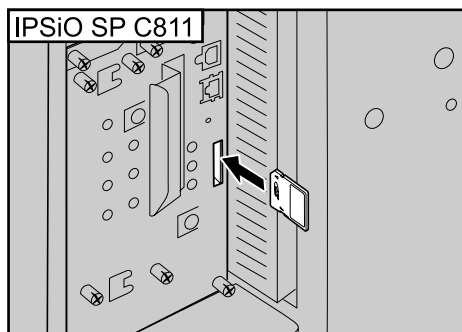
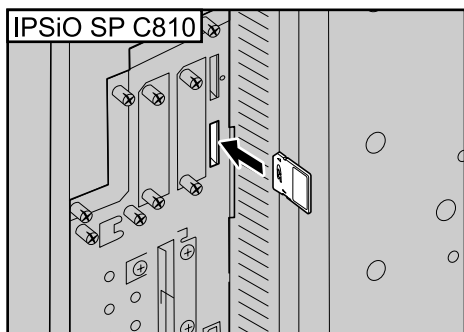
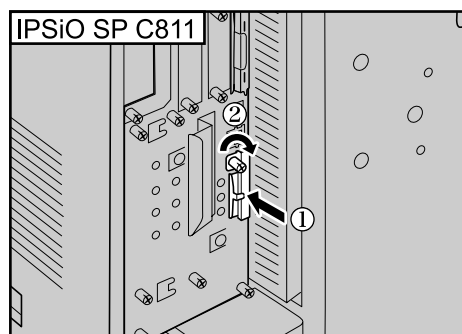
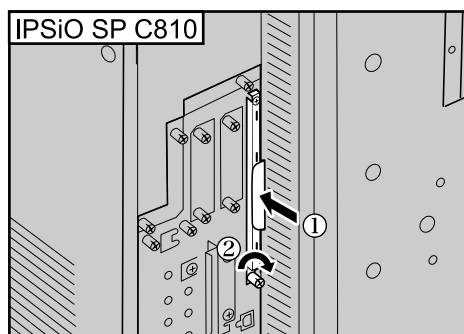
1 同梱品を確認します。

AET104S

2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 コインねじを外し、拡張カード用のスロットカバーを取り外します。

BHG001S

2

4 カチッと音がするまで、拡張カードをスロットに差し込みます。

IPSiO SP C810の場合、2つのスロットの下のスロットに拡張カードを差し込みます。IPSiO SP C811の場合、3つのスロットの一番下のスロットに拡張カードを差し込みます。

5 スロットカバーを取り付け（①）、コインねじを締めて固定します（②）。

補足

- 本機を使用中は、装着したカードに触れないでください。少し押しただけで外れてしまうことがあります。必ずスロットカバーを取り付けてください。
- 装着したカードが正しく取り付けられたかどうかは、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。
  - 拡張エミュレーションカードが正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「搭載エミュレーション」の欄にエミュレーションの名称が記載されます。
  - デジタルカメラ接続カードが正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「搭載エミュレーション」の欄に「PictBridge」が記載されます。
- 正しく取り付けられない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

3. パソコンとの接続

パソコンやデジタルカメラにプリンターを接続する方法を説明します。

イーサネットケーブルで接続する

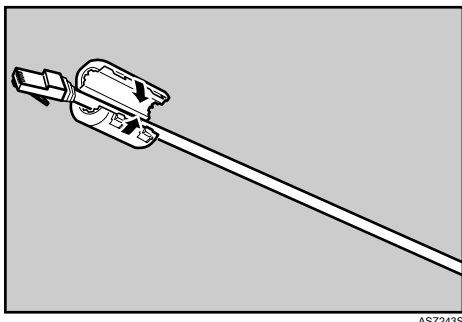
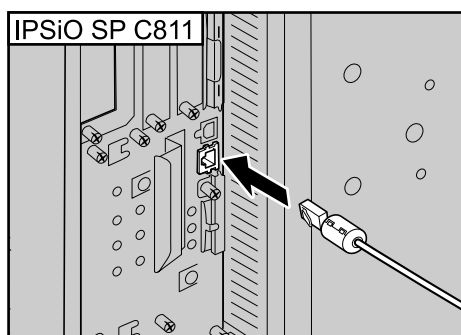
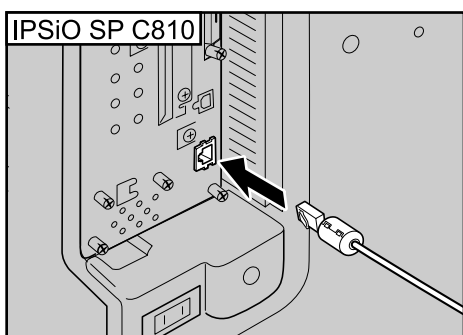
イーサネットケーブルをプリンターに接続する方法の説明です。ここでは、特に説明がない場合は IPSiO SP C810 を例にしています。

HUB などのネットワーク機器を準備してから､本体にイーサネットケーブルを接続します。本体のイーサネットボード（ポート）に、10BASE-T または 100BASE-TX のケーブルを接続してください。1000BASE-T 対応の拡張ギガビットイーサネットボードは、オプションとして用意されています。

★重要

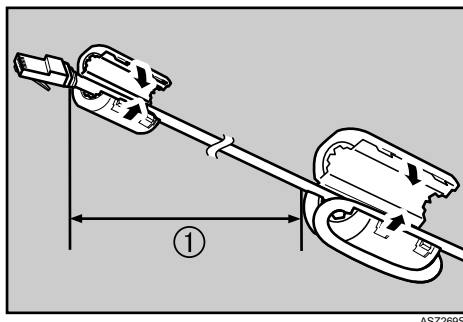
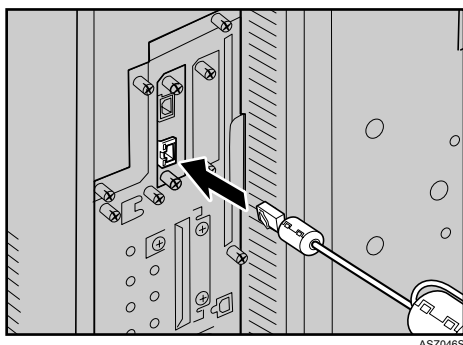
- お使いの機種によって、本体標準のイーサネットポートの位置が異なります。よくご確認の上作業を行ってください。
- イーサネットケーブルは同梱されていません。ご使用になるネットワーク環境に合わせて別途ご用意ください。
- インターフェースケーブルをお買い求めの際は、P.273 「関連商品一覧」を参照してください。
- 拡張ギガビットイーサネットボードを装着すると、本体標準のイーサネットポートとUSB ポートは使用できなくなります。

■本体標準のイーサネットポートに接続する

1 本体に同梱されているコアを、イーサネットケーブルの根元に取り付けます。

2 プリンター本体の左側面にあるイーサネットポートにケーブルを接続します。

3 ケーブルのもう一方のコネクターをハブ（HUB）などのネットワーク機器に接続します。

■拡張ギガビットイーサネットボードのイーサネットポートに接続する

1 本体に同梱されているコアと、拡張ギガビットイーサネットボードに同梱されているコアをイーサネットケーブルに取り付けます。

コネクターの根元に本体に同梱されているコアを取り付け、根元から 15cm（①）離したところに拡張ギガビットイーサネットボードに同梱されているコアを取り付けます。

2 拡張ギガビットイーサネットボードのポートにケーブルを接続します。

3 ケーブルのもう一方のコネクターをハブ（HUB）などのネットワーク機器に接続します。

補足

- ネットワーク環境の設定については、P.91 「イーサネットを使用する」を参照してください。

参照

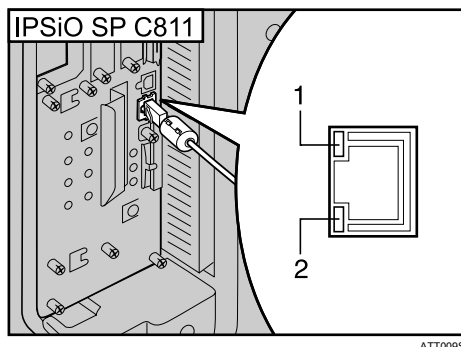
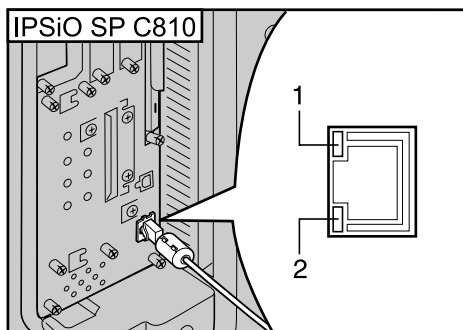
- P.66 「拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける」
- P.91 「イーサネットを使用する」

3

LED の見かた

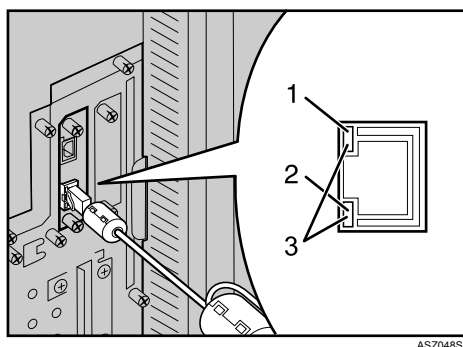
LED の見かたについて説明します。

♦ 本体標準のイーサネットポート

ATT009S

1 ネットワークに正常に接続していると上側の LED が緑点灯します。

2 100BASE-TX 動作時は下側の LED が黄点灯し、10BASE-T 動作時は消灯します。

♦ 拡張ギガビットイーサネットボード

ASZ048S

1 100BASE-TX 動作時は上側の LED が黄点灯します。

2 10BASE-T 動作時は下側の LED が緑点灯します。

3 1000BASE-T 動作時は両方の LED が点灯します。

USB ケーブルで接続する

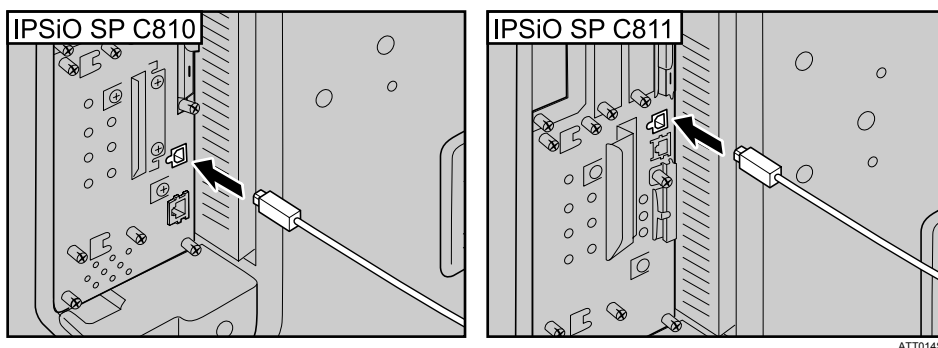
USB ケーブルをプリンターに接続する方法の説明です。ここでは、特に説明がない場合はIPSiO SP C810 を例にしています。

重要

- お使いの機種によって、本体標準の USB ポートの位置が異なります。よくご確認の上作業を行ってください。
- USB 接続は、Windows Me/2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2、Mac OS 9.2.2、Mac OS 10.3.3 以降に対応しています。
- Windows Me のサポート速度は、USB1.1 相当です。
- Macintosh では、本体標準の USB ポートのみ対応しています。
- USB ケーブルは同梱されていません。ご使用になるパソコンに合わせて、別途ご用意ください。
- インターフェースケーブルをお買い求めの際は、P.273 「関連商品一覧」を参照してください。

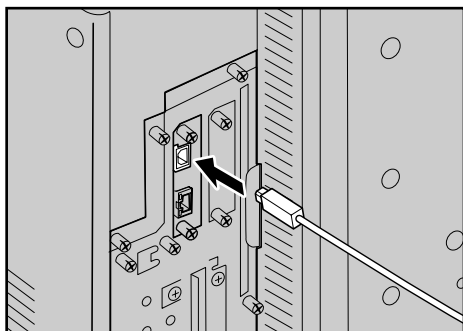
3

■本体標準の USB ポートに接続する場合

1 プリンター本体の左側面にある USB ポートに、USB ケーブルの小さい方のコネクターを接続します。

2 もう一方をパソコンの USB ポート、または USB ハブなどに接続します。

これで本機とパソコンの接続は終了です。パソコンにプラグアンドプレイ画面が表示されます。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」を参照してください。

■拡張ギガビットイーサネットボードのUSBポートに接続する場合

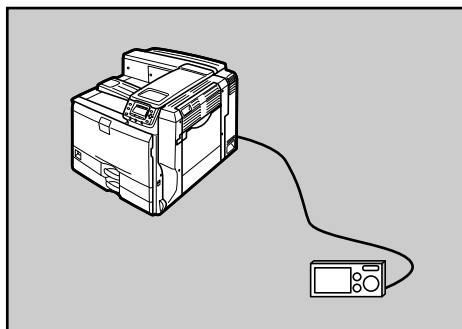
1 拡張ギガビットイーサネットボードのUSBポートに、USBケーブルの小さい方のコネクターを接続します。

2 もう一方をパソコンのUSBポート、またはUSBハブなどに接続します。

これで本機とパソコンの接続は終了です。パソコンにプラグアンドプレイ画面が表示されます。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」を参照してください。

参照

- 『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」
- P.66 「拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける」
- P.273 「関連商品一覧」

プリンターとデジタルカメラの接続

本機ではデジタルカメラで撮影した画像を、パソコンを使用せずに直接印刷（ダイレクトプリント）することができます。ここでは本体とデジタルカメラとの接続手順を説明します。

ASZ051S

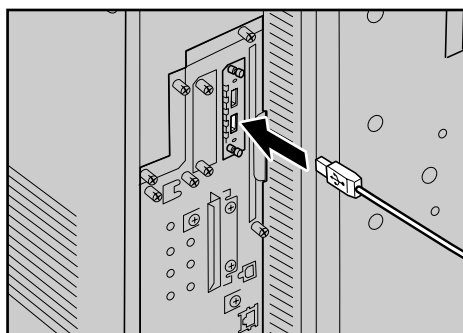
重要

- この機能を使用するためには、以下のオプションが搭載されている必要があります。
  - USB ホストボード
  - デジタルカメラ接続カード
- USB ホストボードには、USB ケーブルと USB ケーブルを束ねておくためのフックが同梱されています。
- お使いのデジタルカメラが、PictBridge 対応であることをご確認ください。

1 本体の電源、お使いのデジタルカメラの電源が入っていることを確認します。

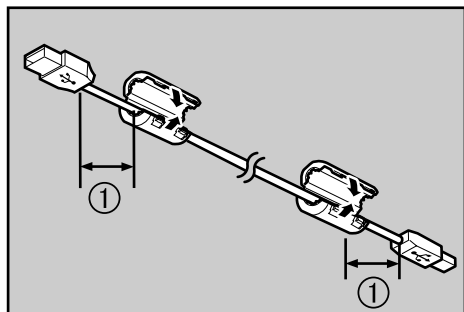
2 本体とデジタルカメラを接続します。

■ **USB ホストボードに同梱されている USB ケーブルを使用する場合**

1 USB ケーブルの大きい方のコネクターを、USB ホストボードに接続します。

ASZ052S

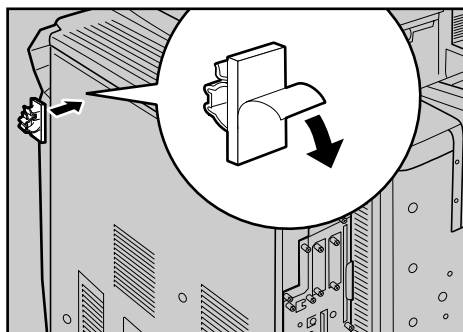
■ USB ホストボードに同梱されている USB ケーブルを使用しない場合

1 USB ホストボード付属のコア二つを USB ケーブルに取り付けます。

USB ケーブルの両端に、コネクターから 5cm（①）の位置にそれぞれのコアを取り付けてください。

2 USB ケーブルの大きい方のコネクターを、USB ホストボードに接続します。

3 USB ケーブルのもう一方のコネクターを、デジタルカメラに接続します。

4 本体にフックを取り付け、デジタルカメラに接続しないときは USB ケーブルを束ねておきます。

フックの取り付け場所は、下の図のように、本体の背面など操作に支障が出ない場所をお選びください。

補足

- 印刷方法については、『ソフトウェアガイド』「PictBridge を使用した印刷」を参照してください。

参照

- P.77 「USB ホストボードを取り付ける」
- P.79 「拡張エミュレーションカードやデジタルカメラ接続カード、セキュリティカードを取り付ける」

パラレルケーブルで接続する

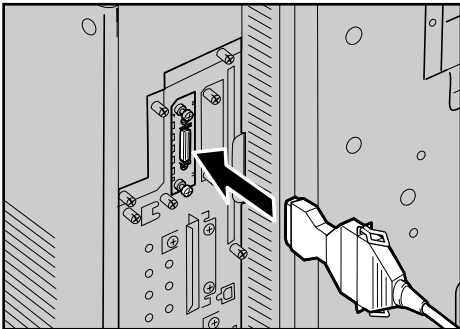
パラレルケーブルをプリンターに接続する方法の説明です。ここでは、IPSiO SP C810 を例に説明します。

パソコンとプリンターをパラレル接続するには、インターフェースケーブルを使用します。インターフェースケーブルはプリンターに同梱されていません。接続するパソコンによって使用するケーブルが異なりますので、ご使用のパソコンをご確認の上、インターフェースケーブルを用意してください。インターフェースケーブルについては、P.273 「関連商品一覧」を参照してください。

重要

- 必ず指定のインターフェースケーブルをお使いください。他のケーブルを使うと電波障害を起こすことがあります。
- 拡張 1284 ボードへの接続には、ハーフピッチ 36 ピンまたはフルピッチ 36 ピンのインターフェースケーブルを使用してください。フルピッチ 36 ピンのインターフェースケーブルの場合は、変換コネクターを使用します。

1 本体とパソコンの電源を切ります。

2 インターフェースケーブルを変換コネクターに接続し、拡張 1284 ボードのインターフェースコネクターに差し込みます。

3 パソコンのインターフェースコネクターにインターフェースケーブルのもう一方のコネクターを接続し、固定します。

これで、本体とパソコンの接続は終了です。次にプリンタードライバーをインストールします。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」を参照してください。

参照

- 『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」
- P.75 「拡張 1284 ボードを取り付ける」
- P.273 「関連商品一覧」

4. インターフェース設定

イーサネットや無線 LAN を使用する場合の設定方法を説明します。

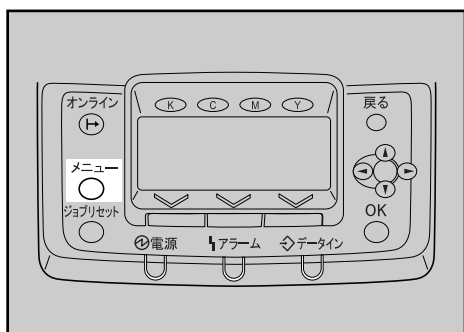
イーサネットを使用する

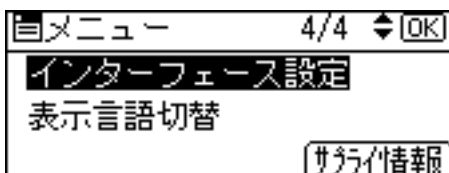
イーサネット接続の設定について説明します。
イーサネットケーブルやオプションの拡張無線 LAN ボードを使用して本機をネットワークに接続する場合は、使用するネットワーク環境に応じて、必要な項目を操作部で設定してください。
IPv4 を利用できる環境で IPv4 アドレスに関する設定をする場合は、Ridoc IO Admin や Web Image Monitor も使用できます。

重要

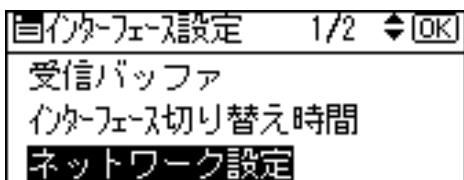
- [ネットワーク設定] メニューで設定できる項目と、工場出荷時の値は以下のとおりです。
  - 本体 IPv4 アドレス：
    自動的に取得（DHCP）：Off
    IPv4 アドレス：11.22.33.44
    IPv4 サブネットマスク：0.0.0.0
    IPv4 デフォルトゲートウェイアドレス：0.0.0.0
  - IPv6 ステートレス自動設定機能：有効
  - NW フレームタイプ：自動選択
  - 有効プロトコル：
    IPv4：有効
    IPv6：無効
    NetWare：無効
    SMB：有効
    AppleTalk：有効
  - イーサネット速度：自動選択
  - インターフェース選択：イーサネット
- DHCP 環境で使用する場合、IPv4 アドレス、サブネットマスク、IPv4 ゲートウェイアドレスは自動的に設定されます。
- [イーサネット速度] は必要に応じて設定してください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「インターフェース設定メニュー」を参照してください。
- [ネットワーク設定] メニューでの設定が済みましたら、セキュリティを設定してください。セキュリティの設定については、『セキュリティガイド』を参照してください。

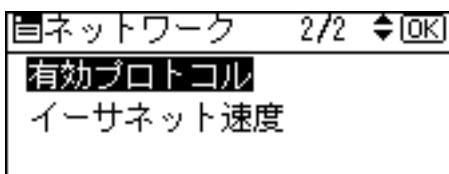
4

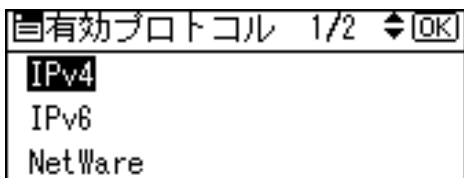
1 操作部の［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

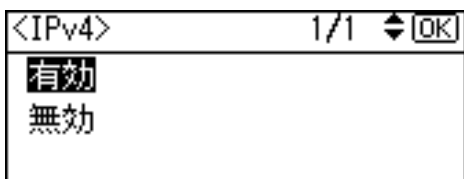
2 ［▼］［▲］キーを押して［インターフェース設定］を選択し、［OK］キーを押します。

インターフェース設定画面が表示されます。

3 使用するプロトコルを有効にします。［▼］［▲］キーを押して［ネットワーク設定］を選択し、［OK］キーを押します。

工場出荷時の設定は、冒頭の「重要」を参照してください。
ご使用にならないプロトコルは［無効］にしておくことをお勧めします。

ネットワーク設定画面が表示されます。

4 ［▼］［▲］キーを押して［有効プロトコル］を選択し、［OK］キーを押します。

有効プロトコル設定画面が表示されます。

5 [▼] [▲] キーを押して使用するプロトコルを選択し、[OK] キーを押します。

ここでは IPv4 を有効にする例で説明します。

6 [▼] [▲] キーを押して [有効] を選択し、[OK] キーを押します。

約 2 秒後に有効プロトコル設定画面に戻ります。無効にする場合は [無効] を選択し、[OK] キーを押します。

NetWare 5/5.1J、Netware 6 のピュア IPv4 環境でお使いになる場合は、IPv4 を [有効] に設定してください。

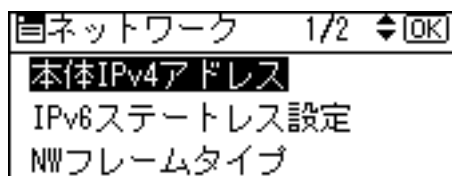
7 使用するプロトコルを続けて設定します。

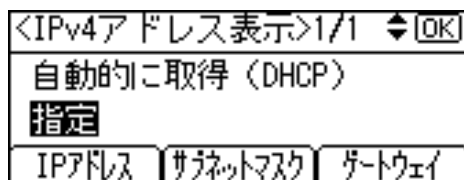
8 有効にするプロトコルの設定が終了したら、[戻る] キーを押します。

ネットワーク設定画面が表示されます。

続けて、IPv4 アドレスを設定する例を説明します。IPv4 アドレスを手動で指定する方法と、自動的に取得する方法があります。

■ IPv4 アドレスを手動で指定する場合

1. [▼] [▲] キーを押して [本体 IPv4 アドレス] を選択し、[OK] キーを押します。

本体 IPv4 アドレス設定画面が表示されます。

2. [▼] [▲] キーを押して [指定] を選択し、[IP アドレス] の選択キーを押します。

現在設定されている IPv4 アドレスが表示されます。

設定する IPv4 アドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

4

3 ［▼］［▲］キーを押して、カーソルのあるフィールドの値を変更します。

- ［▼］［▲］キーを押し続けると、値が 10 ずつ増減します。
- ［▶］［◀］キーを押すと、フィールドを移動します。
- 011.022.033.044 は使用できません。指定しないでください。

4 すべてのフィールドに値を入力して、［OK］キーを押します。

本体 IPv4 アドレス設定画面に戻ります。

5 プリンターの IPv4 アドレスを確定させます。［▼］［▲］キーを押して［指定］を選択し、［OK］キーを押します。

設定が確定すると、以下の画面が表示されます。

約 2 秒後にネットワーク設定画面に戻ります。

6 続けて、サブネットマスク、IPv4 ゲートウェイアドレスを設定します。

［サブネットマスク］、［ゲートウェイ］の選択キーを押し、IPv4 アドレスと同様の手順で設定します。

■ IPv4 アドレスを自動的に取得する場合（DHCP）

1 ［▼］［▲］キーを押して［自動的に取得（DHCP）］を選択し、［OK］キーを押します。

約 2 秒後にネットワーク設定画面に戻ります。

9 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面に戻ります。

10 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

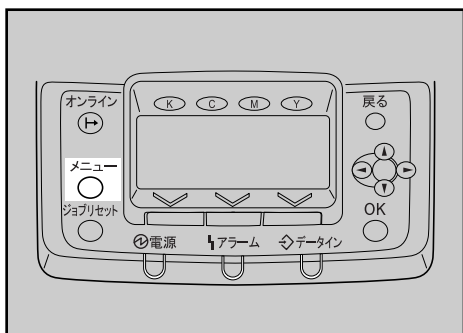
NetWare のフレームタイプを設定する

NetWare を使用するときは、NetWare のフレームタイプを設定します。設定できるフレームタイプは、以下のとおりです。

- 自動選択（工場出荷時）
- Ethernet II
- Ethernet 802.2
- Ethernet 802.3
- Ethernet SNAP

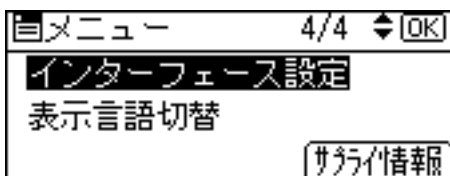
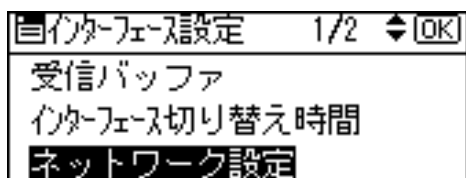
重要

- NetWare のフレームタイプを［自動選択］に設定した場合は、起動時に最初に検知したフレームタイプに設定されます。したがって、複数のフレームタイプが使用可能なネットワークでは、目的のフレームタイプに設定されないことがあります。その場合は、使用したいフレームタイプを設定してください。

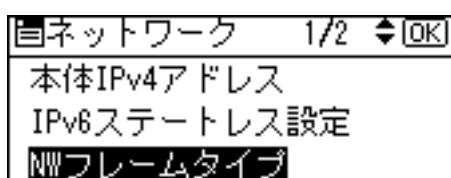
1 操作部の［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［インターフェース設定］を選択し、［OK］キーを押します。

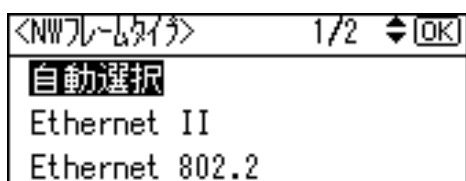
インターフェース設定画面が表示されます。

3 **[▼][▲]キーを押して[ネットワーク設定]を選択し、[OK]キーを押します。**

インターフェース設定 1/2 ⇕ OK
受信バッファ
インターフェース切り替え時間
ネットワーク設定

ネットワーク設定画面が表示されます。

4 **[▼][▲]キーを押して[NW フレームタイプ]を選択し、[OK]キーを押します。**

ネットワーク 1/2 ⇕ OK
本体IPv4アドレス
IPv6ステートレス設定
NWフレームタイプ

フレームタイプ設定画面が表示されます。

5 **[▼][▲]キーを押して使用するフレームタイプを選択し、[OK]キーを押します。**

<NWフレームタイプ> 1/2 ⇕ OK
自動選択
Ethernet II
Ethernet 802.2

約 2 秒後、ネットワーク設定画面に戻ります。

6 **[オンライン]キーを押します。**

通常の画面に戻ります。

7 **システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。**

システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

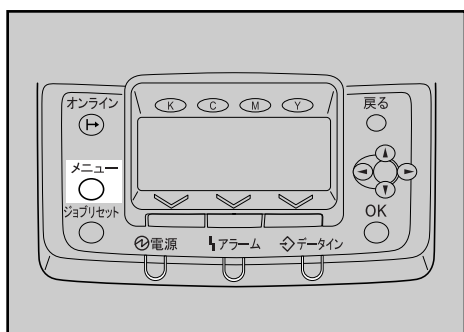
通信速度を設定する

イーサネットの通信速度の設定方法について説明します。
イーサネットの通信速度は、ご使用の環境（接続先の機器）を確認して、以下の表の◯印の組み合わせになるように設定してください。

接続先	プリンター側				
	10BASE-T 半二重固定 [10Mbps 半二重固定]	10BASE-T 全二重固定 [10Mbps 全二重固定]	100BASE-TX 半二重固定 [100Mbps 半二重固定]	100BASE-TX 全二重固定 [100Mbps 全二重固定]	自動選択 [自動設定]
10BASE-T 半二重固定	◯	-	-	-	◯
10BASE-T 全二重固定	-	◯	-	-	-
100BASE-TX 半二重固定	-	-	◯	-	◯
100BASE-TX 全二重固定	-	-	-	◯	-
オートネゴシエーション（自動選択）	◯	-	◯	-	◯

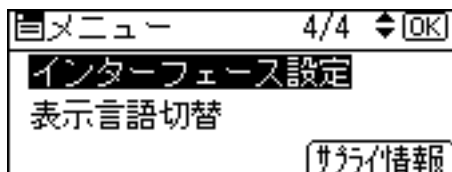
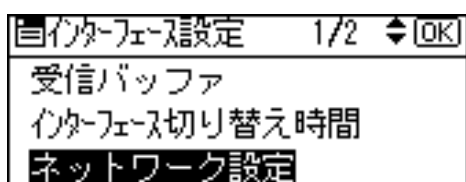
重要

- インターフェースの種別が一致しないと接続できません。
- 通常は［自動選択］を選択してください。

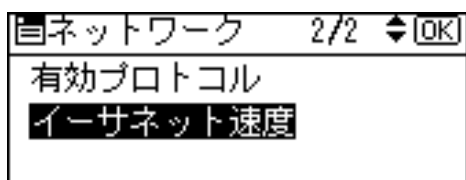
1 操作部の［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

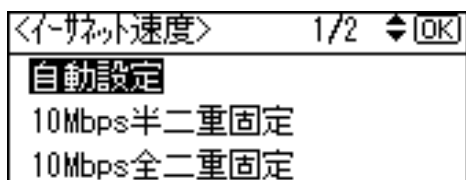
2 **［▼］［▲］キーを押して［インターフェース設定］を選択し、［OK］キーを押します。**

インターフェース設定画面が表示されます。

3 **［▼］［▲］キーを押して［ネットワーク設定］を選択し、［OK］キーを押します。**

インターフェース設定　1/2　OK
受信バッファ
インターフェース切り替え時間
ネットワーク設定

ネットワーク設定画面が表示されます。

4 **［▼］［▲］キーを押して［イーサネット速度］を選択し、［OK］キーを押します。**

ネットワーク　2/2　OK
有効プロトコル
イーサネット速度

通信速度設定画面が表示されます。

5 **［▼］［▲］キーを押して設定したい通信速度を選択し、［OK］キーを押します。**

<イーサネット速度>　1/2　OK
自動設定
10Mbps半二重固定
10Mbps全二重固定

約 2 秒後にネットワーク設定画面に戻ります。

6 **［オンライン］キーを押します。**

通常の画面に戻ります。

7 **システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。**

システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

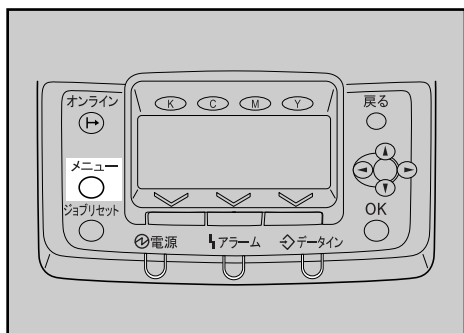
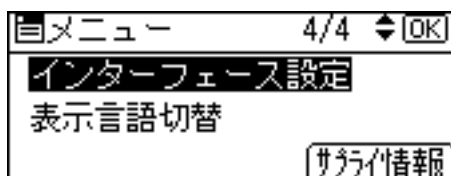
・『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

拡張無線 LAN を使用する

IEEE 802.11b を使用するときに必要な項目を設定します。

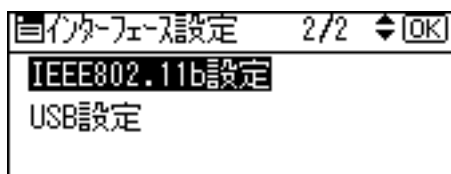
重要

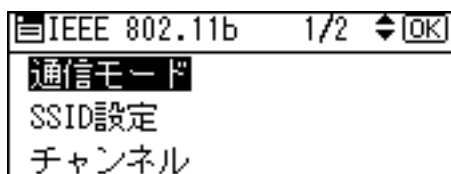
- [IEEE 802.11b 設定] メニューで設定できる項目と、工場出荷時の値は以下のとおりです。
  - 通信モード：802.11 アドホックモード
  - SSID 設定：入力値設定なし
  - チャンネル：11
  - セキュリティー方式選択：しない
  - 通信速度：自動設定
- 無線 LAN を使用するには、[インターフェース設定] で [IEEE 802.11b] を選択し、[ネットワーク設定] で以下の項目を設定してください。設定方法については、P.91「イーサネットを使用する」を参照してください。
  - [IPv4 アドレス]
  - [サブネットマスク]
  - [IPv4 ゲートウェイアドレス]
  - [NW フレームタイプ]
  - [有効プロトコル]
- 拡張無線 LAN は、イーサネットインターフェースと同時に使用することはできません。

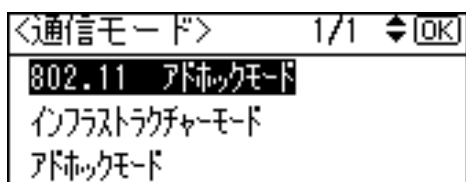
1 操作部の [メニュー] キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 [▼] [▲] キーを押して [インターフェース設定] を選択し、[OK] キーを押します。

インターフェース設定画面が表示されます。

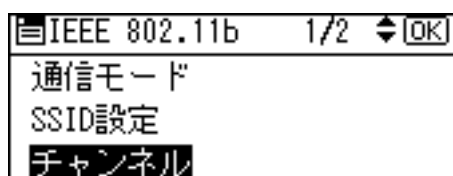
3 [▼] [▲] キーを押して [IEEE 802.11b 設定] を選択し、[OK] キーを押します。

IEEE 802.11b 設定画面が表示されます。

4 [▼] [▲] キーを押して [通信モード] を選択し、[OK] キーを押します。

通信モード設定画面が表示されます。

5 [▼] [▲] キーを押して使用する通信モードを選択し、[OK] キーを押します。

SSID の設定が必要ない環境で無線 LAN を使用する場合は、[アドホックモード] を選択します。
約 2 秒後に IEEE802.11b 設定画面に戻ります。

6 選択した通信モードに応じた設定を行います。

■ **[802.11 アドホックモード] または [アドホックモード] を選択した場合**

1 通信に使用するチャンネルを設定します。[▼] [▲] キーを押して [チャンネル] を選択し、[OK] キーを押します。

現在設定されているチャンネルが表示されます。
設定するチャンネルはネットワーク管理者に確認してください。

4

2 [▼][▲]キーを押してチャンネル数値を入力し、[OK]キーを押します。

IEEE802.11b 設定画面に戻ります。

3 [▼][▲]キーを押して[通信速度]を選択し、[OK]キーを押します。

通信速度設定画面が表示されます。

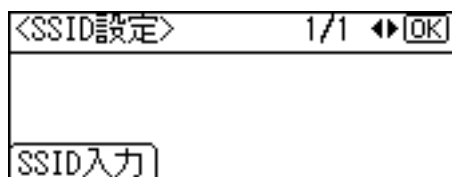
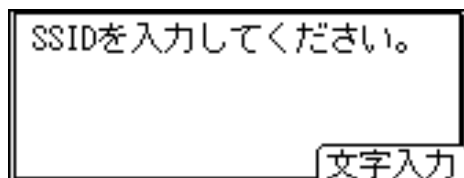
4 [▼][▲]キーを押して使用する通信速度を選択し、[OK]キーを押します。

IEEE802.11b 設定画面に戻ります。

5 通信モードで[802.11 アドホックモード]を選択した場合は、通信に使用するSSID を設定します。[▼][▲]キーを押して[SSID 設定]を選択し、[OK]キーを押します。

SSID 設定画面が表示されます。SSID が設定済みのときは SSID を確認することができます。SSID が未設定のときは、「SSID は入力されていません。」と表示されます。

設定する SSID はネットワーク管理者に確認してください。

6 ［SSID 入力］の選択キーを押します。

「SSID を入力してください。」のメッセージが表示されたら、［文字入力］の選択キーを押します。

7 スクロールキーで文字を選択して［OK］キーを押し、文字列を入力します。

- SSID で使用できる文字は半角英数字と表示可能な半角記号で 32 バイトまでです。大文字と小文字も区別されます。
- ［ABC/123］の操作キーを押すと、大文字のアルファベットや数字、記号の入力モードに切り替わります。
- ［削除］の選択キーを押すと、入力した文字列が消去されます。

8 文字列の入力が完了したら、［入力終了］の選択キーを押します。

設定が確定し、IEEE 802.11b 設定画面に戻ります。

4

■［インフラストラクチャーモード］を選択した場合

1 ［▼］［▲］キーを押して［通信速度］を選択し、［OK］キーを押します。

IEEE 802.11b 2/2
セキュリティー方式選択
電波状態
通信速度

通信速度設定画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して使用する通信速度を選択し、［OK］キーを押します。

<通信速度> 1/2
自動設定
11Mbps固定
5.5Mbps固定

IEEE802.11b 設定画面に戻ります。

3 通信に使用する SSID を設定します。［▼］［▲］キーを押して［SSID 設定］を選択し、［OK］キーを押します。

SSID 設定画面が表示されます。SSID が設定済みのときは SSID を確認することができます。SSID が未設定のときは、「SSID は入力されていません。」と表示されます。
設定する SSID はネットワーク管理者に確認してください。

4 ［SSID 入力］の選択キーを押します。

「SSID を入力してください。」のメッセージが表示されたら、［文字入力］の選択キーを押します。

5 スクロールキーで文字を選択して［OK］キーを押し、文字列を入力します。

- SSID で使用できる文字は半角英数字と表示可能な半角記号で 32 バイトまでです。大文字と小文字も区別されます。
- ［ABC/123］の操作キーを押すと、大文字のアルファベットや数字、記号の入力モードに切り替わります。
- ［削除］の選択キーを押すと、入力した文字列が消去されます。

6 文字列の入力が完了したら、［入力終了］の選択キーを押します。

設定が確定し、IEEE 802.11b 設定画面に戻ります。

7 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面に戻ります。

8 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- 『ソフトウェアガイド』「IEEE 802.11b 設定メニュー」
- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

4

無線 LAN のセキュリティー方式を設定する

無線 LAN のセキュリティー方式の設定方法について説明します。ここでは WEP キーと WPA の設定について説明します。

WEP キーを設定する

ネットワーク内で WEP キーを使用している場合は、通信に使用する WEP キーを設定します。設定する WEP キーはネットワーク管理者に確認してください。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

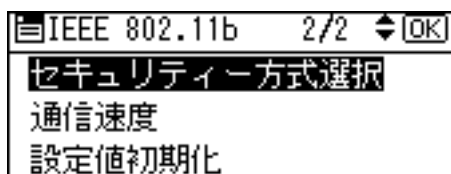
2 ［▼］［▲］キーを押して［インターフェース設定］を選択し、［OK］キーを押します。

インターフェース設定画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［IEEE 802.11b 設定］を選択し、［OK］キーを押します。

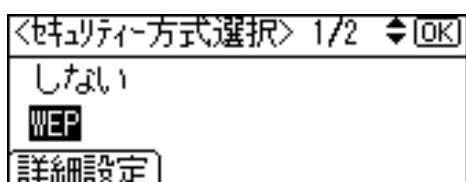
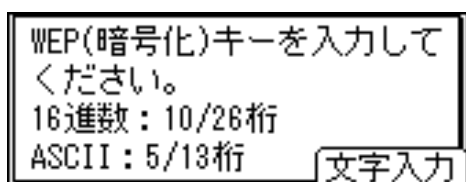
IEEE 802.11b 設定画面が表示されます。

4 [▼] [▲] キーを押して [セキュリティー方式選択] を選択し、[OK] キーを押します。

IEEE 802.11b 2/2 OK
セキュリティー方式選択
通信速度
設定値初期化

セキュリティー方式選択画面が表示されます。

5 [▼] [▲] キーを押して [WEP] を選択し、[詳細設定] の選択キーを押します。

6 [文字入力] の選択キーを押します。

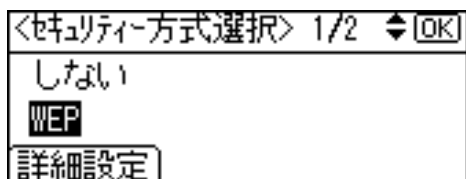
WEP(暗号化)キーを入力してください。
16進数：10/26桁
ASCII：5/13桁
文字入力

WEP キー入力画面が表示されます。設定する WEP キーはネットワーク管理者に確認してください。

7 スクロールキーを押して、WEP キーを入力します。

- 64bit WEP を使用する場合、16 進数では 10 桁、ASCII 文字列では 5 桁の文字列が使用できます。128bit WEP を使用する場合、16 進数では 26 桁、ASCII 文字列では 13 桁の文字列が使用できます。
- 入力できる桁数は、16 進数の場合は 10 桁か 26 桁、ASCII 文字列の場合は 5 桁か 13 桁に限られます。それ以外の桁数で入力を完了させると、「入力したキーの文字または桁数が正しくありません。」というメッセージがディスプレイに表示されます。
- ASCII 文字列の場合、大文字と小文字はそれぞれ別の文字として認識されます。
- [ABC/123] の操作キーを押すと、大文字のアルファベットや数字、記号の入力モードに切り替わります。
- [削除] の選択キーを押すと、入力した文字列が消去されます。

8 WEP キーの入力が完了したら、［入力終了］の選択キーを押します。

約 2 秒後にセキュリティー方式選択画面に戻ります。

9 WEP キーの設定を確定させます。［▼］［▲］キーを押して［WEP］を選択し、［OK］キーを押します。

これで WEP キーの設定は終了しました。
約 2 秒後に IEEE 802.11b 設定画面に戻ります。

10 ［オンライン］キーを押します。

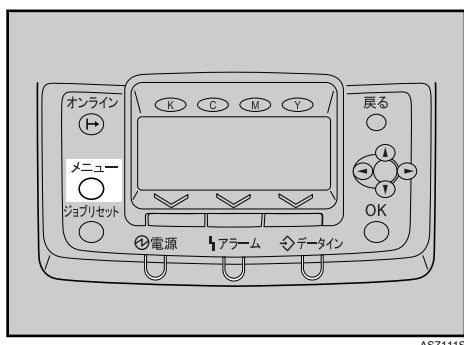
通常の画面に戻ります。

11 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

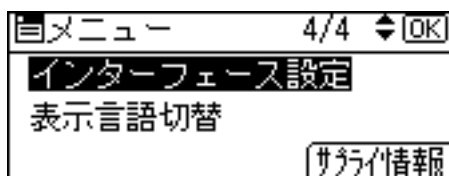
システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

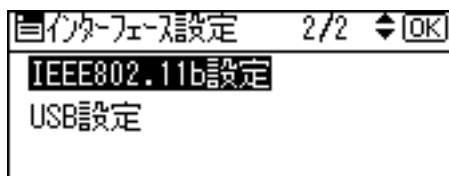
4

WPA を設定する

ネットワーク内で WPA を使用している場合は、通信に使用する WPA を設定します。設定する WPA はネットワーク管理者に確認してください。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

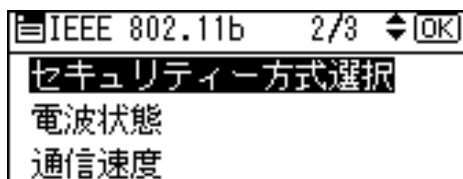
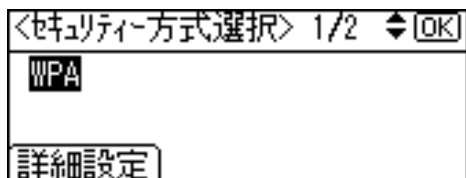
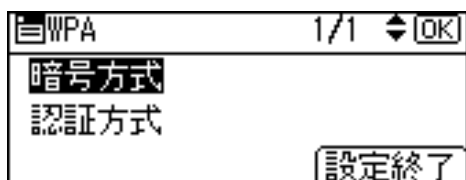
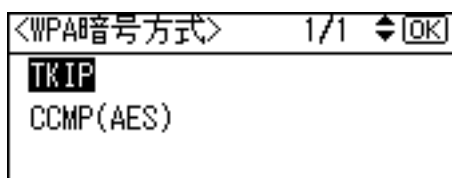
メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［インターフェース設定］を選択し、［OK］キーを押します。

インターフェース設定画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［IEEE 802.11b 設定］を選択し、［OK］キーを押します。

IEEE 802.11b 設定画面が表示されます。

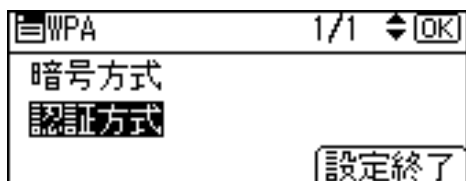
4 ［▼］［▲］キーを押して［セキュリティー方式選択］を選択し、［OK］キーを押します。

セキュリティー方式選択画面が表示されます。

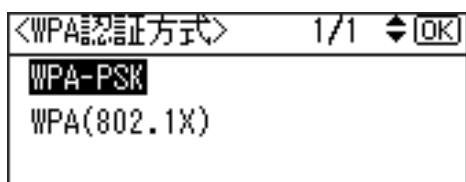
4

5 [▼][▲]キーを押して[WPA]を選択し、[詳細設定]の選択キーを押します。

6 [▼][▲]キーを押して[暗号方式]を選択し、[OK]キーを押します。

7 [▼][▲]キーを押して使用する暗号方式を選択し、[OK]キーを押します。

暗号方式の設定値は次のとおりです。

- TKIP
  アルゴリズムに WEP と同じ RC4 を用いながら鍵の攪拌等により脆弱性を下げることができます。
- CCMP(AES)
  AES(Advanced Encryption Standard)を使用することにより更にセキュリティを高められます。

約 2 秒後に WPA 画面に戻ります。

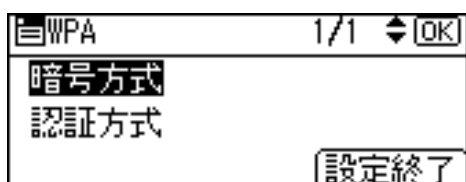
8 [▼][▲]キーを押して[認証方式]を選択し、[OK]キーを押します。

認証方式の選択画面が表示されます。

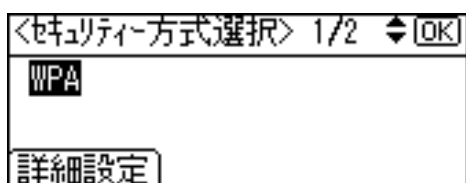
9 [▼] [▲] キーを押して使用する認証方式を選択し、[OK] キーを押します。

<WPA認証方式> 1/1 OK
WPA-PSK
WPA(802.1X)

認証方式の設定値は次のとおりです。

- WPA-PSK
  ASCII 文字列で 8 桁の文字が使用できます。スクロールキーを押して入力します。
- WPA（802.1x）
  証明書の導入の設定画面で［設定する］か［しない］を選択します。
  この方式を選択した場合は、別途 Web Image Monitor にて証明書を導入してください。

約 2 秒後に WPA 画面に戻ります。

10 ［設定終了］の選択キーを押します。

約 2 秒後にセキュリティー方式選択画面に戻ります。

11 WPA の設定を確定させます。［▼］［▲］キーを押して［WPA］を選択し、［OK］キーを押します。

これで WPA の設定は終了しました。
約 2 秒後に IEEE 802.11b 設定画面に戻ります。

12 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面に戻ります。

13 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

5. 用紙のセット

本機で使用できる用紙の種類やサイズ、用紙のセット方法について説明します。

使用できる用紙の種類とサイズ

各給紙トレイにセットできる用紙の種類、サイズと方向、最大セット枚数について説明します。

補足

- 海外向けサイズの用紙は以下のとおりに表示されます。

本書の表記	Legal	Letter	$5^{1}/_{2}$×$8^{1}/_{2}$
操作部の表示	$8^{1}/_{2}$×14	$8^{1}/_{2}$×11	$5^{1}/_{2}$×$8^{1}/_{2}$
RPCS プリンタードライバーの表示	Legal（$8^{1}/_{2}$×14）	Letter（$8^{1}/_{2}$×11）	$5^{1}/_{2}$×$8^{1}/_{2}$

- ▯は縦方向に用紙をセットすることを表し、操作部にも▯と表示されます。

本体給紙トレイ［トレイ 1］

用紙の種類	セットできる用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 1～3 色紙 レターヘッド紙 光沢紙 コート紙 薄紙 中厚口 厚紙 1、2 厚紙（裏面）1、2	・定型サイズ： A4▯	普通紙：550 枚

補足

- 普通紙、再生紙、特殊紙、色紙、レターヘッド紙、光沢紙、中厚口、厚紙 1（106～169g/m^2、91～145kg）以外の用紙は両面印刷できません。

本体給紙トレイ［トレイ 2］／
500 枚増設トレイまたは 1000 枚給紙テーブル［トレイ 3］～［トレイ 5］

用紙の種類	自動的に選択される用紙サイズ	操作部で設定を必要とする用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 1～3 色紙 レターヘッド紙 封筒 光沢紙 コート紙 薄紙 中厚口 厚紙 1、2 厚紙（裏面）1、2	• 定型サイズ： A 3 ▭、B 4 ▭、A 4 ▯▭、B5▯▭、A5▯ • 海外向けサイズ： Letter▭	• 海外向けサイズ： 11×17▭、Legal▭、Letter▯ • 不定形サイズ： 幅 182～297mm、 長さ 148～432mm	普通紙：550 枚

重要

- 操作部で設定が必要な用紙サイズをセットしたときは、セットした用紙サイズと操作部の設定を必ず合わせてください。

補足

- 普通紙、再生紙、特殊紙、色紙、レターヘッド紙、光沢紙、中厚口、厚紙 1（106～169g/m^2、91～145kg）以外の用紙は両面印刷できません。

小サイズ用紙対応カセット［トレイ 2］～［トレイ 5］

用紙の種類	セットできる用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 1～3 色紙 レターヘッド紙 封筒 光沢紙 コート紙 薄紙 中厚口 厚紙 1、2 厚紙（裏面）1、2	• 定型サイズ： A4▭、B5▭、A5▯▭、B6▭、A6▭、郵便ハガキ▭、往復ハガキ▯▭ • 海外向けサイズ： Letter▭、$5^1/_2$×$8^1/_2$▭ • 不定形サイズ： 幅 100～215.9mm、長さ 148～297mm	普通紙：550 枚

重要

- 小サイズ用紙対応カセットに用紙をセットしたときは、操作部で用紙サイズの設定が必要です。

補足

- 普通紙、再生紙、特殊紙、色紙、レターヘッド紙、光沢紙、中厚口、厚紙 1（106～169g/m^2、91～145kg）以外の用紙は両面印刷できません。

2000 枚給紙テーブル［トレイ 3］

用紙の種類	セットできる用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 1～3 色紙 レターヘッド紙 光沢紙 コート紙 薄紙 中厚口 厚紙 1、2 厚紙（裏面）1、2	・定型サイズ： A4	普通紙：2000 枚

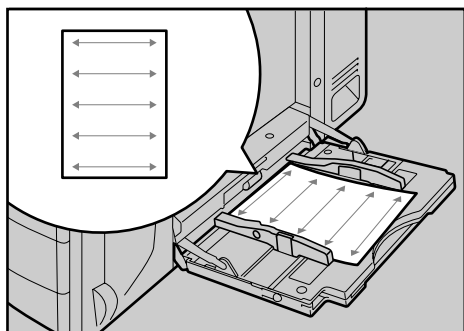
補足

- 2000 枚給紙テーブルの用紙サイズは、工場出荷時、A4 に設定されています。Letterの用紙をセットするときは、サービス実施店に連絡してください。
- 普通紙、再生紙、特殊紙、色紙、レターヘッド紙、光沢紙、中厚口以外の用紙は両面印刷できません。

手差しトレイ（マルチ）

用紙の種類	自動的に選択される用紙サイズ	操作部で設定を必要とする用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 1～3 色紙 レターヘッド紙 ラベル紙 OHP フィルム 封筒 光沢紙 コート紙 薄紙 中厚口 厚紙 1～3 厚紙（裏面）1～3	・定型サイズ： A3、B4、A4、B5、A5、B6、郵便ハガキ	・定型サイズ： 12×18、A4、B5、A5、A6、往復ハガキ ・海外向けサイズ： 11×17、Legal、Letter、$5^1/_2 \times 8^1/_2$ ・不定形サイズ： 幅 90～305mm、 長さ 148～1260mm	普通紙：100 枚 厚紙 1：40 枚 厚紙 2、3：20 枚

重要

- 操作部で設定が必要な用紙サイズをセットしたときは、セットした用紙サイズと操作部の設定を必ず合わせてください。詳しくは、P.144 「手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする」を参照してください。
- 不定形サイズの用紙をセットしたときは、操作部やプリンタードライバーで用紙サイズを入力する必要があります。詳しくは、P.147 「不定形サイズの用紙をセットする」を参照してください。
- 手差しトレイに長尺紙をセットしたときは、正しく用紙が送られるように手で持って支えてください。また、用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。
- 長尺紙は給紙方向に対して長さ1260mmまで印刷できますが、推奨する印刷範囲は432mmまでです。詳しくは、P.131 「印刷範囲」を参照してください。
- 用紙には繊維の流れる方向によって縦目（T目）と横目（Y目）があり、逆にセットすると紙づまりの原因になります。第二原図用紙をセットするときはY目の用紙を使用し、次の図のように1枚ずつセットしてください。

補足

- 装着しているメモリー容量によって印刷できる用紙サイズは異なります。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「メモリー容量と用紙サイズ」を参照してください。

参照

- 『ソフトウェアガイド』「メモリー容量と用紙サイズ」

セットできる用紙の用紙厚

トレイ	セット可能な用紙厚
トレイ 1	60～216g/m^2（52～185kg）
トレイ 2	60～216g/m^2（52～185kg）
500 枚増設トレイ	60～216g/m^2（52～185kg）
1000 枚給紙テーブル	60～216g/m^2（52～185kg）
小サイズ用紙対応カセット	60～216g/m^2（52～185kg）
2000 枚給紙テーブル	60～216g/m^2（52～185kg）
手差しトレイ	60～256g/m^2（52～220kg）

用紙に関する注意

用紙のセット、保管、印刷範囲や種類ごとの設定について説明します。使用する用紙の種類に合わせて、最適な設定を行ってください。

重要

- 市販されているすべての用紙での印刷結果を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

用紙をセットするとき

プリンターに用紙をセットするときの注意事項です。

重要

- リコー推奨の用紙をご利用ください。それ以外を使用した印刷についてはその印刷結果は保証いたしかねますので、あらかじめご了承ください。リコー推奨の用紙については、P.271 「消耗品一覧」を参照してください。
- インクジェット専用紙はセットしないでください。定着ユニットへの用紙の巻き付きが発生し、故障の原因になります。
- 用紙は以下の向きにセットしてください。
  - 本体給紙トレイ：印刷面を上
  - 手差しトレイ：印刷面を下
  - 500 枚増設トレイ、1000 枚 /2000 枚給紙テーブル、小サイズ用紙対応カセット：印刷面を上
- 手差しトレイにセットするときは、用紙がサイドガイドのつめの下に収まるようにしてください。
- 用紙をセットした給紙トレイをプリンターにセットするときは、ゆっくりと入れてください。トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。
- セットした用紙のサイズが自動検知されない場合は、操作部で用紙サイズを設定する必要があります。
- 複数の用紙が重なって送られないように、用紙をパラパラとさばいてからセットしてください。複数の用紙が重なって送られると、紙づまりの原因になります。

参照

- P.271 「消耗品一覧」

用紙を保管するとき

用紙を保管するときの注意事項です。

- 用紙は以下の点に注意して保管してください。
  - 湿気の多い所には置かない。
  - 直射日光の当たる所には置かない。
  - 立て掛けない。
- 残った用紙は、購入時に入っていた袋や箱の中に入れて保管してください。

用紙の種類ごとの注意

使用できる用紙種類の注意事項です。

普通紙

紙の厚さ	60～105g/m2 （52～90kg） ・［普通紙］：60～81g/m2 （52～70kg） ・［中厚口］：82～105g/m2 （71～90kg）
操作部の設定	・［普通紙］：［用紙設定］メニューの［用紙種類設定：XXX］（XXX：トレイ 1~5、手差しトレイ）から［表示なし（普通紙)］を選択 ・［中厚口］：［用紙設定］メニューの［用紙種類設定：XXX］（XXX：トレイ 1~5、手差しトレイ）から［中厚口］を選択
プリンタードライバーの設定	・［普通紙］：［用紙種類］で［普通紙］を選択 ・［中厚口］：［用紙種類］で［中厚口］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	・トレイ 1、トレイ 2：550 枚 ・トレイ 3：550 枚（500 枚増設トレイ、1000 枚給紙テーブル）または 2000 枚（2000 枚給紙テーブル） ・トレイ 4、トレイ 5：550 枚 ・手差しトレイ：100 枚 セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示（▼）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	可

厚紙

紙の厚さ	106〜256g/m^2（91〜220kg） ・[厚紙 1]：106〜169g/m^2（91〜145kg） ・[厚紙 2]：170〜216g/m^2（146〜185kg） ・[厚紙 3]：217〜256g/m^2（186〜220kg）
操作部の設定	[用紙設定] メニューの [用紙種類設定：XXX]（XXX：トレイ 1〜5、手差しトレイ）から、[厚紙 1]〜[厚紙 3] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [厚紙 1]〜[厚紙 3] を選択
給紙可能トレイ	・[厚紙 1]、[厚紙 2]：すべてのトレイで給紙可 ・[厚紙 3]：手差しトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示（▼）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	・[厚紙 1]：可 ・[厚紙 2]、[厚紙 3]：不可
その他の注意	・印刷済みの厚紙の裏面に印刷するときは、操作部で [用紙設定] メニューの [用紙種類設定：XXX]（XXX：トレイ 1〜5、手差しトレイ）から [厚紙 1（裏面）]〜[厚紙 3（裏面）] を選択するか、プリンタードライバーの [用紙種類] から [厚紙 1（裏面印刷）]〜[厚紙 3（裏面印刷）] を選択してください。 ・印刷速度が普通紙よりも遅くなります。 ・[厚紙 3] の裏面印刷は、手差しトレイでのみ可能です。

OHP フィルム

操作部の設定	操作部で、［用紙設定］メニューの［用紙種類設定：手差しトレイ］［OHP フィルム］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［OHP フィルム］を選択
給紙可能トレイ	手差しトレイ
用紙セット可能枚数	50 枚
両面印刷	不可
その他の注意	・印刷速度が普通紙より遅くなります。 ・リコー推奨の OHP フィルムを使用してください。推奨以外の用紙を使用すると、定着ユニットに用紙が巻き付くことがあり、故障の原因になります。リコー推奨の用紙については、P.271 「消耗品一覧」を参照してください。 ・OHP フィルムをセットするときは、裏表を誤らないように注意してください。故障の原因となります。 ・OHP フィルムは印刷のたびに、さばいてからセットしてください。トレイにセットしたまま放置していると密着して用紙送りを妨げる原因になります。 ・OHP フィルムが重なって送られる場合は、1 枚ずつセットしてください。 ・OHP フィルムに印刷するときは、出てきた OHP フィルムを 1 枚ずつ取り除いてください。

レターヘッド紙

操作部の設定	［用紙設定］メニューの［用紙種類設定：XXX］（XXX：トレイ 1～5、手差しトレイ）で［レターヘッド］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［レターヘッド付き用紙］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示（▼）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	可
レターヘッド紙設定	初期設定値：［レターヘッド 1］ きれいに印刷できない場合は、［調整／管理］［一般管理］の［レターヘッド紙設定］から、使用するレターヘッド紙の紙種（紙厚）にあわせて、［レターヘッド 1］～［レターヘッド 3］を選択します。 設定値が大きくなるほど印刷速度が遅くなります。
その他の注意	・レターヘッド紙やビジネス用便箋など、天地の向きや裏表がある用紙は、用紙の組み合わせなどによって、正しく印刷されないことがあります。 ・給紙トレイの場合は、用紙を縦にセットするときはヘッダーがある方を奥にしてください。横にセットするときは、ヘッダーがある方を左にしてください。 ・手差しトレイの場合は、用紙を縦にセットするときはヘッダーがある方を奥にしてセットしてください。横にセットするときは、ヘッダーがある方を右にしてセットしてください。

ラベル紙

操作部の設定	［用紙設定］メニューの［用紙種類設定：手差しトレイ］で［ラベル紙］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［ラベル紙］を選択
給紙可能トレイ	手差しトレイ
用紙セット可能枚数	サイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可
ラベル紙設定	初期設定値：［ラベル紙 1］ きれいに印刷できない場合は、［調整／管理］［一般管理］の［ラベル紙設定］から、使用するラベル紙の紙種（紙厚）にあわせて、［ラベル紙 1］～［ラベル紙 3］を選択します。設定値が大きくなるほど、厚めの用紙がご利用になれます。 また、設定値が大きくなるほど印刷速度が遅くなります。
その他の注意	・印刷速度が普通紙よりも遅くなります。 ・リコー推奨の用紙を使用してください。リコー推奨の用紙については、P.271「消耗品一覧」を参照してください。 　・推奨のラベル紙を使用するときは、用紙の種類を［中厚口］に設定して印刷してください。 　・推奨以外のラベル紙を使用するときは、用紙の種類を［ラベル紙 1］～［ラベル紙 3］のいずれかに設定して印刷してください。 ・複数の用紙が重なって送られないように、用紙をパラパラとさばいてからセットしてください。重なって送られる場合は、1 枚ずつセットしてください。

光沢紙

操作部の設定	[用紙設定] メニューの [用紙種類設定：XXX] (XXX：トレイ 1~5、手差しトレイ) で [光沢紙] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [光沢紙] を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示 (▼) を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	可
光沢紙設定	初期設定値：[光沢紙 1] きれいに印刷できない場合は、[調整／管理] [一般管理] の [光沢紙設定] から、使用する光沢紙の紙種 (紙厚) にあわせて、[光沢紙 1]、[光沢紙 2] を選択します。[光沢紙 2] の方が、厚めの用紙をご利用になれます。 設定値が大きくなるほど印刷速度が遅くなります。
その他の注意	・印刷速度が普通紙よりも遅くなります。

コート紙

操作部の設定	[用紙設定] メニューの [用紙種類設定：XXX] (XXX：トレイ 1~5、手差しトレイ) で [コート紙] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [コート紙] を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示 (▼) を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可
コート紙設定	初期設定値：[コート紙 1] きれいに印刷できない場合は、[調整／管理] [一般管理] の [コート紙設定] から選択します。 紙厚にあわせて設定する場合は、[コート紙 1]~[コート紙 4] を選択します。設定値が大きくなるほど、厚めの用紙がご利用になれます。 紙種 (表面の加工など) にあわせて設定する場合は、[コート紙 5]~[コート紙 7] を選択します。 設定値が大きくなるほど印刷速度が遅くなります。
その他の注意	・印刷速度が普通紙よりも遅くなります。

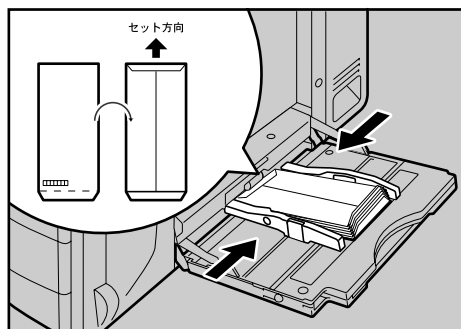
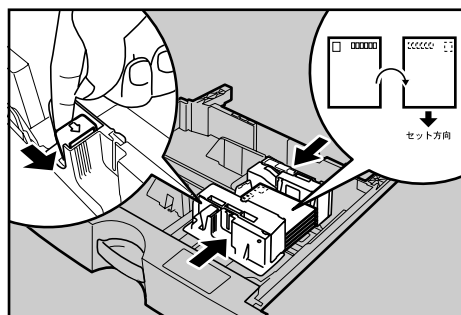
5

特殊紙

特殊紙の目安	ご利用の用紙に印刷した結果、他の用紙種類の設定ではきれいに印刷できない場合に特殊紙として設定してください。
操作部の設定	［用紙設定］メニューの［用紙種類設定：XXX］（XXX：トレイ 1〜5、手差しトレイ）で［特殊紙 1］〜［特殊紙 3］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［特殊紙 1］〜［特殊紙 3］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示（▼）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	可

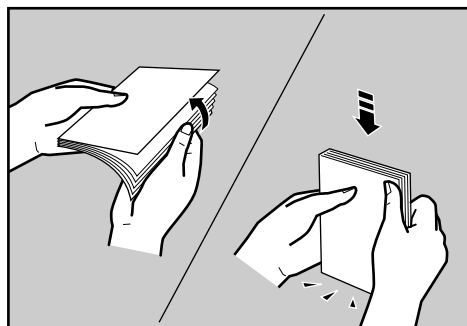
封筒

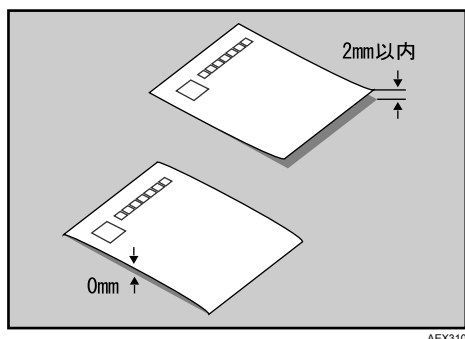
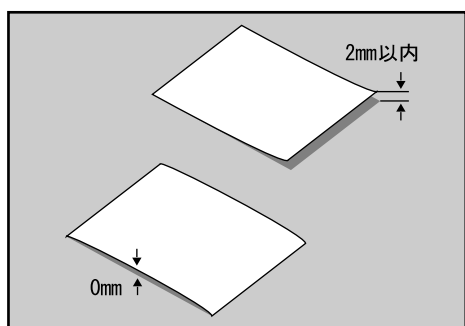
操作部の設定	［用紙設定］メニューの［用紙種類設定：XXX］（XXX：トレイ 2〜5、手差しトレイ）で［封筒］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［封筒］を選択
給紙可能トレイ	トレイ 2〜5 と手差しトレイで給紙可 ・2000 枚給紙テーブルを使用しているときは、トレイ 3 での給紙はできません。
用紙セット可能枚数	封筒の種類により異なります。 トレイ内の上限表示（▼）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可
封筒設定	初期設定値：［封筒 1］ きれいに印刷されない場合は、［調整／管理］［一般管理］の［封筒設定］から、使用する封筒の紙種（紙厚）にあわせて、［封筒 1］〜［封筒 3］を設定してください。 設定値が大きくなるほど印刷速度が遅くなります。

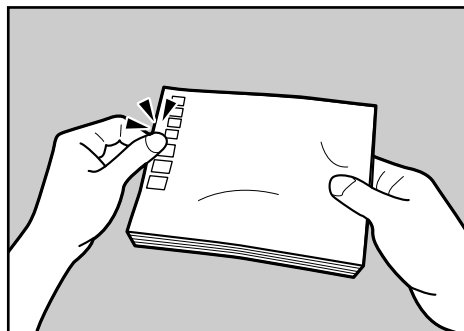
その他の注意	・手差しトレイにセットする場合は、印刷面を下にしてセットしてください。開いた状態のフラップ（ふた）は、セット方向の反対側になります。 ・手差しトレイ以外のトレイにセットする場合は、印刷面を上にしてセットしてください。開いた状態のフラップ（ふた）は、トレイのエンドガイド側になります。 ・印刷するときは、プリンタードライバーまたは操作部で、封筒のサイズを設定してください。詳しくは、P.137「不定形サイズの用紙をセットする」、P.147「不定形サイズの用紙をセットする」を参照してください。 ・封筒を押さえて中の空気を抜き、四辺の折り目をしっかりと押さえてからセットしてください。また封筒が反っているときは、まっすぐに直してからセットしてください。 ・印刷後、封筒が大きくカールしたときは、しごいて直してください。 ・場合によっては、封筒の長辺の端に細かいしわができて排紙されたり、裏面が汚れて排紙されたり、ぼやけて印刷されることがあります。また黒くベタ刷りする場合に、封筒の用紙が重なりあっている部分にすじが入ることがあります。 ・封筒の種類や環境によっては、シワが発生するなど、正しく印刷されないことがあります。その場合は、封筒をセットするトレイやセット方向を変更してお試しください。 ・推奨以外の封筒や、推奨する封筒を使用した場合でも、環境によってはシワが発生したり、正しく印刷されないことがあります。

郵便ハガキ

操作部の設定	［用紙設定］メニューの［用紙種類設定：XXX］（XXX：トレイ 2〜5、手差しトレイ）で［厚紙 2］を選択
プリンタードライバーの設定	プリンタードライバーで、次の 2 つを設定します。 ・［トレイ用紙サイズ］で［郵便ハガキ］を選択 ・［用紙種類］で［厚紙 2］を選択
給紙可能トレイ	トレイ 2〜5 と手差しトレイで給紙可 ・トレイ 2〜5 には、小サイズ用紙対応カセットが装着されている必要があります。 ・2000 枚給紙テーブルを使用しているときは、トレイ 3 での給紙はできません。
用紙セット可能枚数	・トレイ 2〜5：200 枚以下 ・手差しトレイ：35 枚
両面印刷	不可
使用できないハガキ	・インクジェットプリンター専用ハガキ ・私製ハガキ 絵ハガキなどの厚いハガキ、絵入りハガキなど裏映り防止用の粉のついているハガキ、他のプリンターで一度印刷したハガキ、表面加工されているハガキ、表面に凸凹のあるハガキ
その他の注意	・郵便ハガキに印刷すると、紙紛が多く発生するので、こまめな清掃を心掛けてください。詳しくは、P.179 「レジストローラー周辺を清掃する」を参照してください。 ・印刷速度が普通紙よりも遅くなります。

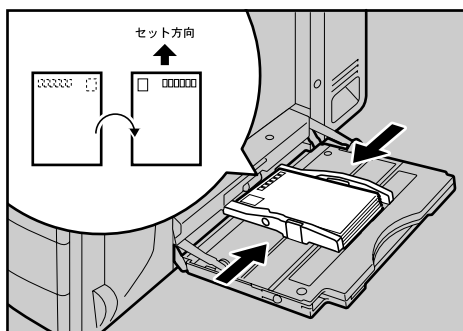
補足

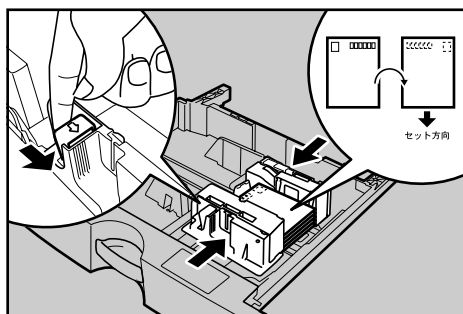
- ハガキをセットするときは図のように、ハガキをさばいて端をそろえます。

TPOH800J

- ハガキが反っていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に反りが下図の範囲になるように直してください。

AEX310

AEX311

- ハガキの先端部が曲がっていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に先端部を図のように指でのして曲がりを直してください。

ZDJY203J

- ハガキの裏面にバリ（裁断したときにできた返し）があるときは、ハガキを平らなところに置き、定規などを水平に 1～2 回動かしてハガキの 4 辺のバリを取り除き、バリを取り除いたときに出た紙粉を払います。

・手差しトレイにセットする場合は、印刷面を下にしてセットしてください。以下は、ハガキの何も書いていない面に印刷する場合です。

ASZ055S

・手差しトレイ以外のトレイにセットする場合は、印刷面を上にしてセットしてください。以下は、ハガキの何も書いていない面に印刷する場合です。

ASZ070S

・ハガキの両面に印刷する場合は、印字が少ない面→印字が多い面の順で印刷すると、より良い印刷品質が得られます。

使用できない用紙

使用できない用紙に関する説明です。

重要

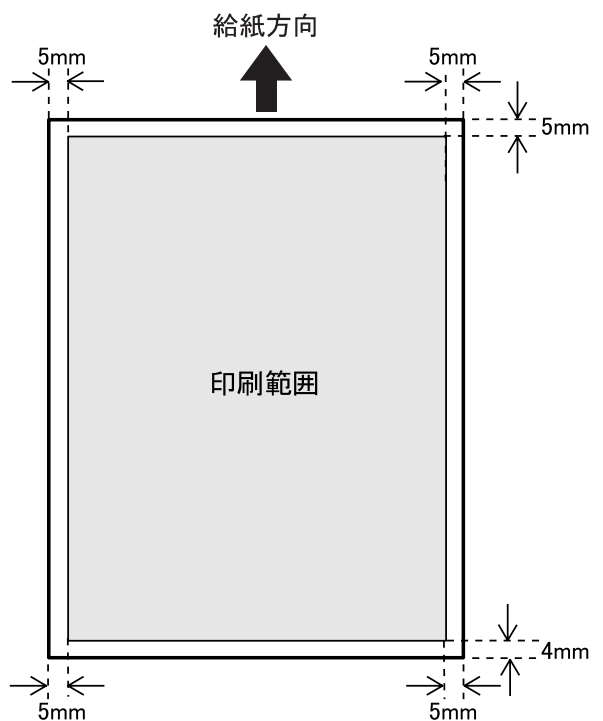
- 以下のような用紙は使用しないでください。
  - インクジェット専用紙
  - ジェルジェット専用紙
  - しわ、折れ、破れ、端が波打っている用紙
  - カール（反り）のある用紙
  - 湿気を吸っている用紙
  - 乾燥して静電気が発生している用紙
  - 一度印刷した用紙
    他の機種（モノクロ・カラー複写機、インクジェットプリンターなど）で印刷されたものは、定着温度の違いにより定着ユニットに影響を与えることがあります。印字されていない面への印刷もお控えください。
  - 表面が加工された用紙（指定用紙を除く）
  - 感熱紙やノンカーボン紙など特殊な用紙
  - 厚さが規定以外の用紙（極端に厚い・薄い用紙）
  - ミシン目などの加工がされている用紙
  - 糊がはみ出したり、台紙の見えるラベル紙
  - ステープラー・クリップなどを付けたままの用紙
  - 年賀状（写真用、インクジェット用）

補足

- プリンターに適切な用紙でも、保存状態が悪い場合は、紙づまりや印刷品質の低下、故障の原因になることがあります。

印刷範囲

印刷範囲についての説明です。
本機の印刷範囲は以下の図のとおりです。

♦ 用紙

補足

- プリンタードライバーや印刷条件の設定によっては印刷範囲外の余白まで印刷することができますが、上と左右の 5mm ずつと下の 4mm は推奨する印刷範囲に含まれていません。
- フチなし印刷には対応していません。
- 手差しトレイに長尺紙をセットしたときは、正しく用紙が送られるように手で持って支えてください。また、用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。
- 長尺紙は給紙方向に対して長さ 1260mm まで印刷できますが、推奨する印刷範囲は 432mm までです。

用紙をセットする

給紙トレイや手差しトレイに用紙をセットする方法を説明します。

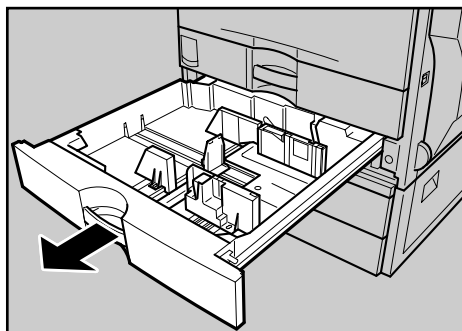
本体給紙トレイ、500 枚増設トレイ、1000 枚給紙テーブルに用紙をセットする

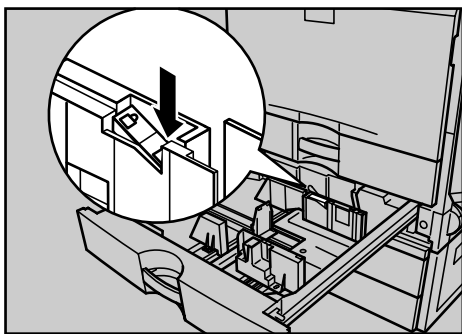
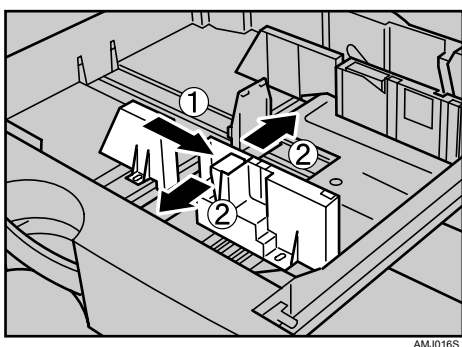
本体給紙トレイ［トレイ 1］／［トレイ 2］、500 枚増設トレイ／1000 枚給紙テーブル［トレイ 3］〜［トレイ 5］に用紙を補給する方法と、用紙サイズを変更して用紙をセットする方法を説明します。

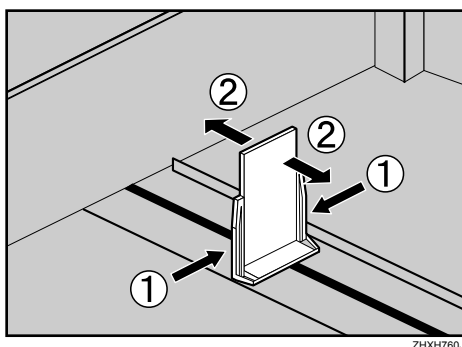
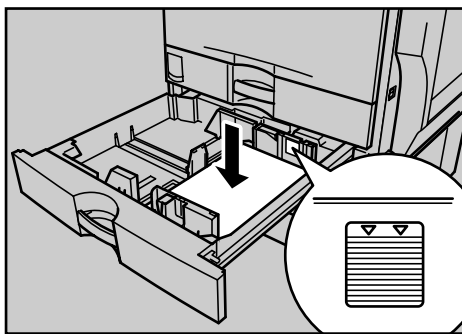
用紙のセット方法はどのトレイでも同じです。また、小サイズ用紙対応カセットを使用しているときも、同様の方法でセットします。ここでは本体給紙トレイ［トレイ 2］を例に説明します。

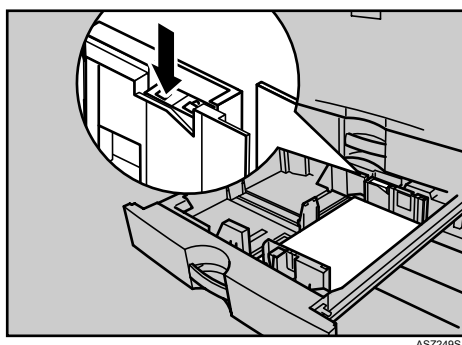
重要

- セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。紙づまりの原因になることがあります。
- 一つのトレイに、異なる種類の用紙を混在させないでください。
- 印刷中に本体のカバーや手差しトレイの開閉、給紙トレイの引き出しを行わないでください。
- 標準の本体給紙トレイ［トレイ 1］は、工場出荷時、A4▯に設定されています。

1 給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出します。

手差しトレイから印刷中のときは、給紙トレイを引き出さないでください。

2 サイドガイドのロックを解除します。

3 クリップをつまみながら（①）、サイドガイドをセットする用紙サイズに合わせます（②）。

トレイ 1 に用紙をセットするときも、用紙と用紙ガイドの間にすき間が開かないように調節してください。

4 クリップをつまみながら（①）、エンドガイドをセットする用紙サイズに合わせます（②）。

5 印刷する面を上にして、用紙をそろえてセットします。

用紙と用紙ガイドの間にすき間がないことを確認してください。すき間がある場合は、用紙ガイドを操作して調整してください。

6 サイドガイドのロックを戻し、再び固定します。

7 給紙トレイを奥に突き当たるまで静かにセットします。

トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。

参照

- トレイにセットできる用紙については、P.113「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。

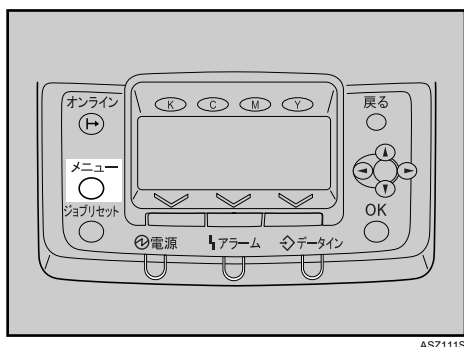
5

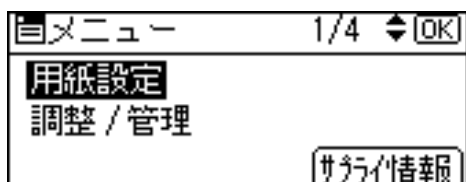
自動検知されないサイズの用紙をセットする

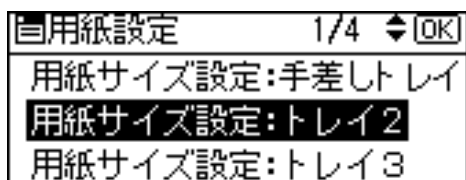
本体給紙トレイ［トレイ 2］、オプションの 500 枚増設トレイ、1000 枚給紙テーブル［トレイ 3］～［トレイ 5］に A3▭、B4▭、A4▯▭、B5▯▭、A5▯、または Letter▭以外の用紙をセットしたときは、用紙サイズが自動検知されません。操作部で用紙サイズを設定する必要があります。

補足

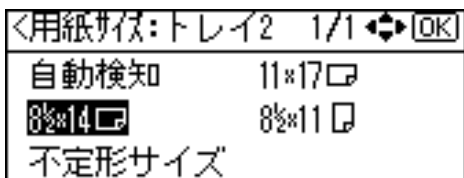
- 小サイズ用紙対応カセットを使用しているときは、どの用紙をセットしてもサイズが自動検知されません。操作部で用紙サイズを設定する必要があります。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［用紙設定］を選択し、［OK］キーを押します。

用紙設定画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［用紙サイズ設定：トレイ　2］を選択し、［OK］キーを押します。

用紙サイズ選択画面が表示されます。

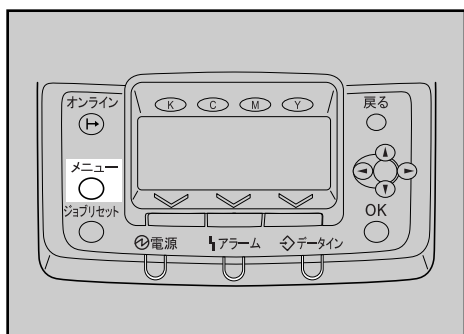
4 スクロールキーを押してセットした用紙サイズを選択し、[OK] キーを押します。

<用紙サイズ:トレイ2　1/1 ◀⬍▶ OK
自動検知　11×17
8½×14　8½×11
不定形サイズ

約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

5 [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。これで用紙サイズの設定が完了しました。

自動検知されない用紙で印刷した後、用紙サイズの設定を [自動検知] に戻す場合は、用紙をセットし直してから次の手順に進みます

6 操作部の [メニュー] キーを押します。

ASZ111S

メニュー画面が表示されます。

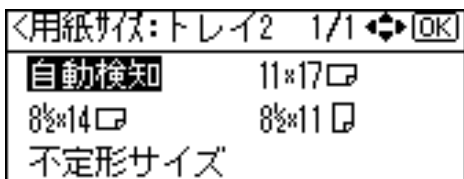
7 [▼] [▲] キーを押して [用紙設定] を選択し、[OK] キーを押します。

用紙設定画面が表示されます。

8 [▼] [▲] キーを押して [用紙サイズ設定：トレイ　2] を選択し、[OK] キーを押します。

用紙サイズ選択画面が表示されます。

9 スクロールキーを押して [自動検知] を選択し、[OK] キーを押します。

<用紙サイズ:トレイ2　1/1 ◀⬍▶ OK
自動検知　11×17
8½×14　8½×11
不定形サイズ

約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

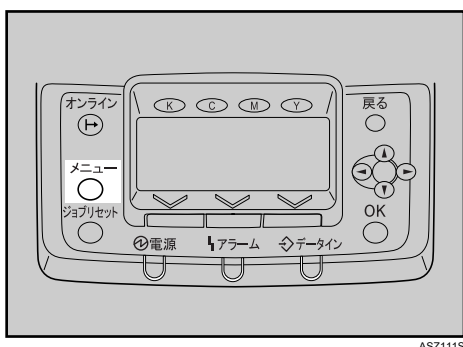
10 [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

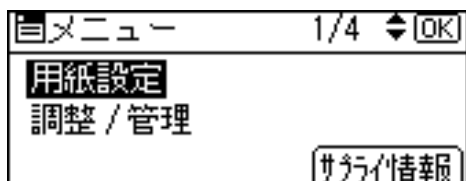
不定形サイズの用紙をセットする

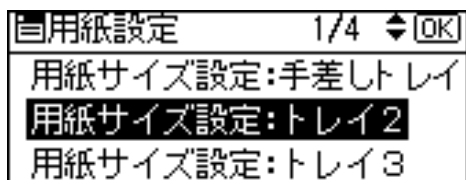
本体給紙トレイ［トレイ 2］、オプションの 500 枚増設トレイ、1000 枚給紙テーブル［トレイ 3］～［トレイ 5］に不定形サイズの用紙をセットする方法の説明です。

重要

- 不定形サイズの用紙を印刷するときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。
- 給紙トレイにセットできる用紙サイズの範囲は以下のとおりです。
  - 通常の給紙トレイ：幅 182～297mm、長さ 148～432mm
  - 小サイズ用紙対応カセット：幅 100～216mm、長さ 148～297mm
- 不定形サイズの設定ができないアプリケーションでは印刷できません。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［用紙設定］を選択し、［OK］キーを押します。

用紙設定画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［用紙サイズ設定：トレイ 2］を選択し、［OK］キーを押します。

用紙サイズ選択画面が表示されます。

4 スクロールキーを押して［不定形サイズ］を選択し、［OK］キーを押します。

<用紙サイズ：トレイ2> 1/1 OK
自動検知 11×17
8½×14 8½×11
8½×11 不定形サイズ

不定形サイズの設定画面が表示されます。

5 ［▼］［▲］キーを押して給紙方向に対して横のサイズを入力し、［OK］キーを押します。

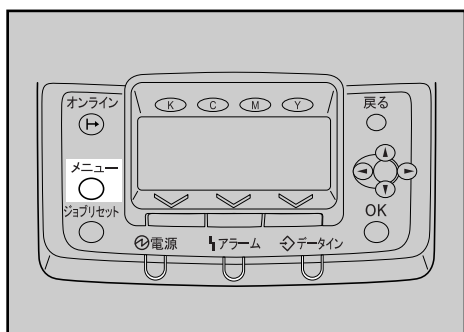
押し続けると 1mm、10mm 単位でスクロールします。
縦の入力画面が表示されます。

6 ［▼］［▲］キーを押して給紙方向に対して縦のサイズを入力し、［OK］キーを押します。

押し続けると 1mm、10mm 単位でスクロールします。
設定内容が表示され、約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

7 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面に戻ります。
不定形サイズの用紙で印刷した後、用紙サイズの設定を［自動検知］に戻す場合は、用紙をセットし直してから次の手順に進みます。

8 操作部の［メニュー］キーを押します。

ASZ111S

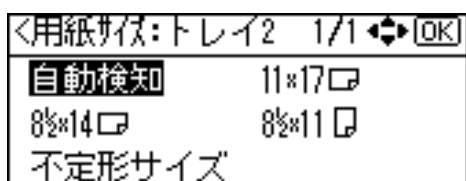
メニュー画面が表示されます。

9 ［▼］［▲］キーを押して［用紙設定］を選択し、［OK］キーを押します。

用紙設定画面が表示されます。

10 ［▼］［▲］キーを押して［用紙サイズ設定：トレイ 2］を選択し、［OK］キーを押します。

用紙サイズ選択画面が表示されます。

11 スクロールキーを押して［自動検知］を選択し、［OK］キーを押します。

約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

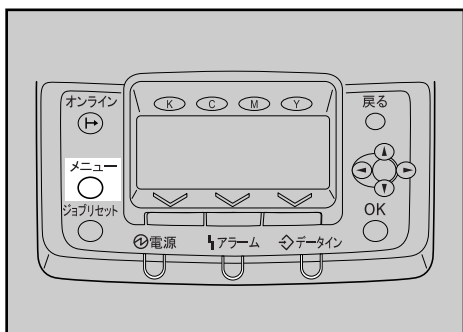
12 ［オンライン］キーを押します。

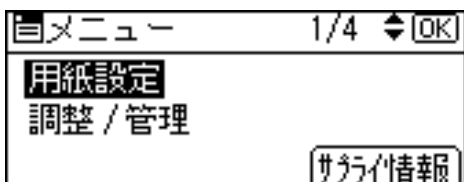
通常の画面に戻ります。

5

用紙の種類を設定する

用紙の種類の設定方法に関する説明です。セットした用紙の種類を設定することで、より適切な印刷を行うことができます。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［用紙設定］を選択し、［OK］キーを押します。

用紙設定画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［用紙種類設定：トレイ 2］を選択し、［OK］キーを押します。

用紙種類の設定画面が表示されます。

4 [▼][▲]キーを押してセットした用紙の種類を選択し、[OK]キーを押します。

```
<用紙種類:トレイ2>3/6 ◆[OK]
 レターヘッド
 封筒
 光沢紙
```

約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

5 [オンライン]キーを押します。

通常の画面に戻ります。

補足

- 両面印刷ができない用紙の種類は、以下のとおりです。
  - ラベル紙、OHP フィルム、封筒、コート紙、薄紙、厚紙 2、厚紙 3、厚紙 1（裏面）、厚紙 2（裏面）、厚紙 3（裏面）

2000枚給紙テーブルに用紙をセットする

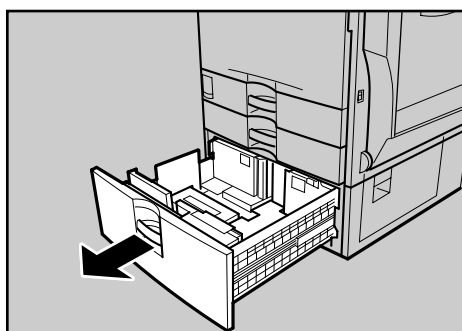
オプションの2000枚給紙テーブル［トレイ3］に用紙を補給する方法を説明します。

重要

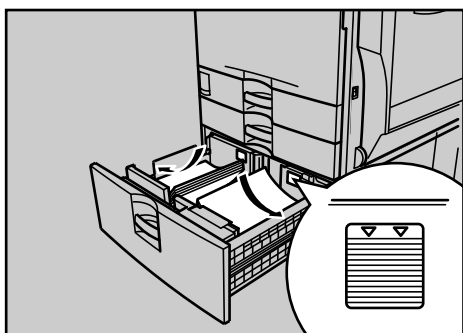
- セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。紙づまりの原因になることがあります。
- 一つのトレイに、異なる種類の用紙を混在させないでください。
- 印刷中に本体のカバーや手差しトレイの開閉、給紙トレイの引き出しを行わないでください。
- 用紙はきちんとそろえて、左右の壁に確実に押し当ててください。きちんとセットされていないと、紙づまりの原因になります。
- 2000枚給紙テーブルの用紙サイズは、工場出荷時、A4▯に設定されています。

補足

- 2000枚給紙テーブルには、Letter▯の用紙もセットできます。Letter▯の用紙をセットするときはサービス実施店に連絡してください。

1 **給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出します。**

手差しトレイから印刷中のときは、給紙トレイを引き出さないでください。

2 **印刷する面を上にして、用紙をそろえて左右にセットします。**

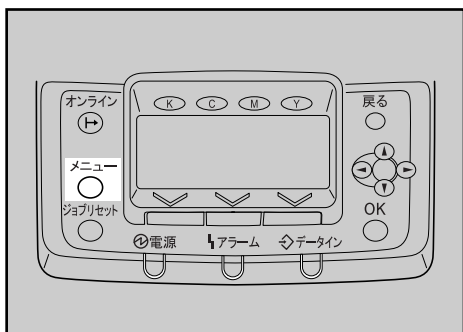
片側1000枚が上限です。

3 **給紙トレイを奥に突き当たるまで静かにセットします。**

参照

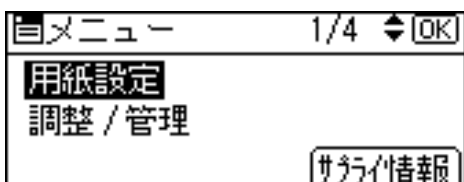
- トレイにセットできる用紙については、P.113「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。

用紙の種類を設定する

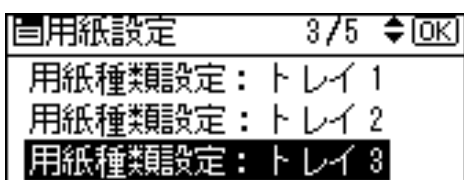
用紙の種類の設定方法に関する説明です。セットした用紙の種類を設定することで、より適切な印刷を行うことができます。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

ASZ111S

メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［用紙設定］を選択し、［OK］キーを押します。

用紙設定画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［用紙種類設定：トレイ 3］を選択し、［OK］キーを押します。

用紙設定 3/5 OK
用紙種類設定：トレイ 1
用紙種類設定：トレイ 2
用紙種類設定：トレイ 3

用紙種類の設定画面が表示されます。

4 ［▼］［▲］キーを押してセットした用紙の種類を選択し、［OK］キーを押します。

約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

5 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面に戻ります。

- 両面印刷ができない用紙の種類は、以下のとおりです。
  - コート紙、薄紙、厚紙 1、厚紙 2、厚紙 1（裏面）、厚紙 2（裏面）

手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする

手差しトレイに用紙を補給する方法と、用紙サイズを変更して用紙をセットする方法を説明します。

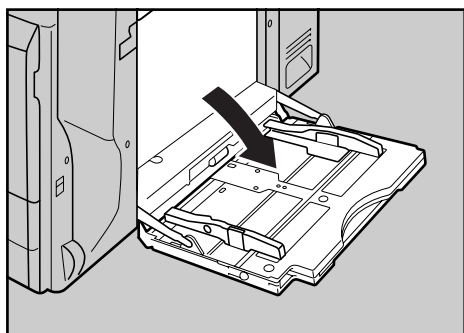
定形サイズの用紙をセットする

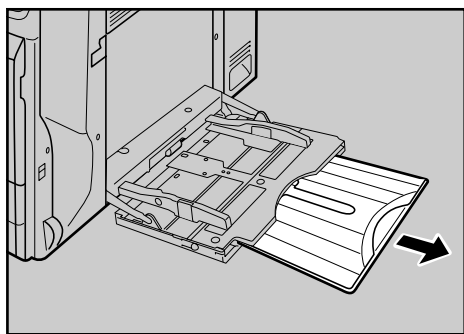
手差しトレイに定型サイズの用紙をセットする方法の説明です。

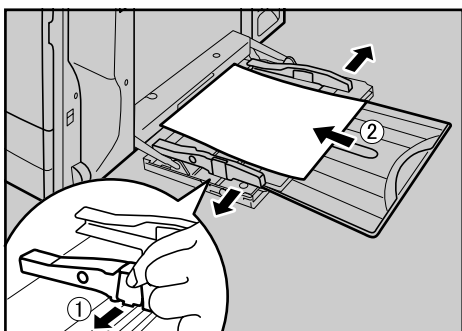
重要

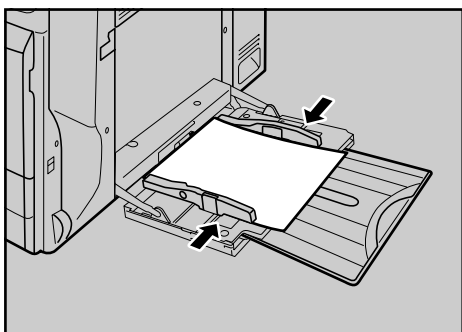
- 複数の用紙が重なって送られないように、用紙をパラパラとさばいてからセットしてください。
- セットした用紙の、用紙サイズとセット方向を操作部およびプリンタードライバーで正しく設定してください。それぞれの設定が異なる場合は紙づまりが発生したり、印刷品質に影響が出たりすることがあります。
- 用紙は印刷する面を下にして横向きにセットしてください。
- 手差しトレイにセットした用紙は、両面印刷ができません。

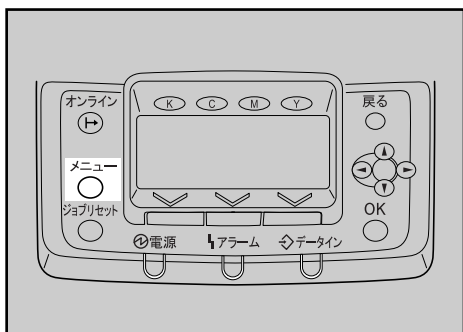
5

1 手差しトレイを開きます。

ASZ089S

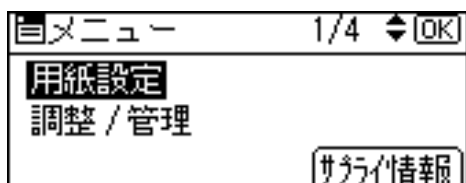
2 A4▭より長い用紙をセットするときは、延長トレイを引き出します。

ASZ090S

3 つまみを持ちながらサイドガイドを広げます（①）。印刷する面を下にして、用紙の先端が軽く突き当たるまで差し込みます（②）。

ASZ091S

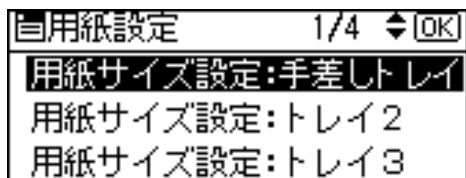
4 つまみを持ちながらサイドガイドを用紙に押し当てます。

ASZ092S

5 操作部の［メニュー］キーを押します。

ASZ111S

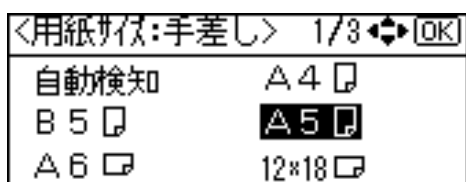
メニュー画面が表示されます。

6 ［▼］［▲］キーを押して［用紙設定］を選択し、［OK］キーを押します。

用紙設定画面が表示されます。

7 [▼] [▲] キーを押して [用紙サイズ設定：手差しトレイ] を選択し、[OK] キーを押します。

用紙設定 1/4
用紙サイズ設定：手差しトレイ
用紙サイズ設定：トレイ2
用紙サイズ設定：トレイ3

手差しトレイの用紙サイズの選択画面が表示されます。

8 スクロールキーを押して、セットした用紙サイズとセット方向の組み合わせを選択し、[OK] キーを押します。

<用紙サイズ：手差し> 1/3
自動検知 A4
B5 A5
A6 12×18

約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

9 [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

補足

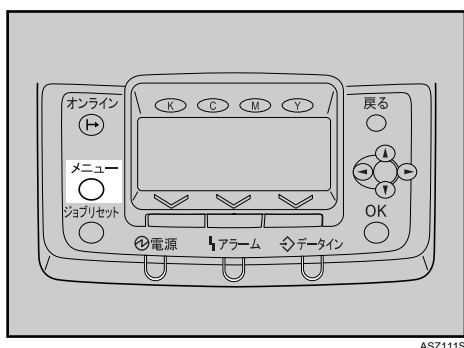
- セットした用紙がサイドガイドのつめの下に収められていることを確認してください。
- 厚紙、OHP フィルム、郵便ハガキなどをセットするときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで厚紙または OHP フィルムの設定をしてください。

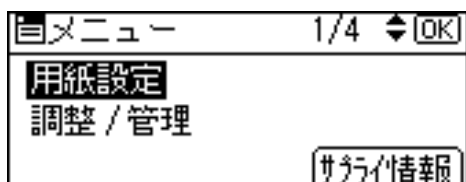
不定形サイズの用紙をセットする

手差しトレイに不定形サイズの用紙をセットする方法の説明です。

重要

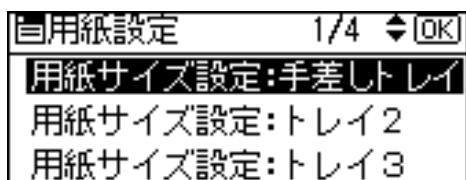
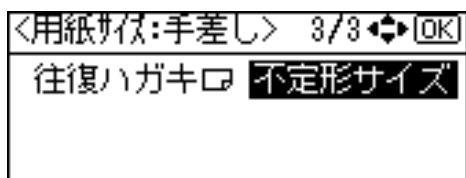
- 不定形サイズの用紙を印刷するときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。
- 手差しトレイにセットできる用紙サイズの範囲は、幅 90〜305mm、長さ 148〜1260mm です。
- 不定形サイズの設定ができないアプリケーションでは、印刷できません。

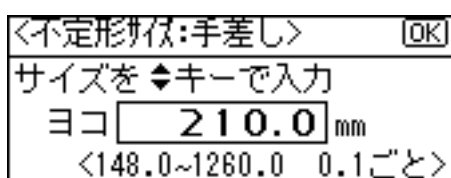
1 操作部の［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

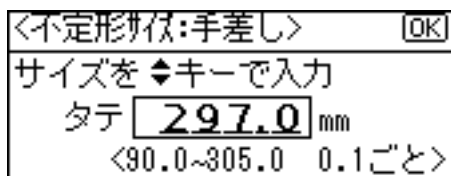
2 ［▼］［▲］キーを押して［用紙設定］を選択し、［OK］キーを押します。

用紙設定画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［用紙サイズ設定：手差しトレイ］を選択し、［OK］キーを押します。

手差しトレイの用紙サイズの選択画面が表示されます。

5

4 スクロールキーを押して［不定形サイズ］を選択し、［OK］キーを押します。

不定形サイズの入力画面が表示されます。

5 [▼] [▲] キーを押して給紙方向に対して横のサイズを入力し、[OK] キーを押します。

押し続けると 1mm、10mm 単位でスクロールします。
縦の入力画面が表示されます。

6 [▼] [▲] キーを押して給紙方向に対して縦のサイズを入力し、[OK] キーを押します。

押し続けると 1mm、10mm 単位でスクロールします。
設定内容が表示され、約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

7 ［オンライン］キーを押します。

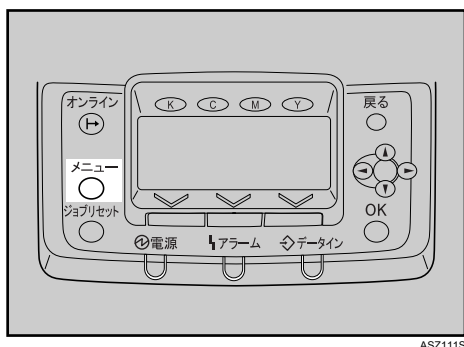
通常の画面に戻ります。

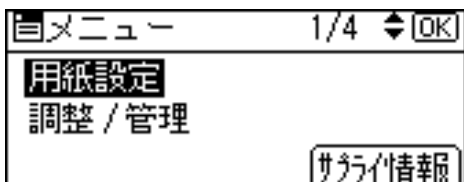
用紙の種類を設定する

用紙の種類の設定方法に関する説明です。セットした用紙の種類を設定することで、より適切な印刷を行うことができます。

★重要

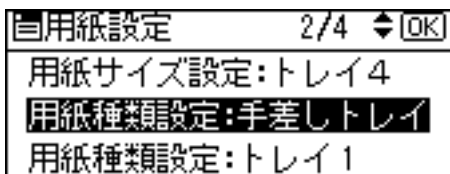
- 厚紙やラベル紙、OHP フィルムを手差しトレイにセットしたときは、必ず用紙種類を設定してください。
- 用紙の種類の設定では、操作部での設定よりも、プリンタードライバーでの設定が優先されます。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［用紙設定］を選択し、［OK］キーを押します。

用紙設定画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［用紙種類設定：手差しトレイ］を選択し、［OK］キーを押します。

用紙種類の設定画面が表示されます。

5

4 【▼】【▲】キーを押してセットした用紙の種類を選択し、【OK】キーを押します。

```
<用紙種類:手差し> 5/7 ⇕[OK]
 薄紙
 中厚口
 厚紙1
```

約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

5 【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。

6. 消耗品の交換

消耗品の交換方法について説明します。消耗品はお早めにお求めくださることをお勧めします。
消耗品をお買い求めの際は、P.271 「消耗品一覧」を参照してください。

トナーを交換する

トナーの交換方法に関する説明です。

⚠警告

・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

⚠注意

・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

・トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

・トナー（使用済みトナーを含む）が手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。

・トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

・トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- 衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

- トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。

操作部に次のメッセージが表示されたときは、トナーを交換してください。

トナーがなくなりました
補助メニュー　文書印刷　サプライ情報

トナー補給<K, C, M, Y>
前カバー内の説明を確認し補給します。メニューキーでサプライ情報を確認できます。

また、次のメッセージが表示されたときは交換時期が間近です。新しいトナーを用意してください。

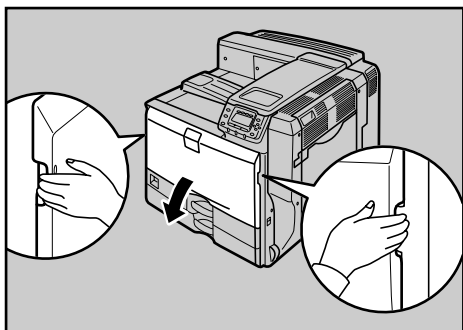
トナー残りわずか
補助メニュー　文書印刷　サプライ情報

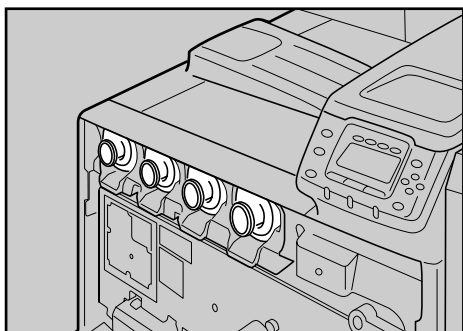
「トナーがなくなりました」「トナー残りわずか」のメッセージには、残り少なくなったトナーの色として、イエロー、マゼンタ、シアン、ブラックの 1～4 色の組み合わせが表示されます。

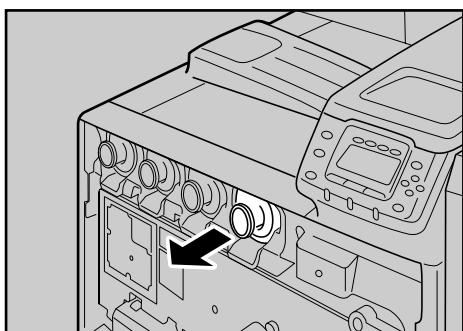
重要

- トナーを取り外すときは、トナーを落とさないように静かに行ってください。
- トナーは無理に押し込まないでください。
- トナーを斜めに立てかけたり逆さまにしないでください。
- トナーは冷暗所に保管してください。
- トナー（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。

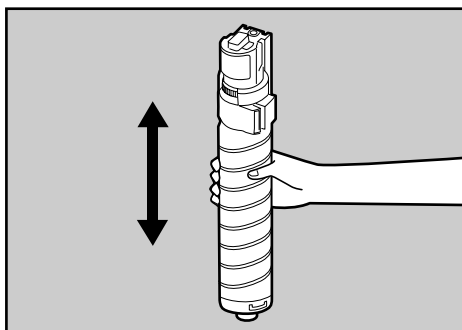
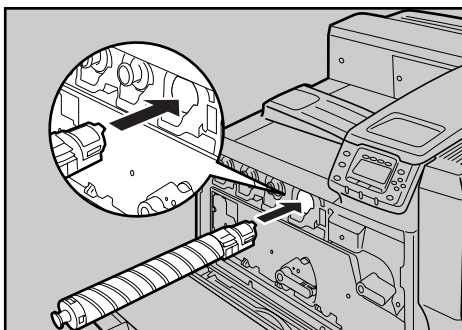
1 前カバーの両側にあるくぼみに指をかけて、カバーを開けます。

ASZ056S

左から、ブラック（K）、イエロー（Y）、シアン（C）、マゼンタ（M）の順にトナーがセットされています。

ASZ057S

2 交換する色のトナーをつかみ、ゆっくり引き抜きます。

ASZ058S

トナーの容器を取り外した後、容器の口を下に向けたまま振らないでください。残ったトナーが飛散することがあります。
設置環境等によっては、容器にトナーが残っている場合があります。その場合は、容器を再度セットしてください。自動的にトナー補給が行われ、継続して使用できる場合があります。

3 新しいトナーを箱から取り出します。

4 トナーを上下にかるく 5、6 回振ります。

5 ラベルが上の状態で、トナーを水平にゆっくり奥まで差し込みます。

トナーの容器を何度も抜き差ししないでください。トナーが漏れる場合があります。

6 前カバーを閉めます。

操作部に「トナー補給中」のメッセージが表示されますので、しばらくお待ちください。

ご使用後のトナーは、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

感光体ドラムユニットを交換する

感光体ドラムユニットの交換方法に関する説明です。

操作部に次のメッセージが表示されたときは、感光体ドラムユニットを交換してください。

・ブラック感光体ドラムユニットの交換メッセージ

ﾌﾞﾗｯｸ感光体ﾕﾆｯﾄの交換時期

補助ﾒﾆｭｰ 文書印刷 ｻﾌﾟﾗｲ情報

ﾌﾞﾗｯｸ感光体ﾕﾆｯﾄ交換時期

前ｶﾊﾞｰ内の説明を確認し交換します。ﾒﾆｭｰｷｰでｻﾌﾟﾗｲ情報を確認できます。

・カラー感光体ドラムユニットの交換メッセージ

ｶﾗｰ感光体ﾕﾆｯﾄの交換時期です

補助ﾒﾆｭｰ 文書印刷 ｻﾌﾟﾗｲ情報

ｶﾗｰ感光体ﾕﾆｯﾄ交換時期

前ｶﾊﾞｰ内の説明を確認し交換します。ﾒﾆｭｰｷｰでｻﾌﾟﾗｲ情報を確認できます。

また、次のメッセージが表示されたときは交換時期が間近です。新しい感光体ドラムユニットを用意してください。

・ブラック感光体ドラムユニットのメッセージ

ﾌﾞﾗｯｸ感光体ﾕﾆｯﾄもうすぐ交換

補助ﾒﾆｭｰ 文書印刷 ｻﾌﾟﾗｲ情報

・カラー感光体ドラムユニットのメッセージ

ｶﾗｰ感光体ﾕﾆｯﾄもうすぐ交換

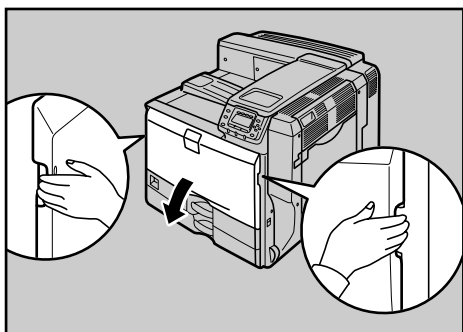
補助ﾒﾆｭｰ 文書印刷 ｻﾌﾟﾗｲ情報

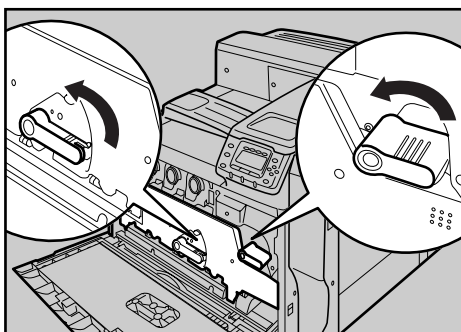
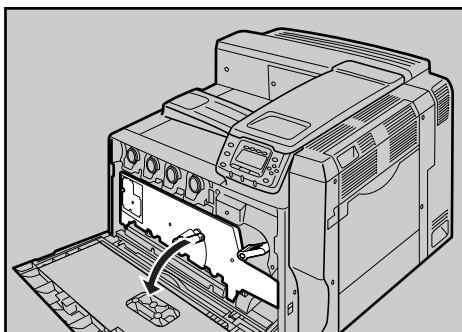
★重要

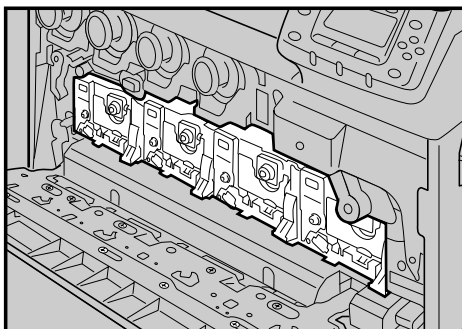
- 感光体ドラムユニットは長時間光に当てると性能が低下します。交換は速やかに行ってください。
- 感光体ドラムユニットを外すときは、一気に引き抜くと落下しますので注意してください。
- 感光体ドラムユニットの上部表面に触れたり、傷つけたりしないよう注意してください。
- 感光体ドラムユニットを持つときは、左側の緑色のグリップ部分と前面の取っ手を持ってください。取っ手だけを持った状態で移動しないで下さい。
- 開いた前カバーや中カバーの上にはものを載せないでください。

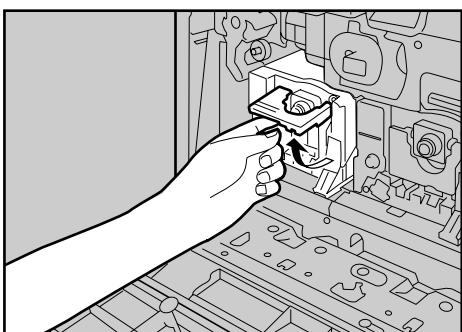
以下の交換手順は、左端のイエロー感光体ドラムユニットを例に説明しています。他の感光体ドラムユニットの交換手順も同様です。

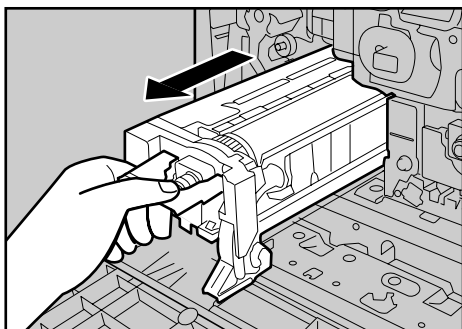
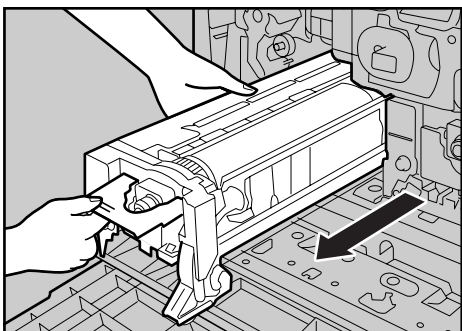
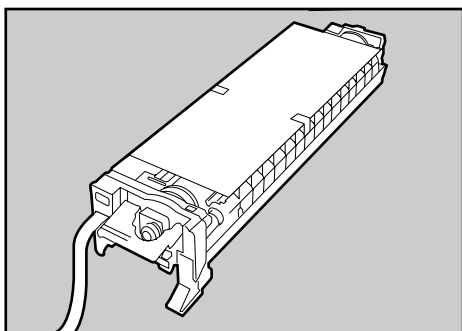
1 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 前カバーの両側にあるくぼみに指をかけて、カバーを開けます。

3 緑色のレバー二つを反時計回りに回します。

6

4 中カバーのレバーをゆっくりと手前に引き、カバーを開けます。

ASZ295S

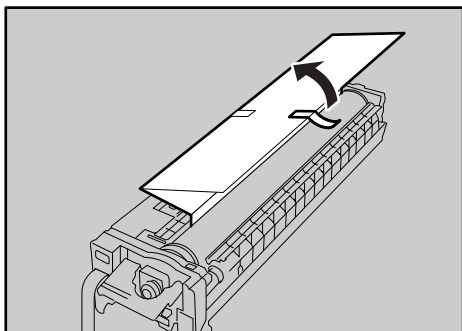
感光体ドラムユニットは図の位置にセットされています。左からイエロー（Y）、シアン（C)、マゼンタ（M)、ブラック（K）の順でセットされています。

ASZ259S

5 感光体ドラムユニットの取っ手を起こします。

ASZ062S

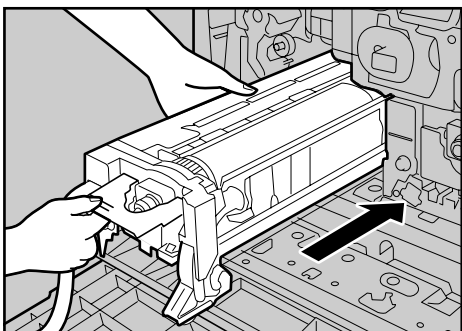
6 取っ手をつかみ、左側に緑色のグリップ部分がすべて見えるようになるまでゆっくりと引き抜きます。

7 左側の緑色のグリップ部分と前面の取っ手をつかみ、ゆっくりと引き抜きます。

8 新しい感光体ドラムユニットを箱から取り出します。

ブラックの場合は1本、カラーの場合は3本の感光体ドラムユニットをセットします。感光体ドラムユニットは長時間光に当てると性能が低下します。交換は速やかに行ってください。

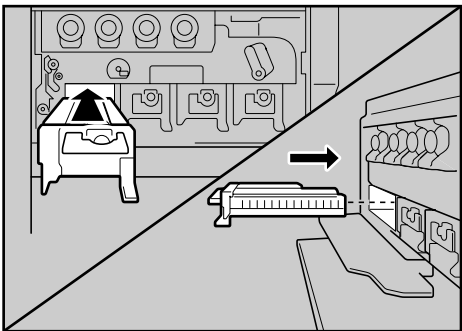
6

9 **感光体ドラムユニットの保護シートを取り外します。ユニットの前面から出ているテープはまだ取り除かないでください。**

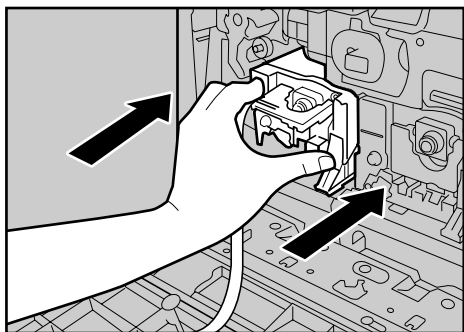
感光体ドラムユニットの上部表面に触れたり、傷つけたりしないよう注意してください。

ASZ158S

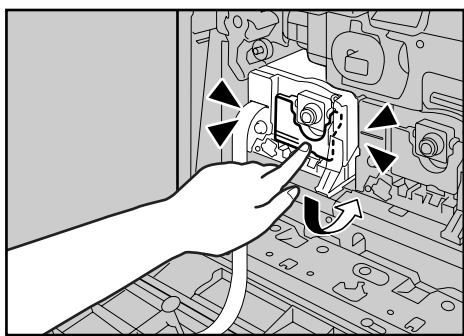
感光体ドラムユニットを持つときは、左側の緑色のグリップ部分と前面の取っ手を持ってください。取っ手だけを持った状態で移動しないで下さい。

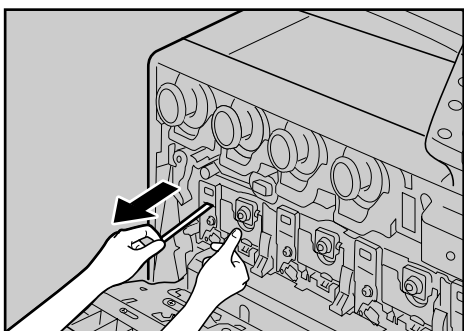
10 **感光体ドラムユニットの左側の緑色のグリップ部分と前面の取っ手を持ち、先端を本体の隙間にゆっくりと水平に差し込みます。**

ASZ066S

下の図のように、水平に差し込んでください。

ASZ288S

11 感光体ドラムユニットの前面を押し、ゆっくりと最後まで差し込みます。

ASZ067S

12 感光体ドラムユニットの前面のレバーを下げ、カチッと音を立てて固定されるまで押します。

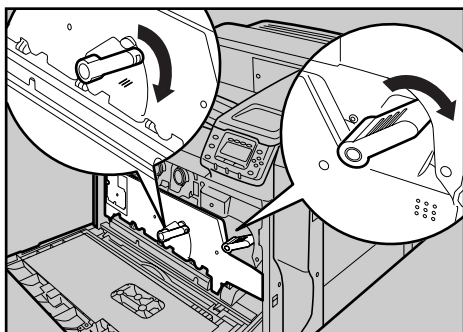
ASZ068S

13 感光体ドラムユニットを押さえながら、テープを水平にゆっくりと引き抜きます。

ASZ094S

テープは必ず引き抜いてください。テープを引き抜かないで動作させると、故障の原因になります。
はがしたテープは汚れています。手や衣服などに触れないように注意してください。

14 カラー感光体ドラムユニットを交換しているときは、中カバーを閉じずに、他の 2 色の感光体ドラムユニットも同様の手順で交換してください。

15 中カバーの両側を押してしっかりと閉めます。

ATU100S

16 緑色のレバー二つを時計回りに回して固定します。

ASZ296S

17 前カバーをゆっくりと閉めます。

18 電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。

「調整中です」というメッセージが表示され、カラー調整が行われます。調整作業が終わるまでしばらくお待ちください。調整には 4〜5 分かかります。調整中に電源を切らないでください。故障の原因になります。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

廃トナーボトルを交換する

廃トナーボトルの交換方法に関する説明です。

⚠警告

・トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

⚠注意

・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

・使用済みのトナーは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。

操作部に次のメッセージが表示されたときは、廃トナーボトルを交換してください。

廃トナーボトル満杯
ﾄﾚｲ1を引き出し、左前ｶﾊﾞｰを
開けて交換します。ﾒﾆｭｰｷｰ
でｻﾌﾟﾗｲ情報を確認できます。

また、次のメッセージが表示されたときは交換時期が間近です。新しい廃トナーボトルを用意してください。

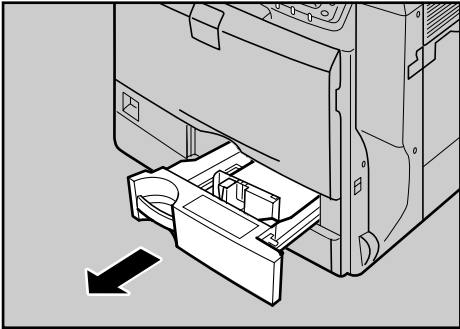
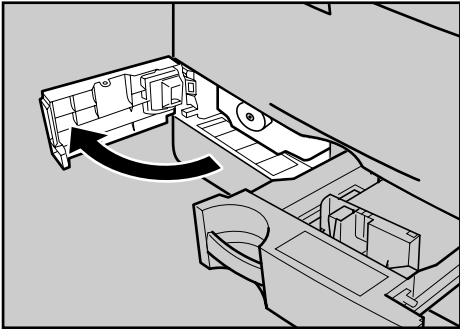
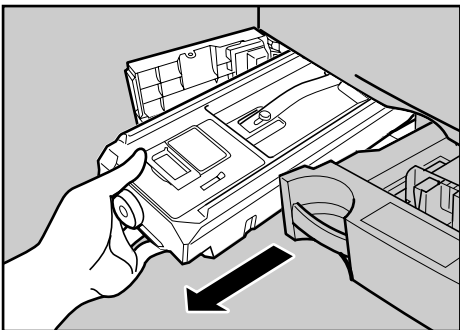
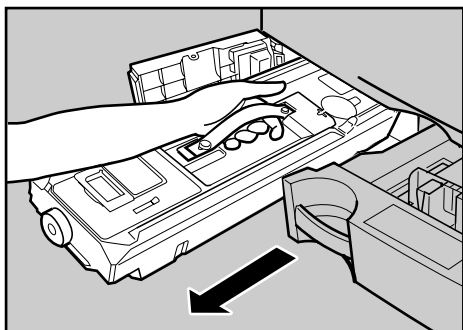
廃ﾄﾅｰﾎﾞﾄﾙもうすぐ満杯

補助ﾒﾆｭｰ | 文書印刷 | ｻﾌﾟﾗｲ情報

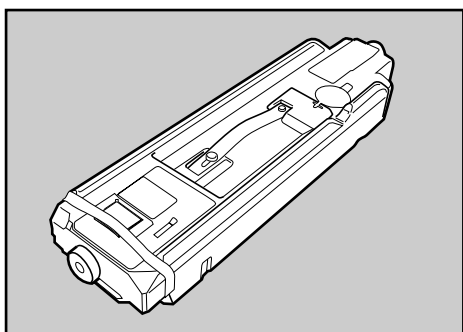
★重要

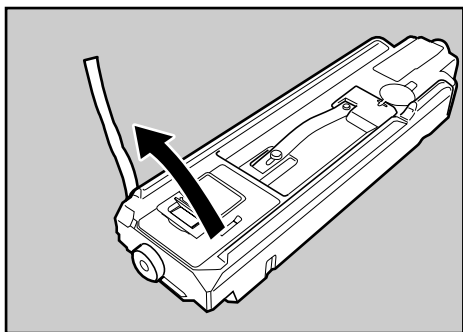
・廃トナーの再利用はできません。
・廃トナーボトルは消耗品ですので、常に予備のボトルを購入しておかれることをお勧めします。
・取り出した廃トナーボトルで床等を汚さないように紙等を敷いて作業してください。

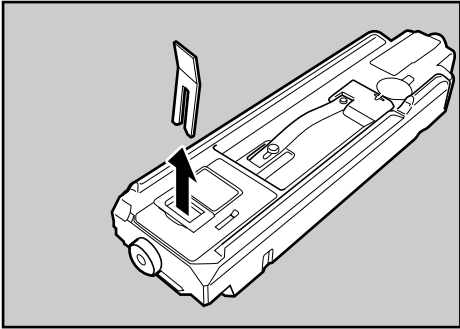
1 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

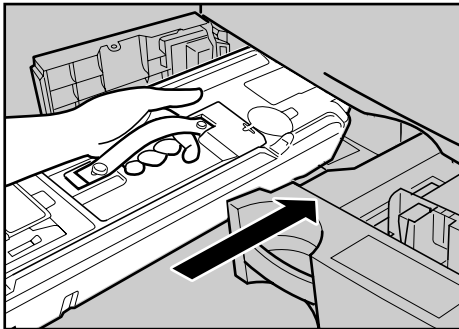
2 本体給紙トレイ［トレイ 1］を、止まるまでゆっくりと引き出します。

3 左前カバーをゆっくりと開けます。

4 廃トナーボトル前面の下部にある緑色のグリップ部分を持ち、上面の取っ手がすべて見えるまでゆっくりと引き出します。

5 上面の取っ手を持ち、ゆっくりと水平に引き抜きます。

ASZ115S

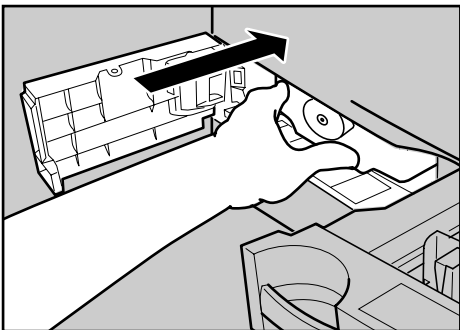
6 トナーがこぼれないように注意して、使用済みの廃トナーボトルを付属のビニール袋に入れて封をします。

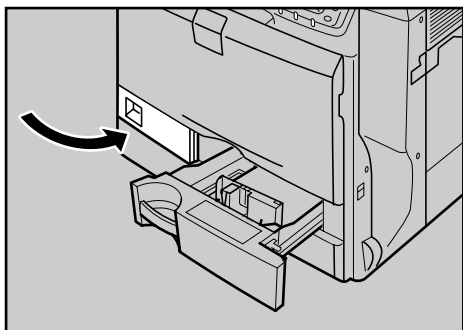
7 新しい廃トナーボトルを箱から出します。

ASZ116S

8 テープをゆっくりとはがします。

ASZ286S

9 厚紙をつかみ、ゆっくりと真上に引き抜きます。

ASZ287S

10 上面の取っ手を持ち、先端を本体の隙間にゆっくりと差し込みます。

ASZ117S

11 取っ手の部分まで入れたら、廃トナーボトルの前面を押してゆっくりと最後まで差し込みます。

ASZ118S

12 左前カバーをゆっくりと閉めます。

ASZ119S

13 本体給紙トレイ［トレイ 1］を、奥に突き当たるまで静かにセットします。

14 電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

ステープラーの針を補給する

ステープラーの針がなくなったときの補給について説明します。

⚠注意

- フィニッシャーのステープルユニットを引き出すとき、戻すときは、中綴じ排紙口に手を入れて操作しないでください。機械のすき間に指を挟み、けがの原因になります。

操作部に次のメッセージが表示されたときは、ステープラーの針を補給してください。

印刷できます [RPDL]
ステープラーの針を補給
補助ﾒﾆｭｰ ｻﾌﾟﾗｲ情報

ステープラーの針を補給
してください。
設定変更 ｼﾞｮﾌﾞﾘｾｯﾄ 強制印刷

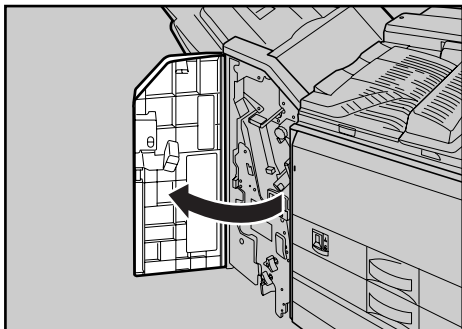
ステープラーの針を補給し
パンチくずを取り除いて
ください。
設定変更 ｼﾞｮﾌﾞﾘｾｯﾄ 強制印刷

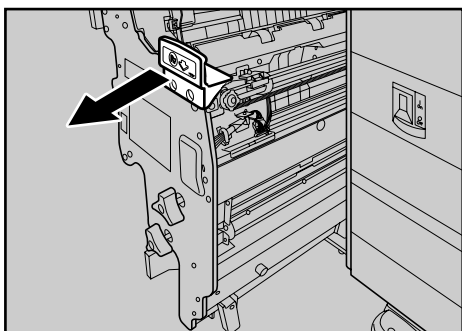
重要

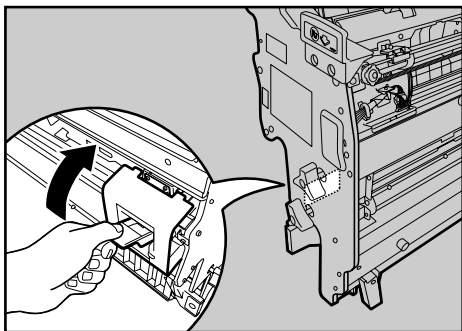
- ステープラーのカートリッジは、当社製品の指定のカートリッジお使いください。違うタイプのカートリッジを使うとステープルされなかったり、針づまりの原因になります。詳しくは、P.271 「消耗品一覧」を参照してください。
- カートリッジの交換後、フィニッシャーが針シートの位置合わせをする間はステープルされず、5～7 回ほど空打ちされます。

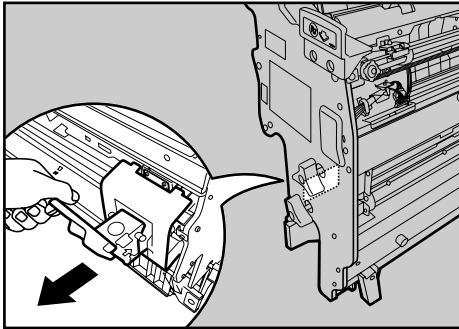
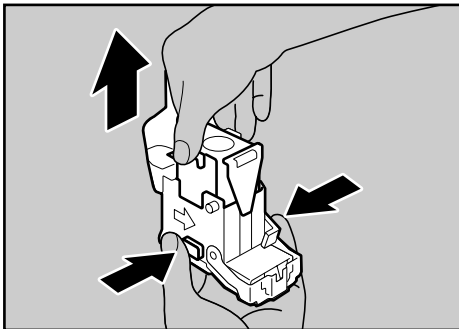
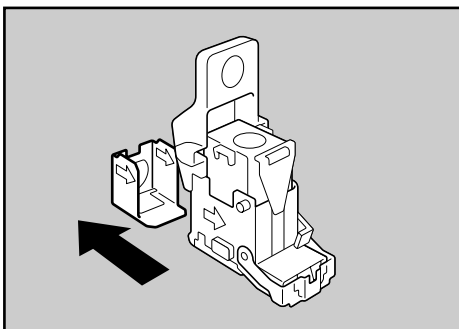
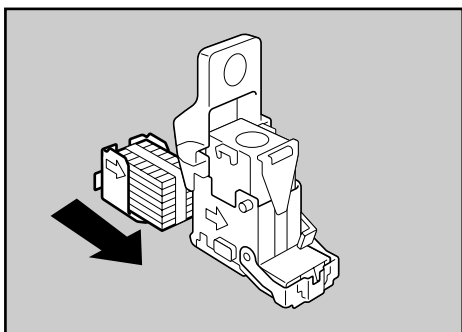
6

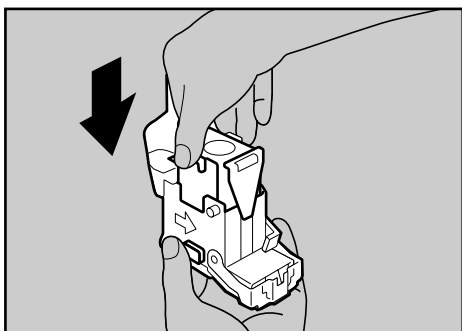
1000 枚中綴じフィニッシャーを取り付けている場合

1 フィニッシャーの前カバーを開けます。

ASZ271S

2 R7 レバーをつかみステープルユニットを引き出します。

ASZ186S

3 レバーを上げます。

ASZ187S

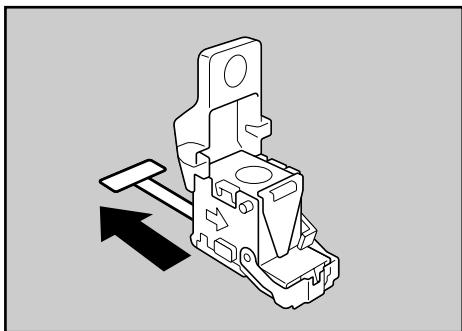
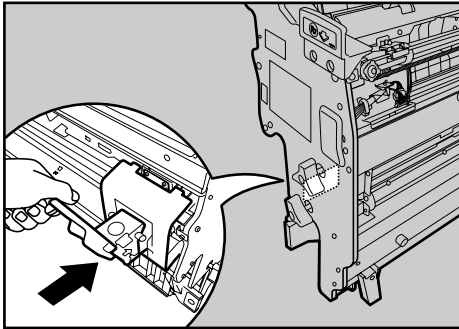
4 カートリッジのレバーを持って、静かにカートリッジを引き抜きます。

5 カートリッジの両側を押さえ、上部ユニットを引き上げます。

6 空になった針ケースを取り外します。

7 新しい針ケースを、カチッと音がするまで押し込みます。

ASZ222S

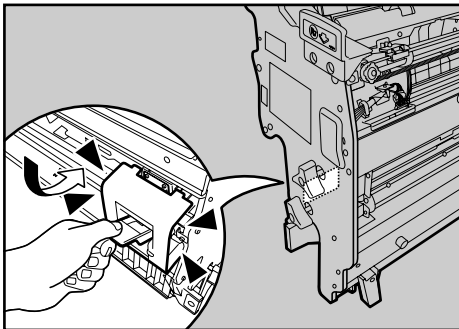
8 上部ユニットを静かに下ろします。

ASZ223S

9 セットした針ケースからリボンを引き抜きます。

リボンは針ケースをひと巻きしています。最後まで抜き取ってください。

ASZ224S

6

10 カートリッジのレバーを持って、カチッと音がするまで押し込みます。

ASZ225S

11 カートリッジのレバーを、カチッと音がするまで倒します。

ASZ226S

12 ステープルユニットを元に戻します。

13 フィニッシャーの前カバーを閉めます。

補足

- カートリッジの両端を押さえても上部ユニットが引き上がらないときは、カートリッジの針がまだ残っています。針を補給しないでそのまま使用してください。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

3000 枚フィニッシャーを取り付けている場合

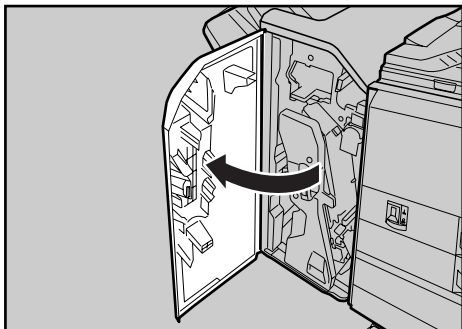
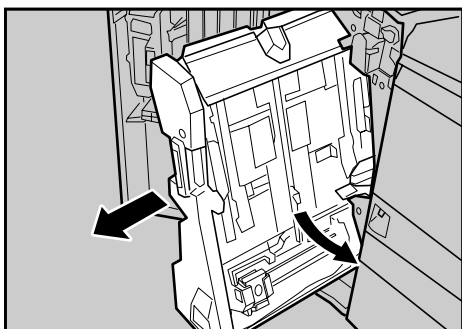
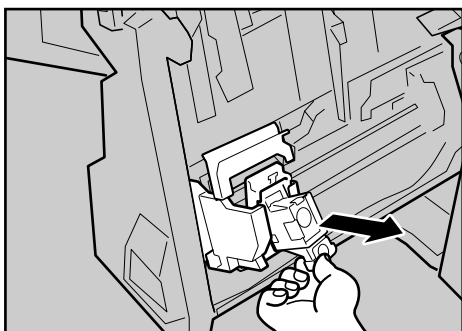
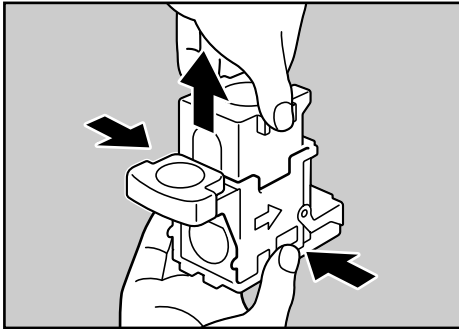
1 フィニッシャーの前カバーを開けます。

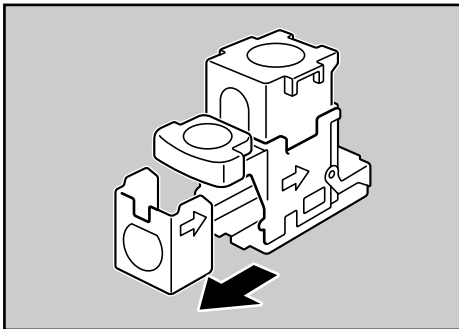
ASZ272S

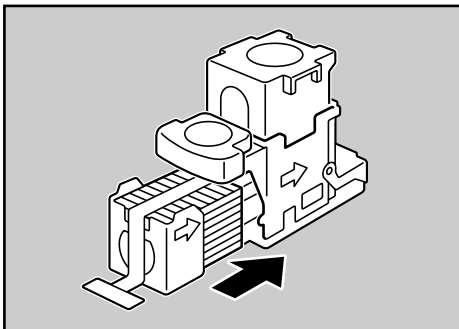
2 レバーをつかみステープルユニットを引き出します。

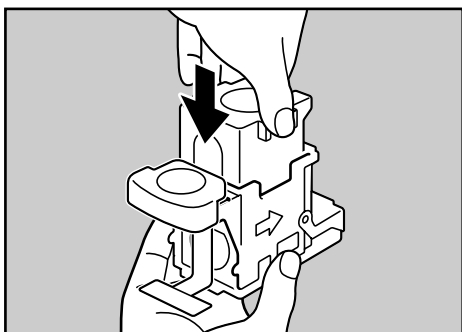
ASZ227S

3 カートリッジのレバーを持ち上げて、静かにカートリッジを引き抜きます。

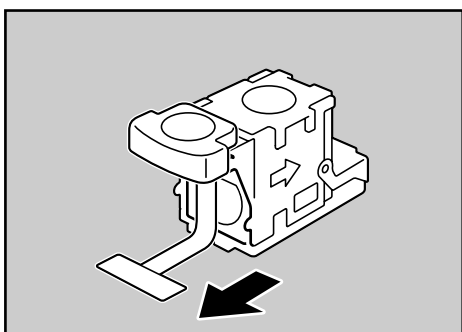
ASZ229S

4 カートリッジの両側を押さえ、上部ユニットを引き上げます。

ASZ234S

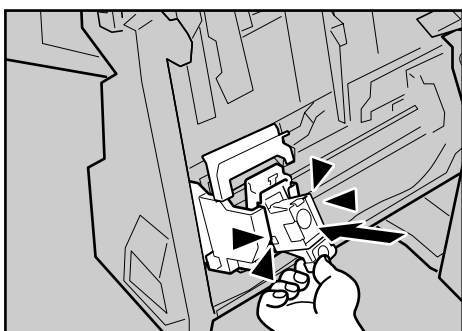
5 空になった針ケースを取り外します。

ASZ235S

6 新しい針ケースを、カチッと音がするまで押し込みます。

ASZ236S

7 上部ユニットを静かに下ろします。

ASZ237S

8 セットした針ケースからリボンを引き抜きます。

リボンは針ケースをひと巻きしています。最後まで抜き取ってください。

ASZ238S

9 カートリッジのレバーを持って、カチッと音がするまで下に押し込みます。

ATU101S

10 ステープルユニットを元に戻します。

11 フィニッシャーの前カバーを閉めます。

補足

- カートリッジの両端を押さえても上部ユニットが引き上がらないときは、カートリッジの針がまだ残っています。針を補給しないでそのまま使用してください。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

7. 清掃

本機の清掃について説明します。

清掃するときの注意

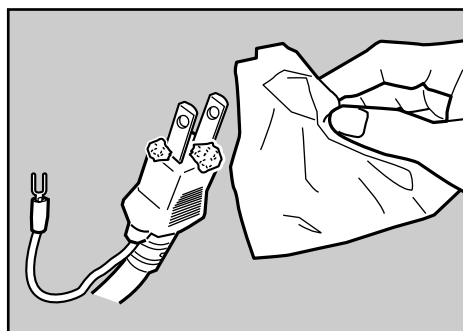
プリンターを清掃するときの注意事項です。

⚠警告

- 本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。
- この機械を改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、レーザー放射により失明の恐れがあります。

⚠注意

- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

- 電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。

ZKDH700J

プリンターを良好な状態に保ち、きれいに印刷するために、定期的に清掃してください。まず、やわらかい布で空拭きします。空拭きで汚れが取れないときは、やわらかい布を水でぬらし、固く絞ってから拭いてください。水でも取れない汚れは、中性洗剤を使って拭き、水拭きして、そのあと空拭きし、水気を十分に取ります。

★重要

- ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品を使用したり、殺虫剤をかけたりしないでください。変形、変色、ひび割れの原因となります。
- プリンターの内部にほこりや汚れがあるときは、乾いた清潔な布で拭いてください。

フリクションパッドを清掃する

標準紙以外の用紙を使用したときなど、紙粉が多く出てフリクションパッドが汚れると、用紙が多重送りされたり、つまったりする原因になります。その場合、フリクションパッドを清掃します。

重要

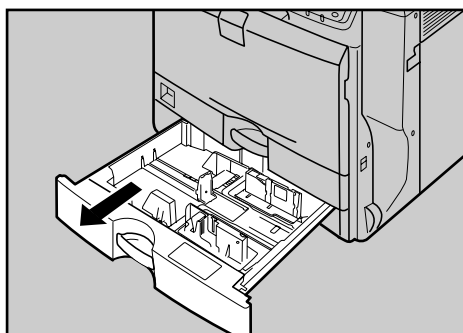
- アルコールや洗浄剤などは使わないでください。

補足

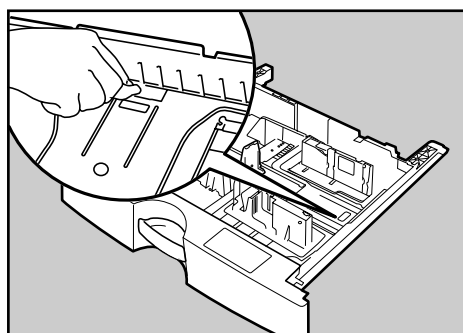
- フリクションパッドを清掃しても用紙が多重送りされたり、つまったりする場合は、サービス実施店に連絡してください。

本体給紙トレイ、500 枚増設トレイ、1000 枚給紙テーブル

本体給紙トレイ、500 枚増設トレイ、1000 枚給紙テーブルのトレイのフリクションパッドは同じ方法で清掃します。また、小サイズ用紙対応カセットを使用しているときも、同様の方法で清掃します。ここでは本体給紙トレイ［トレイ 2］を例に説明します。

1 給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出します。

ASZ129S

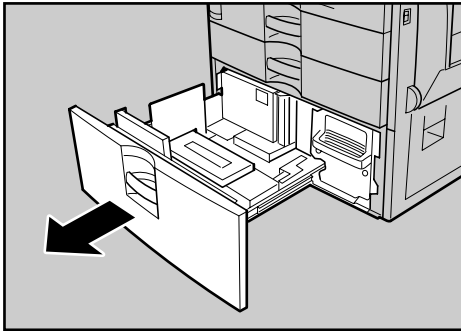
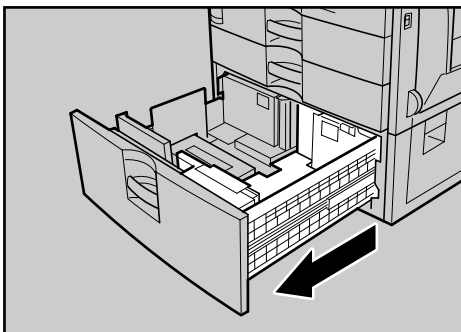
2 セットしている用紙を取り出します。

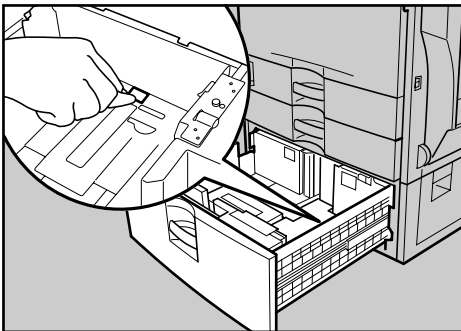
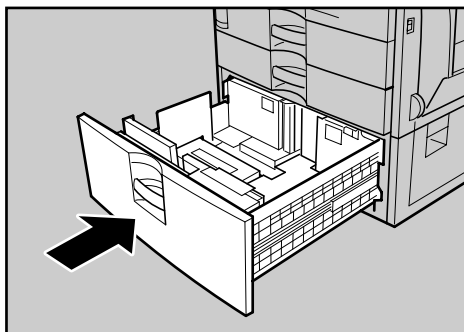
3 水でぬらし固く絞った布で、フリクションパッドを拭きます。

ASZ084S

4 用紙をセットして、給紙トレイを奥に突き当たるまで静かにセットします。

用紙をセットした給紙トレイをプリンターにセットするときは、ゆっくりと入れてください。トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。

2000枚給紙テーブル

1 給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出します。

2 右側のトレイのレバーを持って、完全に引き出します。

3 セットしている用紙を取り出します。

4 水でぬらし固く絞った布で、フリクションパッドを拭きます。

5 用紙をセットして、給紙トレイを奥に突き当たるまで静かにセットします。

レジストローラー周辺を清掃する

標準紙以外の用紙を使用したときなど、多くの紙粉が出てレジストローラーの周辺が汚れることがあります。紙粉によって、印刷結果に部分的な白ヌケが起きるときは、レジストローラー周辺の紙粉を清掃してください。

⚠注意

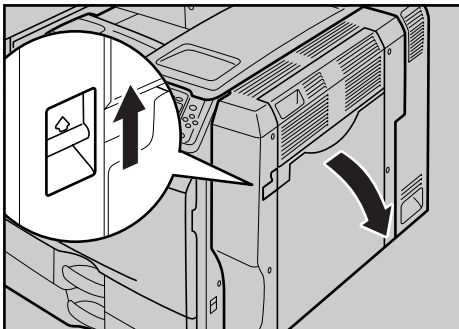
・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

・レジストローラー周辺の清掃は、プリンターの電源が切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

重要

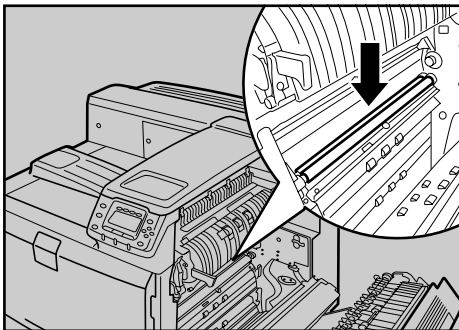
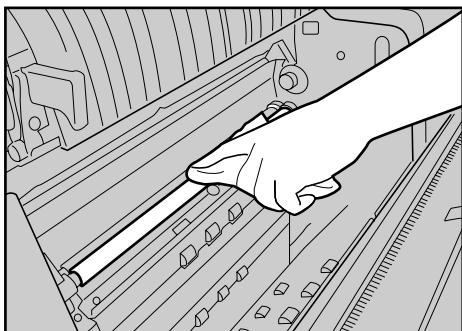
・アルコールや洗浄剤などは使用しないでください。
・清掃時に転写ローラーのベルト部分に触れないでください。

1 **本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

2 **右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。**

ATU098S

レジストローラーは図の矢印の先の位置にセットされています。

ASZ144S

7

3 水でぬらし、固く絞った布でレジストローラーを左右に動かして回しながら拭きます。

4 右カバーを閉めます。

5 電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。

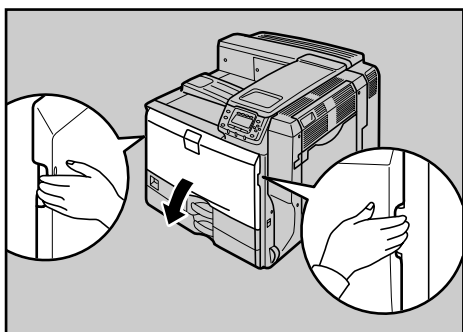
防じんガラスを清掃する

画像に白いスジが出たときは、防じんガラスを清掃してください。

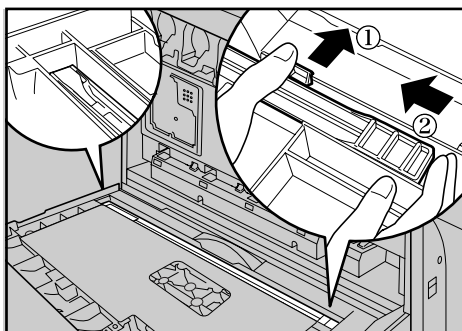
★重要

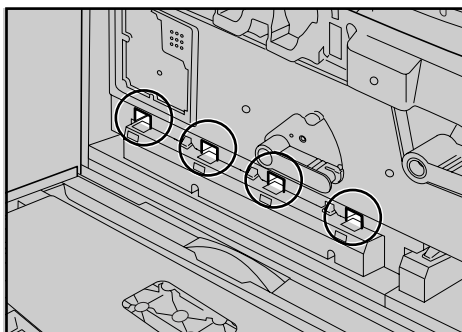
・掃除棒は強く差し込まないでください。内部を傷つける原因になります。

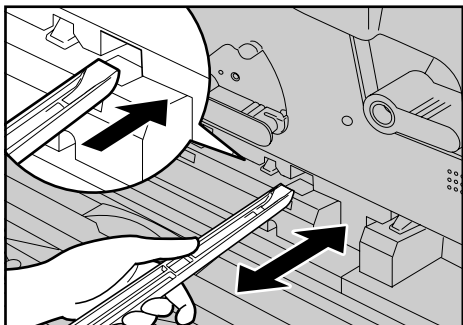
1 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

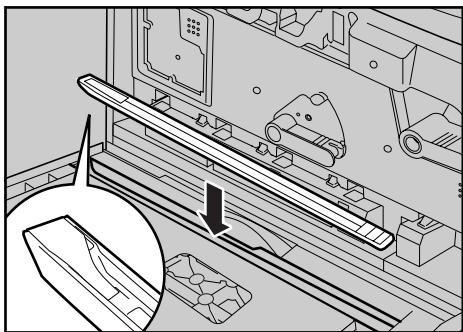
2 前カバーの両側にあるくぼみに指をかけて、カバーを開けます。

ASZ056S

掃除棒は、前カバーに収納されています。

3 中央の爪を外しながら（①）、掃除棒の取っ手の部分を持ち上げます（②）。

ASZ146S

4 防じんガラスを清掃するための穴は、4 箇所あります。

ASZ139S

5 掃除棒を 2、3 回くらいゆっくりと奥まで突き当てるように抜き差しして清掃します。

4 箇所すべて清掃してください。

6 掃除棒を前カバーに戻します。

清掃棒の布テープの面を下にして入れてください。

7 前カバーをゆっくりと閉めます。

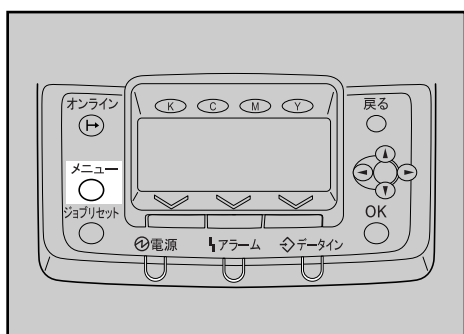
8 電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。

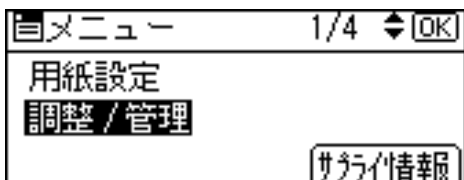
8. 調整

本機の調整について説明します。

色ずれを補正する

色ずれ自動補正に関する説明です。
本体を移動したときや厚紙を印刷したとき、または通常の印刷を繰り返しているうちに、カラー原稿を印刷すると色ずれが発生することがあります。このとき、色ずれ自動補正を行うことにより適正な印刷結果を得ることができます。

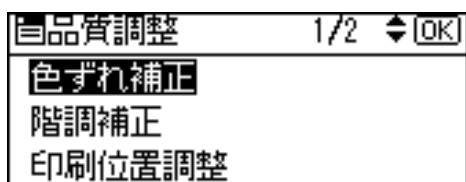
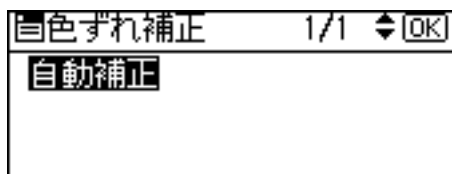
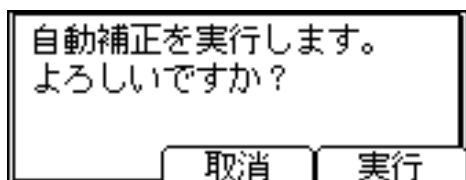
1 操作部の［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［調整／管理］を選択し、［OK］キーを押します。

調整 / 管理画面が表示されます。

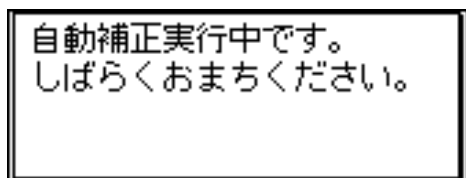
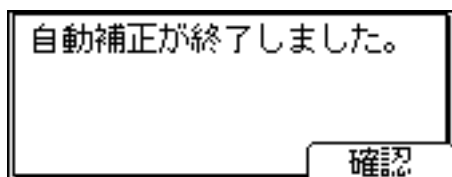
3 ［▼］［▲］キーを押して［品質調整］を選択し、［OK］キーを押します。

品質調整画面が表示されます。

4 **［▼］［▲］キーを押して［色ずれ補正］を選択し、［OK］キーを押します。**

品質調整 1/2 OK
色ずれ補正
階調補正
印刷位置調整

5 **［OK］キーを押します。**

確認メッセージが表示されます。

6 **［実行］の選択キーを押します。**

色ずれ自動補正が始まり、メッセージが表示されます。

自動補正実行中です。
しばらくおまちください。

色ずれ自動補正の実行時間は約 30 秒です。終了すると確認のメッセージが表示されます。

7 **［確認］の選択キーを押します。**

色ずれ補正画面に戻ります。

8 **［オンライン］キーを押します。**

通常の画面に戻ります。

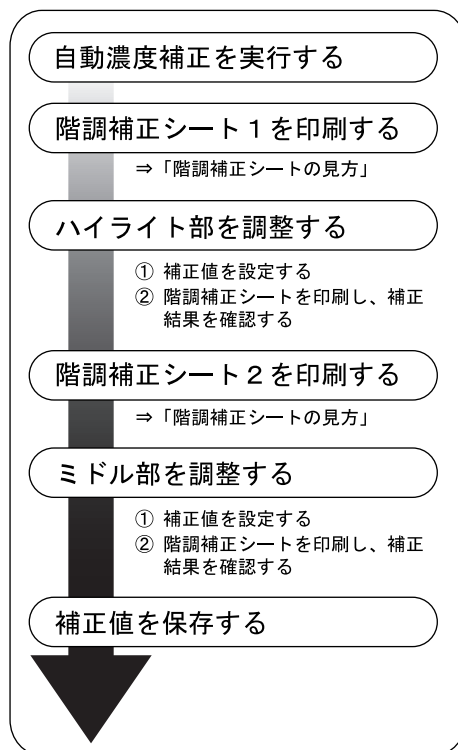
カラー階調を補正する

カラー階調の補正に関する説明です。

印刷を繰り返しているうちに色味が変化したり、トナーを交換したときに色味が変わるなど、カラー印刷の階調は、いろいろな要素で変化します。その場合、カラー階調を補正することにより、適切な階調の印刷結果を得ることができます。

補足

- 通常は特に設定する必要はありません。
- ある期間プリンターを休止させておくと、色味が変化することもあります。
- 1 回の操作で補正しきれないときは、必要に応じて数回補正を繰り返してください。
- 階調補正を行うと、印刷するすべてのユーザーの印刷結果に反映されます。
- 一連の操作で使用する階調補正シートの用紙は、同じ種類の用紙を使用してください。違う種類の用紙を使用すると正確に補正されません。
- 本体に同梱のカラー階調補正値設定シートが必要になります。

カラー階調の補正は次の流れで行います。

階調の補正値を設定する

補正値の調整方法に関する説明です。
印刷されたときに明るい部分（ハイライト部）と、中間の部分（ミドル部）の 2 つの部分の階調を補正します。

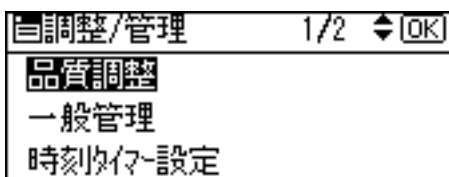
1 操作部の［メニュー］キーを押します。

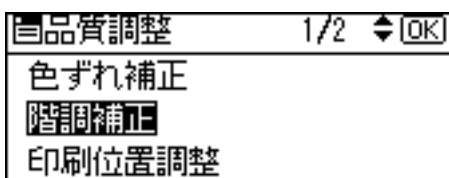
メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［調整／管理］を選択し、［OK］キーを押します。

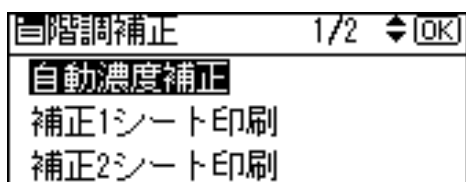
調整 / 管理画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［品質調整］を選択し、［OK］キーを押します。

調整/管理 1/2 OK
品質調整
一般管理
時刻タイマー設定

品質調整画面が表示されます。

4 ［▼］［▲］キーを押して［階調補正］を選択し、［OK］キーを押します。

補正 2 だけを実行する場合は、手順 **16** に進んでください。

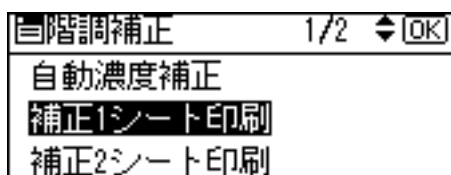
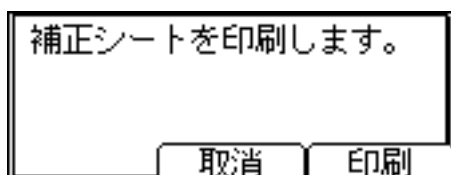
5 [▼] [▲] キーを押して [自動濃度補正] を選択し、[OK] キーを押します。

階調補正 1/2 OK
自動濃度補正
補正1シート印刷
補正2シート印刷

確認画面が表示されます。

6 [実行] の選択キーを押し、自動濃度補正を実行します。

7 自動濃度補正が完了すると、確認のメッセージが表示されます。[確認] の選択キーを押します。

階調補正画面に戻ります。

8 補正 1 を実行します。[▼] [▲] キーを押して [補正 1 シート印刷] を選択し、[OK] キーを押します。

9 [印刷] の選択キーを押し、階調補正シート 1 を印刷します。

10 階調補正シート 1 の印刷が終了したら、補正 1 を設定します。[補正] の選択キーを押します。

11 補正 1 でハイライト部の階調の補正値を設定します。

K（ブラック）の場合は、カラー階調補正値設定シートの階調補正 1 の色見本（K）に補正値設定シート 1 の「K の調整」の補正値（0～6）を重ね、もっとも近い色の数値を [▲] キー、[▼] キーで設定します。補正値は本体に同梱されているカラー階調補正値設定シートと前の手順で印刷された階調補正シート 1 を使用して設定します。

12 [▼] [▲] キーを押し目的の色を選択し、[OK] キーを押します。

13 [▼][▲]キーで補正値を入力し、[OK]キーを押します。

補正値は 0~6 まで設定できます。
ほかの色も同様の操作で設定します。

14 すべての設定が終わったら、[設定確認]の選択キーを押し、補正結果を印刷します。

[印刷]の選択キーを押します。

階調補正シート 1 が印刷されます。

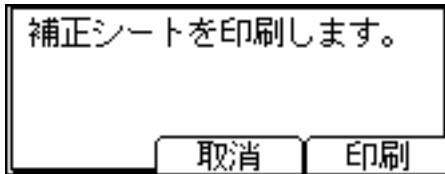
8

15 印刷された階調補正シート 1 を確認します。補正値を保存して終了する場合は、[保存する]の選択キーを押します。

補正値を保存しないで終了する場合は、[しない]の選択キーを押します。保存しないで終了した場合は、補正値が反映されません。

これで補正 1 の設定は終了です。補正 2 に進みます。

16 [▼][▲]キーを押して[補正2シート印刷]を選択し、[OK]キーを押します。

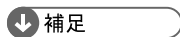
17 ［印刷］の選択キーを押し、階調補正シート 2 を印刷します。

18 補正 1 の階調の補正値設定と同様の操作を行い、補正 2 でミドル部の階調の補正値を設定します。

19 すべての設定が終わったら［オンライン］キーを押します。

通常の画面に戻ります。

補足

- 画面の表示は一例です。

8

カラー階調補正値設定シートと階調補正シートの見かた

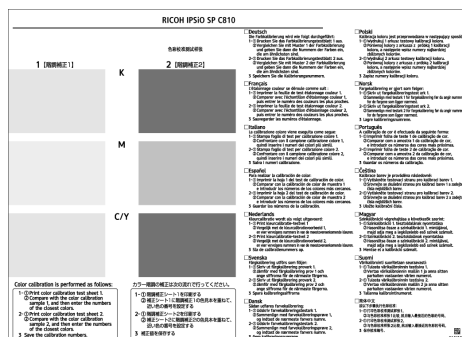
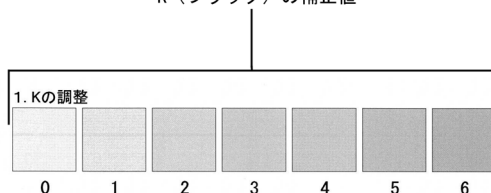
カラー階調補正値設定シートにはハイライト部設定用の色見本「階調補正 1」欄とミドル部設定用の色見本「階調補正 2」欄があります。
階調補正シートには、ハイライト部設定用の「階調補正シート 1」とミドル部設定用の「階調補正シート 2」の 2 種類があります。「階調補正シート 1」は補正 1 で、「階調補正シート 2」は補正 2 で使用します。

♦ 色見本と補正値

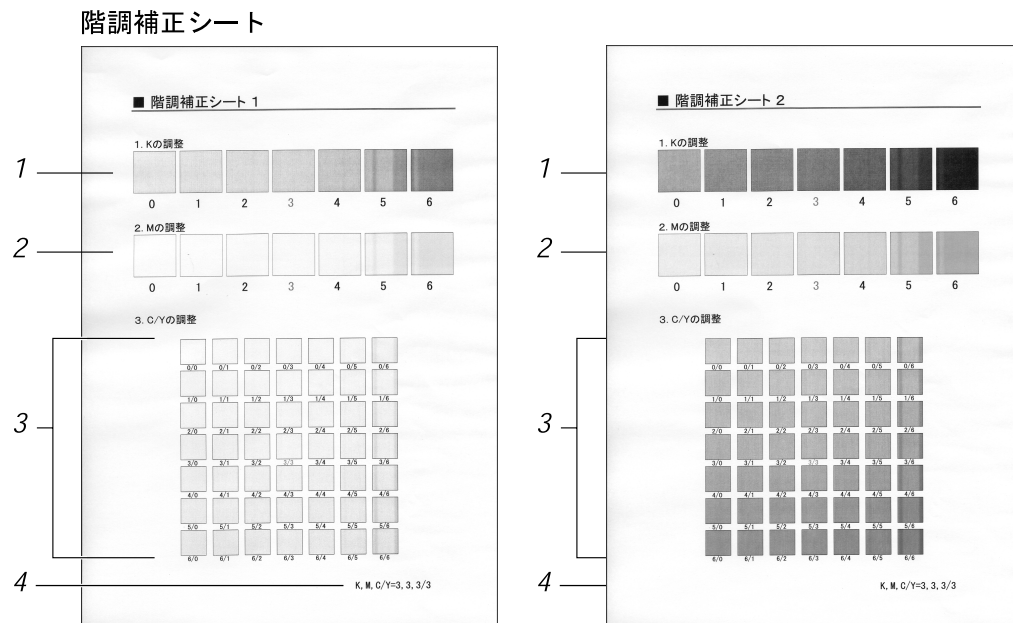
ここでは、カラー階調補正値設定シートの色見本と階調補正シートの補正値の見方について説明します。
K（ブラック）の設定方法を例に説明しています。設定方法は M（マゼンタ）の場合も同様です。C/Y（シアン / イエロー）は、2 色を組み合わせた状態で補正値を決めますが、パネル上では 1 色ずつ設定します。

補足

- カラー階調補正値設定シートの階調補正 1 の色見本（K）に補正値設定シート 1 の「K の調整」の補正値（0~6）を重ね、色見本ともっとも近い補正色を見つけ、その補正値を操作パネルで設定します。現在設定されている補正値は赤色で印刷されます。

8

♦ 階調補正シートの見かた

印刷した階調補正シートの見かたを説明します。
階調補正は、K（ブラック）、M（マゼンタ）、C（シアン）/Y（イエロー）の各色の補正値を階調補正シートを見て決め、操作パネルで設定します。

階調補正シート

1 **K（ブラック）の調整**
ブラックのトナー1 色のみを使用したときに印刷される色を調整します。現在設定されている補正値は、赤色で印刷されます。

2 **M（マゼンタ）の調整**
マゼンタのトナー1 色のみを使用したときに印刷される色を調整します。現在設定されている補正値は、赤色で印刷されます。

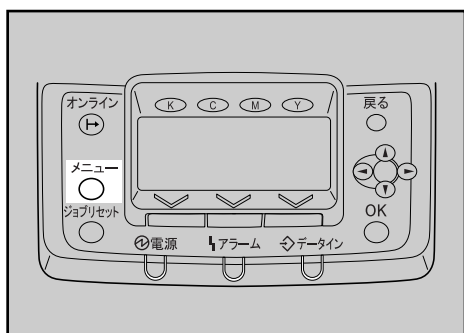
3 **C（シアン）／Y（イエロー）の調整**
シアンとイエローを使用したときに印刷される色を補正します。シアンとイエローは、2 色を組み合わせた状態で補正値を決めますが、パネル上では1 色ずつ設定します。

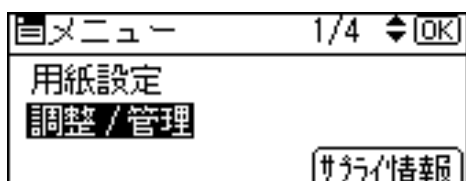
4 **設定値**
階調補正シート印刷時に設定されている数値が表示されます。操作パネルで設定した数値と対応します。

階調の補正値を初期値に戻すには

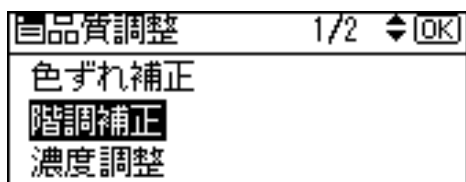
階調設定した補正値を初期値に戻す方法の説明です。

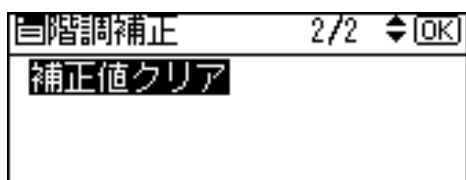
1 操作部の［メニュー］キーを押します。

ASZ111S

メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［調整／管理］を選択し、［OK］キーを押します。

調整 / 管理画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［階調補正］を選択し、［OK］を押します。

品質調整 1/2 OK
色ずれ補正
階調補正
濃度調整

4 ［▼］［▲］キーを押して［補正値クリア］を選択し、［OK］キーを押します。

8

5 ［クリアする］の選択キーを押し、補正値をクリアします。

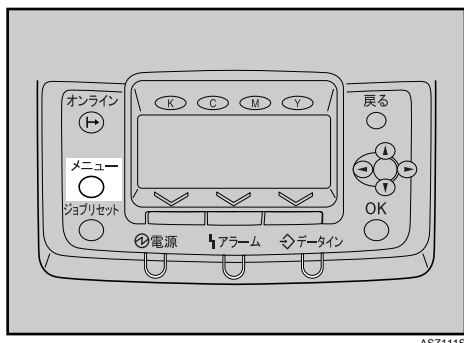
6 階調補正値が初期値に戻ったことを示すメッセージが表示されます。［確認］の選択キーを押します。

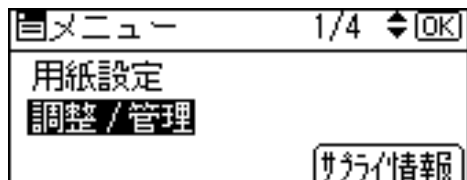
7 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面に戻ります。

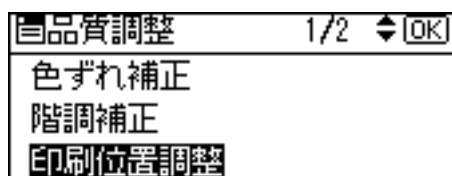
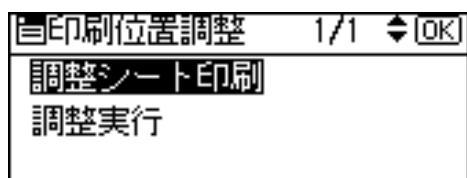
印刷位置を調整する

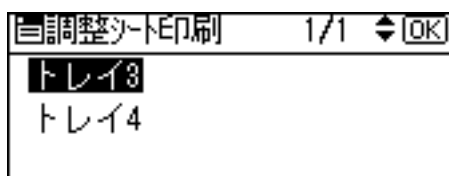
印刷位置の調整について説明します。
トレイごとの印刷位置を合わせるために印刷位置を調整することができます。縦横の方向は各トレイ共通です。通常は特に設定する必要はありませんが、オプションの増設トレイユニットを取り付けたときに調整します。

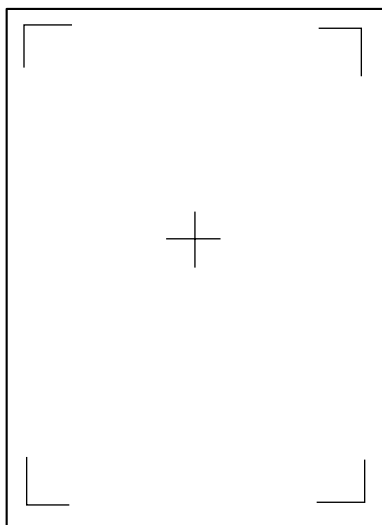
1 操作部の［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［調整／管理］を選択し、［OK］キーを押します。

調整 / 管理画面が表示されます。

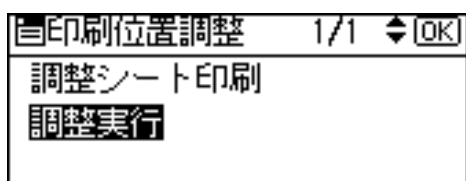
3 ［▼］［▲］キーを押して［印刷位置調整］を選択し、［OK］キーを押します。

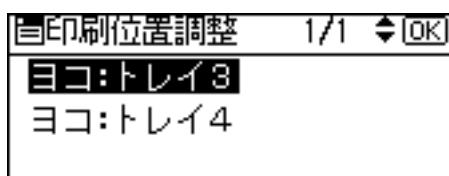
品質調整 1/2 OK
色ずれ補正
階調補正
印刷位置調整

4 印刷位置を調整するための目安とする調整シートを印刷します。［▼］［▲］キーを押して［調整シート印刷］を選択し、［OK］キーを押します。

調整シート印刷の選択画面が表示されます。

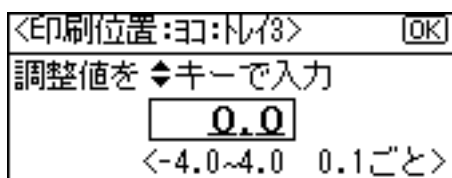
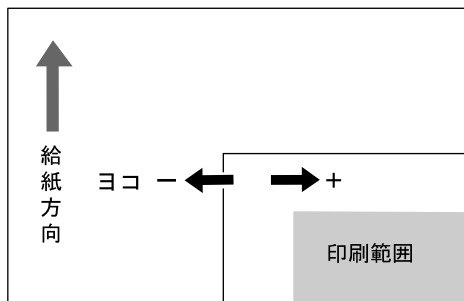
5 [▼][▲]キーを押して調整するトレイを選択し、[OK]キーを押します。

調整シートが印刷されます。

6 印刷した調整シートで、実際の印刷位置を確認します。

現在の印刷位置が確認できます。

7 [戻る]キーを押し、印刷位置調整のメニューに戻ります。

8 [▼][▲]キーを押して[調整実行]を選択し、[OK]キーを押します。

印刷位置調整の選択画面が表示されます。

9 [▼][▲]キーを押して調整するトレイを選択し、[OK]キーを押します。

印刷位置の調整画面が表示されます。

10 [▼] [▲] キーを押して、数値（単位 mm）を現在の設定から変更します。

数値を大きくすると、印刷範囲を＋方向にずらして印刷します。数値を小さくすると、印刷範囲を－方向にずらして印刷します。

11 [OK] キーを押して、印刷位置調整のメニューに戻ります。

12 調整シートを印刷して、調整した結果を確認します。

13 [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

8

9. 困ったときには

困ったときの対処方法や思いどおりに印刷できないときの対処方法について説明します。

操作部にメッセージが表示されたとき

操作部のディスプレイにエラーメッセージが表示されたときは、以下の表を参考にして対処してください。

補足

- 「エラーコードが表示されるメッセージ」は、システム設定メニューの［エラー表示設定］を［すべて表示］に設定すると、画面に表示されるようになります。
- 省エネモード中にエラーが発生した場合は、エラーメッセージは表示されません。
- エラーメッセージが表示されたまま省エネモードに移行すると、エラーの対処を行ってもメッセージは消えません。その場合は操作部のいずれかのボタンを押して、省エネモードを解除してください。
- 調整 / 管理メニューの［サプライエンド時動作］を［印刷継続可能］に設定すると、印刷中に消耗品が切れた場合は消耗品交換メッセージ（サプライエンドメッセージ）が表示され、印刷が継続されます。

エラーコードが表示されないメッセージ（アルファベット順）

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
：A 白黒反転部を開け用紙を取り除いてください。	給紙部で、紙づまりか用紙のミスフィードが発生しました。	右カバーを開けて用紙を取り除いてください。取り除けないときは、手差しトレイを開けて用紙を取り除いてください。 紙づまり（A）が発生したときは、給紙トレイがロックされて引き出せなくなります。トレイを無理に引き出さないように注意してください。 P.242「紙づまり（A）が発生したとき」を参照してください。
：B 前カバーの説明に従い用紙を取り除いてください。	本体内部の用紙搬送部で紙づまりが発生しました。	右カバーを開けて用紙を取り除いてください。 紙づまり（B）が発生したときは、給紙トレイがロックされて引き出せなくなります。トレイを無理に引き出さないように注意してください。 P.244「紙づまり（B）が発生したとき」を参照してください。
：C 前カバーの説明に従い用紙を取り除いてください。	本体内部の用紙搬送部で紙づまりが発生しました。	右カバーを開けて用紙を取り除いてください。 紙づまり（C）が発生したときは、給紙トレイがロックされて引き出せなくなります。トレイを無理に引き出さないように注意してください。 P.246「紙づまり（C）が発生したとき」を参照してください。 紙づまりのメッセージが消えない場合は、定着ユニットを出し入れしてください。
：D 前カバーの説明に従い用紙を取り除いてください。	本体内部の用紙搬送部で紙づまりが発生しました。	右カバーを開けてから、排紙中継ユニットの左カバーを開けて用紙を取り除いてください。取り除けないときは、排紙中継ユニットの右カバーを開けて用紙を取り除いてください。 P.249「紙づまり（D）が発生したとき」を参照してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
DHCP サーバーからアドレスが取得できません	DHCP サーバーに接続できません。	DHCP サーバーが動作しているか、イーサネットケーブルが外れていないかなど、DHCP サーバーとの接続状態を確認してください。また、DHCP サーバーをお使いにならない場合は、DHCP の設定を Off にしてください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「インターフェース設定メニュー」を参照してください。
IPv4 アドレスが、重複しています	ネットワーク内に同じ IPv4 アドレスを持つ機器が存在します。	本体のインターフェース設定で、重複しない IPv4 アドレスを設定し直してください。管理者に連絡してください。
IPv6 アドレスが重複しています / リンクローカルアドレス / ステートレスアドレス / 手動設定アドレス	ネットワーク内に同じ IPv6 アドレスを持つ機器が存在します。	本体のインターフェース設定で、重複しない IPv6 アドレスを設定し直してください。管理者に連絡してください。
IPv6 アドレス、ゲートウェイに不正な値が設定されています。	IPv6 アドレス、ゲートウェイアドレスの値が正しくありません。	IPv6 アドレス、ゲートウェイアドレスの設定を確認してください。管理者に連絡してください。
LCT エラー。電源 OFF/ON。 / エラー再発生時はサービスに連絡	2000 枚給紙テーブルに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
NetWare サーバーに接続できません	NetWare サーバーに接続できない。	管理者に連絡してください。
NetWare プリントサーバーに接続できません	NetWare プリントサーバーに接続できない。	管理者に連絡してください。
PDF ファイルエラー	構文エラーなどが発生しました。	PDF ファイルを作成しなおしてから印刷してください。
PS3 モジュールが故障しています / サービスにご連絡ください	拡張エミュレーションモジュールに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。
✂：R フィニッシャーを開けて用紙を取り除いてください。	フィニッシャーの内部で紙づまりが発生しました。	フィニッシャーのカバーを開けて、用紙を取り除いてください。 P.251 「紙づまり（R）が発生したとき」を参照してください。
ROM アップデートの準備中	更新用のファームフェアが検知されました。	しばらくお待ちください。

9

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
SDRAM モジュールを認識できません / サービスにご連絡ください	SDRAM モジュールに異常が発生しました。	SDRAM モジュールを交換するか電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。
SD カードがセットされていません。 / 管理者にご連絡ください。	ハードディスク上書き消去機能の SD カードがセットされていません。	SD カードが抜けてないか、正しくセットされているか確認してください。確認後、電源を入れ直してもメッセージが消えないときは管理者もしくはサービス実施店に連絡してください。
SD カードからの認証に失敗	拡張エミュレーションカードもしくはデジタルカメラ接続カードの認証に失敗しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
SRAM 異常 / SRAM を初期化しました	SRAM に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
USB エラーです / サービスにご連絡ください	USB インターフェースに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
：W プリントポストを開けて用紙を取り除いてください。	4 ビンプリントポストの内部で紙づまりが発生しました。	4 ビンプリントポストのカバーを開けて、用紙を取り除いてください。 P.261「紙づまり（W）が発生したとき」を参照してください。
WPA 認証完了していない	WPA の認証が未完了です。	WPA の認証方式に応じて設定してください。 P.100「拡張無線 LAN を使用する」を参照してください。
：Y 白黒反転部を開け用紙を取り除いてください。	給紙部で、紙づまりか用紙のミスフィードが発生しました。	給紙テーブルまたは 2000 枚給紙テーブルのカバーを開けて、用紙を取り除いてください。 紙づまり（Y）が発生したときは、給紙トレイがロックされて引き出せなくなります。トレイを無理に引き出さないように注意してください。 P.262「紙づまり（Y）が発生したとき」を参照してください。

9

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
✂：Z 両面ユニットを開けて用紙を取り除いてください。	両面ユニット内で紙づまりが発生しました。	右カバーを開けて用紙を取り除いてください。取り除けないときは、右上カバーを開けて用紙を取り除いてください。 紙づまり（Z）が発生したときは、給紙トレイがロックされて引き出せなくなります。トレイを無理に引き出さないように注意してください。 P.263「紙づまり（Z）が発生したとき」を参照してください。
@Remote 回線異常 / 復旧しない場合はサービスに連絡	@Remote 回線に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
@Remote 回線の接続状態を確認	@Remote 回線の接続状態を確認中です。	しばらくお待ちください。
@Remote 証明書の更新失敗 / サービスにご連絡ください	@Remote 証明書の更新に失敗しました。	電源を入れ直して再度更新を行ってみてください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。

エラーコードが表示されないメッセージ（50 音順）

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
イーサネットボードエラーです。	イーサネットボードに異常が発生しました。	コントローラーボードをセットし直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。
一時停止中です	処理中のすべてのジョブが一時停止中です。	しばらくお待ちください。
印刷中です	印刷実行中です。	-
印刷できます	印刷可能な状態です。	-
印刷できません	セキュリティの設定で印刷が許可されていない PDF ファイルを、PDF ダイレクトプリントで印刷しようとしています。	印刷しようとしている PDF ファイルを開いて、セキュリティの設定を解除してください。
印刷できる最大サイズを超えています。ジョブリセットしてください。	指定された用紙サイズが、使用可能な用紙の最大サイズを超えています。	［ジョブリセット］の選択キーを押して印刷を中止してください。
印刷保留中 / 印刷を再開する場合は、保留解除してください。	試し印刷や機密印刷などの印刷ジョブを保留しています。	保留 / 解除の設定は、Web Image Monitor で行ってください。Web Image Monitor については、『ソフトウェアガイド』「Web ブラウザーを使う」を参照してください。
ウェイティング	データ待ちの状態です。	しばらくお待ちください。
遠隔診断機器との接続エラー / 管理者にご連絡ください	RCG（Remote Communication Gate）と通信できません。	管理者に連絡してください。
オプション RAM エラーです。	SDRAM モジュールに異常が発生しました。	SDRAM モジュールを交換してください。 SDRAM モジュールの交換については、P.53 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
オフライン	オフライン状態です。	印刷を実行するときは、［オンライン］キーを押して、オンライン状態にしてください。
おまちください	準備中またはトナー補給中です。	「印刷できます」と表示されるまでお待ちください。
カバーオープン 白黒反転または矢印の部分を閉めてください。	表示されたカバーが開いています。	表示されたカバーを閉めてください。

9

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
カラー感光体ユニット交換時期 前カバー内の説明を確認し交換します。メニューキーでサプライ情報を確認できます。	カラー感光体ドラムユニットの交換時期です。	カラー感光体ドラムユニットを交換してください。 P.155 「感光体ドラムユニットを交換する」を参照してください。
カラー感光体ユニットの交換時期です / カラー感光体を交換してください	カラー感光体ドラムユニットの交換時期です。	カラー感光体ドラムユニットを交換してください。 P.155 「感光体ドラムユニットを交換する」を参照してください。
カラー感光体ユニットもうすぐ交換 / 新しい感光体ユニットが必要です / 購入窓口にご連絡ください	カラー感光体ドラムユニットの交換時期が間近です。	交換時期に備えて、新しいカラー感光体ドラムユニットを用意してください。
給紙トレイに用紙がありません。用紙を補給してください。	指定したトレイに用紙がセットされていません。	指定したトレイに用紙をセットしてください。P.132 「用紙をセットする」を参照してください。
給紙トレイを正しくセットしてください。 用紙サイズ（用紙種類）	表示された給紙トレイ 1~5 が、正しくセットされていません。	表示されたトレイが正しくセットされているか確認してください。他の用紙がセットされているトレイを新たに指定して印刷するときは［強制印刷］、設定を変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］の選択キーを押してください。
給紙トレイを正しくセットするか、機能を解除して強制印刷します。 用紙サイズ（用紙種類）	表示されたトレイがない、または正しくセットされていません。	表示されたトレイがあるか、または正しくセットされているか確認してください。設定を変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］、機能を解除して印刷するときは［解除］の選択キーを押します。
現在の無線 LAN カードでは WPA は動作しません	WPA 非対応の無線 LAN カードを使用しています。	WPA に対応した無線 LAN カードを使用してください。
故障時自動通報　SC：####	故障しています。	電源を入れ直して確認してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。その際、エラーコード（左記の「####」部分）も連絡してください。
この NetBIOS 名は使用されています	ネットワーク内で NetBIOS 名が重複しています。	NetBIOS 名が重複しないよう設定してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
サーバーと通信できません	サーバーに接続できない。応答がない。	管理者に連絡してください。
最大サイズオーバーです。 強制印刷またはジョブリセットしてください。	印刷できる最大サイズを超えています。	データを取り消すときは［ジョブリセット］、設定を変更しないで印刷するときは［強制印刷］を、それぞれの選択キーを押して実行します。
修理依頼通報　SC：####	故障の可能性があります。	電源を入れ直して確認してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。その際、エラーコード（左記の「####」部分）も連絡してください。
消耗品の自動発注に失敗 / XXX	消耗品の自動発注に失敗しました。 （XXX：トナーブラック、用紙、感光体ドラムユニットなどの各種消耗品）	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。
ジョブリセット中です	印刷ジョブをリセット中です。	「印刷できます」と表示されるまでお待ちください。
ステープラーの針を補給	ステープラーの針がなくなりました。	フィニッシャーにステープラーの針を補給してください。P.167 「ステープラーの針を補給する」を参照してください。
ステープラーの針を補給してください。	ステープラーの針がなくなりました。	フィニッシャーにステープラーの針を補給してください。P.167 「ステープラーの針を補給する」を参照してください。 設定を変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］、設定を変更しないで印刷するときは［強制印刷］の選択キーを押して実行します。
ステープラーの針を補給し、パンチくずを取り除いてください。	ステープラーの針がなくなり、パンチくずが満杯になりました。	ステープラーの針を補給し、パンチくずを取り除いてください。P.167 「ステープラーの針を補給する」と、P.237 「パンチくずがいっぱいになったとき」を参照してください。 設定を変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］、設定を変更しないで印刷するときは［強制印刷］の選択キーを押して実行します。

9

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
ステープルエラー	ステープル機能に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
すべての排紙トレイから用紙を取り除いてください。	すべての排紙トレイが満杯になりました。	すべての排紙トレイから用紙を取り除いてください。 データを取り消すときは［ジョブリセット］の選択キーを押してください。
設定変更中です	設定変更中です。	しばらくお待ちください。
センターに接続できませんでした / プロキシユーザー名 / パスワードを確認	プロキシユーザー名もしくはパスワードが間違っています。	プロキシユーザー名もしくはパスワードを正しく設定してください。
センターに接続できませんでした / プロキシユーザー名 / パスワードを確認	プロキシユーザー名もしくはパスワードが間違っています。	プロキシユーザー名もしくはパスワードを正しく設定してください。
中間転写ユニットの交換時期です / サービスにご連絡ください。	中間転写ユニットの交換時期です。	中間転写ユニットの交換時期です。サービス実施店に連絡してください。
中間転写ユニットを正しくセットしてください。	中間転写ユニットが正しくセットされていません。	サービス実施店に連絡してください。
調整中です	カラー調整中もしくは色ずれの補正中です。	しばらくお待ちください。
定着ユニットの交換時期です / サービスにご連絡ください。	定着ユニットの交換時期です。	定着ユニットの交換時期です。サービス実施店に連絡してください。
定着ユニットを正しくセットしてください。	定着ユニットがセットされていないか、正しくセットされていません。	サービス実施店に連絡してください。
電源を切り、感光体ユニットを正しくセットしてください。 XXX	感光体ドラムユニットが正しくセットされていません。 (XXX：ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー)	感光体ドラムユニットが正しくセットされているか確認してください。感光体ドラムユニットのセット方法については、P.155「感光体ドラムユニットを交換する」を参照してください。
トナーがなくなりました / XXX / トナーを交換してください	トナーがなくなりました。(XXX：ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー)	トナーを交換してください。P.151「トナーを交換する」を参照してください。
トナー残りわずか / XXX を用意 / 購入窓口にご連絡ください。	トナーが残りわずかです。(XXX：ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー)	新しいトナーを用意してください。

9

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
トナー補給＜ K,C,M,Y ＞ 前カバー内の説明を確認し補給します。メニューキーでサプライ情報を確認できます。	トナーがなくなりました。	プリンターの前カバーを開け、内側に貼られているラベルを確認して、トナーを補給してください。P.151「トナーを交換する」を参照してください。 印刷中のデータを取り消すときは［ジョブリセット］の選択キーを押してください。
トナー補給中	トナーの補給中です。	しばらくお待ちください。
トナーを正しくセットしてください。XXX	トナーが正しくセットされていないか、トナーの種類が正しくありません。 （XXX：ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー）	トナーが正しい場所にセットされているか確認してください。トナーのセット方法については、P.151 「トナーを交換する」を参照してください。
トレイ # エラー。 用紙サイズ（用紙種類）	表示されたトレイ#（1〜5）に異常が発生しました。	他の用紙がセットされているトレイを新たに指定して印刷するときは［強制印刷］、データを取り消すときは［ジョブリセット］の選択キーを押してください。
トレイ # エラー。機能を解除して強制印刷します。 用紙サイズ（用紙種類）	表示されたトレイ#（1〜5）に異常が発生しました。	設定を変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］、機能を解除して印刷するときは［解除］の選択キーを押します。
トレイ # エラー。電源 OFF/ON。 / エラー再発生時はサービスに連絡	表示されたトレイ#（1〜5）に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
トレイ # に用紙がありません。補給してください。 用紙サイズ（用紙種類）	表示されたトレイ#（1〜5、手差し）に用紙がセットされていません。	表示されたトレイに用紙を補給してください。 他の用紙がセットされているトレイを新たに指定して印刷するときは［強制印刷］、設定を変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］の選択キーを押してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
トレイに用紙を補給するか機能を解除して強制印刷。 用紙サイズ（用紙種類）	表示されたトレイ #（1〜5、手差し）に用紙がありません。	表示されたトレイに用紙を補給して印刷します。 設定を変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］、機能を解除して印刷するときは［解除］の選択キーを押します。
トレイ # の設定を変更するか機能解除して強制印刷。 用紙サイズ（用紙種類）	表示されたトレイ #（1〜5）の用紙サイズ、種類、または両方が、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙サイズと異なります。	表示されたサイズ・種類の用紙に変更して印刷します。 設定を変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］、機能を解除して印刷するときは［解除］の選択キーを押します。
トレイ # を下記設定に変更してください。 用紙サイズ（用紙種類）	表示されたトレイ #（1〜5）の用紙サイズ、種類、または両方が、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙サイズと異なります。	表示されたサイズ・種類の用紙に変更して印刷します。 設定を変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］、設定を変更しないで印刷するときは［強制印刷］を、それぞれの選択キーを押して実行します。
トレイを下記設定に変更するか機能を解除して強制印刷。 用紙サイズ（用紙種類）	自動トレイ選択時に用紙サイズと紙種の一致するトレイがありません。	トレイを表示されたサイズに変更して印刷します。 設定を変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］、機能を解除して印刷するときは［解除］の選択キーを押します。
ネットワークに接続できません / 管理者にご連絡ください	ネットワークに接続できません。	管理者に連絡してください。
ネットワークに接続できません / サービスにご連絡ください	ネットワークに接続できません。	サービスに連絡してください。
ネットワークに接続できません / IP アドレスの設定を確認	IPv4 アドレスの設定が正しくありません。	IPv4 アドレスの設定を確認してください。管理者に連絡してください。
ネットワークの設定を確認してください	IPv4 アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定が正しくありません。	ネットワーク（IPv4 アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス）の設定を確認してください。管理者に連絡してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
ハードディスクが故障しました / サービスにご連絡ください	HDD に異常が発生しました。	♦ **IPSiO SP C810 をご使用の場合** HDD をセットし直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。HDD のセット方法については、P.61 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。 ♦ **IPSiO SP C811 をご使用の場合** サービス実施店に連絡してください。
廃トナーボトル満杯 トレイ 1 を引き出し、左前カバーを開けて交換します。メニューキーでサプライ情報を確認できます。	廃トナーボトルが満杯になりました。	廃トナーボトルを交換してください。P.162「廃トナーボトルを交換する」を参照してください。
廃トナーボトルもうすぐ満杯 / 購入窓口にご連絡ください	廃トナーボトルがもうすぐ満杯です。	新しい廃トナーボトルを用意してください。
廃トナーボトルを正しくセットしてください。	廃トナーボトルがセットされていないか、正しくセットされていません。	廃トナーボトルを正しくセットしてください。P.162 「廃トナーボトルを交換する」を参照してください。
パスワード不一致	暗号化された PDF ファイルのパスワードが一致していません。	正しいパスワードを入力してください。
パラレル I/F エラーです。	パラレルインターフェースに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。また、適切なインターフェースケーブルを使用していることを確認してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
パンチくずが満杯です。取り除いてください。	パンチくずが満杯になりました。	フィニッシャーからパンチくずを取り除いてください。P.132 「用紙をセットする」を参照してください。設定を変更して印刷するときは [設定変更]、データを取り消すときは [ジョブリセット]、設定を変更しないで印刷するときは [強制印刷] の選択キーを押して実行します。
パンチくずを取り除いてください	パンチくずが満杯になりました。	フィニッシャーからパンチくずを取り除いてください。P.132 「用紙をセットする」を参照してください。
非純正トナーがセットされています	純正ではないトナーがセットされています。	純正のトナーをセットしてください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
ファイルシステムエラー	PDF ダイレクト印刷用の領域を確保できません。	◆ **IPSiO SP C810 をご使用の場合** システム設定メニューの［RAM ディスク］の設定値を増やすか、不要なファイルを削除してください。もしくは HDD を増設してください。HDD の増設については、P.61 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。 ◆ **IPSiO SP C811 をご使用の場合** 不要なファイルを削除してください。
ファイルシステムフル	PDF ダイレクト印刷用の領域が不足しているため、PDF ダイレクト印刷を実行できません。	◆ **IPSiO SP C810 をご使用の場合** システム設定メニューの［RAM ディスク］の設定値を増やすか、不要なファイルを削除してください。 ◆ **IPSiO SP C811 をご使用の場合** 不要なファイルを削除してください。
フィニッシャー・上トレイが満杯になりました。用紙を取り除いてください。	フィニッシャー・上トレイが満杯になりました。	フィニッシャー・上トレイから用紙を取り除いてください。 データを取り消すときは［ジョブリセット］の選択キーを押してください。
フィニッシャー・上トレイが満杯になりました。用紙を取り除いてください。	フィニッシャー・シフトトレイが満杯になりました。	フィニッシャー・シフトトレイから用紙を取り除いてください。 データを取り消すときは［ジョブリセット］の選択キーを押してください。
フィニッシャー・中とじトレイが満杯になりました。用紙を取り除いてください。	フィニッシャー・中綴じトレイが満杯になりました。	フィニッシャー・中綴じトレイから用紙を取り除いてください。 データを取り消すときは［ジョブリセット］の選択キーを押してください。
フィニッシャーに用紙が残っています。	フィニッシャーの内部に用紙が残っています。	フィニッシャーのカバーを開けて、用紙を取り除いてください。 P.251 「紙づまり（R）が発生したとき」を参照してください。
フィニッシャーに用紙が残っています。カバーを開けて用紙を取り除いてください。	フィニッシャーの内部に用紙が残っています。	フィニッシャーのカバーを開けて、用紙を取り除いてください。P.251 「紙づまり（R）が発生したとき」を参照してください。 データを取り消すときは［ジョブリセット］の選択キーを押してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
フィニッシャー・シフト機能エラー / サービスにご連絡ください	フィニッシャーのシフトトレイに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
複数のインターフェースで IPv4 アドレスが重複しています。	ネットワーク内の複数の機器が、同一の IPv4 アドレスを使用している。	IPv4 アドレスが重複しないよう設定してください。
ブラック感光体ユニット交換時期前カバー内の説明を確認し交換します。メニューキーでサプライ情報を確認できます。	ブラック感光体ドラムユニットの交換時期です。	ブラック感光体ドラムユニットを交換してください。P.155 「感光体ドラムユニットを交換する」を参照してください。
ブラック感光体ユニットの交換時期 / ブラック感光体を交換してください	ブラック感光体ドラムユニットの交換時期です。	ブラック感光体ドラムユニットを交換してください。P.155 「感光体ドラムユニットを交換する」を参照してください。
ブラック感光体ユニットもうすぐ交換 / 新しい感光体ユニットが必要です / 購入窓口にご連絡ください	ブラック感光体ドラムユニットの交換時期が間近です。	新しいブラック感光体ドラムユニットを用意してください。
プリンターフォントエラーです。	プリンターのフォントファイルに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
プリントポスト・トレイ # から用紙を取り除いてください。	4 ビンプリントポストの排紙トレイ #(1〜4)が満杯になりました。	表示されたトレイから用紙を取り除いてください。 データを取り消すときは[ジョブリセット]の選択キーを押してください。
プロキシの設定を確認。再エラー時: / サービスにご連絡ください	Proxy が設定されていません。Proxy のアドレスまたはポート番号が間違っています。	Proxy のアドレスまたはポート番号を正しく設定し、電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
ヘキサダンプ	16 進数でデータを印刷できるモードです。	印刷終了後に電源を切り、再度電源を入れてください。
他の機器にインストール済です / 本機にはインストールできません	他のプリンターで使用したセキュリティカードが装着されています。	管理者に連絡してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
本体トレイが満杯になりました。 用紙を取り除いてください。	本体の排紙トレイが満杯になりました。	本体排紙トレイの用紙を取り除いてください。データを取り消すときは［ジョブリセット］の選択キーを押してください。 また、排紙口の検知レバーに触れると、エラーを解除できる場合があります。
無線カードが故障しています / サービスにご連絡ください	拡張無線 LAN カードまたはワイヤレスインターフェースカードに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、拡張無線 LAN カードまたはワイヤレスインターフェースカードをセットし直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
無線カードに接続できません / 主電源を切り、カードを確認	拡張無線 LAN カードまたはワイヤレスインターフェースカードに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、拡張無線 LAN カードまたはワイヤレスインターフェースカードをセットし直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
無線ボードが故障しています / サービスにご連絡ください	拡張無線 LAN ボードまたはワイヤレスインターフェースボードに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、拡張無線 LAN ボードまたはワイヤレスインターフェースボードをセットし直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
ユニット初期調整中	オプションユニットの初期調整中です。	しばらくお待ちください。
用紙がありません。 別のトレイを選択して下さい。	選択したトレイに用紙がありません。	選択したトレイに用紙を補給してください。P.132 「用紙をセットする」を参照してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
用紙種類／サイズが異なります。 下記設定に変更してください。 用紙サイズ（用紙種類）	自動選択の対象となるトレイ #（1〜5、手差し）に、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙サイズ、用紙種類と一致するトレイがありません。	任意のトレイを選び、指定したサイズ・種類の用紙をセットします。 操作部に表示されたサイズ・種類の用紙に変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］、設定を変更しないで印刷するときは［強制印刷］を、それぞれの選択キーを押して実行します。
ログデータが満杯です	ログデータが満杯になりました。	不要なログデータを削除してください。機器管理者のみ、Web Image Monitor からログデータを削除できます。詳しくは、管理者に問い合わせてください。
ログデータ転送失敗。サーバー設定を確認 / またはログ転送設定を解除。	ログデータの転送に失敗しました。	サーバーの転送設定を確認してください。メッセージが消えないときは、ログデータの転送設定を解除してください。
ログデータはもうすぐ満杯です	ログデータがもうすぐ満杯になります。	サーバーの転送設定によっては、ログが機器に残っている可能性があります。その場合はサーバーの転送設定を確認してください。

エラーコードが表示されるメッセージ（コード番号順）

エラーメッセージ	原因	対処方法
84：ワークエラー	イメージを処理するためのメモリー領域がありません。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。P.53「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
85：グラフィック	指定されたグラフィックスライブラリがありません。	送信データが正しいか確認してください。
86：パラメーター	モノクロエミュレーションをご使用で、自作プログラムソフトでご利用の場合。制御コードのパラメーターが不適当です。	正しいパラメーターを設定してください。
86：パラメーター	セントロニクス接続されてるパソコン環境によって発生する可能性があります。	PC のパラレルインターフェースのモードをECPから他のモードに変更してみてください。
87：メモリーオーバー	印刷する用紙サイズのためのメモリー領域がありません。	SDRAM モジュールを増設するか、小さいサイズの用紙サイズを指定してください。P.53「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
89：メモリースイッチ	印刷条件の設定値が不適当です。	印刷条件を正しく設定してください。
90：メディアフル	HDD の容量が不足しています。	HDD に登録されている不要なデータを削除してください。
92/93：メモリーオーバー	メモリー領域が不足しています。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。P.53「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
94：ダウンロード	フォントのダウンロードデータに誤りがありました。	フォントセットダウンロードのパラメーターを修正してください。
95：フォントエラー	指定されたフォントがフォントテーブルにありません。	文字コードを正しく設定してください。
96：セレクトエラー / 文字セットエラー	存在しないフォントセットが選択されました。	送信データを確認し、修正してください。
97：アロケーション	フォントを登録する領域がありません。	SDRAM モジュールを増設してください。P.53 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。

9

エラーメッセージ	原因	対処方法
98：アクセスエラー	HDD に正常にアクセスできません。	♦ **IPSiO SP C810 をご使用の場合** HDD を正しく取り付けてください。P.61 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。 ♦ **IPSiO SP C811 をご使用の場合** サービス実施店に連絡してください。
99：ワーニング	RTIFF のデータ処理中にエラーが発生しました。	詳しくは『RTIFF』使用説明書を参照してください。
99：データエラー	RTIFF のデータ処理中に致命的なエラーが発生しました。	詳しくは『RTIFF』使用説明書を参照してください。
9B：認証不適合	認証が不適合なユーザーが、プログラムの登録または給紙トレイの情報登録をしようとしました。	ユーザーの権限を確認してください。
A3：オーバーフロー	受信バッファがオーバーフローしました。	プリンターの受信バッファを多く設定してください。
A4：ソートオーバー	ソートできる枚数をオーバーしています。	ソート枚数を適切な数値にしてください。
A6：ページフル	印刷中に画像メモリーが不足しました。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。P.53「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
A7：ドローエラー	イメージ描画中にワークエリアがオーバーフローしたために、描画することができません。	SDRAM モジュールを増設してください。P.53 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
A8：ライブラリー	ライブラリー描画中にエラーが発生しました。	SDRAM モジュールを増設してください。P.53 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
A9：ページエラー	試し印刷、機密印刷でページオーバーが起こりました。	印刷するページ数を減らしてください。
AA：文書数エラー	試し印刷、機密印刷で文書数がオーバーしました。	登録されている文書を削除するか、文書のデータのサイズを小さくしてください。
AB：ハードディスクフル	試し印刷、機密印刷で HDD がオーバーフローしました。	登録されている文書を削除するか、文書のデータのサイズを小さくしてください。
AC：ハードディスクフル	HDD のフォーム、フォント用領域でオーバーフローしました。	不要なフォームまたはフォントを削除してください。

9

エラーメッセージ	原因	対処方法
AD：蓄積エラー	IPSiO SP C810 に拡張 HDD が装着されていない状態で、機密印刷の指示が出されました。	機密印刷を実行するときは、拡張 HDD を装着してください。P.61「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
AE：ページ数エラー	イメージオーバーレイのフォーム登録でページオーバーが発生しました。	イメージオーバーレイの登録ページ数を減らすか登録されているイメージオーバーレイファイルを削除してください。
AF：登録数エラー	イメージオーバーレイのフォーム登録で登録数オーバーが発生しました。	登録されているイメージオーバーレイファイルを削除してください。
AG：ハードディスクフル	イメージオーバーレイのフォーム登録で HDD オーバーフローが発生しました。	登録されているイメージオーバーレイファイルを削除するか、登録データサイズを小さくしてください。
AH：登録エラー	イメージオバーレイのフォーム登録で登録済みのフォーム番号に登録しようとした。	イメージオーバーレイのフォーム登録の場合はフォーム番号を変えるか登録済みのフォームを削除してから登録してください。
B6：ユーザーの自動登録に失敗	登録件数が満杯で、LDAP 認証、Windows認証時に認証情報を機器のアドレス帳に自動登録できません。	管理者に連絡してください。
B7：登録済ユーザーと情報が重複	LDAP や RDH 認証で、異なるサーバに別のIDで同じ名前が登録されていて、ドメイン（サーバー)の切り替えによるなどで、名前（アカウント名）の重複が発生しました。	管理者に連絡してください。
B8：サーバー応答なし	LDAP 認証、Windows 認証の際にサーバへの認証問い合わせでタイムアウトが発生しました。	認証問い合わせ先のサーバーの状態を確認してください。
B9：他機能でアドレス帳使用中	他の機能でアドレス帳を使用中の状態が続いており、認証問合せができません。	しばらくしてからもう一度操作をやり直してください。
BA：利用権限がありません	利用者制限により印刷ジョブがキャンセルされました。	ユーザーコードの許可条件を確認してください。
BC：ソートエラー	ソートが解除されました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
BD：ステープルエラー	フィニッシャーのステープルが解除されました。	用紙の方向、用紙の枚数、印刷の向き、ステープルの位置指定を確認してください。
BE：パンチエラー	フィニッシャーのパンチ機能が解除されました。	用紙の方向、印刷の向き、パンチの位置指定を確認してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
BF：両面エラー	メモリー不足のため、または両面印刷できない用紙サイズが指定されたため、両面印刷の指定が解除されました。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを減らしてください。SDRAM モジュールの増設については、P.53「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
EA：排紙先変更	排紙先の用紙サイズ制限のため、排紙先を変更しました。	正しい排紙先を指定してください。
P1：コマンドエラー	RPCS のコマンドエラーが発生しました。	電源を入れ直ししてください。それでも同じメッセージが表示されるときは、次のいずれかを確認してください。 ・ホストとプリンターの間で正常に通信ができるか。 ・機種に合ったプリンタードライバーを使用しているか。 ・プリンタードライバーのメモリーを正しく設定しているか。
P2：メモリーエラー	メモリー取得エラーが発生しました。	SDRAM モジュールを増設してください。P.53 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
P3：メモリーエラー	メモリー取得エラーが発生しました。	電源を入れ直ししてください。それでも同じメッセージが表示されるときは、SDRAM モジュールを交換してください。P.53 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
P4：送信中止	プリンタードライバーから、データ送信中断コマンドを受信しました。	ホストが正しく動作しているか確認してください。
P5：受信中止	データの受信が中断しました。	データを再送してください。

補足

- エラーの内容はエラー履歴に印刷されます。あわせてご確認ください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」を参照してください。

参照

- 『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」

9

ブザー音が鳴ったとき

本機は、機器の状況や原稿の置き忘れなどをブザー音でお知らせします。それぞれのブザー音について説明します。

ブザー音のパターン	意味	状態
“ ピーピー ”	準備完了音	電源を入れ、使用可能な状態になったことをお知らせします。
“ ピッ ”	入力完了音	操作部で正常なキー操作をしたときに鳴ります。
“ ピッピー ”	入力無効音	操作部で無効なキー操作をしたときに鳴ります。
“ ピーピーピーピーピー ” “ ピーピーピーピーピー ” “ ピーピーピーピーピー ” “ ピーピーピーピーピー ”	弱注意音 （同じパターンを 4 回繰り返します）	用紙切れなどで、プリントジョブが完了できないときに鳴ります。
“ ピピピピピ ” “ ピピピピピ ” “ ピピピピピ ” “ ピピピピピ ” “ ピピピピピ ”	強注意音 （同じパターンを 5 回繰り返します）	紙づまりやトナー補給など、お客様による対処が必要となった場合にこの音が鳴ります。

補足

- 鳴動中のブザー音を止めることはできません。このため紙づまりやトナー補給の際に、前カバーなどの開閉を続けて行うと、本機が正常な状態に戻っていてもブザー音が鳴り続けることがあります。
- ブザー音を鳴らすか鳴らさないかの設定について、『ソフトウェアガイド』「調整／管理メニュー」を参照してください。

参照

- 『ソフトウェアガイド』「調整／管理メニュー」

印刷がはじまらないとき

パソコンから印刷を実行しても、印刷が開始されないときの対処方法に関する説明です。

確認すること	原因・対処方法・参照先
電源が入っていますか？	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていることを確認した後、電源スイッチを「❙On」側にしてください。
オンラインランプが点灯していますか？	［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯させてください。
アラームランプは点灯していませんか？	点灯しているときは、ディスプレイのメッセージを確認して、エラーの対処をしてください。 詳しくは、P.197 「操作部にメッセージが表示されたとき」を参照してください。
用紙はセットされていますか？	給紙トレイや手差しトレイに用紙をセットしてください。 詳しくは、P.132 「本体給紙トレイ、500 枚増設トレイ、1000 枚給紙テーブルに用紙をセットする」、P.142「2000 枚給紙テーブルに用紙をセットする」、P.144 「手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする」を参照してください。
テスト印刷ができますか？	テスト印刷ができない場合は、本機が故障している可能性があります。サービス実施店に相談してください。 テスト印刷の方法については、『かんたんセットアップ』「テスト印刷をする」を参照してください。
インターフェースケーブルがきちんと接続されていますか？	インターフェースケーブルがパソコン、プリンターにしっかりと接続されていることを確認します。コネクターに金具が付いているときは、金具を使用して固定します。
インターフェースケーブルは適切なものを使用していますか？	使用するインターフェースケーブルは使用するパソコンの機種によって異なります。適切なインターフェースケーブルを使用してください。断線が考えられるときは、ほかのケーブルを接続して確認してください。 P.271 「消耗品一覧」を参照してください。
インターフェースケーブルを接続してから、本体の電源を入れましたか？	本体の電源を入れた後にインターフェースケーブルを接続すると、正しく認識されません。インターフェースケーブルを接続してから、本体の電源を入れてください。
印刷実行後、データインランプが点滅・点灯しますか？	印刷を実行してもデータインランプが点滅・点灯しないときは、プリンターにデータが届いていません。 ・パソコンとケーブルで接続しているとき 印刷ポートの設定が適切かどうかを確認してください。印刷ポートの確認方法は次ページの補足を参照してください。 ・パソコンとネットワークで接続しているとき ネットワークの管理者に相談してください。

確認すること	原因・対処方法・参照先
拡張無線LANボードを使用している場合、電波状態は良好ですか？	♦ **アドホックモードまたは 802.11 アドホックモード** 電波の通る場所へ移動するか、障害物を取り除いてください。 ♦ **インフラストラクチャーモード** 操作部の［調整 / 管理］メニューから、電波状態を確認してください。電波状態が悪い場合は、電波の通る場所へ移動するか、障害物を取り除いてください。
ワイヤレスインターフェース使用のとき、接続状態は良好ですか？	次のいずれかを実行してください。 ・ワイヤレスインターフェースボード、Bluetooth モジュールが正しく取り付けられているか確認します。 ・パソコンと本機の間に障害物がある場合は取り除きます。 ・パソコンを移動します。 ・本機を移動します。

それでも印刷がはじまらないときは、サービス実施店に連絡してください。サービス実施店の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

9

パソコンとケーブルで直接接続しているとき

データインランプが点滅・点灯しないときの、印刷ポートの確認方法は以下のとおりです。印刷ポートの設定が適切かどうか確認してください。

・パラレルインターフェースで接続しているときは、LPT1 または LPT2 に設定します。
・USB インターフェースで接続しているときは、USB00（n）に設定します。
　※（n）はプリンターの接続台数によって異なります。

■Windows 95/98/Me の場合

1. ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］をポイントし、［プリンタ］をクリックします。
2. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。
3. ［詳細］タブをクリックします。
4. ［印刷先のポート］ボックスで正しいポートを選択します。

■Windows 2000 の場合

1. ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］をポイントし、［プリンタ］をクリックします。
2. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。
3. ［ポート］タブをクリックします。
4. ［印刷するポート］ボックスで正しいポートを選択します。

■Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 の場合

1. ［スタート］ボタンから［プリンタと FAX］フォルダを選択します。
2. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。
3. ［ポート］タブをクリックします。
4. ［印刷するポート］ボックスで正しいポートを選択します。

■Windows NT 4.0 の場合

1. ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］をポイントし、［プリンタ］をクリックします。
2. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。
3. ［ポート］タブをクリックします。
4. ［印刷するポート］ボックスで正しいポートを選択します。

■Windows Vista の場合

1. ［スタート］ボタンから［コントロールパネル］をクリックします。
2. ［ハードウェアガイドとサウンド］カテゴリーの中から、［プリンタ］をクリックします。
3. 本機のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから［プロパティ］をクリックします。
4. ［ポート］タブをクリックします。
5. ［印刷するポート］ボックスで正しいポートを選択します。

思いどおりに印刷できないとき

パソコンから印刷を実行しても、思いどおりに印刷できないときの対処方法に関する説明です。

きれいに印刷できないとき

状態	原因・対処方法・参照先
用紙の印刷面に汚れが出る	階調補正を実行して印刷してみてください。階調補正を行なうには、操作部の［メニュー］キーを押し、［調整 / 管理］メニューの階調補正を選択します。 詳しくは、P.185 「カラー階調を補正する」を参照してください。
用紙の印刷面に汚れが出る	・用紙が反ったり、曲がったりしていませんか？ 用紙が反っていたり、曲がっていたりすると、汚れの原因になります。特にハガキに印刷する場合は反りが発生しやすいので、セットする前に必ず直してください。詳しくは、P.118「用紙に関する注意」を参照してください。 ・用紙の表／裏を逆にして、トレイにセットしてみてください。
用紙の印刷面に汚れが出る	トナーを本体にセットするとき何度も抜き差しすると、印刷面に汚れが出たり、トナーこぼれや故障の原因になります。誤ってトナーを振ってしまったときは、印刷面に汚れが出なくなるまで（50 枚程度）印刷を繰り返してください。
用紙の裏面が汚れる	セットした用紙と操作部の設定が合っていない可能性があります。セットした用紙サイズと方向の組み合わせに操作部の設定を合わせてください。 詳しくは、P.132 「本体給紙トレイ、500 枚増設トレイ、1000 枚給紙テーブルに用紙をセットする」、P.142 「2000 枚給紙テーブルに用紙をセットする」、P.144 「手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする」を参照してください。
用紙の裏面が汚れる	A4 のデータを B5 に印刷した場合など、印刷した用紙サイズよりも大きいサイズのデータを印刷すると、次に印刷した用紙の裏面が汚れることがあります。
部分的にかすれる、白ヌケが起こる	用紙に湿気が含まれています。適度な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。 または、レジストローラー周辺に紙紛が付着しています。レジストローラー周辺を清掃してください。 詳しくは、P.179 「レジストローラー周辺を清掃する」を参照してください。
全体がかすれる、白いスジが出る	が点滅しているときは、トナーが少なくなっています。トナーを補給してください。 P.151 「トナーを交換する」を参照してください。

9

状態	原因・対処方法・参照先
全体がかすれる	自動濃度補正を行ってから印刷してみてください。自動濃度補正を行うには、操作部の［メニュー］キーを押し、［調整 / 管理］メニューの階調補正を選択します。 詳しくは、P.185 「カラー階調を補正する」を参照してください。
全体がかすれる	プリンタードライバーの［印刷品質］タブで「トナーセーブ」をチェックしていると、全体的に薄く印刷されます。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
全体がかすれる	適切な用紙がセットされていません。当社推奨の用紙に変えてください。（目の粗い用紙や表面が加工されている用紙に印刷するとかすれて印刷されることがあります。） 詳しくは、P.271 「消耗品一覧」を参照してください。
指でこするとにじむ	厚紙を使用している場合、用紙種類の設定が厚紙になっていない可能性があります。 プリンタードライバーの［基本］タブで［用紙種類］を［厚紙］に設定してください。
色味が変わってしまった	印刷結果の濃度が濃くなったり薄くなったり、色味が変化する要因として、次のことが考えられます。 ・印刷を繰り返しているうちに自然と ・トナーを交換した後 ・プリンターの使用環境が変わったとき 色味がこれまで印刷したものと変わってしまった場合は、カラー階調の補正や自動濃度補正を行ってください。詳しくは、P.185「カラー階調を補正する」を参照してください。
プリンタードライバーでカラー調整をすると、極端に色が変化する	プリンタードライバーの［印刷品質-ユーザー設定］の［バランス調整］タブでカラー調整をするときは、値を大きく変更しないでください。また、プリンタードライバーに表示されるサンプルはどんな処理をするかを示すためのものなので、印刷結果とは必ずしも一致しません。 詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。
指定した色で印刷されない	特定の色だけ抜けて印刷されるときは、本体の電源を入れ直してください。 状況が改善されないときは、サービス実施店に確認してください。
指定した色で印刷されない	プリンタードライバーの［印刷品質-ユーザー設定］の［その他］タブの［CMYK に色分解して、指定した色のみで印刷する］で、シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックをすべてチェックしてください。 詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。
カラーの原稿が白黒で印刷される	プリンタードライバーでカラー印刷の設定を有効にしてください。 詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

状態	原因・対処方法・参照先
画像がぼやける	結露が発生すると画像がぼやける原因になります。寒い部屋から暖かい部屋に急に移動した場合など、結露が発生したときは、本機を室温に十分なじませてから印刷してください。 また、アプリケーションによっては、解像度を下げて印刷するものがあります。アプリケーションの設定で解像度を上げて印刷してください。
画面どおりに印刷されない	変倍や集約を行うと、行の最後の文字が次の行に送られるなど、画面上とレイアウトが異なることがあります。
画面どおりに印刷されない	TrueType フォントをプリンターフォントに置き換える設定で印刷していませんか？ 画面と同じ文字で印刷するには、TrueType フォントをイメージで印刷する設定を選択してください。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画面どおりに印刷されない	グラフィックスコマンドを使用する設定で印刷すると、表やグラフのレイアウトが変わることがあります。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画面どおりに印刷されない	色付き文字をグレーで印刷するには、プリンタードライバーの設定画面の［印刷品質-ユーザ設定］ダイアログの［画質調整］タブの「文字を黒で印刷する」のチェックを外してください。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
ページレイアウトがずれる	プリンターによって印刷領域が異なることがあるため、他のプリンターで印刷すると 1 ページに入っていた文書が本機で印刷すると 1 ページに入らないことがあります。 プリンタードライバーの［初期設定］タブで、［印刷領域］の設定を変更してください。 詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。
実線が破線で印刷される	ディザパターンが合っていません。 プリンタードライバーの［印刷品質］タブから［印刷品質-ユーザー設定］ダイアログを表示し、［画質調整］タブで［ディザリング設定］の設定を変えてください。 詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画像が斜めに印刷される	給紙トレイのサイドガイドがロックされていることを確認してください。 用紙を正しくセットしていないときは、用紙が斜めに搬送されます。
用紙にシワがよる	用紙が薄すぎます。当社推奨の用紙に変えてください。 詳しくは、P.271 「消耗品一覧」を参照してください。
用紙にシワがよる	用紙に湿気が含まれています。適度な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。
意味不明の文字が印刷される	エミュレーションが正しく選択されていない可能性があります。 エミュレーションを呼び出すには、［補助メニュー］の操作キーを押し、［エミュレーション呼び出し］を選択します。

状態	原因・対処方法・参照先
1 ページの途中で排紙され、1 ページのデータが 2 ページにまたがって印刷されてしまう	プリンター初期設定の［自動排紙時間］の設定が短すぎる可能性があります。［自動排紙時間］の設定を［自動排紙しない］、または現在の設定より長い時間に設定してください。 詳しくは、『ソフトウェアガイド』「印刷設定メニュー」を参照してください。
画像が途中で切れたり、余分なページが印刷される	アプリケーションで設定した用紙サイズより小さい用紙に印刷している可能性があります。アプリケーションで設定したサイズと同じサイズの用紙をセットしてください。同じサイズの用紙をセットできないときは、変倍の機能を使って縮小して印刷することができます。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
縦と横が逆に印刷される	印刷条件の［印刷方向］の設定が合っていない可能性があります。正しく設定してください。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
用紙の裏面に印刷される	セットされている用紙の表と裏が逆になっています。給紙トレイの用紙は印刷面を上に、手差しトレイの用紙は印刷面を下にセットしてください。 P.118 「用紙をセットするとき」を参照してください。
両面印刷ができない	手差しトレイに用紙をセットしています。手差しトレイにセットした用紙は、両面印刷できません。
両面印刷ができない	以下の用紙は、両面印刷できません：ラベル紙、OHP フィルム、封筒、コート紙、薄紙、厚紙 2、厚紙 3、厚紙 1（裏面)、厚紙 2（裏面)、厚紙 3（裏面)
両面印刷ができない	169g/m^2 を超える厚紙をセットしています。印刷する用紙を変更してください。
Windows 95/98/Me、Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2、Windows NT 4.0 の場合で、集約印刷や製本印刷、用紙指定変倍が指定どおりにできない	アプリケーションで設定した用紙と同じサイズ・方向が設定されているか、プリンタードライバーの［基本］タブで確認してください。 異なるサイズが設定されている場合は、用紙サイズと方向を選択してください。
R98 モードで印刷したとき、正しい位置に印刷されない	印刷条件の［印刷位置］の設定が、ソフトウェアの設定と合っていない可能性があります。正しく設定してください。

9

給紙がうまくいかないとき

状態	原因・対処方法・参照先
何度も用紙がつまる	プリンター内部に紙片などが残っていませんか？ P.241 「用紙がつまったとき」を参照してください。
何度も用紙がつまる	セットした用紙と操作部の設定が合っていない可能性があります。セットした用紙サイズと方向の組み合わせに操作部の設定を合わせてください。 詳しくは、P.132 「本体給紙トレイ、500 枚増設トレイ、1000 枚給紙テーブルに用紙をセットする」、P.142 「2000 枚給紙テーブルに用紙をセットする」、P.144 「手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする」を参照してください。 また、手差しトレイから給紙した場合に何度も用紙がつまるときは、操作部とプリンタードライバーの設定が一致していない可能性があります。操作部とプリンタードライバーの設定の、どちらが優先されているか確認してください。 詳しくは、『ソフトウェアガイド』「印刷設定メニュー」の「手差しトレイ設定選択」を参照してください。
何度も用紙がつまる	次のことを確認してください。 ・給紙トレイのサイドガイドがロックされていることと ・給紙トレイのエンドガイドが正しくセットされていること ・手差しトレイのサイドガイドが正しくセットされていること
何度も用紙がつまる	両面印刷をするたびに用紙がつまる場合は、次のことを確認してください。 ・給紙トレイのエンドガイドが正しくセットされていること ・セットした用紙と操作部の設定が合ってること この場合の紙づまりの対処については、P.265 「両面印刷をするたびに紙づまりが発生するとき」を参照してください。
何度も用紙がつまる	フィニッシャーのトレイに物を置いていたら、取り除いてください。
何度も用紙がつまる	ステープラーカートリッジが正しくセットされていない可能性があります。ステープラーカートリッジを正しくセットしてください。
何度も用紙がつまる	セットされている用紙が多すぎます。給紙トレイまたは手差しトレイに示されている上限表示の線を越えないように用紙を入れてください。
何度も用紙がつまる	給紙トレイのサイドガイドがきつくセットされています。サイドガイドを軽く突き当て直してください。また、給紙トレイへの厚紙のセット枚数は 20 枚以上を推奨します。
何度も用紙がつまる	用紙に湿気が含まれています。適度な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。
何度も用紙がつまる	用紙が厚すぎるか、薄すぎます。当社推奨の用紙に変えてください。 詳しくは、P.271 「消耗品一覧」を参照してください。
何度も用紙がつまる	用紙に折り目やシワがあります。当社推奨の用紙に変えてください。 詳しくは、P.271 「消耗品一覧」を参照してください。

状態	原因・対処方法・参照先
用紙が一度に何枚も送られる	フリクションパッドが汚れている可能性があります。フリクションパッドを清掃してみてください。 P.176 「フリクションパッドを清掃する」を参照してください。
給紙トレイにつまった用紙を取り除いたが、ディスプレイのエラーメッセージが消えない	紙づまりのメッセージが表示されたときは、前カバーの開け閉めを行わないとエラーメッセージが消えません。つまった用紙を取り除いたあとは、前カバーの開け閉めを行ってください。 詳しくは、P.241 「用紙がつまったとき」を参照してください。
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	［用紙設定］メニューの［自動トレイ選択］で［対象にしない］を設定していませんか？
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	セットした用紙と操作部の設定が合っていない可能性があります。セットした用紙サイズと方向の組み合わせに操作部の設定を合わせてください。 詳しくは、P.132 「本体給紙トレイ、500 枚増設トレイ、1000 枚給紙テーブルに用紙をセットする」、P.142 「2000 枚給紙テーブルに用紙をセットする」、P.144 「手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする」を参照してください。
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	Windows からの印刷時は操作部で給紙トレイを選択しても、プリンタードライバーの設定が優先します。オプション設定を確認のうえ、プリンタードライバーで給紙するトレイを選択してください。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
印刷の指示をしてから 1 枚目の印刷が始まるまで時間がかかる	データの量が多いため、処理に時間がかかっている場合があります。データインランプが点滅していれば、プリンターにデータは届いています。そのまましばらくお待ちください。
印刷の指示をしてから 1 枚目の印刷が始まるまで時間がかかる	省エネモードになっている可能性があります。省エネモードになっていると、ウォームアップをするため、印刷を開始するまで時間がかかります。省エネモードについては、『ソフトウェアガイド』「システム設定メニュー」を参照してください。
異常音がする	異常音がする周辺で、最近交換した消耗品や取り付けたオプションなどがある場合、それらがしっかりと取り付けられているかを確認してください。それでも異常音が発生する場合は、サービス実施店に連絡してください。

それでも思いどおりに印刷できないときは、サービス実施店に連絡してください。サービス実施店の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

その他のトラブルシューティング

本機の動作に関するトラブルシューティングです。

状態	原因・対処方法・参照先
トナーの交換時にトナーが残っている	設置環境によっては、トナーにトナーが残っている場合があります。その場合は、トナーを再度セットしてください。自動的にトナー補給が行われ、継続して使用できる場合があります。
PDF ダイレクトプリントで、PDF ファイルが印刷されない（IPSiO SP C810 をご使用の場合）	PDF ダイレクトプリントを実行するためには、操作部からシステム設定メニューの［RAM ディスク］に 2MB 以上の値を設定してください。それでも実行できないときは、オプションの HDD が必要です。HDD を取り付けてください。HDD のセット方法については、P.61 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
PDF ダイレクトプリントで、PDF ファイルが印刷されない（IPSiO SP C810 をご使用の場合）	SDRAM モジュールを増設してシステム設定メニューの［RAM ディスク］に 16MB を設定した後に SDRAM モジュールを取り外すと、［RAM ディスク］の設定値が 0MB になります。この場合は、［RAM ディスク］の設定値を 2MB 以上に設定し直してください。
PDF ダイレクトプリントで、PDF ファイルが印刷されない	パスワードが設定されている PDF ファイルを印刷する場合は、PDF 設定メニュー、または Web Image Monitor で、PDF ファイルのパスワードを設定してください。
PDF ダイレクトプリントで、PDF ファイルが印刷されない	セキュリティの設定で印刷が許可されていない PDF ファイルは、印刷できません。
PDF ダイレクトプリントで、PDF ファイルが印刷されない	高圧縮 PDF 形式の PDF ファイルを、PDF ダイレクト機能を搭載しているプリンター機器へ転送し、印刷することはできません。アプリケーションを開いてドライバー経由で印刷してください。ファイル形式を通常の PDF に選択してください。
PDF ダイレクトプリントの印刷結果で、文字が抜けていたり、文字の形が変わっていたりする	印刷する PDF ファイルにフォントを埋め込んでから、印刷してください。
PDF ダイレクトプリントを実行したが、操作部に用紙サイズが表示され、印刷が実施されない	PDF ダイレクトプリントでは、PDF ファイルの中に指定されている用紙サイズで本機は印刷を実行します。メッセージが表示された場合は、表示されたサイズの用紙を給紙トレイにセットするか、または、強制印刷を実行してください。なお、システム設定メニューの［補助用紙サイズ］を［自動］に設定すると、Letter と A4 は同じサイズと見なされて、印刷が実行されます。たとえば、給紙トレイに Letter をセットしている状態で A4 サイズの PDF ファイルを PDF ダイレクトプリントで印刷した場合、印刷は実行されます。逆の場合も同じです。

9

状態	原因・対処方法・参照先
印刷途中で違うエミュレーションに切り替わってしまう	プリンター初期設定の［エミュレーション検知］が「する」に設定されている場合、［インターフェース切替時間］の設定が短すぎるとデータの途中で誤ったエミュレーションに切り替わってしまいます。 ［インターフェース切替時間］を長めに設定するか、［エミュレーション検知］を「しない」に設定してください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「システム設定メニュー」を参照してください。
Windows 95/98/Me、Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2、Windows NT 4.0 の場合で、接続されているオプションが認識されない	双方通信が働いていません。プリンターのプロパティでオプションセットアップをすることが必要です。 詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	Web Image Monitor に管理者モードでログインし、［通知］内の以下の設定を確認してください。 ・機器のメールアドレス ・通知先グループ ・項目ごとの通知先 設定の詳細については、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	Web Image Monitor に管理者モードでログインし、［メール］内の SMTP サーバの設定を確認してください。
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	本機がメールを発信する前に電源を切るにすると、メールは送られてきません。
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	宛先に指定したメールアドレスが正しいかどうかを確認してください。 Web Image Monitor の［ネットワーク］内の［システムログ］でプリンターの動作履歴を確認し、メールが発信されているのに届いていない場合は宛先が正しくない可能性があります。 メールサーバのエラーメールに関する情報も確認してください。
エラー発生を知らせるメールは来たが、エラー解除を知らせるメールが来ない	Web Image Monitor の［通知］で、エラー解除時にも E-mail を発信するように設定しているかどうかを確認してください。 ［通知］内の［項目ごとの通知先］の［編集］ボタンをクリックして表示される「通知項目詳細」画面で、［通知する時］を［発生・解除］に設定する必要があります。
エラー解除を知らせるメールを発信するように設定しているが、エラー解除を知らせるメールが来ない	エラー発生後に本機の電源を Off にし、電源 Off の間にエラーが解除された場合は、エラー解除を知らせるメールは発信されません。
エラー発生時とエラー解除時にメールを発信するように設定しているが、エラー発生メールが来ないで、エラー解除を知らせるメールだけが来た	エラー発生を知らせるメールを発信するまでの設定時間が過ぎる前にエラーが解除された場合、エラー発生メールは発信されず、エラーが解除されたことを知らせるメールだけが送信されます。

状態	原因・対処方法・参照先
エラー発生を知らせる通知レベルを変更したが、そのタイミングでエラーが来なかった	変更前の通知レベルでエラー発生を知らせるメールが来ている場合、その後に通知レベルを変更してもメールは発信されません。
Bluetoothを使用した印刷が遅い	次のことを行なってみてください。 ・送信する印刷ジョブを減らしてください。 ・IEEE 802.11b（無線LAN）機器や他のBluetooth機器が動作していないか確認してください。IEEE 802.11b（無線LAN）機器と干渉する場合があります。干渉した場合、通信速度などに影響を及ぼすことがあります。 ・障害物などで通信ができていない可能性があります。本機またはパソコンを移動させてください。Bluetooth接続の場合、送信速度はあまり速くありません。

それでも思いどおりに動作しないときは、サービス実施店に連絡してください。サービス実施店の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

9

ステープラーの針がつまったとき

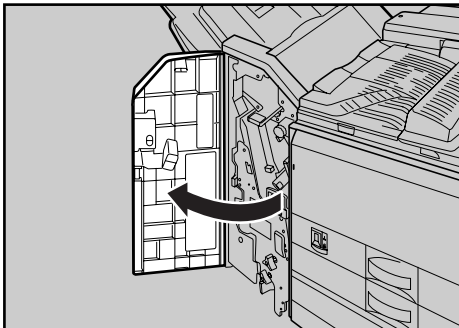
ステープラーの針がつまったときの対応について説明します。

⚠注意

- フィニッシャーのステープルユニットを引き出すとき、戻すときは、中綴じ排紙口に手を入れて操作しないでください。機械のすき間に指を挟み、けがの原因になります。

重要

- 用紙の「そり」が原因で、ステープラーの針が何度もつまることがあります。そのときは用紙の表と裏を反対にセットしてください。
- カートリッジの交換後、フィニッシャーが針シートの位置合わせをする間はステープルされず、5～7 回ほど空打ちされます。

1000 枚中綴じフィニッシャーを取り付けている場合

1 フィニッシャーの前カバーを開けます。

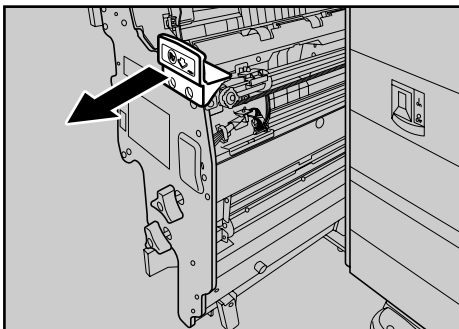
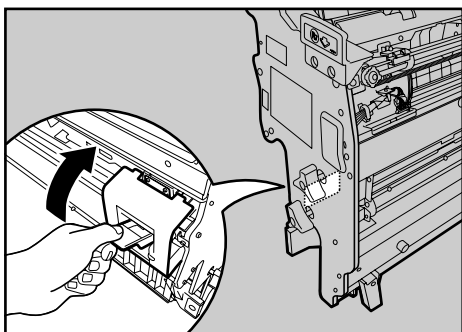
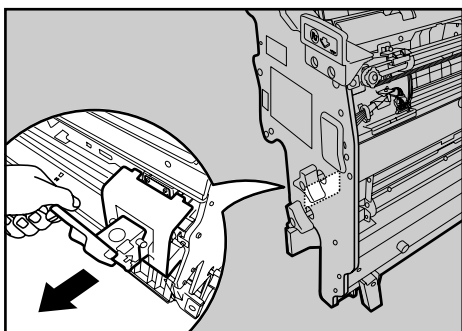
2 R7 レバーをつかみステープルユニットを引き出します。

9

3 レバーを上げます。

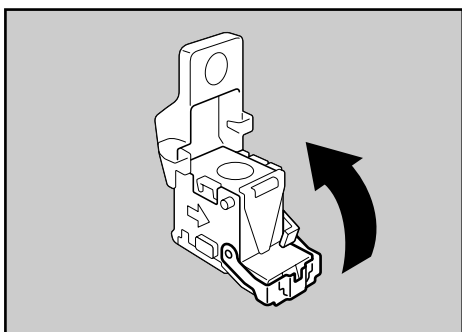
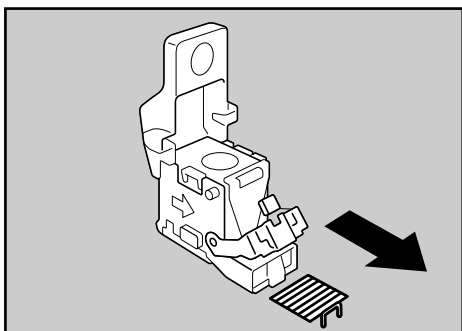
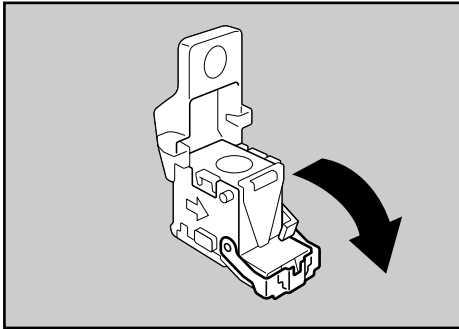
ASZ187S

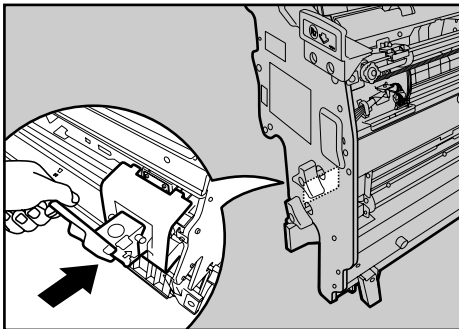
4 カートリッジのレバーを持って、静かにカートリッジを引き抜きます。

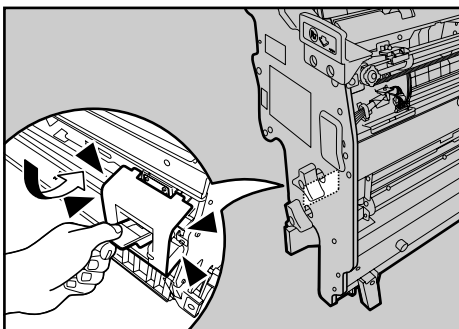
ASZ188S

5 カートリッジのフェースプレートを上げます。

ASZ200S

6 つまっている針を取り除きます。

ASZ201S

7 フェースプレートをカチッと音がするまで押して、元に戻します。

ASZ202S

8 カートリッジのレバーを持って、カチッと音がするまで押し込みます。

ASZ225S

9 カートリッジのレバーを、カチッと音がするまで倒します。

ASZ226S

10 ステープルユニットを元に戻します。

11 フィニッシャーの前カバーを閉めます。

3000 枚フィニッシャーを取り付けている場合

1 フィニッシャーの前カバーを開けます。

ASZ272S

2 レバーをつかみステープルユニットを引き出します。

ASZ227S

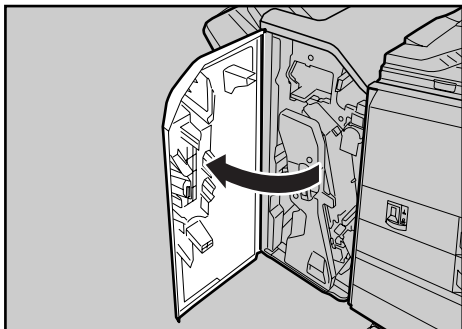
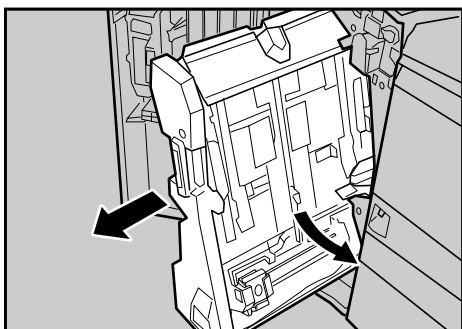
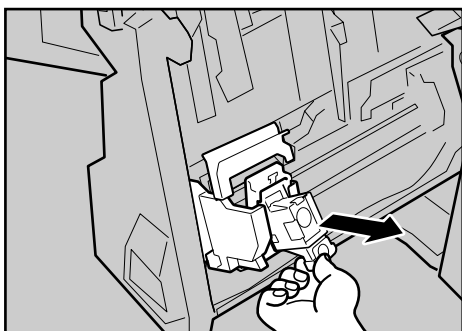
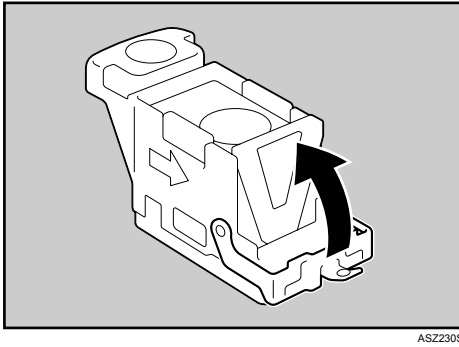
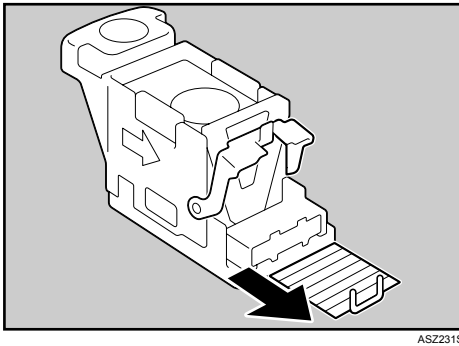
3 カートリッジのレバーを持ち上げて、静かにカートリッジを引き抜きます。

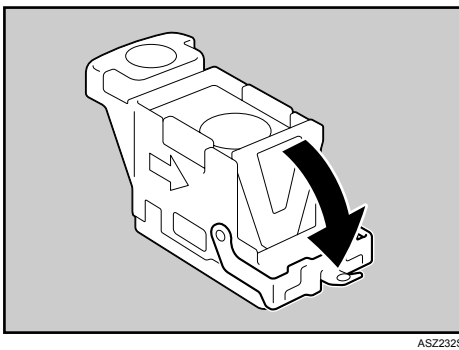
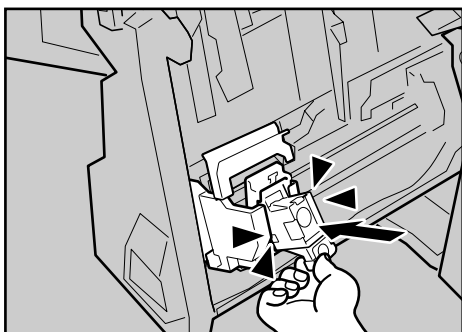
ASZ229S

4 カートリッジのフェースプレートを上げます。

ASZ230S

5 つまっている針を取り除きます。

ASZ231S

6 フェースプレートをカチッと音がするまで押して、元に戻します。

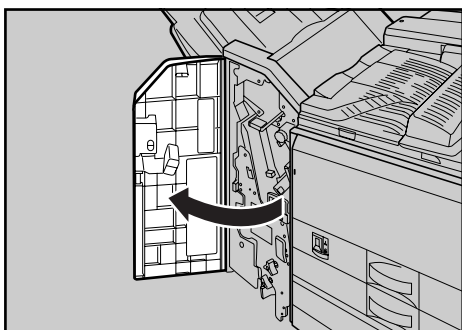
ASZ232S

7 カートリッジのレバーを持って、カチッと音がするまで下に押し込みます。

8 ステープルユニットを元に戻します。

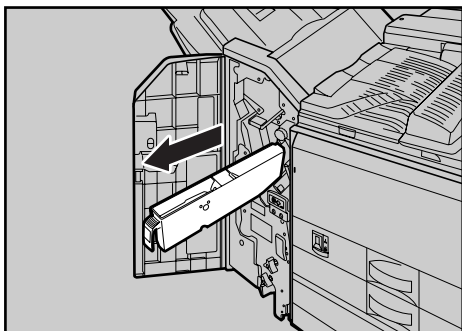
9 フィニッシャーの前カバーを閉めます。

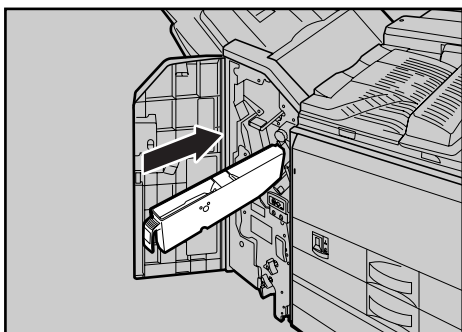
パンチくずがいっぱいになったとき

パンチくずがいっぱいになったときの対応について説明します。
「パンチくずが満杯です」や「パンチくずを取り除いてください」のメッセージが表示されたときは、フィニッシャーからパンチくずを取り除いてください。これらのメッセージが表示されるとパンチを行うことができません。

1000 枚中綴じフィニッシャーを取り付けている場合

1 フィニッシャーの前カバーを開けます。

ASZ271S

2 パンチくず回収箱を静かに手前に引き抜き、パンチくずを取り除きます。

ASZ281S

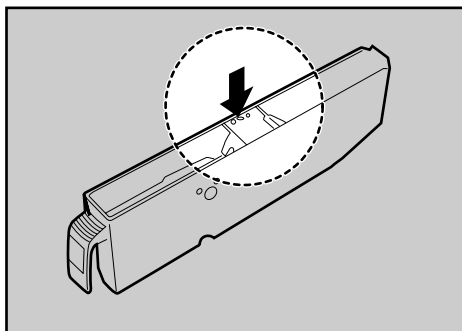
3 パンチくず回収箱を元に戻します。

ASZ290S

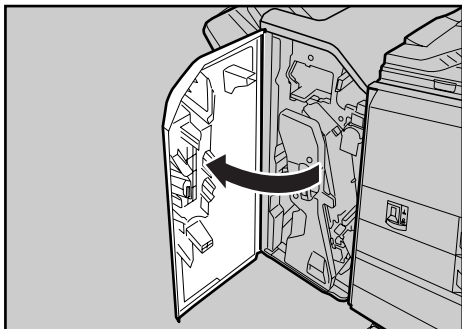
4 フィニッシャーの前カバーを閉めます。

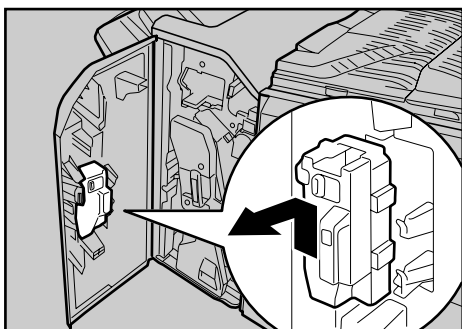
補足

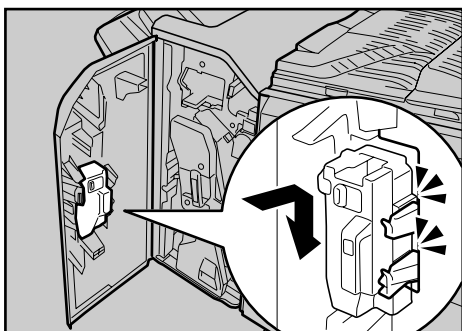
- **3** で、パンチくず回収箱を元に戻さないと、メッセージは消えません。
- メッセージが消えないときはもう一度パンチくず回収箱をセットし直します。
- パンチくずがいっぱいになっていないのに、メッセージが表示されることがあります。そのときは、パンチくず回収箱の図の矢印の位置にパンチくずが付着している可能性があります。付着しているパンチくずを取り除いてください。

ASZ303S

9

3000 枚フィニッシャーを取り付けている場合

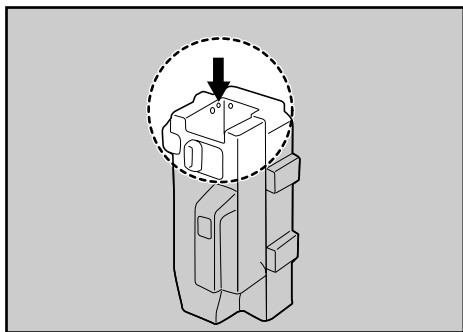
1 フィニッシャーの前カバーを開けます。

ASZ272S

2 パンチくず回収箱を静かに手前に引き抜き、パンチくずを取り除きます。

ASZ282S

3 パンチくず回収箱を元に戻します。

ASZ291S

4 フィニッシャーの前カバーを閉めます。

補足

- *3*で、パンチくず回収箱を元に戻さないと、メッセージは消えません。
- メッセージが消えないときはもう一度パンチくず回収箱をセットし直します。
- パンチくずがいっぱいになっていないのに、メッセージが表示されることがあります。そのときは、パンチくず回収箱の図の矢印の位置にパンチくずが付着している可能性があります。付着しているパンチくずを取り除いてください。

ASZ302S

10. 紙づまりの対処

つまった用紙の取り除き方について説明します。

用紙がつまったとき

プリンターに用紙がつまったときは、ディスプレイにエラーメッセージとつまっている場所が表示されます。紙づまりの位置を確認し、用紙を取り除いてください。

⚠注意

・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

・フィニッシャーのステープルユニットを引き出すとき、戻すときは、中綴じ排紙口に手を入れて操作しないでください。機械のすき間に指を挟み、けがの原因になります。

重要

・つまった用紙を勢いよく引っぱると用紙が破れ、機器の内部に紙片が残る可能性があります。
・何度も用紙がつまるときは、以下の原因が考えられます。
  ・操作部の設定と、セットした用紙のサイズ・方向が合っていない。
  ・フリクションパッドが汚れている。
・つまった用紙にはトナーが付着しています。手や衣服などに触れると汚れますのでご注意下さい。
・上記の内容を確認した上でも用紙がつまるときはサービス実施店に連絡してください。

本機をご使用の際に、紙づまりが発生した場合は、「紙づまりの対処」の該当箇所の各手順内に記載されているいずれかの箇所で紙づまりが発生しています。手順をご確認の上、紙づまりが発生している箇所の用紙を取り除いて対応してください。
手順内のすべてに紙づまりが発生しているものではありません。

参照

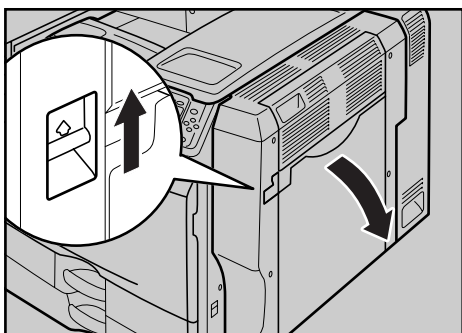
・P.176 「フリクションパッドを清掃する」

紙づまり（A）が発生したとき

「✂A 白黒反転部を開け用紙を取り除いてください。」は、給紙部で紙づまりか用紙のミスフィードが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

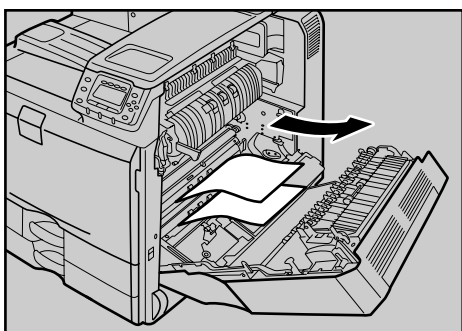
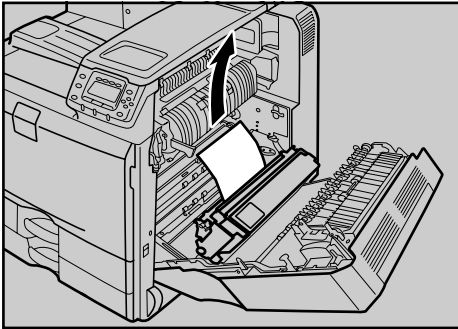
重要

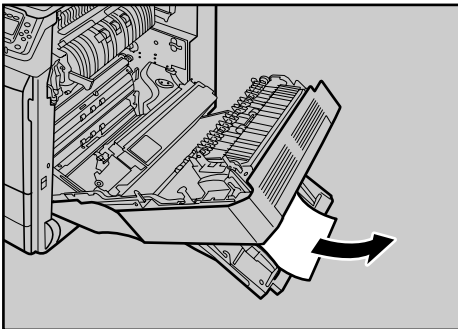
- 機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間をおいて、定着ユニットと両面ユニット内部のカバーの温度が十分下がってから取り除いてください。
- 紙づまり（A）が発生したときは、給紙トレイがロックされて引き出せなくなります。トレイを無理に引き出さないように注意してください。

1 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。

ATU098S

2 用紙をゆっくりと引き抜きます。

ASZ121S

10

3 用紙をゆっくりと引き抜き、手差しトレイを開けてください。

ASZ122S

4 手差しトレイから、用紙をゆっくりと引き抜きます。

ASZ123S

5 右カバーをゆっくりと閉めます。

6 手差しトレイをゆっくりと閉めます。

紙づまり（B）が発生したとき

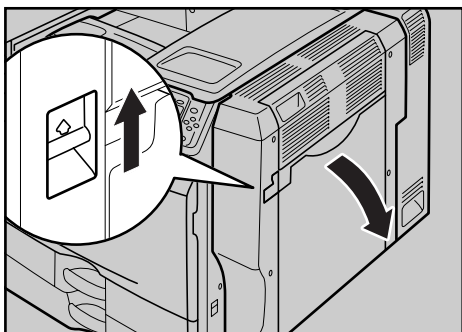
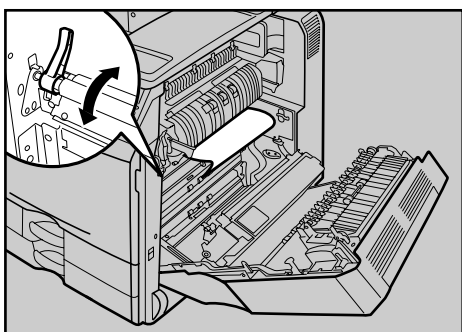
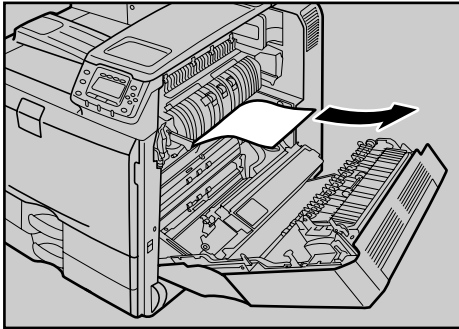
「%B 前カバーの説明に従い用紙を取り除いてください。」は、本体内部の用紙搬送部で紙づまりが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

重要

- 機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間をおいて、定着ユニットと両面ユニット内部のカバーの温度が十分下がってから取り除いてください。
- 定着部の紙づまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。
- 紙づまり（B）が発生したときは、給紙トレイがロックされて引き出せなくなります。トレイを無理に引き出さないように注意してください。

1 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。

2 B1 レバーを 5~8 回動かします。

10

3 用紙をゆっくりと引き抜きます。

4 右カバーをゆっくりと閉めます。

紙づまり（C）が発生したとき

「%C 前カバーの説明に従い用紙を取り除いてください。」は、本体内部の用紙搬送部で紙づまりが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

★重要

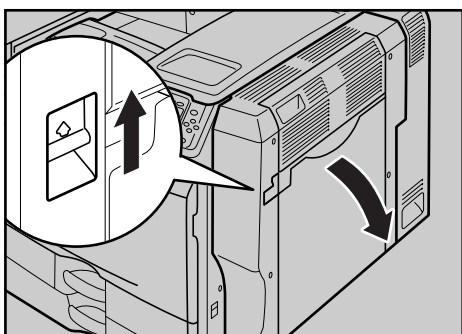
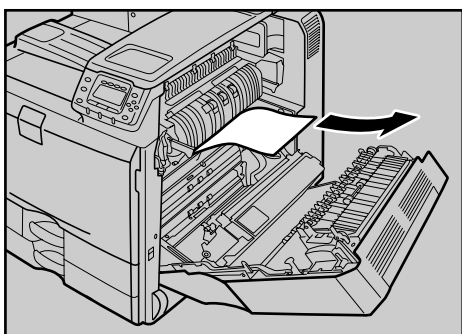
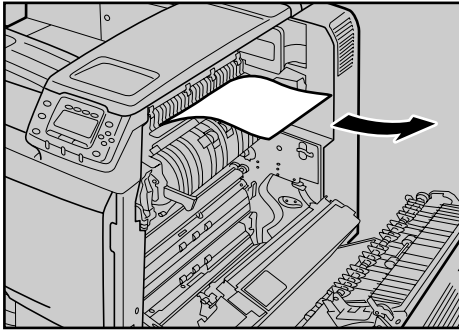
- 機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間をおいて、定着ユニットと両面ユニット内部のカバーの温度が十分下がってから取り除いてください。
- 定着部の紙づまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。
- 紙づまり（C）が発生したときは、給紙トレイがロックされて引き出せなくなります。トレイを無理に引き出さないように注意してください。

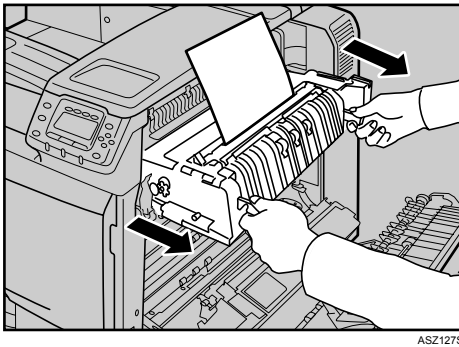
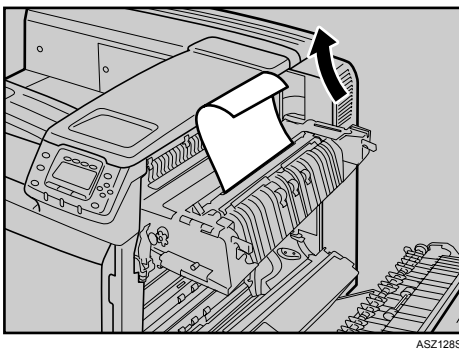
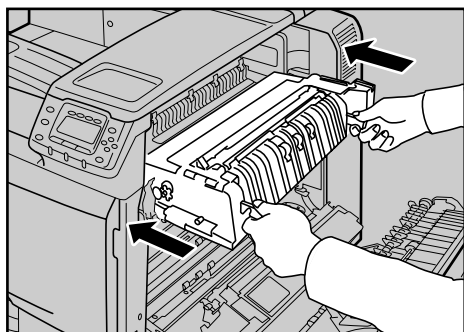
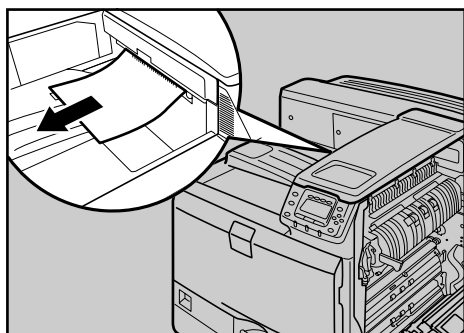
1 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。

ATU098S

2 用紙をゆっくりと引き抜きます。

ASZ125S

10

3 用紙をゆっくりと引き抜きます。

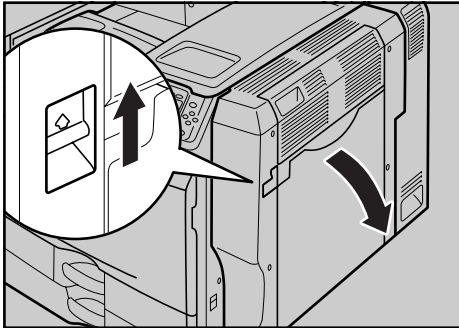
4 C1 レバーを持って、定着ユニットを引き出します。

5 C2 レバーを上げて、用紙をゆっくりと引き抜きます。

6 定着ユニットを最後までゆっくりと元に戻します。

7 本体排紙部分の用紙をゆっくりと引き抜きます。

8 右カバーをゆっくりと閉めます。

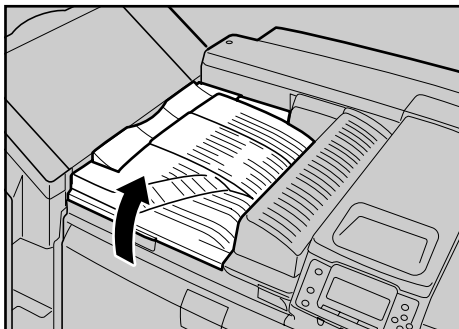
補足

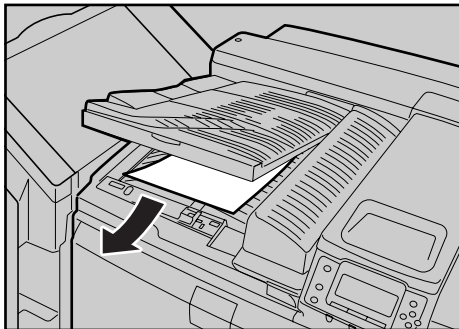
- 紙づまりのメッセージが消えない場合は、定着ユニットを出し入れしてください。

紙づまり（D）が発生したとき

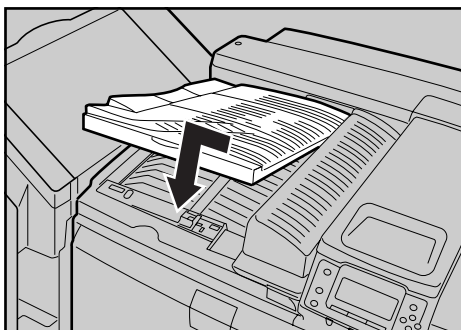
「D 前カバーの説明に従い用紙を取り除いてください。」は、本体内部の用紙搬送部で紙づまりが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

1 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。

ATU098S

2 排紙中継ユニットの左カバーを開けます。

ASZ179S

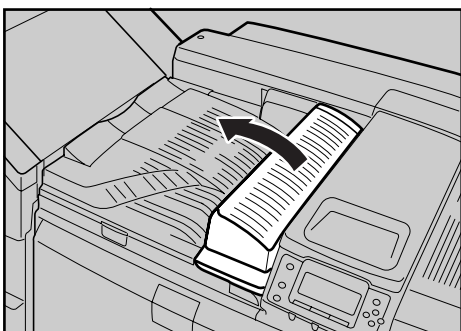
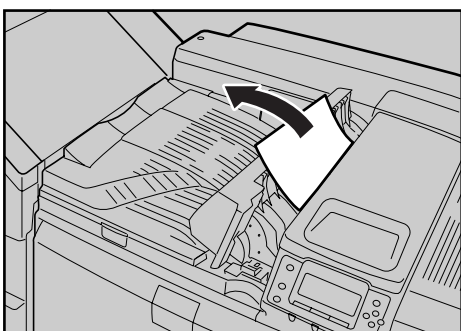
3 用紙を取り除きます。

ASZ180S

4 排紙中継ユニットの左カバーを閉めます。

ASZ181S

5 取り除けないときは、排紙中継ユニットの右カバーを開けます。

ASZ182S

6 用紙を取り除きます。

ASZ176S

7 排紙中継ユニットの右カバーを閉めます。

8 右カバーをゆっくりと閉めます。

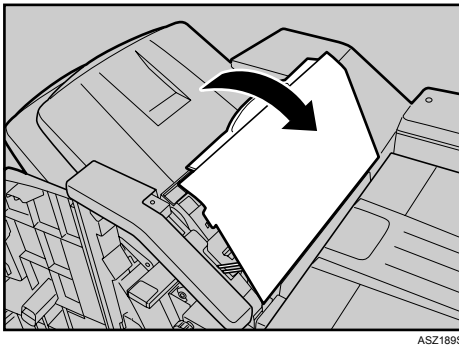
紙づまり（R）が発生したとき

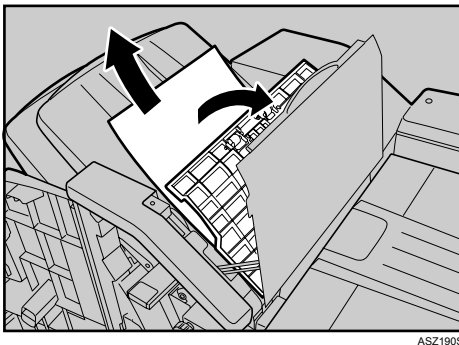
「⚡R フィニッシャーを開けて用紙を取り除いてください。」は、フィニッシャーの内部で紙づまりが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

1000 枚中綴じフィニッシャーを取り付けている場合

R1 から R3 が表示されたとき

1 フィニッシャーの上カバーを開けます。

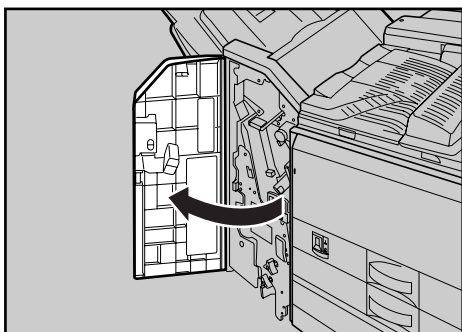
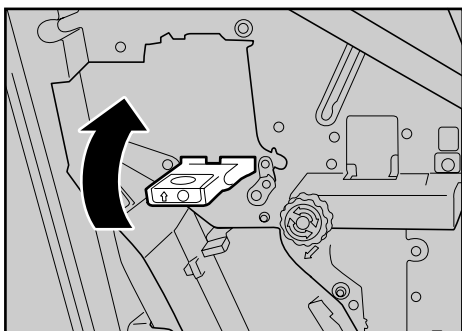
ASZ189S

2 R1 レバーを上げ、用紙を取り除きます。

ASZ190S

3 R1 レバーを元に戻し、上カバーを閉めます。

4 取り除けないときは、フィニッシャーの前カバーを開けます。

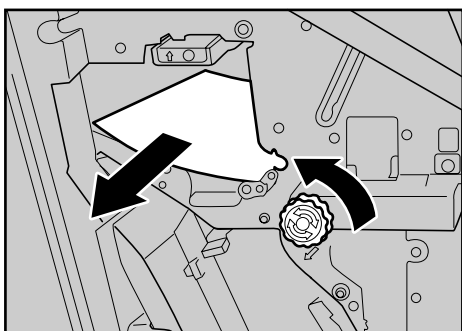
ASZ271S

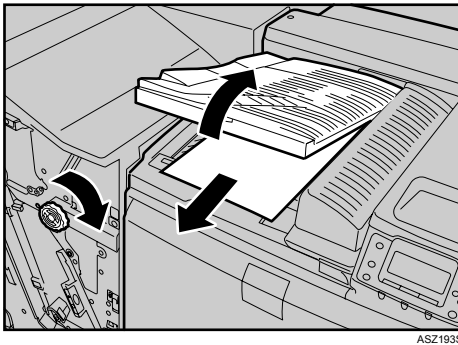
5 R2 レバーを上げます。

ASZ191S

6 R3 ノブを反時計回りに回して、用紙を取り除きます。

ASZ192S

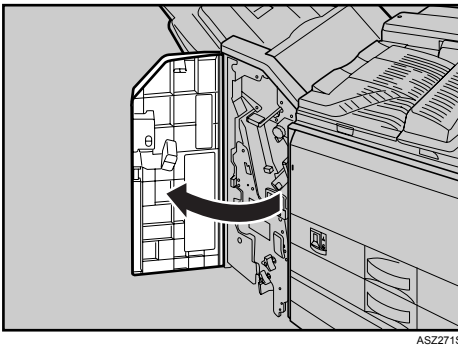
7 R2 レバーを元に戻します。

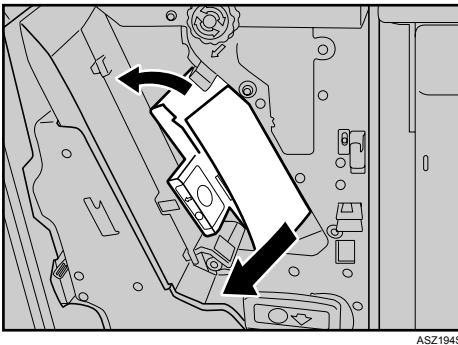
10

8 取り除けないときは、排紙中継ユニットの左カバーを開け、R3 ノブを右に回して用紙を取り除きます。

ASZ193S

9 排紙中継ユニットの左カバーと、フィニッシャーの上カバーを閉めます。

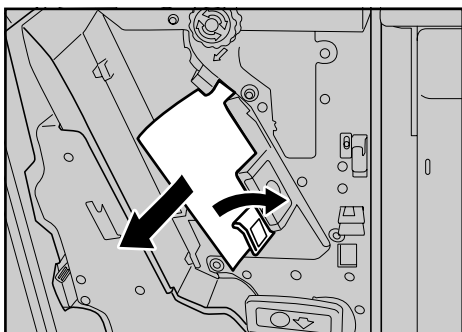
R4 から R6 が表示されたとき

1 フィニッシャーの前カバーを開けます。

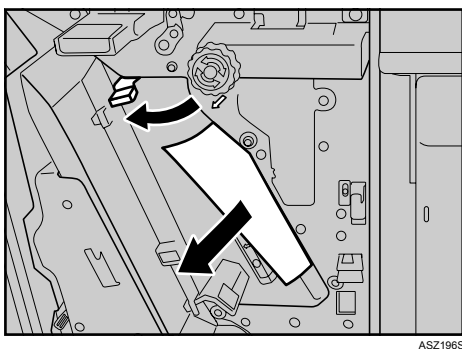
ASZ271S

2 R4 レバーを開き、用紙を取り除きます。

ASZ194S

3 R4 レバーを元に戻します。

4 取り除けないときは、R5 レバーを上げ、用紙を取り除きます。

ASZ195S

5 R5 レバーを元に戻します。

6 取り除けないときは、R6 レバーを上げ、用紙を取り除きます。

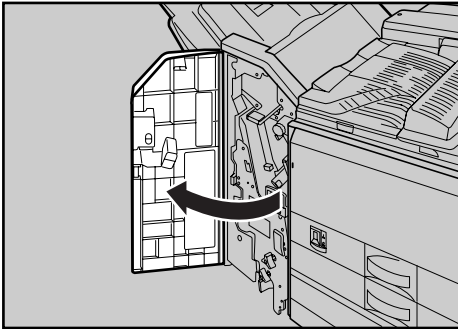
ASZ196S

7 R6 レバーを元に戻します。

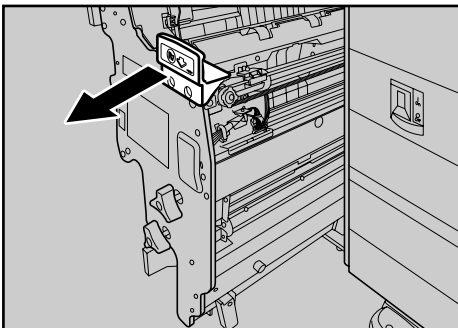
8 フィニッシャーの前カバーを閉めます。

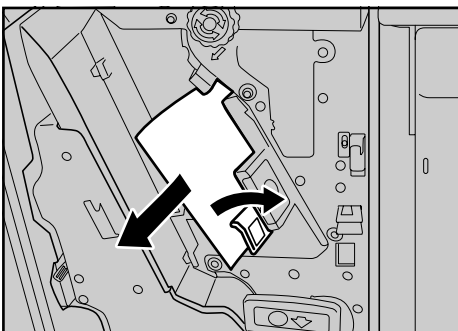
R7 から R11 が表示されたとき

⚠注意

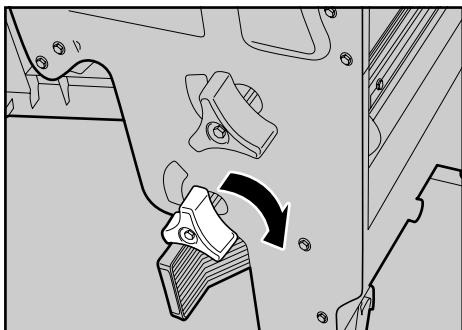
- フィニッシャーのステープルユニットを引き出すとき、戻すときは、中綴じ排紙口に手を入れて操作しないでください。機械のすき間に指を挟み、けがの原因になります。

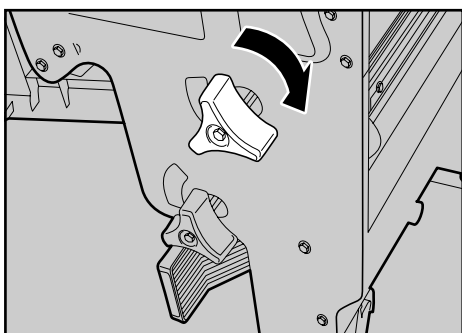
1 フィニッシャーの前カバーを開けます。

ASZ271S

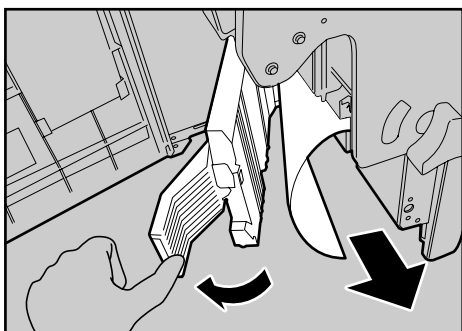
2 R7 レバーをつかみステープルユニットを引き出します。

ASZ186S

3 R8 レバーを引き、用紙を取り除きます。

ASZ195S

4 R8 レバーを元に戻します。

5 R9 レバーを時計回りに回します。

ASZ204S

6 R10 レバーを時計回りに回します。

ASZ205S

7 R11 レバーを開き、用紙を取り除きます。

ASZ206S

8 R11 レバーを元に戻し、ステープルユニットを元に戻します。

9 フィニッシャーの前カバーを閉めます。

3000 枚フィニッシャーを取り付けている場合

R1 から R4 が表示されたとき

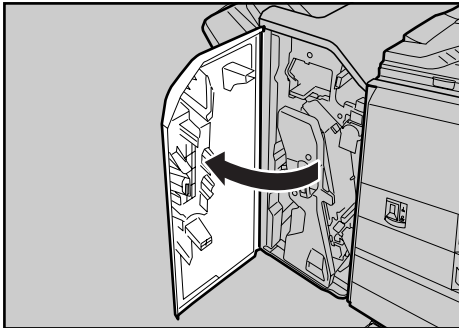
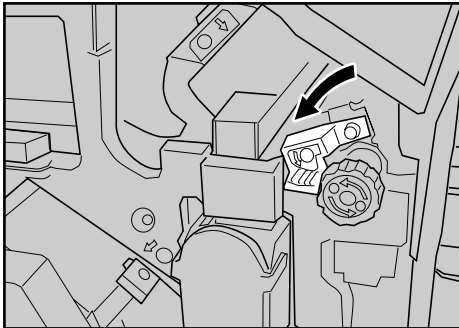
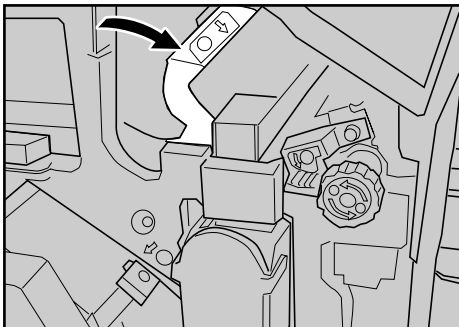
1 フィニッシャーの前カバーを開けます。

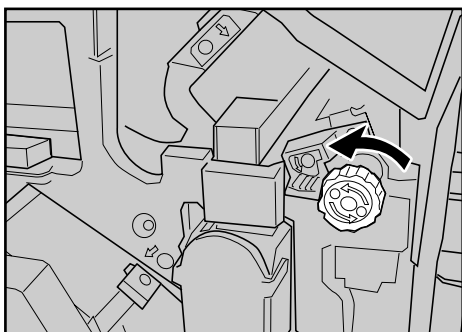
ASZ272S

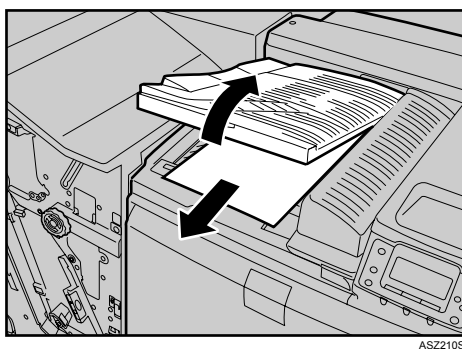
2 R1 ノブを反時計回りに回します。

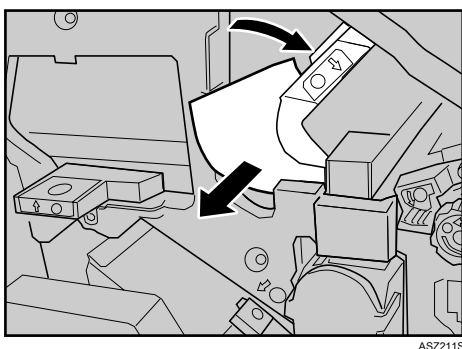
ASZ207S

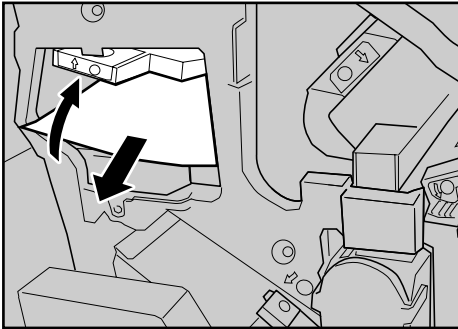
3 R3 レバーを開きます。

ASZ208S

4 R2 ノブを反時計回りに回します。

ASZ209S

5 排紙中継ユニットの左カバーを開け、用紙を取り除きます。

ASZ210S

6 取り除けないときは、R3 レバーを開き、用紙を取り除きます。

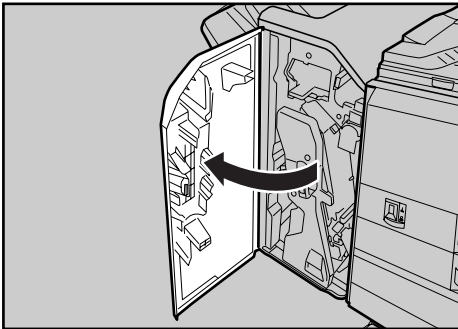
ASZ211S

7 R4 レバーを上げ、用紙を取り除きます。

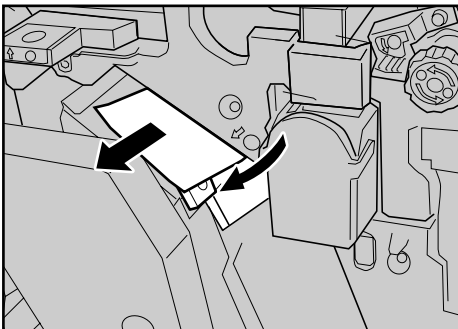
ASZ212S

8 R3 レバーと R4 レバーを元に戻します。

9 フィニッシャーの前カバーを閉めます。

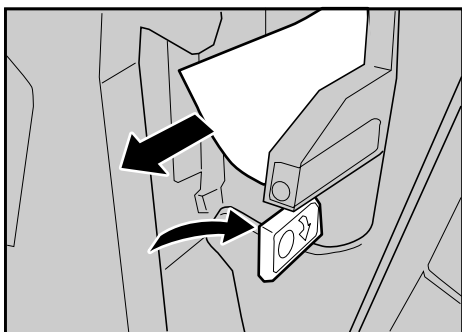
R5 から R8 が表示されたとき

1 フィニッシャーの前カバーを開けます。

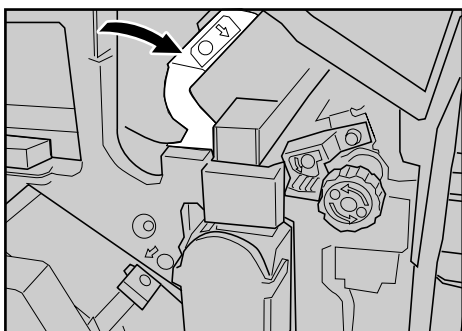
ASZ272S

2 R5 レバーを開き、用紙を取り除きます。

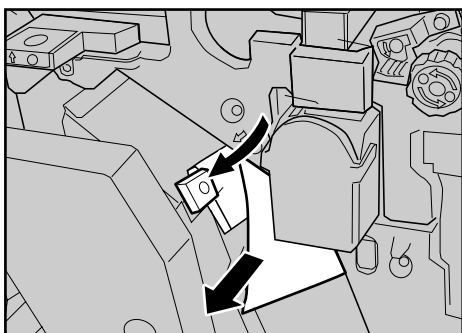
ASZ213S

3 R5 レバーを元に戻します。

4 取り除けないときは、R6 レバーを上げ、用紙を取り除きます。

ASZ214S

5 R6 レバーを元に戻します。

6 R3 レバーを開きます。

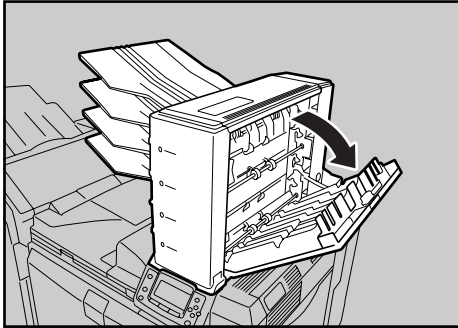
ASZ208S

7 R7 レバーを上げ、用紙を取り除きます。

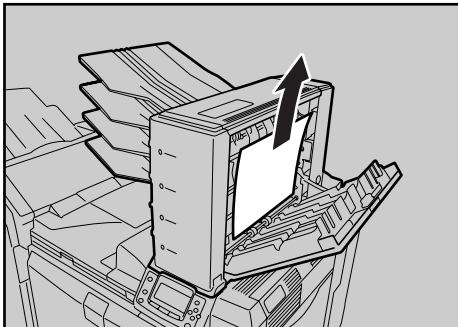
ASZ215S

8 R3 レバーと R7 レバーを元に戻します。

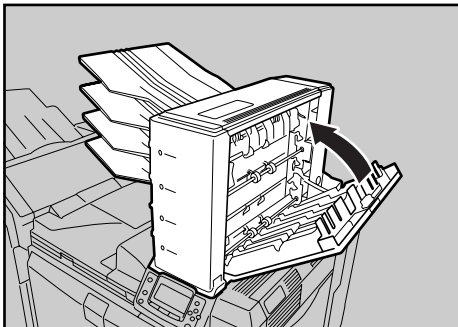
9 フィニッシャーの前カバーを閉めます。

紙づまり（W）が発生したとき

「✂W プリントポストを開けて用紙を取り除いてください。」は、4 ビンプリントポストの内部で紙づまりが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

1 4 ビンプリントポストの右カバーを開けます。

ASZ283S

2 用紙を取り除きます。

ASZ284S

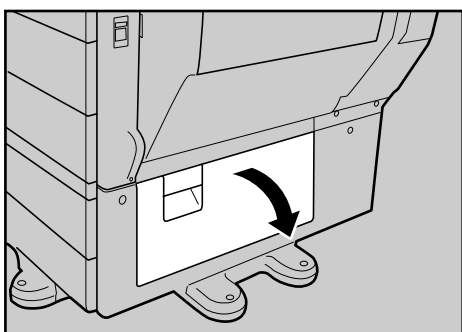
3 4 ビンプリントポストの右カバーを閉めます。

ASZ285S

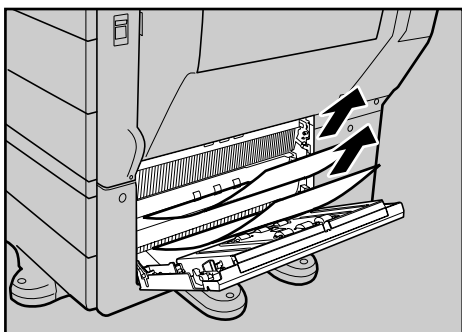
紙づまり（Y）が発生したとき

「%Y 白黒反転部を開け用紙を取り除いてください。」は、給紙部で紙づまりか用紙のミスフィードが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

重要

- 紙づまり（Y）が発生したときは、給紙トレイがロックされて引き出せなくなります。トレイを無理に引き出さないように注意してください。

1 給紙テーブルまたは2000枚給紙テーブルの右側のカバーをゆっくりと開けます。

ASZ216S

2 用紙をゆっくりと引き抜きます。

ASZ217S

3 給紙テーブルまたは2000枚給紙テーブルの右側のカバーをゆっくりと閉めます。

10

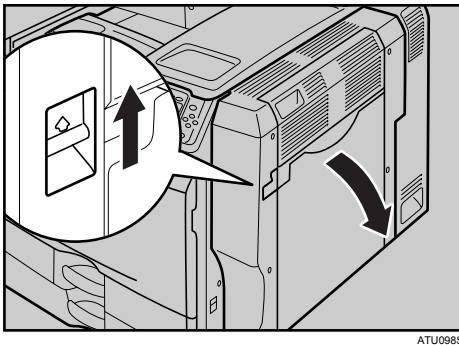
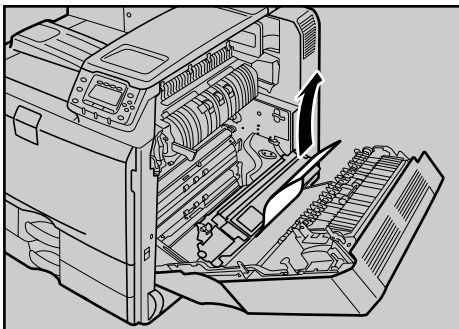
紙づまり（Z）が発生したとき

「Z 両面ユニットを開けて用紙を取り除いてください。」は、両面ユニットの内部で紙づまりが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

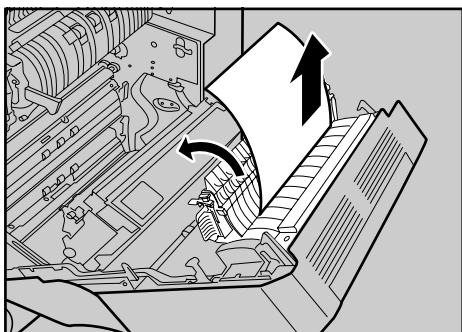
重要

・機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間をおいて、定着ユニットと両面ユニット内部のカバーの温度が十分下がってから取り除いてください。

・紙づまり（Z）が発生したときは、給紙トレイがロックされて引き出せなくなります。トレイを無理に引き出さないように注意してください。

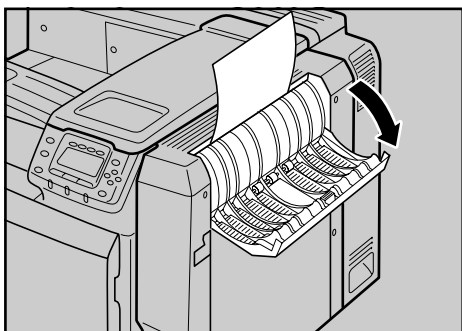
1 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。

ATU098S

2 用紙をゆっくりと引き抜きます。

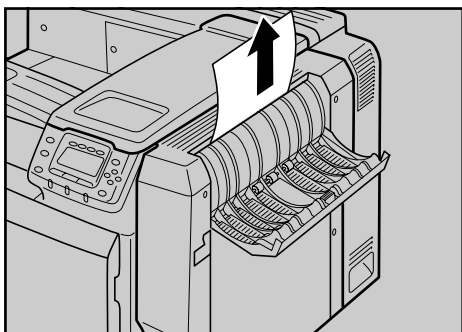
ASZ239S

3 Z ノブを持って用紙搬送カバーを開き、用紙をゆっくりと引き抜きます。

ASZ177S

4 用紙搬送カバーを閉めます。

5 右カバーをゆっくりと閉めます。

6 右上カバーを開きます。

ASZ178S

7 用紙をゆっくりと引き抜きます。

ASZ240S

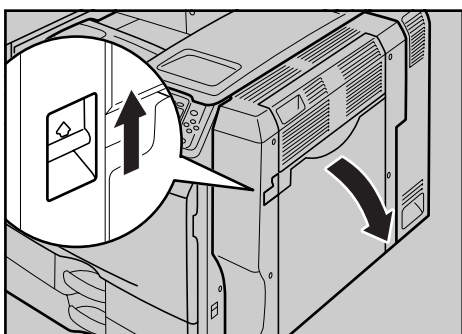
8 右上カバーを閉めます。

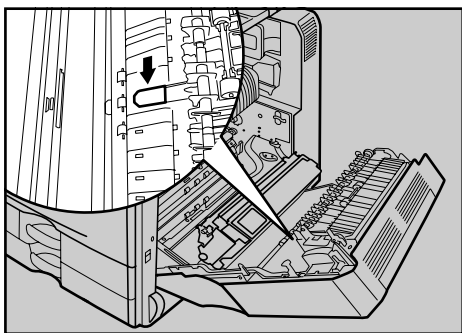
両面印刷をするたびに紙づまりが発生するとき

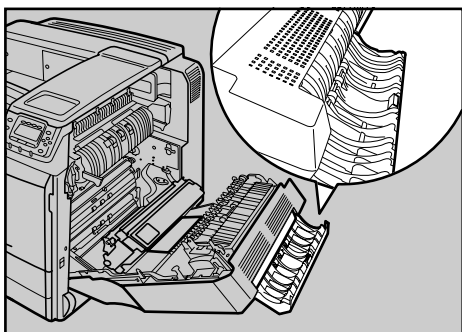
両面印刷をするたびに用紙がつまる場合の対処について説明します。

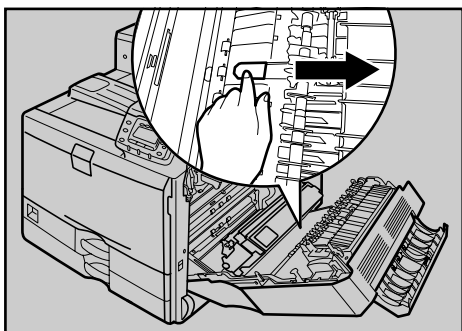
★重要

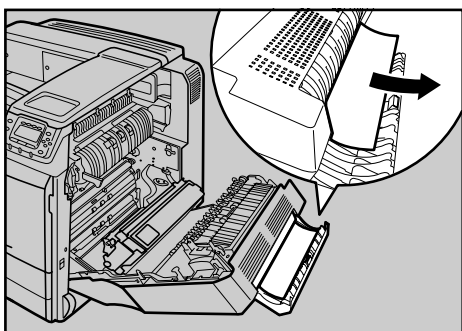
- 機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間をおいて、定着ユニットと両面ユニット内部のカバーの温度が十分下がってから取り除いてください。

1 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。

ATU098S

2 イラストに示した場所に用紙があるか確認します。

ASZ273S

3 用紙があったときは、右上カバーを開きます。

ASZ274S

4 用紙を指で矢印の方向に押し上げます。

ASZ275S

5 右上カバーの部分から出てきた用紙を、ゆっくりと引き抜きます。

ASZ276S

6 右上カバーを閉めます。

7 右カバーをゆっくりと閉めます。

11. 付録

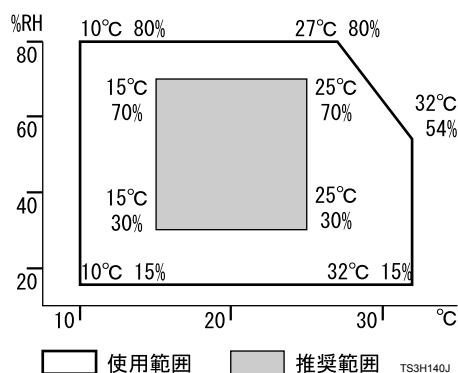
本機の保守・運用について説明します。消耗品やオプションの一覧、本機やオプションの仕様を示します。

保守・運用について

保守や輸送方法についての注意事項です。

使用上のお願い

本機を使用する上での注意事項です。

- 温度や湿度が以下の図で示す範囲に収まる場所に設置してご使用ください。

- 寒い所から暖かい所に移動させたり、温度変化の激しい場所に設置すると、機械内部に結露が生じることがあります。結露が生じた場合は、1 時間以上放置して環境になじませてからご使用ください。
- プリンター内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。物を置いたり、立て掛けたりして排気口や給気口をふさがないようにしてください。
- 前カバーを開けたままにしないでください。
- 印刷中に前カバーや手差しトレイを開けたり、プリンターを移動したりしないでください。
- 印刷中は給紙トレイを引き出さないでください。印刷が停止し、用紙がつまります。
- クリップなどの異物がプリンターの中に入らないようにしてください。
- 印刷中に電源を切ったり、電源ケーブルを抜かないでください。
- 印刷中にプリンターの上で紙を揃えるなど外的ショックを与えないでください。
- 電源を入れたままで 500 枚増設トレイ、1000 枚給紙テーブル、2000 枚給紙テーブル、1000 枚中綴じ／ 3000 枚フィニッシャー、4 ビンプリントポストを取り外さないでください。故障の原因になります。
- 日本国外へ移動する場合は、保守サービスの責任を負いかねますのでご了承ください。
- トナー等の消耗品や部品は、リコー指定の製品により、プリント品質を評価しています。品質維持のため、リコー指定のトナー、消耗品または交換部品をご使用ください。部品の交換はサービス実施店に相談してください。
- 本機は、月間印刷ページ数が 20,000 ページ以下（A4▯の場合）、1 日の通電時間の合計が 8 時間程度の条件で、使用年数を 5 年と想定して設計・製造されています。月間印刷ページ数が 150,000 ページを超えていたり、1 日に合計 8 時間以上電源が入っていたり、総印刷ページ数が 1,200,000 ページを超えたりすると、想定された年数より使用年数が短くなる場合があります。

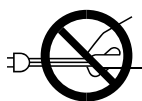
保守契約

- 保守契約とは、お客様本位に考えられた無償保証期間後のサービスシステムです。一定のご予算でプリンターを良好な状態に保ちます。
- 保守契約されると次のようなメリットがあります。
  - 定期点検を行い、品質の維持を図ります。
  - 計画的に経費の運用ができます。
  - 万一故障したときは、迅速で的確なサービスが受けられます。
  - カルテ管理により、適切なサービスが受けられます。
- 保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、本機の製造中止後、7 年間です。したがって、本期間以後は、修理をお引き受けできない場合があります。
- 保守契約を希望される場合は、購入された販売店にご連絡ください。

移動

⚠注意

- プリンター本体は約 95kg あります。
- 機械を移動するときは、両側面の取っ手を 4 人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。

- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

- 本機は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。本機を日本国外に移動させた場合は、保守サービスの責任は負いかねます。また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は各国異なります。これらの規則に違反して、本機および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。
- サービス実施店にご連絡いただくと、安全に輸送できるようにプリンターの措置をします。ただし、梱包と輸送についてはお客様で行ってください。

近くに移動する

重要

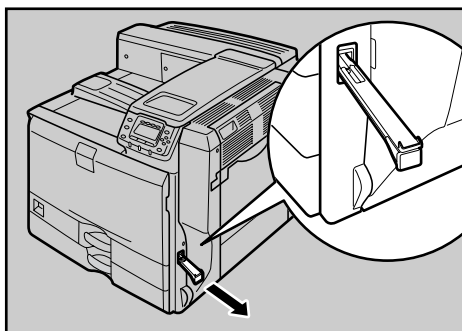
- フィニッシャーなどのオプションが装着されたまま本機を移動するときは、サービス実施店に連絡してください。
- 本機は、水平でがたつきのない場所を選んで設置してください。

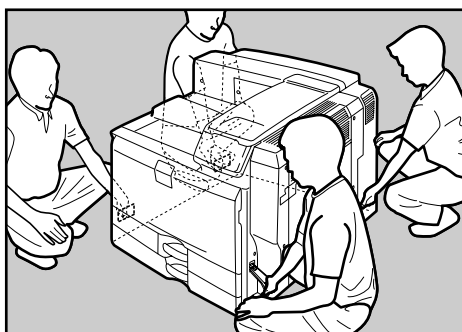
1 **本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

2 **インターフェースケーブルを取り外します。**

3 **本体の外部にオプションを取り付けている場合は取り外します。**

4 **本体の各カバー、手差しトレイがきちんとしまっていることを確認します。**

5 **本体の右側面から、取っ手を引き出します。**

ASZ076S

6 **本体の両側面にある取っ手をつかみ、プリンターを持ち上げます。**

ASZ077S

本体の前後のバランスを保ち、必ず 4 人以上で持ち上げてください。
移動の際は、トナーがこぼれないようにできるだけ水平を保ってください。
机上のプリンターを移動する際は、引きずらないで必ず持ち上げて移動してください。
本体から引き出した取っ手は元の位置に戻してください。

プリンターを輸送する

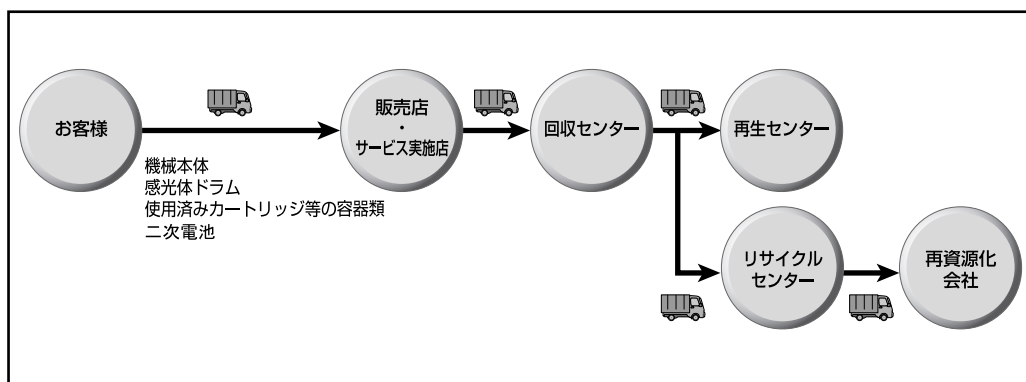
本機を輸送したいときは、販売店またはサービス実施店に相談してください。

廃棄・回収

本機を廃棄したいときは、販売店またはサービス実施店にご相談ください。相談先が不明の場合は、お客様相談センターへお問い合わせください。個人のお客様がご自身で廃棄される場合、本機は一般廃棄物に該当しますので、お住まいの地域を直轄する自治体にご確認ください。

使用済み製品の回収とリサイクルについて

リコーは環境への負荷を低減するため、ご使用いただいた製品の回収・リサイクルを積極的に行っております。回収した製品の部品などは再使用または再資源化し、有効に活用しております。
本製品のご使用後の廃棄などのお取り扱いに関しては、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。(回収費は有償となります。)
リコーの環境保全活動にご協力くださいますようお願いいたします。

♦ 使用済み製品の回収の流れ

♦ 二次電池について

本機は二次電池を使用しています。二次電池は機械本体と一緒に回収しています。

♦ 物質エミッションについて

粉塵、オゾン、スチレンの放散については、エコマーク No.122「プリンタ Version2」の物質エミッ ションの放散に関する認定基準を満たしています。(トナーは本製品用に推奨しております IPSiO SP トナー ブラック タイプ C810 を使用し、白黒複写を行った場合について、試験方法:JBMS-66 の付録 3〜5 に基づき試験を実施しました。)

再生紙

本機で使用できる再生紙は、以下のとおりです。

- マイリサイクルペーパー 100(古紙配合率 100%白色度 70%)
- マイリサイクルペーパー 100W(古紙配合率 100%白色度 80%)
- マイリサイクルペーパー FC(古紙配合率 100%白色度 83%)

消耗品一覧

トナー

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数
IPSiO SP トナー ブラック C810 IPSiO SP トナー ブラック C810H	635016 635008	1 個	約 10,000 ページ 約 20,000 ページ
IPSiO SP トナー イエロー C810 IPSiO SP トナー イエロー C810H	635017 635009	1 個	約 8,000 ページ 約 15,000 ページ
IPSiO SP トナー マゼンタ C810 IPSiO SP トナー マゼンタ C810H	635018 635010	1 個	約 8,000 ページ 約 15,000 ページ
IPSiO SP トナー シアン C810 IPSiO SP トナー シアン C810H	635019 635011	1 個	約 8,000 ページ 約 15,000 ページ

補足

- 「印刷可能ページ数」は、A4▯ 5% チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。トナーは使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。
- 本機に同梱されているトナーの印刷可能ページ数は、ブラックが約 10,000 枚、カラーが約 8,000 ページです。早めにトナーをお求めくださることをお勧めします。
- トナー（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。

感光体ドラムユニット

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数
IPSiO SP 感光体ドラムユニット カラー C810	515264	1 セット	約 40,000 ページ
IPSiO SP 感光体ドラムユニット ブラック C810	515265	1 個	約 40,000 ページ

補足

- 「印刷可能ページ数」は、A4▯ 5% チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。感光体ドラムユニットは使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。
- 交換時期を過ぎると、印刷品質を保証できません。早めにご購入いただくか、買い置きすることをおすすめします。
- 感光体ドラムユニット（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。

廃トナーボトル

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数
IPSiO SP 廃トナーボトル C810	515266	1 個	約 40,000 ページ

補足

- 「印刷可能ページ数」は、A4▢ 5% チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。
- 廃トナーボトル（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。

ステープラーの針

名称	商品コード	容量	販売単位
リコー PPC ステープラー針タイプ K	317284	5,000 針 / 個	1 箱 （ステープラー針 3 個）
リコーPPCステープラーカートリッジタイプ 5	315874	5,000 針 / 個	1 箱 （カートリッジ：1 個）

用紙

種類	商品名	サイズ	販売単位
普通紙	リコピー PPC 用紙 タイプ 6200	A4、A5、A6、B5、レター、リーガル	1 ケース（250 枚×10 パック）
	リコピー PPC 用紙 タイプ 6000	A4、B5	1 ケース（500 枚×5 パック）
カラー紙	リコピー PPC 用紙 タイプ CP（ピンク） タイプ CB（ブルー） タイプ CY（イエロー） タイプ CG（グリーン）	A4、B5	1 ケース（250 枚×10 パック）
第二原図用紙	リコピー PPC 用紙 タイプ TA	A4、B5	1 ケース（200 枚×10 パック）
再生紙	リサイクルペーパー マイリサイクルペーパー 100	A4、B5	1 ケース（500 枚×5 パック）
ラベル紙	リコピー PPC 用紙 タイプ SA	A4	1 パック（100 枚入り）
OHP フィルム	3M CG3700	A4	1 パック（50 枚入り）

関連商品一覧

外部オプション

♦ 500 枚増設トレイ C810（商品コード：515203）
550 枚の用紙をセットできる増設用の給紙トレイユニットです。標準装備の給紙トレイ（550 枚×2 段）、手差しトレイ（100 枚）と合わせると、最大 1,750 枚の用紙を同時にセットできます。

♦ 1000 枚給紙テーブル C810（商品コード：515204）
1,100 枚（550 枚×2 段）の用紙をセットできる増設用の給紙トレイユニットです。標準装備の給紙トレイ（550 枚×2 段）、手差しトレイ（100 枚）、500 枚増設トレイ（550 枚）と合わせると、最大 2,850 枚の用紙を同時にセットできます。

♦ 2000 枚給紙テーブル C810（商品コード：515205）
2,000 枚の用紙をセットできる増設用の給紙トレイユニットです。標準装備の給紙トレイ（550 枚×2 段）、手差しトレイ（100 枚）と合わせると、最大 3,200 枚の用紙を同時にセットできます。

♦ 小サイズ用紙対応カセット C810（商品コード：515206）
標準装備のトレイ［トレイ 2］、または 500 枚増設トレイ、1000 枚給紙テーブルのトレイと入れ替えて使用します。郵便ハガキなど、小さなサイズの用紙に印刷できるようになります。

♦ 専用テーブル C810（商品コード：515207）
本体の底部に取り付けるキャスター付きの土台で、用紙などを収納することができます。

♦ 専用キャスター C810（商品コード：515208）
本体の底部に取り付けるキャスター付きの土台です。

♦ 排紙中継ユニット C810（商品コード：515210）
フィニッシャーと本体排紙トレイへの排紙先を仕分けるユニットです。1000 枚中綴じフィニッシャーまたは 3000 枚フィニッシャーを取り付けるときに必要なユニットです。

♦ 1000 枚中綴じフィニッシャー C810（商品コード：515211）
シフトソートなどの仕分け印刷、ステープルや中綴じの仕上げが可能になります。また、ジョブごとに排紙トレイがシフトする、ジョブ仕分け機能にも対応しています。排紙量は最大 1,000 枚です。

♦ 1000 枚中綴じフィニッシャー用 2 穴パンチユニット C810（商品コード：515233）
1000 枚中綴じフィニッシャーを使用して、2 穴パンチの仕上げが可能になります。

♦ 3000 枚フィニッシャー C810（商品コード：515234）
シフトソートなどの仕分け印刷、ステープルや 2 穴パンチの仕上げが可能になります。また、ジョブごとに排紙トレイがシフトする、ジョブ仕分け機能にも対応しています。排紙量は最大 3,000 枚です。

♦ 4 ビンプリントポスト C810（商品コード：515232）
個人あるいは部単位で排紙先を指定することが可能になり、印刷ジョブの混在を防ぐことができます。排紙中継ユニット（250 枚）、3000 枚フィニッシャー（3,000 枚）と 4 ビンプリントポスト（各ビン125枚×4）を合わせると、最大3,750枚の排紙が可能になります。

SDRAM モジュール

SDRAM モジュールを増設することによって、大きなサイズの用紙に高解像度で印刷できるようになります。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「メモリー容量と用紙サイズ」を参照してください。

◆ **SDRAM モジュール VI　128MB（商品コード：515167）**
IPSiO SP C810 用のオプションです。メモリー容量は 128MB です。

◆ **SDRAM モジュール VI　256MB（商品コード：515168）**
IPSiO SP C810 用のオプションです。メモリー容量は 256MB です。

◆ **SDRAM モジュール VII　128MB（商品コード：515258）**
IPSiO SP C811 用のオプションです。メモリー容量は 128MB です。

◆ **SDRAM モジュール VII　256MB（商品コード：515259）**
IPSiO SP C811 用のオプションです。メモリー容量は 256MB です。

拡張エミュレーションカード

◆ **IPSiO PS3 カード タイプ C810（商品コード：515216）**
IPSiO SP C810 用のオプションです。本機を日本語ポストスクリプトレベル 3 プリンターとして使用できるようにします。Windows 環境以外にも Mac OS、UNIX から印刷できるようにします。
IPSiO PDF ダイレクトプリントカードの機能が含まれています。

◆ **IPSiO PS3 カード タイプ C811（商品コード：515260）**
IPSiO SP C811 用のオプションです。本機を日本語ポストスクリプトレベル 3 プリンターとして使用できるようにします。Windows 環境以外にも Mac OS、UNIX から印刷できるようにします。
IPSiO PDF ダイレクトプリントカードの機能が含まれています。

◆ **IPSiO マルチエミュレーションカード タイプ C810（商品コード：515217）**
IPSiO SP C810 用のオプションです。RPDL、R98、R16、R55、RTIFF、RP-GL/2 が含まれたマルチエミュレーションカードです。

◆ **IPSiO マルチエミュレーションカード タイプ C811（商品コード：515261）**
IPSiO SP C811 用のオプションです。RPDL、R98、R16、R55、RTIFF、RP-GL/2 が含まれたマルチエミュレーションカードです。

◆ **IPSiO PDF ダイレクトプリントカード タイプ C810（商品コード：515218）**
IPSiO SP C810 用のオプションです。PDF ダイレクトプリントが可能になります。

◆ **IPSiO PDF ダイレクトプリントカード タイプ C811（商品コード：515262）**
IPSiO SP C811 用のオプションです。PDF ダイレクトプリントが可能になります。

◆ **BMLinkS カード タイプ F（商品コード：515158）**
IPSiO SP C810 用のオプションです。本機を BMLinkS 対応プリンターにできます。

◆ **BMLinkS カード タイプ G（商品コード：515221）**
IPSiO SP C811 用のオプションです。本機を BMLinkS 対応プリンターにできます。

◆ **デジタルカメラ接続カード　タイプ B（商品コード：515159）**
IPSiO SP C810 用のオプションです。PictBridge 対応デジタルカメラからのダイレクトプリントが可能になります。

◆ **デジタルカメラ接続カード　タイプ C（商品コード：515263）**
IPSiO SP C811 用のオプションです。PictBridge 対応デジタルカメラからのダイレクトプリントが可能になります。

拡張ボード

◆ **1Giga イーサネットボード タイプ B（商品コード：515146）**
1000Mbps（1Gbit/sec）という高速なネットワーク環境に接続して印刷することができます。1000BASE-T、100BASE-TX、10BASE-T のインターフェースに対応しています。

◆ **拡張 USB ホスト I/F ボード タイプ 2（商品コード：515148）**
シリーズ A の USB コネクターを 2 ポート備えた拡張ボードです。

◆ **拡張無線 LAN ボード タイプ I（商品コード：515220）**
IEEE 802.11b インターフェース搭載のパソコンあるいはアクセスポイントと接続して、印刷することができます。

◆ **ワイヤレスインターフェースボード タイプ BT7（商品コード：515147）**
Bluetooth インターフェースを拡張するボードです。Bluetooth V1.1 規格の SPP、HCRP、BIP に対応しています。BIP で接続するには、本機に PostScript 3 を含む拡張エミュレーションカードが装着されている必要があります。

◆ **拡張 1284 ボード タイプ A（商品コード：509397）**
パラレル接続を拡張するボードです。

◆ **アカウント拡張モジュール タイプ G（商品コード：515166）**
統計情報として、ユーザーコード、印刷枚数合計、カラー印刷枚数合計、白黒印刷枚数合計などのデータを蓄積するモジュールです。

拡張 HDD

◆ **拡張 HDD タイプ H（商品コード：515215）**
IPSiO SP C810 用の拡張 HDD です。フォントやフォームの登録、ソート出力、試し印刷、機密印刷などの応用的な機能を利用できます。

セキュリティカード

◆ **IPSiO セキュリティーカード タイプ A（商品コード：515154）**
IPSiO SP C810 用のオプションです。HDD に残っているデータの上書き消去が可能になります。

◆ **IPSiO セキュリティーカード タイプ B（商品コード：515222）**
IPSiO SP C811 用のオプションです。HDD に残っているデータの上書き消去が可能になります。

保存用カード

♦ IPSiO 保存用カード タイプ A（商品コード：515219）
IPSiO SP C810 用のオプションです。暗号化通信が可能になります。

インターフェースケーブル

♦ LP インターフェースケーブル　タイプ 1B（商品コード：307273）
NEC PC-9800 シリーズ　双方向通信対応　2.5m

♦ LP インターフェースケーブル　タイプ 4B（商品コード：307274）
IBM PS/V シリーズ、各社 DOS/V 機、PC98-NX シリーズ　双方向通信対応　2.5m

♦ LP インターフェースケーブル　タイプ 4S（商品コード：307470）
IBM PS/V シリーズ、各社 DOS/V 機、PC98-NX シリーズ　双方向通信対応　1.5m

♦ USB2.0 プリンターケーブル　（商品コード：509600）
USB プリンターケーブル　2.5m

仕様

本体

◆ IPSiO SP C810

項目	内容
現像方式	レーザービーム走査＋乾式 2 成分電子写真方式（クラス 1 レーザ機器）
レーザー規格	レーザークラス 1
ファーストプリント	モノクロ：8.5 秒以下 *1 （A4：本体給紙トレイから給紙した場合） カラー：10 秒以下 *1 （A4：本体給紙トレイから給紙した場合） *1 本機がしばらく使われていない状態の場合、1 ページ目の印刷に多少時間がかかる場合があります。
連続プリント速度	モノクロ：32 ページ / 分（A4） カラー：32 ページ / 分（A4）
解像度	9,600× 600 dpi 相当、2,400× 600 dpi 相当、600× 600 dpi
用紙サイズ	本体給紙トレイ［トレイ 1］： ・定型サイズ：A4 本体給紙トレイ［トレイ 2］： ・定型サイズ：A3、B4、A4、B5、A5、Letter、11× 17、Legal ・不定形サイズ：幅 182〜297 mm、長さ 148〜432 mm 手差しトレイ（マルチ）： ・定型サイズ：A3、B4、A4、B5、A5、B6、郵便ハガキ、12× 18、A6、往復ハガキ ・不定形サイズ：幅 90〜305mm、長さ 148〜1260mm ※長尺紙は給紙方向に対して長さ 1260mm まで印刷できますが、推奨する印刷範囲は 432mm までです。詳しくは、P.131 「印刷範囲」を参照してください。
用紙種類	普通紙 再生紙 カラー紙 第二原図用紙 ラベル紙 OHP フィルム 郵便ハガキ 封筒 厚紙
給紙量	本体給紙トレイ：550 枚×2 段（リコピー PPC 用紙 タイプ 6200） 手差しトレイ（マルチ）：100 枚（リコピー PPC 用紙 タイプ 6200）

項目	内容
最大給紙量	3,200 枚（2000 枚給紙テーブル装着時）
排紙量	500 枚（リコピー PPC 用紙 タイプ 6200）
排紙方法	裏面排紙
両面印刷	標準対応
電源	100 V、15 A 以上、50/60 Hz
消費電力	動作時：1440 W 以下 省エネモード時：5.8 W 完全に電力消費をなくすためには、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
ウォーミングアップ時間	電源投入時：29 秒以下 *1 省エネモード時：29 秒以下 *1 画像調整により、1、2 分かかる場合があります。
形式	デスクトップタイプ
外形寸法（幅×奥×高さ）	670 × 670× 640 mm
質量	約 95 k g
音圧	待機時：37 dB（A）以下 稼動時（本機のみ）：62dB（A）以下
CPU	RM7035C-600 MHz
メモリー	標準：256 M バイト 最大：512 M バイト
HDD	40 GB（オプション）
インターフェース	本体標準 ・イーサネット 10BASE-T/100BASE-TX データ転送速度：10 Mbps、100 Mbps 対応プロトコル：TCP/IP、IPX/SPX、AppleTalk ・USB 2.0 対応 OS：Windows Me/2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2、MacOS 9.2.2、MacOS 10.3.3 以降 データ転送速度：480Mbps、12Mbps 通信方式：USB2.0 規格に対応 接続方式：USB2.0 規格に対応したデバイス オプション ・Gigabit Ethernet 1000BASE-T ・IEEE 1284 準拠 双方向パラレル ・IEEE 802.11b ・Bluetooth ・USB ホストインターフェース
ページ記述言語	RPCS、PostScript 3（オプション）、RPDL（オプション）

項目	内容
エミュレーション	R98（NEC PC-PR201H）、R16（EPSON-ESC/P）、R55（IBM5577）、RP-GL/2、RTIFF、PDF、BMLinkS、PictBridge
搭載フォント	アウトライン：明朝 L、明朝 L プロポーショナル、ゴシック B、ゴシック B プロポーショナル、Courier10、Prestige Elite12、Letter Gothic15、BoldFace PS、Courier 4 書体、Arial 4 書体、TimesNewRoman 4 書体、Wingdings、Century、Symbol ポストスクリプト：平成 2 書体（平成明朝 W3、平成角ゴシック W5）、欧文 136 書体 ビットマップ：Courier10、Prestige Elite12、Letter Gothic15、BoldFace PS、バーコード（JAN（標準）、JAN（短縮）、2of5（Matrix）、2of5（ITF）、CODE39、NW-7） その他：OCR-B、漢字ストローク

♦ IPSiO SP C811

項目	内容
現像方式	レーザービーム走査＋乾式 2 成分電子写真方式（クラス 1 レーザ機器）
レーザー規格	レーザークラス 1
ファーストプリント	モノクロ：8 秒以下 *1 （A4：本体給紙トレイから給紙した場合） カラー：9 秒以下 *1 （A4：本体給紙トレイから給紙した場合） *1 本機がしばらく使われていない状態の場合、1 ページ目の印刷に多少時間がかかる場合があります。
連続プリント速度	モノクロ：40 ページ / 分（A4） カラー：40 ページ / 分（A4）
解像度	9,600× 600 dpi 相当、2,400× 600 dpi 相当、600× 600 dpi
用紙サイズ	本体給紙トレイ［トレイ 1］： ・定型サイズ：A4 本体給紙トレイ［トレイ 2］： ・定型サイズ：A3、B4、A4、B5、A5、Letter、11× 17、Legal ・不定形サイズ：幅 182〜297 mm、長さ 148〜432 mm 手差しトレイ（マルチ）： ・定型サイズ：A3、B4、A4、B5、A5、B6、郵便ハガキ、12× 18、A6、往復ハガキ ・不定形サイズ：幅 90〜305mm、長さ 148〜1260mm ※長尺紙は給紙方向に対して長さ 1260mm まで印刷できますが、推奨する印刷範囲は 432mm までです。詳しくは、P.131 「印刷範囲」を参照してください。
用紙種類	普通紙 再生紙 カラー紙 第二原図用紙 ラベル紙 OHP フィルム 郵便ハガキ 封筒 厚紙
給紙量	本体給紙トレイ：550 枚× 2 段（リコピー PPC 用紙 タイプ 6200） 手差しトレイ（マルチ）：100 枚（リコピー PPC 用紙 タイプ 6200）
最大給紙量	3,200 枚（2000 枚給紙テーブル装着時）
排紙量	500 枚（リコピー PPC 用紙 タイプ 6200）
排紙方法	裏面排紙
両面印刷	標準対応
電源	100 V、15 A 以上、50/60 Hz

項目	内容
消費電力	動作時：1440 W 以下 省エネモード時：19.3 W 完全に電力消費をなくすためには、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
ウォーミングアップ時間	電源投入時：29 秒以下 *1 省エネモード時：29 秒以下 *1 画像調整により、1、2 分かかる場合があります。
形式	デスクトップタイプ
外形寸法（幅×奥×高さ）	670 × 670× 640 mm
質量	約 95kｇ
音圧	待機時：39 dB（A）以下 稼動時（本機のみ）：62 dB（A）以下
CPU	Celeron-866MHz
メモリー	標準：256M バイト 最大：512M バイト
HDD	40GB
インターフェース	本体標準 ・イーサネット 10BASE-T/100BASE-TX データ転送速度：10Mbps、100Mbps 対応プロトコル：TCP/IP、IPX/SPX、AppleTalk ・USB 2.0 対応 OS：Windows Me/2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2、MacOS 9.2.2、MacOS 10.3.3 以降 データ転送速度：480Mbps、12Mbps 通信方式：USB2.0 規格に対応 接続方式：USB2.0 規格に対応したデバイス オプション ・Gigabit Ethernet 1000BASE-T ・IEEE 1284 準拠 双方向パラレル ・IEEE 802.11b ・Bluetooth ・USB ホストインターフェース
ページ記述言語	RPCS、PostScript 3（オプション）、RPDL（オプション）
エミュレーション	R98（NEC PC-PR201H）、R16（EPSON-ESC/P）、R55（IBM5577）、RP-GL/2、RTIFF、PDF、BMLinkS、PictBridge

項目	内容
搭載フォント	アウトライン：明朝 L、明朝 L プロポーショナル、ゴシック B、ゴシック B プロポーショナル、Courier10、Prestige Elite12、Letter Gothic15、BoldFace PS、Courier 4 書体、Arial 4 書体、TimesNewRoman 4 書体、Wingdings、Century、Symbol ポストスクリプト：平成 2 書体（平成明朝 W3、平成角ゴシック W5）、欧文 136 書体 ビットマップ：Courier10、Prestige Elite12、Letter Gothic15、BoldFace PS、バーコード（JAN（標準）、JAN（短縮）、2of5（Matrix）、2of5（ITF）、CODE39、NW-7） その他：OCR-B、漢字ストローク

補足

- 本製品は JIS C6802（IEC 60825-1）「レーザー製品の安全基準」に基づき、“ クラス 1 レーザー製品 ” に該当します。
- USB 2.0 インターフェースを使って本機を接続する場合、USB 2.0 に対応したパソコンとケーブルが必要です。
- USB インターフェース（標準）を使用する場合、お使いの OS が Windows Me の場合は「USB 印刷サポートドライバー」をインストールしてください。Windows Me のサポート速度は USB1.1 相当です。
- Macintosh では本機標準の USB ポートのみ対応しています。MacOS 9.2.2 のサポート速度は USB1.1 相当です。

電波障害について

他のエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- テレビやラジオなどからできるだけ離す。
- テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える。
- コンセントを別にする。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

高調波電流規格　JIS C61000-3-2 適合品

※無線 LAN ／ Bluetooth ご使用の場合
本無線製品は 2.4GHz 帯を使用しております。電子レンジ等同じ周波数帯域を使用する産業、科学、医療用機器が近くで運用されていないことをご確認ください。万一干渉した場合、通信状態が不安定になる可能性があります。
ご使用の際は周囲に干渉の起こる機器が存在しないことをご確認ください。

500 枚増設トレイ C810 ／ 1000 枚給紙テーブル C810

項目	内容
収容できる用紙のサイズ	A3▭、B4▭、A4▯▭、B5▯▭、A5▯、Letter▯▭、11× 17▭、Legal▭ 不定形サイズ：幅 182〜297 mm、長さ 148〜432 mm
給紙量	500 枚増設トレイ：550 枚（80 g/m^2、68.8 kg 紙使用時） 1000 枚給紙テーブル：1100 枚（550 枚× 2 段、80 g/m^2、68.8 kg 紙使用時）
外形寸法（幅×奥×高さ）	500 枚増設トレイ：580 × 620 × 120 mm（本体取付時） 1000 枚給紙テーブル：580 × 620 × 260 mm（本体取付時）
質量	500 枚増設トレイ：15 kg 以下 1000 枚給紙テーブル：25 kg 以下
最大消費電力	50 W 以下

2000 枚給紙テーブル C810

項目	内容
収容できる用紙のサイズ	A4▯、Letter▯ ※ Letter▯の用紙をセットするときは、サービス実施店に連絡してください。
給紙量	2000 枚（80 g/m^2、68.8 kg 紙使用時）
外形寸法（幅×奥×高さ）	580× 620× 260 mm
質量	25 kg 以下
最大消費電力	50 W 以下

1000 枚中綴じフィニッシャー C810

項目	内容
フィニッシャー・上トレイ	・収容可能サイズ： 12× 18▭、A3▭、B4▭、A4▯▭、B5▯▭、A5▯▭、B6▭、A6▭、11× 17▭、Legal▭、Letter▯▭、$5^{1}/_{2}$× $8^{1}/_{2}$▯▭、不定形サイズ：幅 90〜305 mm、長さ 148〜460 mm ・収容可能枚数： 100 枚：A4▯▭、B5▯▭、A5▯▭、B6▭、A6▭、Letter▯▭、$5^{1}/_{2}$× $8^{1}/_{2}$▯▭ 50 枚：12× 18▭、A3▭、B4▭、11× 17▭、Legal▭ ・用紙紙厚 52〜105 g/m^2 （45〜90 kg）
フィニッシャー・シフトトレイ	・収容可能サイズ： ステープルあり：12× 18▭、A3▭、B4▭、A4▯▭、B5▯▭、11× 17▭、Legal▭、Letter▯▭ ステープルなし：12× 18▭、A3▭、B4▭、A4▯▭、B5▯▭、A5▯▭、B6▭、A6▭、郵便ハガキ▭、往復ハガキ▯▭、11× 17▭、Legal▭、Letter▯▭、$5^{1}/_{2}$× $8^{1}/_{2}$▯▭、不定形サイズ：幅 90〜305 mm、長さ 148〜460 mm ・収容可能枚数： 1000 枚：A4▯▭、B5▯▭、A5▯▭、B6▭、A6▭、郵便ハガキ▭、往復ハガキ▯▭、Letter▯▭、$5^{1}/_{2}$× $8^{1}/_{2}$▭ 500 枚：12× 18▭、A3▭、B4▭、11× 17▭、Legal▭ ・用紙紙厚 52〜250 g/m^2 （45〜220 kg）
フィニッシャー・中綴じトレイ	・収容可能サイズ： A3▭、B4▭、A4▭、B5▭、11× 17▭、Legal▭、Letter▭ ・収容可能部数： 5 枚以下：20 部 10 枚以下：10 部
ステープル	・可能サイズ： A3▭、B4▭、A4▯▭、B5▯▭、11× 17▭、Legal▭、Letter▯▭ ・可能枚数： 2〜50 枚：A4▯▭、B5▯▭、Letter▯▭ 2〜30 枚：A3▭、B4▭、11× 17▭、Legal▭ ・用紙紙厚 64〜90 g/m^2 （55〜77 kg） ・ステープル位置 奥、手前、2 箇所

11

項目	内容
パンチ（1000 枚中綴じフィニッシャー用 2 穴パンチユニット装着時）	・可能サイズ： A3□、B4□、A4□□、B5□□、A5□、11× 17□、Legal□、Letter□□、$5^1/_2$× $8^1/_2$□□ ・用紙紙厚 52〜163 g/m^2 （45〜135 kg） ・位置 2 穴
中綴じ	・可能サイズ： A3□、B4□、A4□、B5□、11× 17□、Legal□、Letter□ ・可能枚数 10 枚 ・用紙紙厚 64〜90 g/m^2 （55〜77 kg）
最大消費電力	約 60 W（電源は本体から供給）
外形寸法（幅×奥×高さ）	535 × 600 × 930 mm
質量	約 48 kg（1000 枚中綴じフィニッシャー用 2 穴パンチユニット非装着時）

用紙枚数は、リコピー PPC 用紙タイプ 6200 使用時のものです。

3000 枚フィニッシャー C810

項目	内容
フィニッシャー・上トレイ	• 収容可能サイズ： 12× 18▭、A3▭、B4▭、A4▯▭、B5▯▭、A5▯▭、B6▭、A6▭、郵便ハガキ▭、往復ハガキ▯▭、11× 17▭、Legal▭、Letter▯▭、$5^{1}/_{2}$× $8^{1}/_{2}$▭、不定形サイズ：幅 100〜305 mm、長さ 148〜600 mm • 収容可能枚数： 250 枚：A4▯▭、B5▯▭、A5▯▭、B6▭、A6▭、郵便ハガキ▭、往復ハガキ▯▭、Letter▯▭、$5^{1}/_{2}$× $8^{1}/_{2}$▭ 50 枚：12× 18▭、A3▭、B4▭、11× 17▭、Legal▭ • 用紙紙厚 52〜163 g/m^2 （45〜135 kg）
フィニッシャー・シフトトレイ	• 収容可能サイズ： ステープルあり：A3▭、B4▭、A4▯▭、B5▯▭、11× 17▭、Legal▭、Letter▯▭ ステープルなし：12 × 18▭、A3▭、B4▭、A4▯▭、B5▯▭、A5▯▭、B6▭、A6▭、郵便ハガキ▭、往復ハガキ▯▭、11× 17▭、Legal▭、Letter▯▭、$5^{1}/_{2}$× $8^{1}/_{2}$▭、不定形サイズ：幅 100〜305 mm、長さ 148〜600 mm • 収容可能枚数： 3000 枚：A4▯、Letter▯ 500 枚：A5▯ 100 枚：A5▭、B6▭、A6▭、$5^{1}/_{2}$× $8^{1}/_{2}$▭ 1500 枚：12× 18▭、A3▭、A4▭、B4▭、B5▯▭、11× 17▭、Legal▭、Letter▭ • 用紙紙厚 52〜256 g/m^2 （45〜220 kg）
ステープル	• 可能サイズ： A3▭、B4▭、A4▯▭、B5▯▭、11× 17▭、Legal▭、Letter▯▭ • 可能枚数： 2〜50 枚：A4▯▭、B5▯▭、Letter▯▭ 2〜30 枚：A3▭、B4▭、11× 17▭、Legal▭ • 用紙紙厚 64〜90 g/m^2 （55〜77 kg） • ステープル位置 奥、手前、奥斜め、2 箇所
パンチ	• 可能サイズ： A3▭、B4▭、A4▯▭、B5▯▭、A5▯、11× 17▭、Legal▭、Letter▯▭、不定形サイズ：幅 182〜297 mm、長さ 148〜432 mm • 用紙紙厚 52〜163 g/m^2 （45〜135 kg） • 位置 2 穴
最大消費電力	約 96 W（電源は本体から供給）

11

項目	内容
外形寸法（幅×奥×高さ）	657 × 613 × 960 mm
質量	約 56 kg

用紙枚数は、リコピー PPC 用紙タイプ 6200 使用時のものです。

4 ビンプリントポスト C810

項目	内容
4 ビンプリントポスト・プリントポストトレイ 1〜4	・収容可能サイズ： A3▭、B4▭、A4▯▭、B5▯▭、A5▯▭、B6▭、A6▭、1 1 × 17▭、Legal▭、Letter▯▭、5$^{1}/_{2}$× 8$^{1}/_{2}$▯▭ ・収容可能枚数：500 枚（1 排紙ビン当たり 125 枚、80 g/m^2、69 kg 紙使用時）
最大消費電力	約 17 W 以下（電源は本体から供給）
外形寸法（幅×奥×高さ）	440 × 475 × 370 mm
質量	約 7 kg

1Giga イーサネットボード タイプ B

項目	内容
インターフェース	イーサネット（10BASE-T、100BASE-TX、1000BASE-T） USB 2.0
データ転送速度	イーサネット：10 Mbps、100 Mbps、1000 Mbps USB：480 Mbps、12 Mbps
対応プロトコル	TCP/IP、IPX/SPX、AppleTalk
ケーブルの長さ	イーサネット：100 m USB：5 m

補足

- USB インターフェースは Windows Me/2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2、MacOS 9.2.2、MacOS 10.3.3 以降に対応しています。
- Windows Me の場合、「USB 印刷サポートドライバー」をインストールしてください。Windows Me のサポート速度は USB1.1 相当です。
- Macintosh では本機標準の USB ポートのみ対応しています。MacOS 9.2.2 のサポート速度は USB1.1 相当です。

拡張 USB ホスト I/F ボード タイプ 2

項目	内容
インターフェース	USB1.1 ホストインターフェース　A タイプ
データ転送速度	12 Mbps
ケーブルの長さ	2.5 m

拡張無線 LAN ボード タイプ I

項目	内容
適合規格	IEEE 802.11 b 準拠
対応プロトコル	TCP/IP、IPX/SPX、AppleTalk
伝送方式	直接拡散型スペクトラム拡散（DS-SS）方式単信（半二重）
データ転送速度	1 Mbps、2 Mbps、5.5 Mbps、11 Mbps
周波数範囲	2400〜2497 MHz （14 ch）
セキュリティ	WPA-PSK（TKIP/AES）、WEP（64/128bit）
動作モード	アドホック（802.11 アドホック、アドホック）、インフラストラクチャー

※無線 LAN に記載されているマークについて

ATT022S

- 2.4：2.4GHz 帯を使用する無線設備を示す
- DS：DS-SS 方式を示す
- 4：想定される干渉距離が 40m 以下であることを示す
- ■■■：全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

補足

- 拡張無線 LAN ボード（オプション）は、付属の無線 LAN カード以外での動作は保証しません。

ワイヤレスインターフェースボード タイプ BT7

項目	内容
対応プロファイル	SPP（Serial Port Profile） HCRP（Hardcopy Cable Replacement Profile） BIP（Basic Imaging Profile）
周波数範囲	2GHz ISM 無線周波数帯
データ転送速度	732 kbps
最大電送距離	10 m

補足

- 「データ転送速度」は、通信機器の距離や障害物、電波状況、ご使用の Bluetooth アダプターなどにより、調整されます。

拡張 1284 ボード タイプ A

項目	内容
対応 OS	Windows 95/98/Me、Windows 2000/XP/Vista、 Windows Server 2003/2003 R2、Windows NT 4.0
通信方式	IEEE 1284 規格に対応
接続方式	IEEE 1284 規格に対応したデバイス

索引

アルファベット索引

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

や行

ら行

わ行